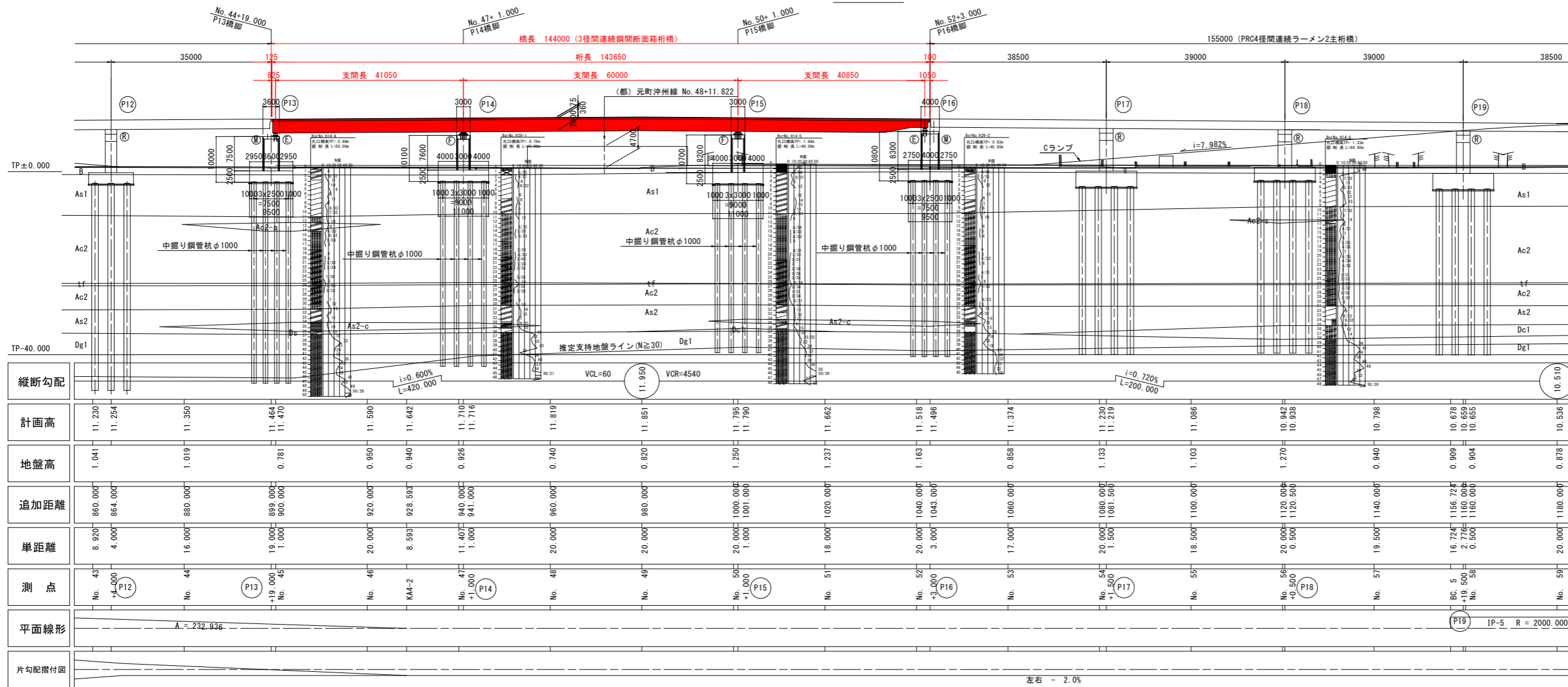


- 図 面 目 次 -

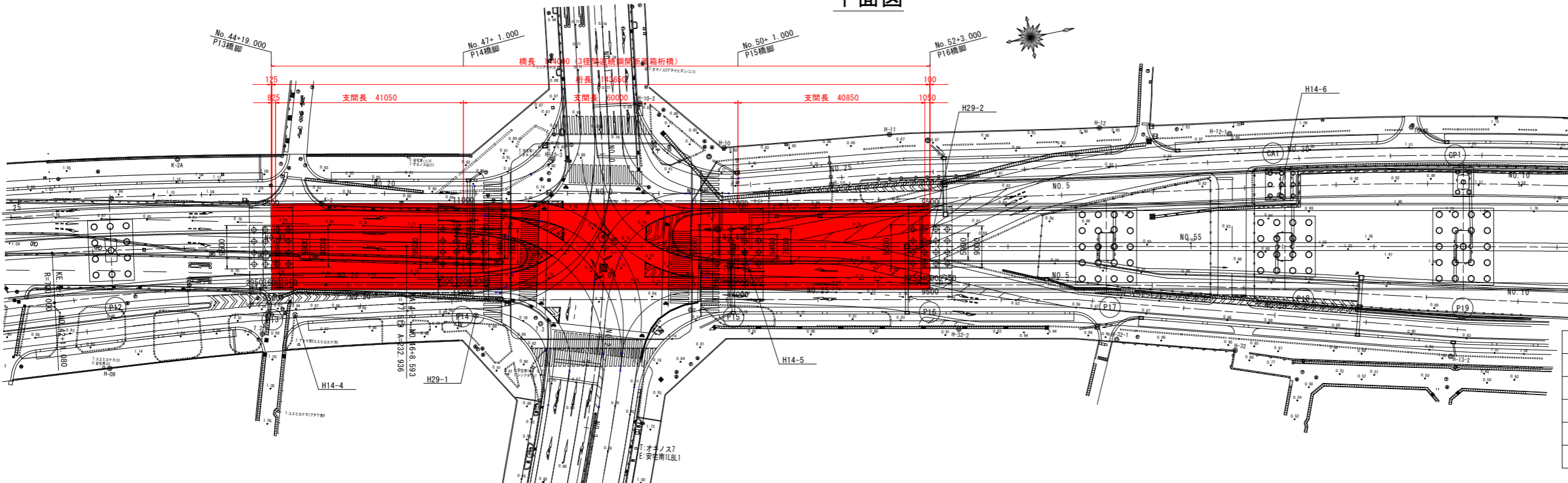
設計図面					
1	橋梁位置図(その1)	54	主桁図G2(その7)	107	鋼製排水装置図(その4)
2	橋梁一般図(その2)	55	主桁図G2(その8)	108	上部工排水装置図(その1)
3	上部工構造一般図(その1)	56	主桁図G2(その9)	109	上部工排水装置図(その2)
4	上部工構造一般図(その2)	57	主桁図G2(その10)	110	上部工排水装置図(その3)
5	線形図(その1)	58	主桁図G2(その11)	111	上部工排水装置図(その4)
6	線形図(その2)	59	主桁図G2(その12)	112	上部工排水装置図(その5)
7	線形図(その3)	60	主桁図G2(その13)	113	上部工排水装置図(その6)
8	応力図(その1)	61	主桁図G2(その14)	114	上部工排水装置図(その7)
9	応力図(その2)	62	主桁図G2(その15)	115	下部工排水装置図(その1)
10	製作キャンバー図	63	主桁図G2(その16)	116	下部工排水装置図(その2)
11	共通詳細図(その1)	64	主桁図G2(その17)	117	下部工排水装置図(その3)
12	共通詳細図(その2)	65	主桁図G2(その18)	118	上部工検査路図(その1)
13	共通詳細図(その3)	66	主桁図G2(その19)	119	上部工検査路図(その2)
14	共通詳細図(その4)	67	主桁図G2(その20)	120	上部工検査路図(その3)
15	共通詳細図(その5)	68	主桁図G2(その21)	121	上部工検査路図(その4)
16	主桁図G1(その1)	69	主桁図G2(その22)	122	上部工検査路図(その5)
17	主桁図G1(その2)	70	主桁図G2(その23)	123	上部工検査路図(その6)
18	主桁図G1(その3)	71	主桁図G2(その24)	124	上部工検査路図(その7)
19	主桁図G1(その4)	72	主桁図G2(その25)	125	上部工検査路図(その8)
20	主桁図G1(その5)	73	主桁図G2(その26)	126	下部工検査路図(その1)
21	主桁図G1(その6)	74	主桁図G2(その27)	127	下部工検査路図(その2)
22	主桁図G1(その7)	75	主桁図G2(その28)	128	下部工検査路図(その3)
23	主桁図G1(その8)	76	主桁図G2(その29)	129	下部工検査路図(その4)
24	主桁図G1(その9)	77	主桁図G2(その30)	130	ガードレール詳細図
25	主桁図G1(その10)	78	主桁図G2(その31)	131	目隠し板詳細図(その1)
26	主桁図G1(その11)	79	主桁図G2(その32)	132	目隠し板詳細図(その2)
27	主桁図G1(その12)	80	横梁図(その1)	133	目隠し板詳細図(その3)
28	主桁図G1(その13)	81	横梁図(その2)	134	目隠し板詳細図(その4)
29	主桁図G1(その14)	82	横梁図(その3)	135	目隠し板詳細図(その5)
30	主桁図G1(その15)	83	横桁図(その1)	136	本線照明配置図
31	主桁図G1(その16)	84	横桁図(その2)	137	配線系統図
32	主桁図G1(その17)	85	横桁図(その3)	138	中央分離帯照明設置詳細図
33	主桁図G1(その18)	86	横桁図(その4)	139	上部工架設計画図(その1)
34	主桁図G1(その19)	87	横桁図(その5)	140	上部工架設計画図(その2)
35	主桁図G1(その20)	88	横桁図(その6)	141	下部工位置図
36	主桁図G1(その21)	89	横リブ図(その1)		
37	主桁図G1(その22)	90	横リブ図(その2)		
38	主桁図G1(その23)	91	横リブ図(その3)		
39	主桁図G1(その24)	92	合成床版パネル割付図(参考図)		
40	主桁図G1(その25)	93	壁高欄配筋図(その1)		
41	主桁図G1(その26)	94	壁高欄配筋図(その2)		
42	主桁図G1(その27)	95	壁高欄配筋図(その3)		
43	主桁図G1(その28)	96	壁高欄配筋図(その4)		
44	主桁図G1(その29)	97	中央分離帯配筋図		
45	主桁図G1(その30)	98	支承詳細図(その1)		
46	主桁図G1(その31)	99	支承詳細図(その2)		
47	主桁図G1(その32)	100	伸縮装置詳細図(その1)(参考図)		
48	主桁図G2(その1)	101	伸縮装置詳細図(その2)(参考図)		
49	主桁図G2(その2)	102	伸縮装置詳細図(その3)(参考図)		
50	主桁図G2(その3)	103	伸縮装置詳細図(その4)(参考図)		
51	主桁図G2(その4)	104	鋼製排水装置図(その1)		
52	主桁図G2(その5)	105	鋼製排水装置図(その2)		
53	主桁図G2(その6)	106	鋼製排水装置図(その3)		

# 橋梁一般図 (その1) S=1:500

## 側面図



## 平面図

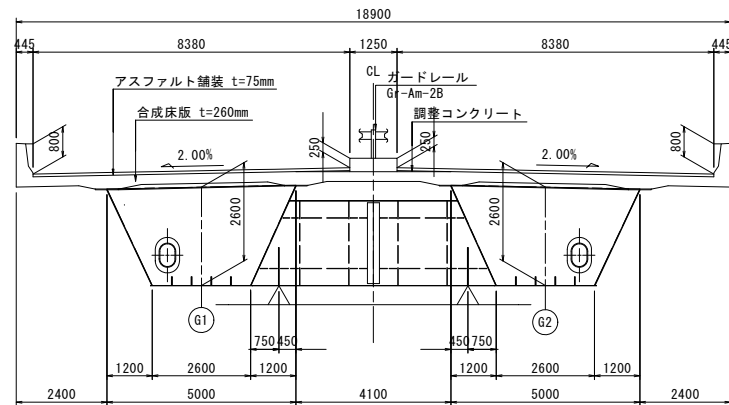


縮小版 1/141

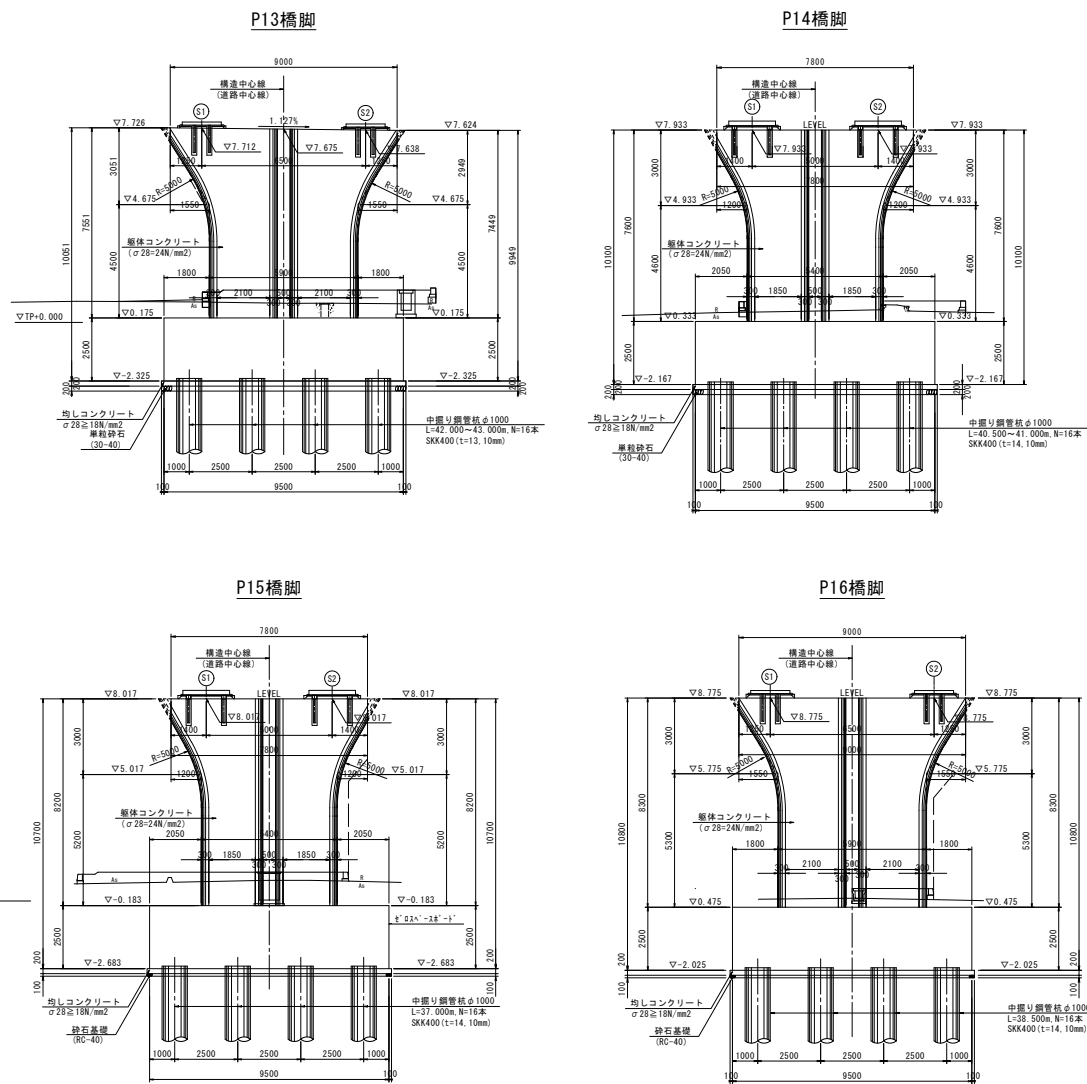
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広住吉高架橋		
図面名	橋梁一般図 (その1)		
縮尺	図示	図面番号	
事業者名	徳島県東部県土整備局 (徳島)		

# 橋梁一般図 (その2) S=図示

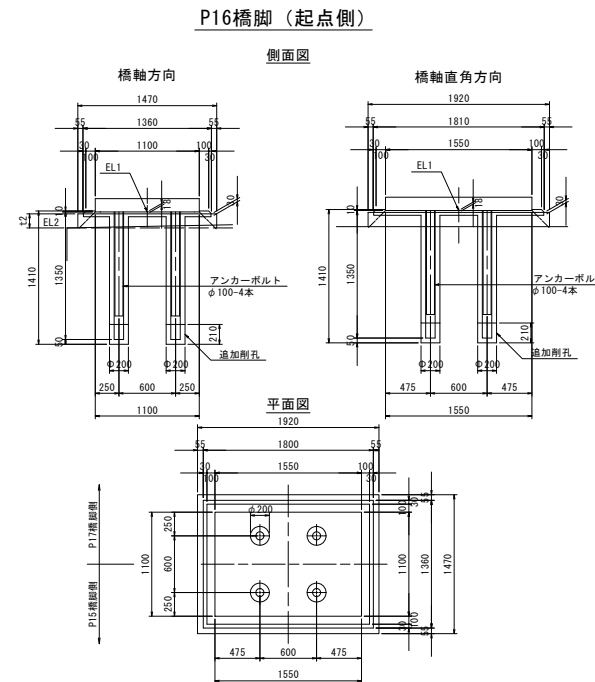
## 上部工断面図 S=1:100



## 下部工構造図 S=1:150



## 支承寸法図 S=1:40



## 構造高表 (P16上(起点側))

	G1	S1支承部	S2支承部	G2
路面計画高	EL	11.426	11.452	11.452
舗装厚	h1	0.075	0.075	0.075
床版高	h2	0.260	0.260	0.260
ハンチ高	h3	0.100	0.100	0.100
主桁高	h4	1.430	1.456	1.430
下フランジ厚	h5	0.024	0.024	0.024
ソールプレート厚	h6	-	0.037	-
支承高	h7	-	0.557	0.557
支承設置高	EL1	-	8.943	8.943
調整モルタル厚	t1	-	0.018	-
台座コンクリート高	t2	-	0.150	-
下部工天端高	EL2	-	8.775	8.775

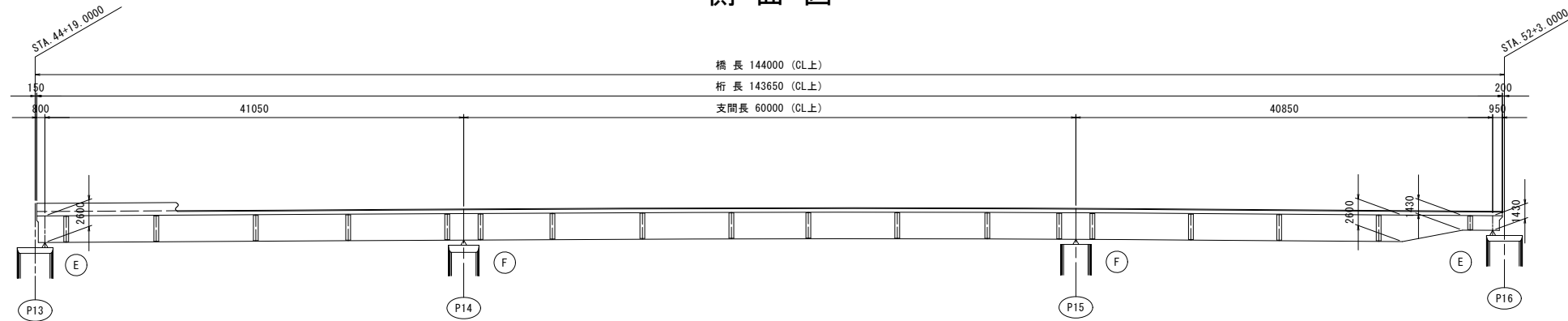
### 設計条件

道路条件		設計概要	
道路規格	第4種第1級	上部	主桁 解析モデル:平面骨組解析, 設計法:許容応力度法
設計速度	V=60km/h	床版	設計法:許容応力度法
設計荷重	B活荷重	下部工	L1:許容応力度法 L2:非線形動的解析法
大型車交通量	2,000台以上/日	基礎工	L1:許容応力度法 L2:地震時保有水平耐力法
計画交通量	25,000台/日	地盤条件	
幾何条件		橋名	徳島環状線高架橋 (P13~P16)
橋長		橋長	L=144.000m (道路中心線上)
桁長		桁長	L=143.650m (道路中心線上)
支間長		支間長	41.050m+60.000m+40.850m (道路中心線上)
総幅員		総幅員	18.900m
斜角		斜角	90° 00' 00" (道路中心に対して)
平面線形		平面線形	A=232.936 ~ R=∞
縦断勾配		縦断勾配	i=0.600% (→) ~ i=0.720% (←)
横断勾配		横断勾配	i=2.000%
橋名		地 形	南北に伸びる本計画路線は、上層部を除けばほぼ均一な地層性状であると考えられるが、東西方向への連続性は低く、複雑な地層構成を呈する。
橋長		地 質	表層:盛土層、中間層:沖積粘性土・砂質土 洪積粘性土・砂礫層
桁長		支持層	洪積砂礫層 (N≧30)
支間長		液状化の有無	As1、Ac2、Ac2-s層で液状化有
総幅員		材料の条件	
斜角		上部	鋼 材 SM570, SM490Y, SM400, SS400, 降伏点一定鋼
平面線形		塗装仕様	C-5塗装系
縦断勾配		下部	コンクリート σck=24N/mm <sup>2</sup>
横断勾配		鉄 筋	SD345
橋名		基礎	鋼管杭 SKK400
橋長		鉄 筋	SD345
桁長		製作-施工	
支間長		上部工	多軸式特殊台車による架設工法(交差点部) トラッククレーンバント工法(側径間部)
総幅員		下部工	現場打設
斜角		基礎工	鋼管杭:中堀工法(セメントミルク噴出攪拌方式)
平面線形		橋の重要度区分 B種の橋	
縦断勾配		地盤種別	I11種地盤
横断勾配		地域別修正係数	A2地域:Cz=1.00, C1z=1.00, C11z=1.00
橋名		設計水平震度	L1地震:kho=0.30 L2地震:kho=1.20(Type1), kho=1.50(Type2)
橋長		固有周期	L1地震:T=0.636(s) L2地震:T=0.687(s)(Type1) L2地震:T=0.687(s)(Type2)
桁長		床版取替え時	床版取替え時
支間長		その他	塩害対策 塩害の影響を受けない(海岸線から200m以上)
総幅員		適用基準	道路標示方書・同解説 平成24年3月(日本道路協会) 設計便覧(案) 平成26年4月(四国地方整備局)
斜角		設計震度(下限値)	タイプI:kho=0.40, タイプII:kho=0.40

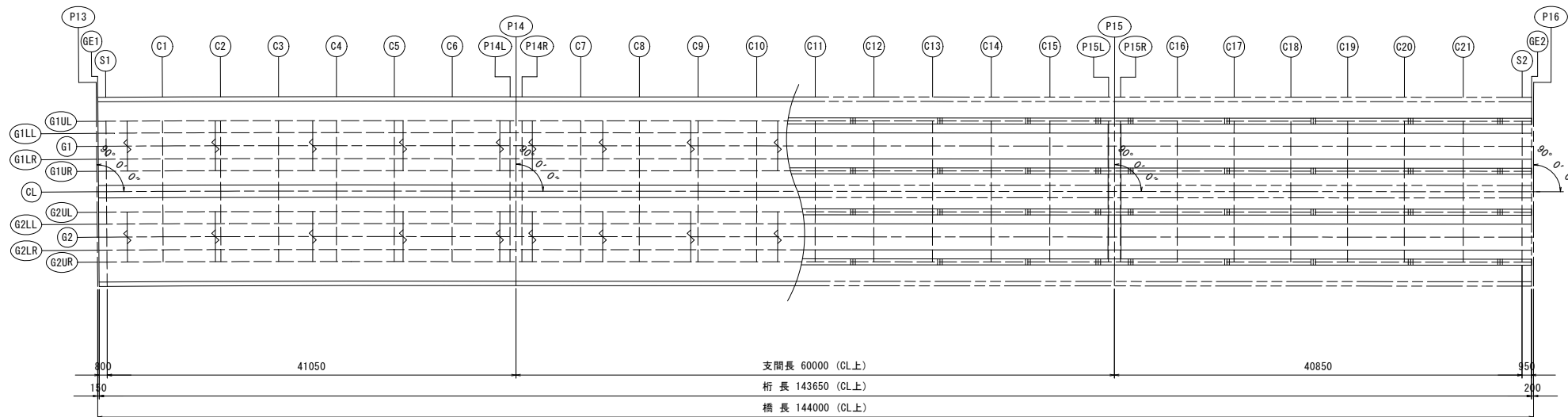
工事名	街路工事
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋
図面名	橋梁一般図 (その2)
縮尺	図示 図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局 (徳島)

# 上部工構造一般図(その1) S=1:300

## 側面図



## 平面図



項目	設計条件
道路規格	第4種 第1級
設計速度	V = 60 km/h
形式	鋼3径間連続活荷重合成開断面箱桁橋
設計交通量	大型車両交通量 500台/1日/1車線
橋長	144.000 m (CL上)
桁長	143.650 m (CL上)
支間長	41.050m + 60.000m + 40.850m (CL上)
幅員構成	0.445m + 8.380m + 1.250m + 8.380m + 0.445m
平面線形	R = 700m ~ R = ∞ (CL上)
斜角	P13~P16 = 90° 00' 00" (CL上)
縦断勾配	0.600% ~ 0.720% (CL上)
横断勾配	片勾配 2.000% ~ 拌み勾配 2.000%
活荷重	B活荷重
舗装	アスファルト舗装 t = 75mm
床版形式	合成床版 t = 260 mm (ハンチ高 h = 100 mm) σ <sub>ck</sub> = 30 N/mm <sup>2</sup> 鉄筋材質 SD345
高標	豊高標SC種
設計水平震度	レベル/地震 kh=0.30
使用鋼材	SM570, SM490Y, SM400, SS400, 降伏点一定鋼
現場継手	主桁: HTB継手 M22 (S10T)、横桁: HTB継手 M22 (S10T)
輸送条件	中低床式セミトレーラ (20トン積) : ブロック長10.000m以下
適用図書	道路橋示方書・同解説 I共通編、II鋼橋編 日本道路協会 (平成24年3月) 道路橋示方書・同解説 V耐震設計編 日本道路協会 (平成24年3月) 設計便覧(案) (平成26年版) 四国地方整備局 鋼道路橋設計便覧 日本道路協会 (昭和55年8月改訂) 鋼道路橋の疲労設計指針 日本道路協会 (平成14年 3月)

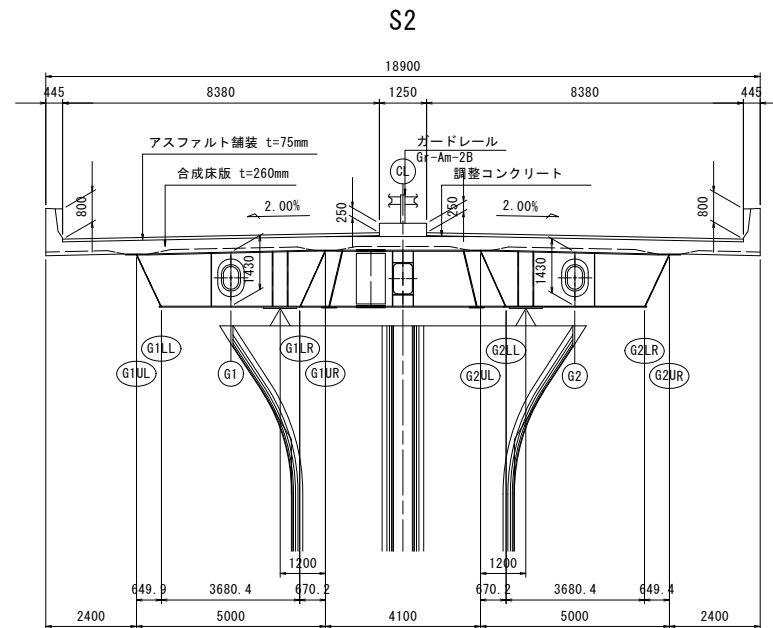
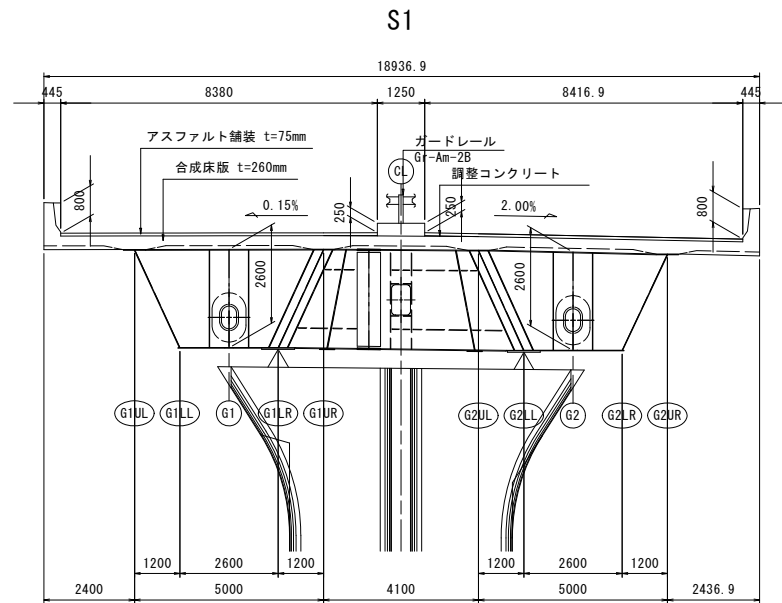
縮小版 3/141

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋
図面名	上部工構造一般図(その1)
縮尺	図示 図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)

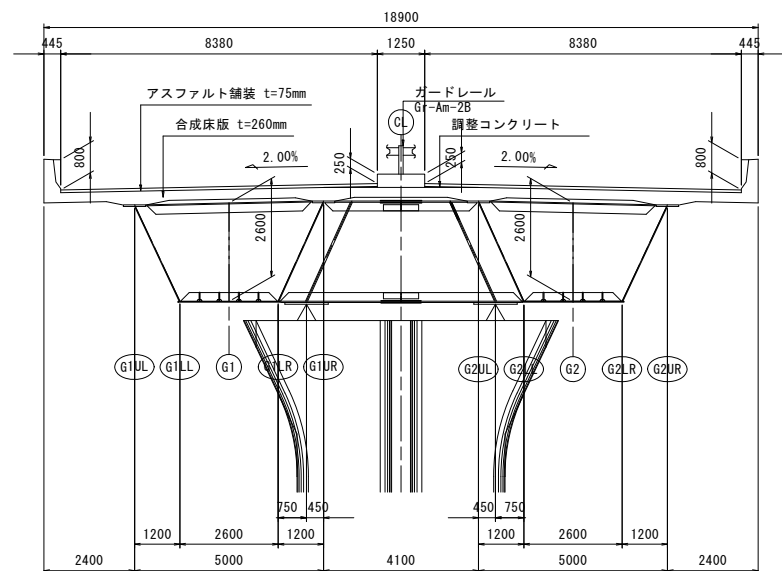
# 上部工構造一般図(その2) S=1:100

## 断面図

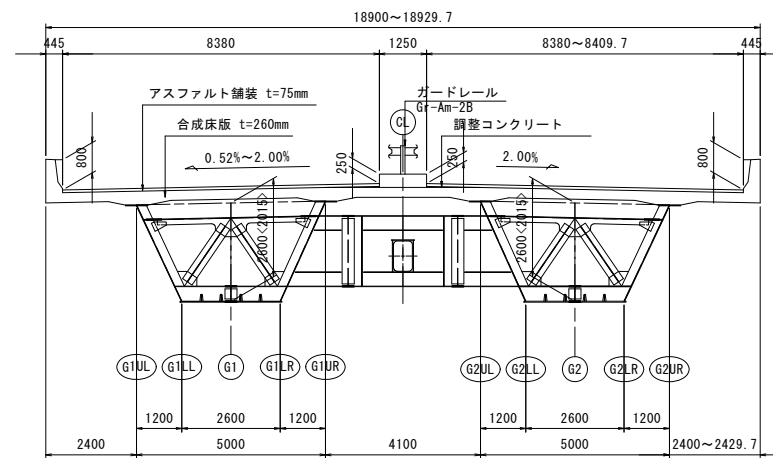
### 端支点部



### 中間支点部 P14, P15



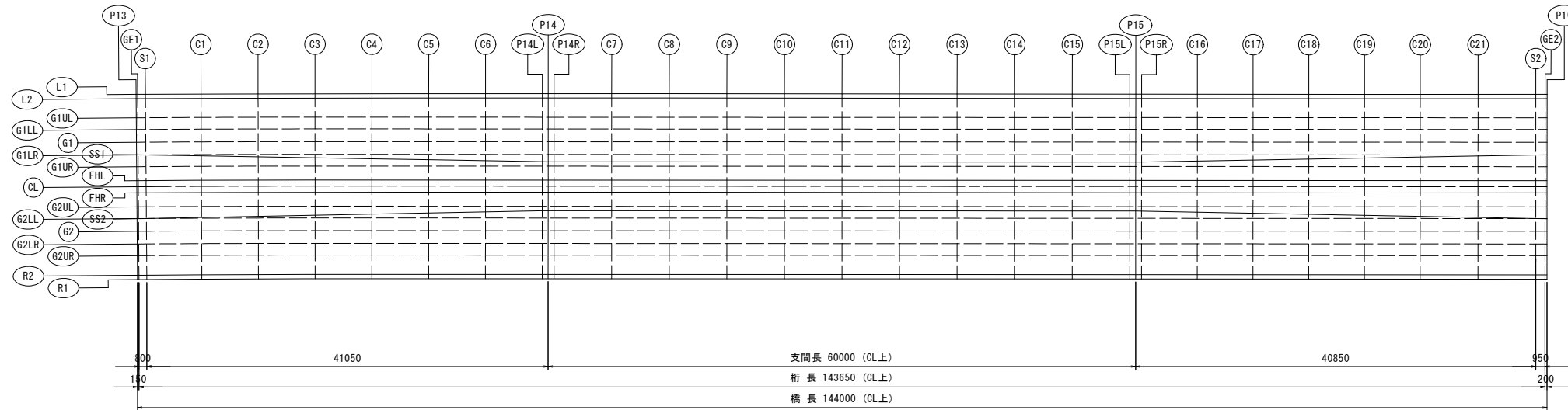
### 中間部 C1~C20<C21>



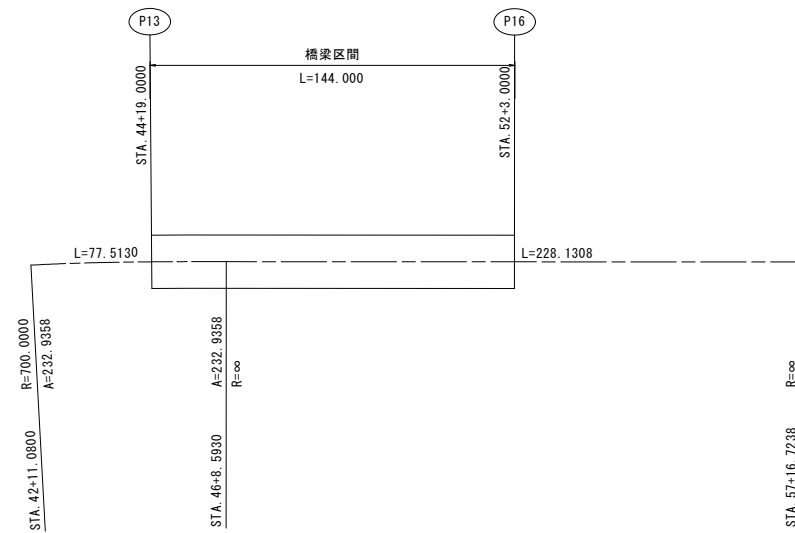
工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	上部工構造一般図(その2)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 線形図(その1) S=1:300

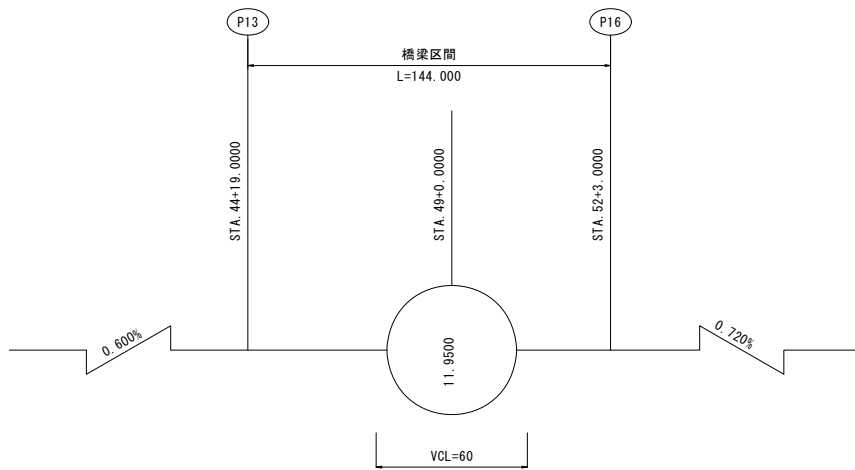
## 平面図



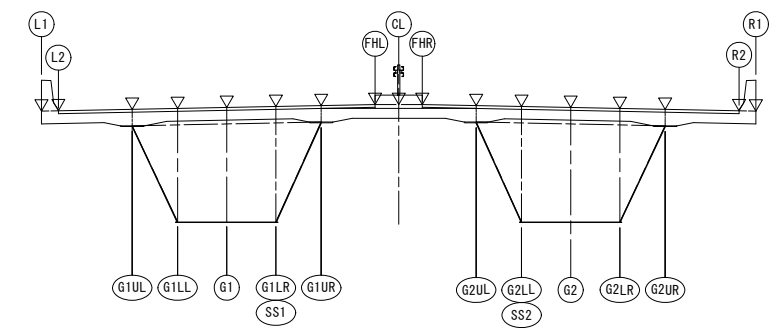
## 平面線形



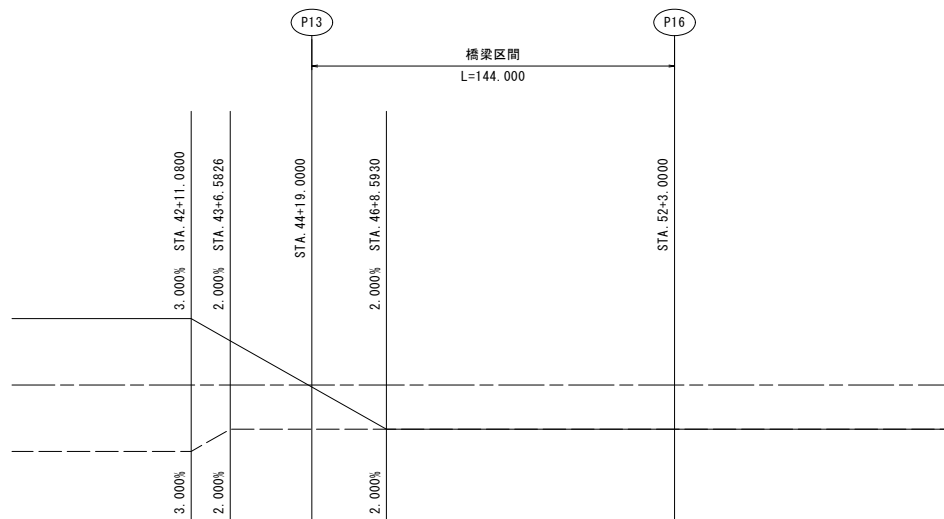
## 縦断線形



## 断面図

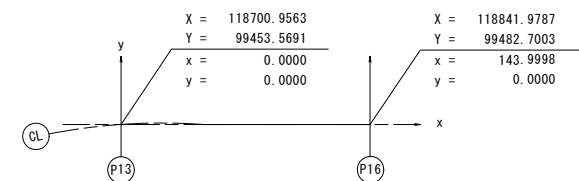


## 横断線形



## 小座標の設定

P13橋脚中心と道路中心線CLの交点を原点 (0, 0) とし、P16橋脚中心と道路中心線CLの交点と原点を結ぶ直線を x軸 とする。y軸 は x軸 に対して直角方向とする。



縮小版 5/141

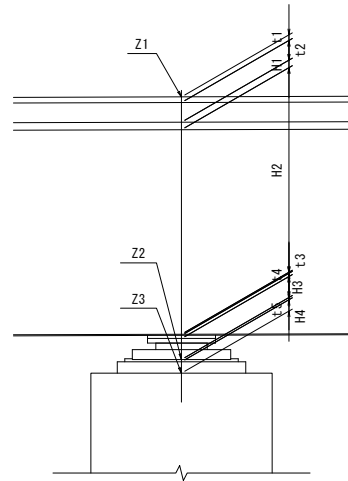
工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	線形図(その1)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 線形図(その2)

		P13	GE1	S1	C1	C2	C3	C4	C5	C6	P14L	P14	P14R	C7	C8	C9	C10	C11	C12	C13	C14	C15	P15L	P15	P15R	C16	C17	C18	C19	C20	C21	S2	GE2	P16
L1	X	-0.0710	0.0790	0.8789	6.5591	12.3793	18.1938	24.0023	29.8051	35.6051	41.4051	42.0051	42.6051	48.4851	54.3651	60.2451	66.1251	72.0051	77.8851	83.7651	89.6451	95.5251	101.4051	102.0051	102.6051	108.2951	113.9851	119.6751	125.3651	131.0551	136.9551	142.8551	143.8051	144.0051
	Y	9.4497	9.4509	9.4566	9.4885	9.5071	9.5150	9.5158	9.5131	9.5099	9.5067	9.5064	9.5061	9.5028	9.4996	9.4963	9.4931	9.4898	9.4865	9.4833	9.4800	9.4768	9.4735	9.4702	9.4670	9.4637	9.4604	9.4572	9.4540	9.4508	9.4476	9.4444	9.4412	9.4380
	Z	11.4560	11.4560	11.4563	11.4580	11.4598	11.4616	11.4633	11.4651	11.4669	11.4687	11.4705	11.4723	11.4741	11.4759	11.4777	11.4795	11.4813	11.4831	11.4849	11.4867	11.4885	11.4903	11.4921	11.4939	11.4957	11.4975	11.4993	11.5011	11.5029	11.5047	11.5065	11.5083	11.5101
L2	X	-0.0677	0.0823	0.8823	6.5610	12.3803	18.1941	24.0022	29.8048	35.6048	41.4048	42.0048	42.6048	48.4848	54.3648	60.2448	66.1248	72.0048	77.8848	83.7648	89.6448	95.5248	101.4048	102.0048	102.6048	108.2948	113.9848	119.6748	125.3648	131.0548	136.9548	142.8548	143.8048	144.0048
	Y	9.0047	9.0059	9.0116	9.0435	9.0621	9.0700	9.0708	9.0681	9.0649	9.0617	9.0614	9.0611	9.0578	9.0546	9.0513	9.0481	9.0448	9.0415	9.0383	9.0350	9.0318	9.0285	9.0252	9.0219	9.0187	9.0154	9.0122	9.0090	9.0058	9.0026	9.0011	9.0023	9.0035
	Z	11.4564	11.4565	11.4569	11.4603	11.4637	11.4672	11.4706	11.4752	11.5100	11.5448	11.5484	11.5520	11.5873	11.6213	11.6484	11.6680	11.6799	11.6842	11.6809	11.6700	11.6515	11.6254	11.6223	11.6191	11.5851	11.5449	11.5040	11.4630	11.4220	11.3796	11.3371	11.3302	11.3288
G1UL	Y	7.0498	7.0509	7.0567	7.0886	7.1071	7.1150	7.1158	7.1131	7.1099	7.1067	7.1064	7.1061	7.1028	7.0996	7.0963	7.0931	7.0898	7.0866	7.0833	7.0800	7.0768	7.0735	7.0702	7.0670	7.0637	7.0604	7.0572	7.0540	7.0508	7.0476	7.0444	7.0412	
	Z	11.4581	11.4584	11.4599	11.4704	11.4812	11.4919	11.5027	11.5143	11.5491	11.5839	11.5875	11.5911	11.6264	11.6604	11.6875	11.7071	11.7190	11.7233	11.7200	11.7091	11.6906	11.6645	11.6614	11.6582	11.6242	11.5840	11.5431	11.5021	11.4611	11.4187	11.3762	11.3693	11.3679
	X	-0.0440	0.1060	0.9060	6.5746	12.3872	18.1961	24.0014	29.8031	35.6031	41.4031	42.0031	42.6031	48.4831	54.3631	60.2431	66.1231	72.0031	77.8831	83.7631	89.6431	95.5231	101.4031	102.0031	102.6031	108.2931	113.9831	119.6731	125.3631	131.0531	136.9531	142.8531	143.8031	144.0031
G1LL	Y	5.8498	5.8510	5.8567	5.8886	5.9071	5.9150	5.9158	5.9131	5.9099	5.9067	5.9064	5.9061	5.9028	5.8996	5.8963	5.8931	5.8898	5.8866	5.8833	5.8800	5.8768	5.8735	5.8702	5.8670	5.8637	5.8604	5.8572	5.8540	5.8508	5.8476	5.8444	5.8412	
	Z	11.4592	11.4596	11.4617	11.4766	11.4918	11.5071	11.5224	11.5383	11.5731	11.6079	11.6115	11.6151	11.6504	11.6844	11.7115	11.7311	11.7430	11.7473	11.7440	11.7331	11.7146	11.6885	11.6854	11.6822	11.6482	11.6080	11.5671	11.5261	11.4851	11.4427	11.4002	11.3933	11.3919
	X	-0.0342	0.1158	0.9158	6.5802	12.3900	18.1969	24.0011	29.8024	35.6024	41.4024	42.0024	42.6024	48.4824	54.3624	60.2424	66.1224	72.0024	77.8824	83.7624	89.6424	95.5224	101.4024	102.0024	102.6024	108.2924	113.9824	119.6724	125.3624	131.0524	136.9524	142.8524	143.8024	144.0024
G1	Y	4.5499	4.5510	4.5568	4.5886	4.6071	4.6150	4.6158	4.6131	4.6099	4.6067	4.6064	4.6061	4.6028	4.5996	4.5963	4.5931	4.5898	4.5866	4.5833	4.5800	4.5768	4.5735	4.5702	4.5670	4.5637	4.5604	4.5572	4.5540	4.5508	4.5476	4.5444	4.5412	
	Z	11.4604	11.4609	11.4637	11.4833	11.5034	11.5235	11.5437	11.5643	11.5991	11.6339	11.6375	11.6411	11.6764	11.7104	11.7375	11.7571	11.7690	11.7733	11.7700	11.7591	11.7406	11.7145	11.7114	11.7082	11.6742	11.6340	11.5931	11.5521	11.5111	11.4701	11.4291	11.4123	11.4139
	X	-0.0244	0.1256	0.9255	6.5858	12.3928	18.1978	24.0007	29.8016	35.6016	41.4016	42.0016	42.6016	48.4816	54.3616	60.2416	66.1216	72.0016	77.8816	83.7616	89.6416	95.5216	101.4016	102.0016	102.6016	108.2916	113.9816	119.6716	125.3616	131.0516	136.9516	142.8516	143.8016	144.0016
G1LR	Y	3.2499	3.2510	3.2568	3.2886	3.3071	3.3150	3.3158	3.3131	3.3099	3.3067	3.3064	3.3061	3.3028	3.2996	3.2963	3.2931	3.2898	3.2866	3.2833	3.2800	3.2768	3.2735	3.2702	3.2670	3.2637	3.2604	3.2572	3.2540	3.2508	3.2476	3.2444	3.2412	
	Z	11.4616	11.4623	11.4657	11.4900	11.5150	11.5400	11.5650	11.5903	11.6251	11.6599	11.6635	11.6671	11.7024	11.7364	11.7635	11.7831	11.7950	11.7993	11.7960	11.7851	11.7666	11.7405	11.7374	11.7342	11.7002	11.6600	11.6191	11.5781	11.5371	11.4961	11.4551	11.4439	
	X	-0.0246	0.1254	0.9255	6.5864	12.3933	18.1980	24.0006	29.8013	35.6013	41.4013	42.0013	42.6013	48.4813	54.3613	60.2413	66.1213	72.0013	77.8813	83.7613	89.6413	95.5213	101.4013	102.0013	102.6013	108.2913	113.9813	119.6713	125.3613	131.0513	136.9513	142.8513	143.8013	144.0013
SS1	Y	3.2730	3.2705	3.2668	3.1603	3.0613	2.9623	2.8633	2.7643	2.6653	2.5663	2.5664	2.5661	2.5628	2.5596	2.5563	2.5531	2.5498	2.5466	2.5433	2.5400	2.5368	2.5335	2.5302	2.5270	2.5237	2.5204	2.5172	2.5140	2.5108	2.5076	2.5044	2.5012	
	Z	11.4616	11.4622	11.4657	11.4907	11.5172	11.5445	11.5724	11.6013	11.6380	11.6747	11.6785	11.6821	11.7174	11.7514	11.7785	11.7981	11.8100	11.8143	11.8110	11.8001	11.7816	11.7555	11.7524	11.7490	11.7129	11.6706	11.6276	11.5845	11.5415	11.4985	11.4555	11.4443	
	X	-0.0154	0.1346	0.9346	6.5910	12.3954	18.1985	24.0004	29.8010	35.6010	41.4010	42.0010	42.6010	48.4810	54.3610	60.2410	66.1210	72.0010	77.8810	83.7610	89.6410	95.5210	101.4010	102.0010	102.6010	108.2910	113.9810	119.6710	125.3610	131.0510	136.9510	142.8510	143.8010	144.0010
G1UR	Y	2.0499	2.0511	2.0568	2.0886	2.1071	2.1150	2.1158	2.1131	2.1099	2.1067	2.1064	2.1061	2.1028	2.0996	2.0963	2.0931	2.0898	2.0866	2.0833	2.0800	2.0768	2.0735	2.0702	2.0670	2.0637	2.0604	2.0572	2.0540	2.0508	2.0476	2.0444	2.0412	
	Z	11.4627	11.4635	11.4675	11.4962	11.5257	11.5552	11.5846	11.6143	11.6491	11.6839	11.6875	11.6911	11.7264	11.7604	11.7875	11.8071	11.8190	11.8233	11.8200	11.8091	11.7906	11.7645	11.7614	11.7582	11.7242	11.6840	11.6431	11.6021	11.5611	11.5187	11.4762	11.4693	11.4679
	X	-0.0047	0.1453	0.9453	6.5972	12.3985	18.1994	24.0000	29.8002	35.6002	41.4002	42.0002	42.6002	48.4802	54.3602	60.2402	66.1202	72.0002	77.8802	83.7602	89.6402	95.5202	101.4002	102.0002	102.6002	108.2902	113.9802	119.6702	125.3602	131.0502	136.9502	142.8502	143.8002	144.0002
FHL	Y	0.6250	0.6261	0.6319	0.6636	0.6821	0.6900	0.6908	0.6881	0.6849	0.6817	0.6814	0.6811	0.6778	0.6746	0.6713	0.6681	0.6648	0.6616	0.6583	0.6551	0.6518	0.6485	0.6452	0.6420	0.6387	0.6354	0.6322	0.6290	0.6258	0.6226	0.6211	0.6223	
	Z	11.4640	11.4649	11.4697	11.5036	11.5384	11.5732	11.6080	11.6428	11.6776	11.7124	11.7160	11.7196	11.7549	11.7889	11.8160	11.8356	11.8475	11.8518	11.8485	11.8376	11.8191	11.7930	11.7899	11.7867	11.7527	11.7125	11.6716	11.6306	11.5896	11.5486	11.5076	11.4978	11.4964
	X	0.0000	0.1500	0.9500	6.5999	12.3999	18.1998	23.9998	29.7998	35.5998	41.3998	41.9998	42.5998	48.4798	54.3598	60.2398	66.1198	71.9998	77.8798	83.7598	89.6398	95.5198	101.3998	101.9998	102.5998	108.2898	113.9798	119.6698	125.3598	131.0498	136.9498	142.8498	143.7998	143.9998
CL	Y	0.0000	0.0011	0.0069	0.0386	0.0571	0.0650	0.0658	0.0631	0.0599	0.0567	0.0564	0.0561	0.0528	0.0496	0.0463	0.0431	0.0398	0.0366	0.0333	0.0301	0.0268	0.0235	0.0202	0.0170	0.0137	0.0104	0.0072	0.0040	0.0008	0.0001	0.0000	0.0000	
	Z	11.4640	11.4649	11.4697	11.5036	11.5384	11.5732	11.6080	11.6428	11.6776	11.7124	11.7160	11.7196	11.7549	11.7889	11.8160	11.8356	11.8475	11.8518	11.8485	11.8376	11.8191	11.7930	11.7899	11.7867	11.7527	11.7125	11.6716	11.6306	11.5896	11.5486	11.5076	11.4978	11.4964
	X	0.0047	0.1547	0.9547	6.6026	12.4012	18.2002	23.9997	29.7995	35.5995	41.3995	41.9995	42.5995	48.4795	54.3595	60.2395	66.1195	71.9995	77.8795	83.7595	89.6395	95.5195	101.3995	101.9995	102.5995	108.2895	113.9795	119.6695	125.3595	131.0495	136.9495	142.8495	143.7995</	

# 線形図(その3)

構造高図



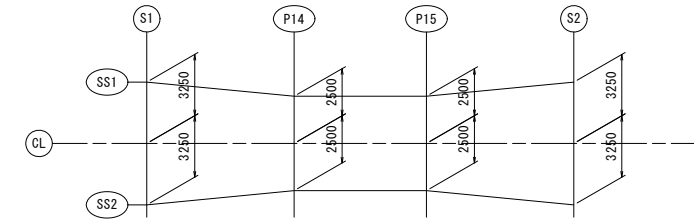
構造高表

		S1 (P13)				P14			
		G1	左支承	右支承	G2	G1	左支承	右支承	G2
路面計画高	Z1	11.464	11.466	11.417	11.391	11.638	11.679	11.679	11.638
舗装厚	t1	0.075	0.075	0.075	0.075	0.075	0.075	0.075	0.075
床版厚	t2	0.260	0.260	0.260	0.260	0.260	0.260	0.260	0.260
ハンチ高	H1	0.100	0.100	0.100	0.100	0.100	0.100	0.100	0.100
桁高	H2	2.600	2.602	2.626	2.600	2.600	2.641	2.641	2.600
下フランジ厚	t3	0.012	0.012	0.012	0.012	-	0.032	0.032	-
ソールプレート厚	t4	-	0.037	0.037	-	-	0.048	0.048	-
支承高	H3	-	0.557	0.557	-	-	0.410	0.410	-
支承下面高	Z2	-	7.823	7.750	-	-	8.113	8.113	-
モルタル厚	t5	-	0.030	0.030	-	-	0.030	0.030	-
台座高	H4	-	0.081	0.082	-	-	0.150	0.150	-
下部工天端高	Z3	-	7.712	7.638	-	-	7.933	7.933	-

		P15				S2 (P16)			
		G1	左支承	右支承	G2	G1	左支承	右支承	G2
路面計画高	Z1	11.711	11.752	11.752	11.711	11.426	11.452	11.452	11.426
舗装厚	t1	0.075	0.075	0.075	0.075	0.075	0.075	0.075	0.075
床版厚	t2	0.260	0.260	0.260	0.260	0.260	0.260	0.260	0.260
ハンチ高	H1	0.100	0.100	0.100	0.100	0.100	0.100	0.100	0.100
桁高	H2	2.600	2.641	2.641	2.600	1.430	1.456	1.456	1.430
下フランジ厚	t3	-	0.032	0.032	-	0.024	0.024	0.024	0.024
ソールプレート厚	t4	-	0.048	0.048	-	-	0.037	0.037	-
支承高	H3	-	0.410	0.410	-	-	0.557	0.557	-
支承下面高	Z2	-	8.186	8.186	-	-	8.943	8.943	-
モルタル厚	t5	-	0.030	0.030	-	-	0.018	0.018	-
台座高	H4	-	0.139	0.139	-	-	0.150	0.150	-
下部工天端高	Z3	-	8.017	8.017	-	-	8.775	8.775	-

ラインの設定方法

- 橋台線-橋脚線
  - 橋脚P13は、本線CL上の測点STA. 44 + 19.000 の位置にCLに対して90° 00' 00" に配置する。
  - 橋脚P14は、本線CL上の測点STA. 47 + 01.000 の位置にCLに対して90° 00' 00" に配置する。
  - 橋脚P14Lは、P14からP13に向かって0.600mとり、P14に平行に配置する。
  - 橋脚P14Rは、P14からP15に向かって0.600mとり、P14に平行に配置する。
  - 橋脚P15は、本線CL上の測点STA. 50 + 01.000 の位置にCLに対して90° 00' 00" に配置する。
  - 橋脚P15Lは、P15からP14に向かって0.600mとり、P15に平行に配置する。
  - 橋脚P15Rは、P15からP16に向かって0.600mとり、P15に平行に配置する。
  - 橋脚P16は、本線CL上の測点STA. 52 + 03.000 の位置にCLに対して90° 00' 00" に配置する。
- 桁端線・支承線
  - 桁端線GE1は、CL上でP13からP16に向かって0.150mとり、P13に平行に配置する。
  - 支承線S1は、CL上でP13からP16に向かって0.950mとり、P13に平行に配置する。
  - 桁端線GE2は、CL上でP16からP13に向かって0.200mとり、P16に平行に配置する。
  - 支承線S2は、CL上でP16からP13に向かって1.150mとり、P16に平行に配置する。
- 地覆線等
  - 左地覆線外L1は、CLを起点から見て左側へ9.450m平行移動させてセットする。
  - 左地覆線内L2は、CLを起点から見て左側へ9.005m平行移動させてセットする。
  - 左側路面高さ基準線FHL(中分左側地覆線)は、CLを起点から見て左側へ0.625m平行移動させてセットする。
  - 右側路面高さ基準線FHR(中分右側地覆線)は、CLを起点から見て右側へ0.625m平行移動させてセットする。
  - 右地覆線内R2は、CLを起点から見て右側へ9.005m平行移動させてセットする。  
ただし、STA. 42+11.080~STA. 46+08.593範囲においては、さらに0.100~0m拡幅する。
  - 右地覆線外R1は、CLを起点から見て右側へ9.450m平行移動させてセットする。  
ただし、STA. 42+11.080~STA. 46+08.593範囲においては、さらに0.100~0m拡幅する。
  - 支承位置線SS1とSS2は下記の通りである。



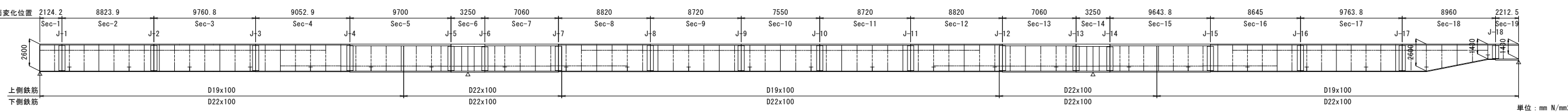
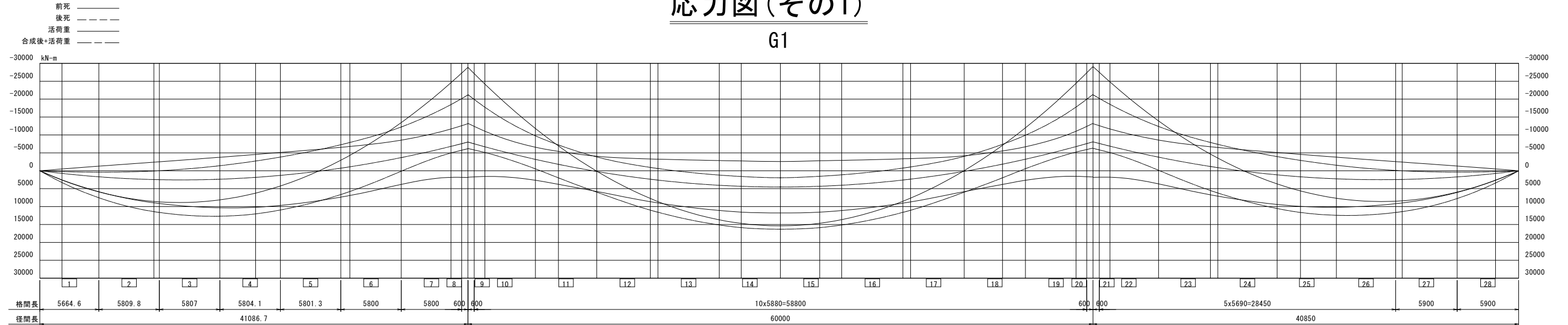
- 主桁線
  - 主桁線G1は、CLを起点から見て左側へ4.550m平行移動させてセットする。
  - 主桁線G1ULは、CLを起点から見て左側へ7.050m平行移動させてセットする。
  - 主桁線G1LLは、CLを起点から見て左側へ5.850m平行移動させてセットする。
  - 主桁線G1LRは、CLを起点から見て左側へ3.250m平行移動させてセットする。
  - 主桁線G1URは、CLを起点から見て左側へ2.050m平行移動させてセットする。
  - 主桁線G2は、CLを起点から見て右側へ4.550m平行移動させてセットする。
  - 主桁線G2ULは、CLを起点から見て右側へ2.050m平行移動させてセットする。
  - 主桁線G2LLは、CLを起点から見て右側へ3.250m平行移動させてセットする。
  - 主桁線G2LRは、CLを起点から見て右側へ5.850m平行移動させてセットする。
  - 主桁線G2URは、CLを起点から見て右側へ7.050m平行移動させてセットする。
- 横断線
  - C1~C6はCL上でS1からP14Lに向かって 5.650m + 6#X mとり、CLに法線に配置する。
  - C7~C15はCL上でP14RからP15Lに向かって 10#X m とり、CLに法線に配置する。
  - C16~C21はCL上でP15RからS2に向かって 5#X m + 2#5.900m とり、CLに法線に配置する。

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋		
図面名	線形図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)		



# 応力図(その1)

G1



断面名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
上フランジ 幅=600 厚	Sec-1 19(3)	Sec-2 19(3)	Sec-3 19(3)	Sec-4 19(3)	Sec-5 34(4)	Sec-6 44(8)	Sec-7 33(4)	Sec-8 19(3)	Sec-9 23(3)	Sec-10 23(3)	Sec-11 23(3)	Sec-12 19(3)	Sec-13 33(4)	Sec-14 44(8)	Sec-15 34(4)	Sec-16 19(3)	Sec-17 19(3)	Sec-18 19(3)	Sec-19 24(3)
左腹板 厚	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)	18(4)	18(4)	18(4)	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)	18(4)	18(4)	18(4)	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)
右腹板 厚	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)	18(4)	18(4)	18(4)	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)	18(4)	18(4)	18(4)	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)
下フランジ 幅=2700 厚	12(3)	12(3)	12(3)	14(3)	20(4)	24(4)	20(4)	14(3)	12(3)	12(3)	12(3)	14(3)	20(4)	24(4)	20(4)	14(3)	12(3)	12(3)	24(3)
下フランジ 本数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
縦リブ 幅	160	160	160	160	240	240	240	200	160	160	160	200	240	240	240	160	160	160	200
縦リブ 厚	16	16	16	16	26	26	26	20	16	16	16	20	26	26	26	16	16	16	20
上フランジ 決定箇所	Sec-1_R	Sec-2_R	PK前_L	Sec-4_L	Sec-5_R	Sup-2R	Sec-7_L	Sec-8_R	Sec-9_R	PK前_L	Sec-11_L	Sec-12_L	Sec-13_R	Sup-3L	Sec-15_L	Sec-16_R	PK前_L	CrS-25R	Sec-19_L
ケース番号	5:鋼桁断面	5:鋼桁断面	5:鋼桁断面	5:鋼桁断面	2:鋼桁断面	2:鋼桁断面	2:鋼桁断面	5:鋼桁断面	5:鋼桁断面	5:鋼桁断面	5:鋼桁断面	5:鋼桁断面	2:鋼桁断面	2:鋼桁断面	2:鋼桁断面	5:鋼桁断面	5:鋼桁断面	5:鋼桁断面	5:鋼桁断面
水平力 qh (kN/m)	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509
横リブ間隔 L (mm)	2900	2900	2900	2900	2900	2940	2940	2940	2940	2940	2940	2940	2940	2940	2845	2845	2950	2950	2950
$\sigma$ (N/mm <sup>2</sup> )	-25.7	-85.8	-89.0	-62.0	235.8	239.8	235.1	-76.6	-136.3	-142.7	-136.0	-75.6	236.9	241.5	237.6	-56.3	-87.4	-86.6	-49.2
付加応力度 $\Delta\sigma$ (N/mm <sup>2</sup> )	$\pm 17.3$	$\pm 17.3$	$\pm 17.3$	$\pm 17.3$	$\pm 9.7$	$\pm 7.7$	$\pm 10.3$	$\pm 17.8$	$\pm 14.7$	$\pm 14.7$	$\pm 14.7$	$\pm 17.8$	$\pm 10.3$	$\pm 7.7$	$\pm 9.3$	$\pm 16.7$	$\pm 17.9$	$\pm 17.9$	$\pm 14.2$
$\sigma + \Delta\sigma$ (N/mm <sup>2</sup> )	-43.0	-103.1	-106.3	-79.3	245.5	247.5	245.4	-94.4	-151.0	-157.4	-150.7	-93.4	247.2	249.2	246.9	-73.0	-105.3	-104.5	-63.4
$\sigma_a$ (N/mm <sup>2</sup> )	115.3	115.3	115.3	115.3	255.0	255.0	255.0	115.3	169.0	169.0	169.0	115.3	255.0	255.0	255.0	115.3	115.3	115.3	184.0
$\sigma_a - \sigma$ (N/mm <sup>2</sup> )	72.3	12.2	9.0	36.0	9.5	7.5	9.6	20.9	18.0	11.6	18.3	21.9	7.8	5.8	8.1	42.3	10.0	10.8	120.6
下フランジ 決定箇所	Sec-1_R	Sec-2_R	PK前_L	Sec-4_R	Sec-5_R	Sup-2R	Sec-7_L	Sec-8_L	Sec-9_R	PK前_L	Sec-11_L	Sec-12_R	Sec-13_R	Sup-3L	Sec-15_L	Sec-16_L	PK前_L	Sec-18_L	Sec-19_L
ケース番号	1:合成断面	2:合成断面	1:合成断面	3:鋼桁断面	2:鋼桁断面	2:鋼桁断面	2:鋼桁断面	3:鋼桁断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	3:鋼桁断面	2:鋼桁断面	2:鋼桁断面	2:鋼桁断面	3:鋼桁断面	1:合成断面	2:合成断面	1:合成断面
$\sigma$ (N/mm <sup>2</sup> )	36.6	125.2	130.7	-129.4	-208.9	-219.5	-206.2	-151.5	190.4	197.7	190.2	-153.6	-207.7	-221.0	-210.4	-132.9	127.3	122.8	46.5
$\sigma_a$ (N/mm <sup>2</sup> )	210.0	210.0	210.0	161.4	227.4	255.0	227.4	161.4	210.0	210.0	210.0	161.4	227.4	255.0	227.4	161.4	210.0	210.0	210.0
$\sigma_a - \sigma$ (N/mm <sup>2</sup> )	173.4	84.8	79.3	32.0	18.5	35.5	21.2	9.9	19.6	12.3	19.8	7.8	19.7	34.0	17.0	28.5	82.7	87.2	163.5
腹板 決定箇所	Sup-1	Sec-2_L	Sec-3_R	Sec-4_R	Sec-5_R	Sup-2R	Sec-7_L	Sec-8_L	Sec-9_L	Sec-10_R	Sec-11_R	Sec-12_R	Sec-13_R	Sup-3L	Sec-15_L	Sec-16_L	Sec-17_L	Sec-18_R	Sup-4
ケース番号	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面
$\tau$ (N/mm <sup>2</sup> )	52.2	45.9	27.8	56.2	66.1	74.5	71.6	71.0	46.4	21.2	46.6	71.2	71.8	74.7	66.8	57.1	30.0	78.6	88.7
$\tau_a$ (N/mm <sup>2</sup> )	120.0	120.0	120.0	120.0	145.0	145.0	145.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	145.0	145.0	145.0	120.0	120.0	120.0	120.0
$\tau_a - \tau$ (N/mm <sup>2</sup> )	67.8	74.1	92.2	63.9	78.9	70.5	73.4	49.0	73.6	98.8	73.4	48.8	73.2	70.3	78.3	62.9	90.0	41.5	31.3
合成 決定箇所	Sec-1_R	Sec-2_R	PK前_L	Sec-4_R	Sec-5_R	Sup-2R	Sec-7_L	Sec-8_L	Sec-9_R	PK後活_L	Sec-11_L	Sec-12_R	Sec-13_R	Sup-3L	Sec-15_L	Sec-16_L	PK前_L	Sec-18_R	Sup-4
ケース番号	合成断面	合成断面	合成断面	鋼桁断面	鋼桁断面	鋼桁断面	鋼桁断面	鋼桁断面	合成断面	合成断面	合成断面	鋼桁断面	鋼桁断面	鋼桁断面	鋼桁断面	鋼桁断面	合成断面	合成断面	合成断面
値	0.20	0.37	0.39	0.40	0.96	1.02	0.98	0.60	0.84	0.89	0.84	0.61	0.99	1.03	0.97	0.42	0.37	0.55	0.55
許容値	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
孔引き後 $\sigma$	上フランジ																		
	下フランジ	42	143	127				114	202	202	131	113					141	89	
決定要因	上フランジ	D	D	D	A	A	A	D	E	B	E	D	A	A	A	D	D	D	F
	下フランジ	C	C	C	E	B	F	B	G	G	G	B	B	F	B	E	C	C	F

注記) sec-19の上下フランジと右腹板の材質は、端横桁作用よりSM490Y-SM570に上げる。

縮小版 8/141

- 材質 (1): SM400  
 (2): SM490  
 (3): SM490Y  
 (4): SM570  
 (5): SM400-H  
 (6): SM490-H  
 (7): SM520-H  
 (8): SM570-H

- 応力ケース 1: 死+活  
 2: 死+活+ク+乾  
 3: 死+活+ク+乾+鋼高温  
 4: 死+活+ク+乾+コ高温  
 5: 施工時 (合成前)

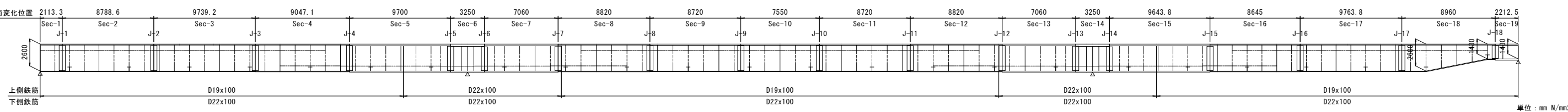
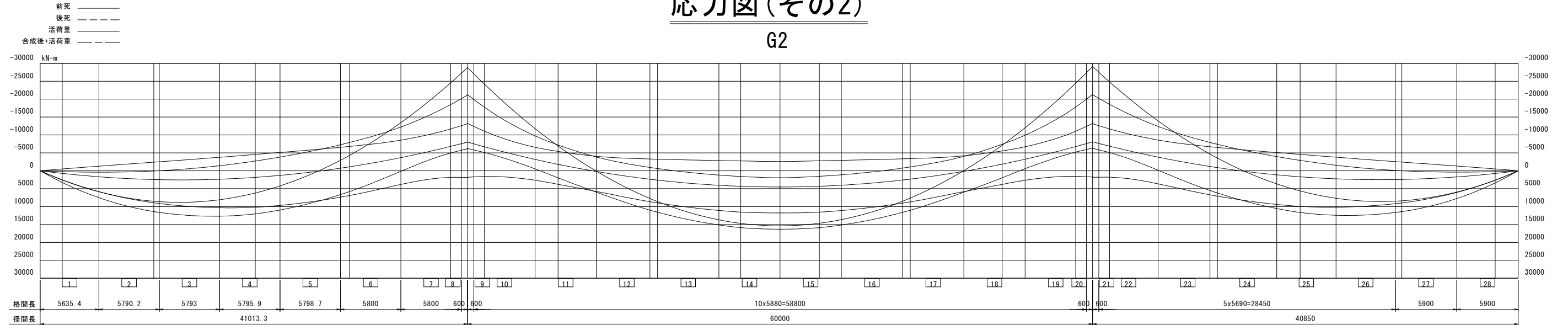
- 鋼桁断面: 鋼桁のみ (合成前)  
 鋼断面: 鋼桁+鉄筋 (合成後)  
 合成断面: 鋼桁+コンクリート床版 (合成後)

- 決定要因 A: 引張応力度  
 B: 圧縮応力度  
 C: 補剛板最小厚  
 D: フランジ自由突出  
 E: フランジ板厚差  
 F: 横梁-横桁応力度  
 G: 孔引き応力度

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	応力図 (その1)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局 (徳島)	

# 応力図(その2)

## G2



断面名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
上フランジ 幅=600 厚	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	34(4)	44(8)	33(4)	19(3)	23(3)	23(3)	14(3)	14(3)	18(4)	18(4)	18(4)	19(3)	19(3)	19(3)	24(3)
左腹板 厚	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)	18(4)	18(4)	18(4)	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)	18(4)	18(4)	18(4)	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)
右腹板 厚	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)	18(4)	18(4)	18(4)	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)	18(4)	18(4)	18(4)	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)
下フランジ 幅=2700 厚	12(3)	12(3)	12(3)	14(3)	20(4)	24(4)	20(4)	14(3)	12(3)	12(3)	12(3)	14(3)	20(4)	24(4)	20(4)	14(3)	12(3)	12(3)	24(3)
下フランジ 本数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
縦リブ 幅	160	160	160	160	240	240	240	200	160	160	160	200	240	240	240	160	160	160	200
縦リブ 厚	16	16	16	16	26	26	26	20	16	16	16	20	26	26	26	16	16	16	20
上フランジ 決定箇所	Sec-1_R	Sec-2_R	PK前_L	Sec-4_L	Sec-5_R	Sup-2R	Sec-7_L	Sec-8_R	Sec-9_R	PK前_L	Sec-11_L	Sec-12_L	Sec-13_R	Sup-3L	Sec-15_L	Sec-16_R	PK前_L	Crs-25L	Sec-19_L
ケース番号	5:鋼桁断面	5:鋼桁断面	5:鋼桁断面	5:鋼桁断面	2:鋼桁断面	2:鋼桁断面	2:鋼桁断面	5:鋼桁断面	5:鋼桁断面	5:鋼桁断面	5:鋼桁断面	5:鋼桁断面	2:鋼桁断面	2:鋼桁断面	2:鋼桁断面	5:鋼桁断面	5:鋼桁断面	5:鋼桁断面	5:鋼桁断面
水平力 qh (kN/m)	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509	23.509
横リブ間隔 L (mm)	2900	2900	2900	2900	2900	2940	2940	2940	2940	2940	2940	2940	2940	2940	2845	2845	2950	2950	2950
$\sigma$ (N/mm <sup>2</sup> )	-26.1	-86.6	-89.7	-62.2	235.4	239.6	234.9	-76.7	-136.3	-142.7	-136.0	-75.6	237.0	241.5	237.6	-56.3	-87.4	-86.6	-49.2
付加応力度 $\Delta\sigma_1$ (N/mm <sup>2</sup> )	$\pm 17.3$	$\pm 17.3$	$\pm 17.3$	$\pm 17.3$	$\pm 9.7$	$\pm 7.7$	$\pm 10.3$	$\pm 17.8$	$\pm 14.7$	$\pm 14.7$	$\pm 14.7$	$\pm 17.8$	$\pm 10.3$	$\pm 7.7$	$\pm 9.3$	$\pm 16.7$	$\pm 17.9$	$\pm 17.9$	$\pm 14.2$
$\sigma + \Delta\sigma$ (N/mm <sup>2</sup> )	-43.4	-103.9	-107.0	-79.5	245.1	247.3	245.2	-94.5	-151.0	-157.4	-150.7	-93.4	247.3	249.2	246.9	-105.3	-105.3	-104.5	-63.4
$\sigma_a$ (N/mm <sup>2</sup> )	115.3	115.3	115.3	115.3	255.0	255.0	255.0	115.3	169.0	169.0	169.0	115.3	255.0	255.0	255.0	115.3	115.3	115.3	184.0
$\sigma_a - \sigma - \Delta\sigma$ (N/mm <sup>2</sup> )	71.9	11.4	8.3	35.8	9.9	7.7	9.8	20.8	18.0	11.6	18.3	21.9	7.7	5.8	8.1	42.3	10.0	10.8	120.6
下フランジ 決定箇所	Sec-1_R	Sec-2_R	PK前_L	Sec-4_R	Sec-5_R	Sup-2R	Sec-7_L	Sec-8_L	Sec-9_R	PK前_L	Sec-11_L	Sec-12_R	Sec-13_R	Sup-3L	Sec-15_L	Sec-16_L	PK前_L	Sec-18_L	Sec-19_L
ケース番号	1:合成断面	2:合成断面	1:合成断面	3:鋼桁断面	2:鋼桁断面	2:鋼桁断面	3:鋼桁断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	3:鋼桁断面	2:鋼桁断面	2:鋼桁断面	2:鋼桁断面	3:鋼桁断面	1:合成断面	2:合成断面	1:合成断面
$\sigma$ (N/mm <sup>2</sup> )	36.4	124.6	130.1	-129.2	-208.6	-219.4	-206.0	-151.3	190.4	197.7	190.2	-153.6	197.7	-207.7	-221.0	-210.4	-132.9	127.3	122.7
$\sigma_a$ (N/mm <sup>2</sup> )	210.0	210.0	210.0	161.4	227.4	255.0	227.4	161.4	210.0	210.0	210.0	161.4	227.4	255.0	227.4	161.4	210.0	210.0	210.0
$\sigma_a - \sigma$ (N/mm <sup>2</sup> )	173.6	85.4	79.9	32.2	18.8	35.6	21.4	10.1	19.6	12.3	19.8	7.8	19.7	34.0	17.0	28.5	82.7	87.3	163.5
腹板 決定箇所	Sup-1	Sec-2_L	Sec-3_R	Sec-4_R	Sec-5_R	Sup-2R	Sec-7_L	Sec-8_L	Sec-9_L	Sec-10_R	Sec-11_R	Sec-12_R	Sec-13_R	Sup-3L	Sec-15_L	Sec-16_L	Sec-17_L	Sec-18_R	Sup-4
ケース番号	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面	1:合成断面
$\tau$ (N/mm <sup>2</sup> )	53.2	46.8	27.8	56.2	66.2	74.4	71.6	70.9	46.4	21.2	46.6	71.2	71.8	74.7	66.8	57.1	30.0	78.6	88.7
$\tau_a$ (N/mm <sup>2</sup> )	120.0	120.0	120.0	120.0	145.0	145.0	145.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	145.0	145.0	145.0	120.0	120.0	120.0	120.0
$\tau_a - \tau$ (N/mm <sup>2</sup> )	66.8	73.2	92.2	63.8	78.8	70.6	73.5	49.1	73.6	98.8	73.4	48.8	73.2	70.3	78.2	62.9	90.0	41.5	31.3
合成 決定箇所	Sec-1_R	Sec-2_R	PK前_L	Sec-4_R	Sec-5_R	Sup-2R	Sec-7_L	Sec-8_L	Sec-9_R	PK後活_L	Sec-11_L	Sec-12_R	Sec-13_R	Sup-3L	Sec-15_L	Sec-16_L	PK前_L	Sec-18_R	Sup-4
ケース番号	合成断面	合成断面	合成断面	鋼桁断面	鋼桁断面	鋼桁断面	鋼桁断面	鋼桁断面	合成断面	合成断面	合成断面	鋼桁断面	鋼桁断面	鋼桁断面	鋼桁断面	鋼桁断面	合成断面	合成断面	合成断面
値	0.21	0.37	0.39	0.40	0.95	1.02	0.97	0.60	0.84	0.89	0.84	0.61	0.99	1.03	0.97	0.42	0.37	0.55	0.55
許容値	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
孔引き後 $\sigma$	上フランジ																		
		42	143	126				114	202	202	131	113					141	89	
決定要因	上フランジ	D	D	D	D	A	A	A	D	E	B	E	D	A	A	A	D	D	D
	下フランジ	C	C	C	E	B	F	B	G	G	G	B	B	F	B	E	C	C	F

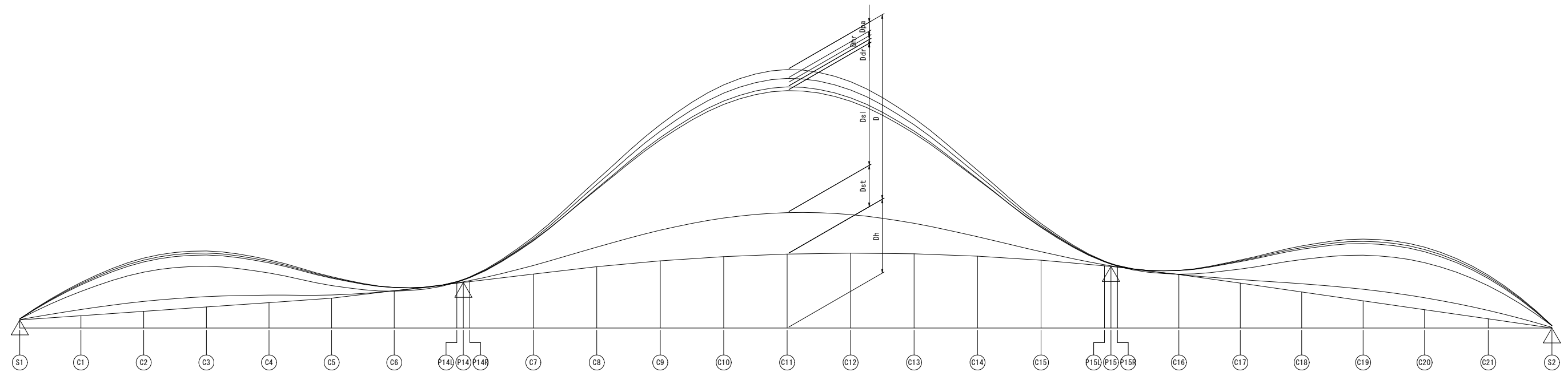
注記) sec-19の上下フランジと左腹板の材質は、端横桁作用よりSM490Y-SM570に上げる。

縮小版 9/141

- 材質 (1): SM400 (2): SM490 (3): SM490Y (4): SM570 (5): SM400-H (6): SM490-H (7): SM520-H (8): SM570-H
- 応力ケース 1: 死+活 2: 死+活+ク+乾 3: 死+活+ク+乾+鋼高温 4: 死+活+ク+乾+コ高温 5: 施工時 (合成前)
- 鋼桁断面: 鋼桁のみ (合成前) 鋼断面: 鋼桁+鉄筋 (合成後) 合成断面: 鋼桁+コンクリート床版 (合成後)
- 決定要因 A: 引張応力度 B: 圧縮応力度 C: 補剛板最小厚 D: フランジ自由突出 E: フランジ板厚差 F: 横梁-横桁応力度 G: 孔引き応力度

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋
図面名	応力図 (その2)
縮尺	図示 図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局 (徳島)

# 製作キャンバー図



		単位 mm																													
		S1	C1	C2	C3	C4	C5	C6	P14L	P14	P14R	C7	C8	C9	C10	C11	C12	C13	C14	C15	P15L	P15	P15R	C16	C17	C18	C19	C20	C21	S2	
G1	Dh	38	57	77	97	118	138	173	208	211	215	250	284	311	331	343	347	344	333	314	288	285	282	248	208	167	126	85	43	0	
	Dst	0	4	7	7	5	2	0	0	0	1	6	13	20	25	27	25	20	13	6	1	0	0	0	2	5	8	8	5	0	
	Dsl	1	13	20	21	15	7	0	1	1	2	18	40	63	79	85	79	62	40	17	2	1	1	0	7	17	24	24	17	1	
	Ddr	0	4	7	8	7	5	2	0	0	0	0	1	2	2	3	2	2	1	0	0	0	0	2	5	7	8	8	5	0	
	Dhr	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	3	4	5	6	5	4	3	1	0	0	0	0	1	1	2	2	1	0	
	Dpa	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	3	5	6	6	6	5	3	1	0	0	0	0	1	1	2	2	1	0	
D	1	23	37	39	29	15	2	1	2	3	25	59	93	118	127	118	127	118	93	59	25	3	2	1	3	16	32	42	43	30	2
G2	Dh	0	34	69	104	138	173	208	243	246	250	285	319	346	366	378	382	379	368	349	323	320	317	283	243	202	161	120	77	35	
	Dst	0	4	6	7	5	2	0	0	0	1	6	13	20	25	27	25	20	13	6	1	0	0	0	2	5	8	8	5	0	
	Dsl	1	12	20	21	15	6	0	1	1	2	18	40	63	79	85	79	63	40	17	2	1	1	0	7	17	24	24	17	1	
	Ddr	0	4	7	8	7	5	2	0	0	0	0	1	2	2	3	2	2	1	0	0	0	0	2	5	7	8	8	5	0	
	Dhr	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	3	4	5	6	5	4	3	1	0	0	0	0	1	1	2	2	1	0	
	Dpa	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	3	5	6	6	6	5	3	1	0	0	0	0	1	1	2	2	1	0	
D	1	23	36	38	29	15	2	1	2	3	26	59	94	118	127	118	93	59	25	3	2	1	3	16	32	42	43	30	2		

- Dh : 縦断勾配
- Dst : 鋼重+検査路によるたわみ
- Dsl : 床版+ハンチ+調整コンクリートによるたわみ
- Ddr : 乾燥収縮+クリープによるたわみ
- Dhr : 高欄+遮音壁+地覆+中央分離帯によるたわみ
- Dpa : 舗装によるたわみ
- D : 合計

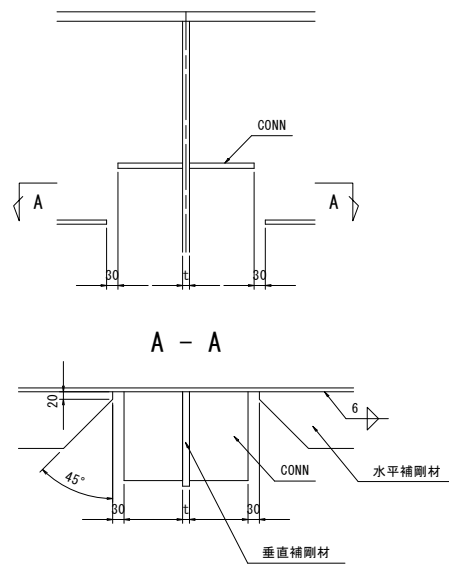
縮小版 10/141

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋		
図面名	製作キャンバー図		
縮尺	図示	図面番号	
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)		

# 共通詳細図(その1) S=1:10

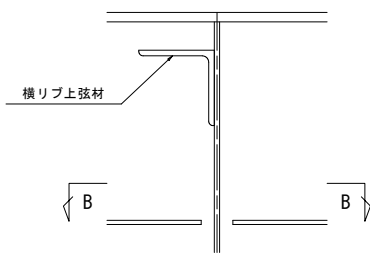
## 水平補剛材詳細

中間横桁部  
上フランジ側



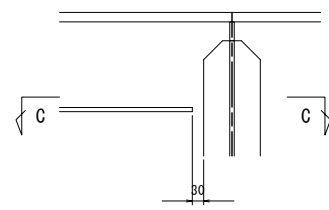
横リブ部

上フランジ側



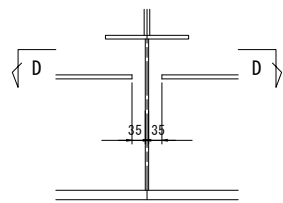
B - B

上フランジ側  
R24のみ



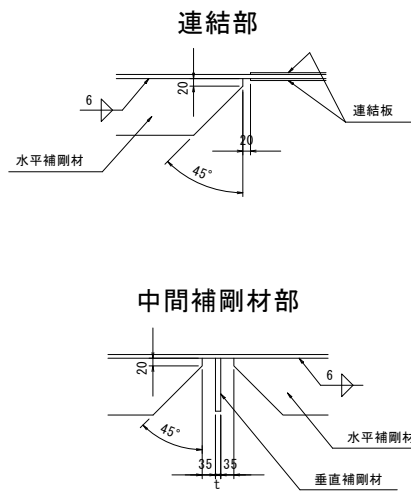
C - C

中間横桁, 横リブ部  
下フランジ側



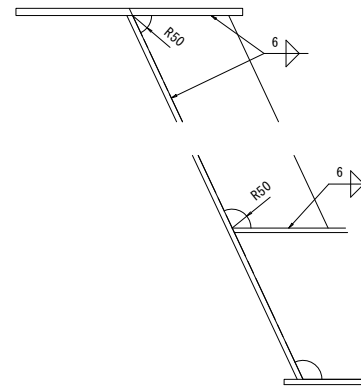
D - D

中間補剛材部

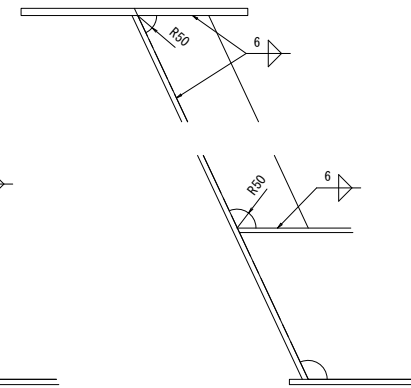


## 垂直補剛材詳細

中間横桁部

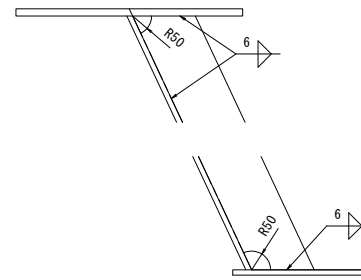


横リブ部

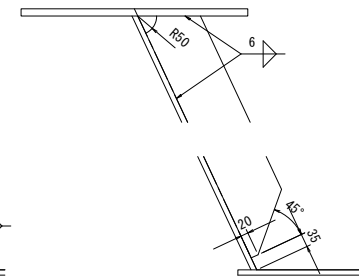


中間部

交番部, 引張側

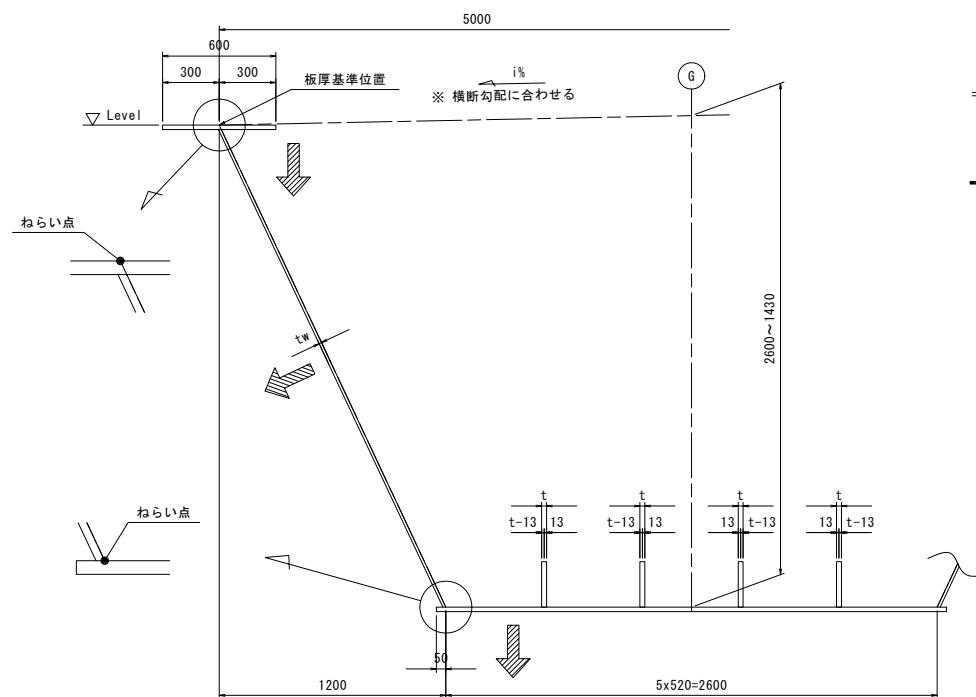


圧縮側



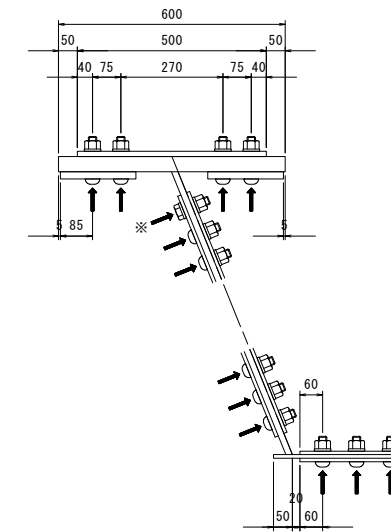
## 主桁形状及び板厚変化方向 S=1:20

印は、板厚変化方向を示す。



## 添接部ボルト挿入方向

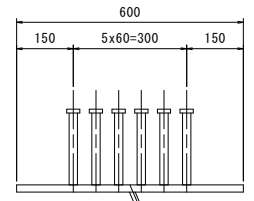
← ボルト挿入方向



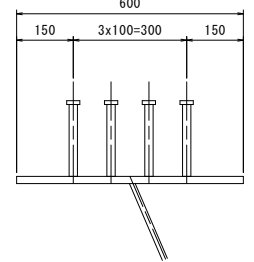
注1) ※印部は、高力六角ボルト (F10T) を示し、頭締めとする。  
それ以外はトルシア形高力ボルト (S10T) を示す。

## ずれ止め配置

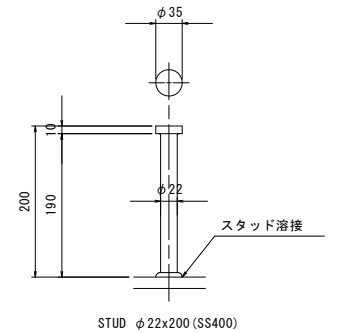
端部



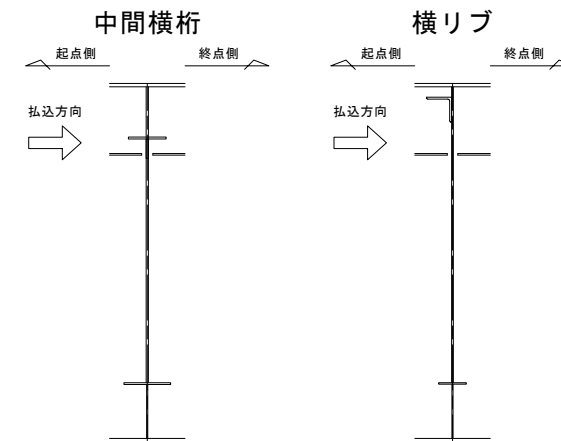
一般部



## ずれ止め詳細 S=1:5

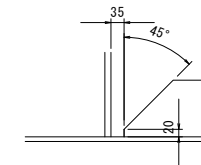


## 中間横桁, 横リブ払込方向 S=1:30

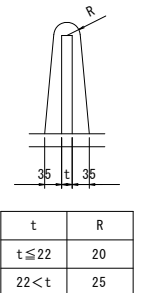


## 下フランジ縦リブ詳細

端支点上ダイヤフラム位置



## 縦リブ スカーラップ詳細



注記

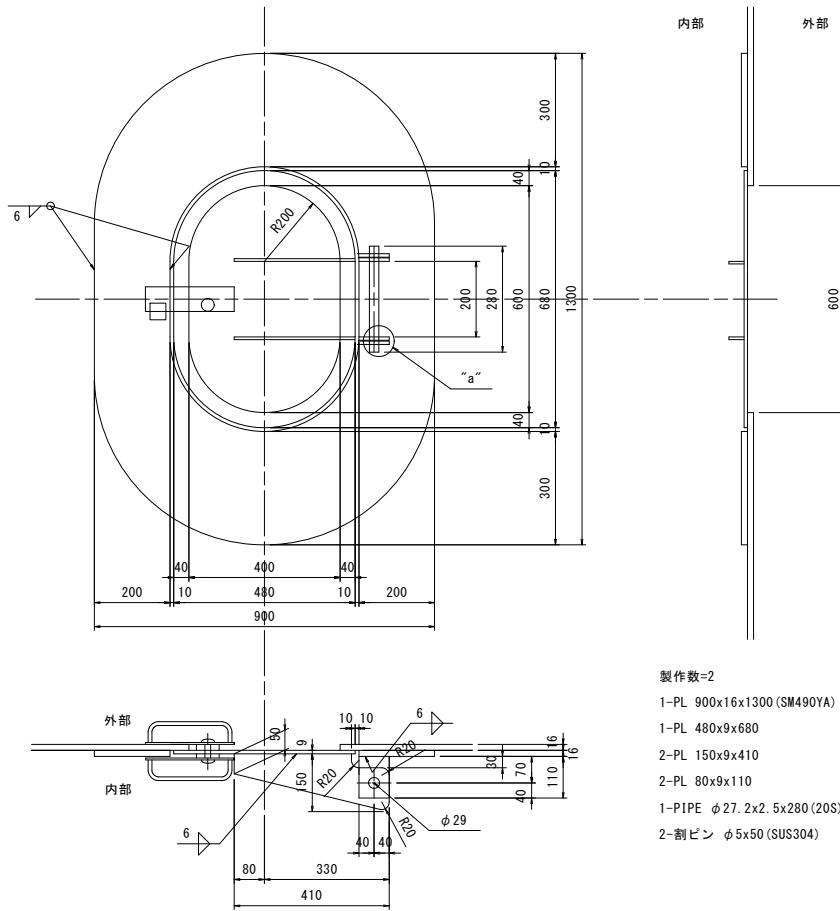
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。

縮小版 11/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	共通詳細図(その1)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

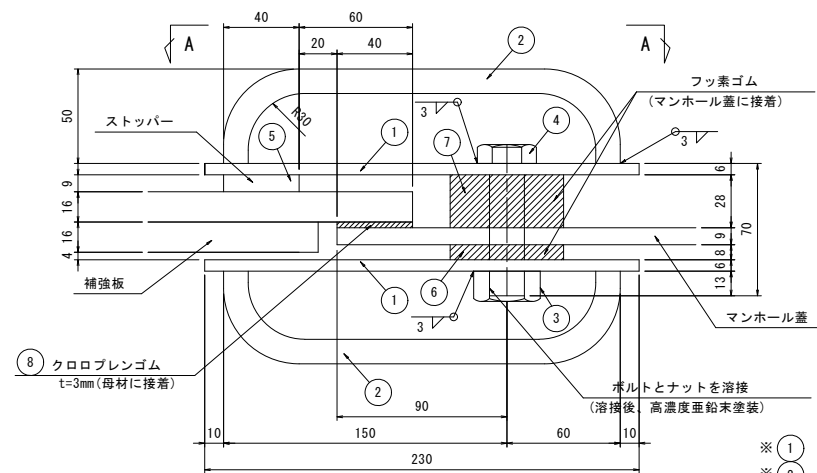
# 共通詳細図(その2) S=1:10

## マンホール詳細 S1



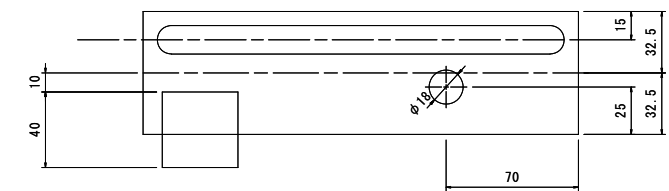
- 製作数=2  
 1-PL 900x16x1300 (SM490YA) (本体にて計上)  
 1-PL 480x9x680  
 2-PL 150x9x410  
 2-PL 80x9x110  
 1-PIPE φ27.2x2.5x280 (20S) (SUS304TP)  
 2-割ピン φ5x50 (SUS304)

## 取手部詳細 S=1:2

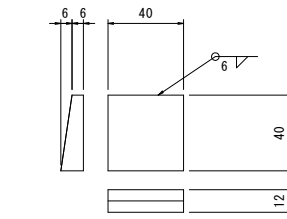


- ※ ① 2-FB 65x6x230 (SS400)  
 ※ ② 2-RB φ13x253 (SS400)  
 ※ ③ 1-Nut M20 (1種) (SS400)  
 ※ ④ 1-Bolt M16x70 (SS400)  
 ⑥ 1-Gum φ60x28 (フッ素ゴム)-φ18孔用  
 ⑦ 1-Gum φ60x8 (フッ素ゴム)-φ18孔用  
 ⑧ 1-Gum 480x3x680 (クロロブレンゴム)

A - A

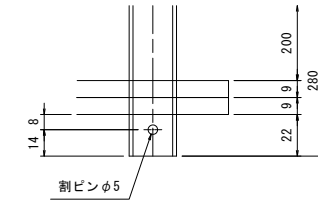


## ストッパー詳細

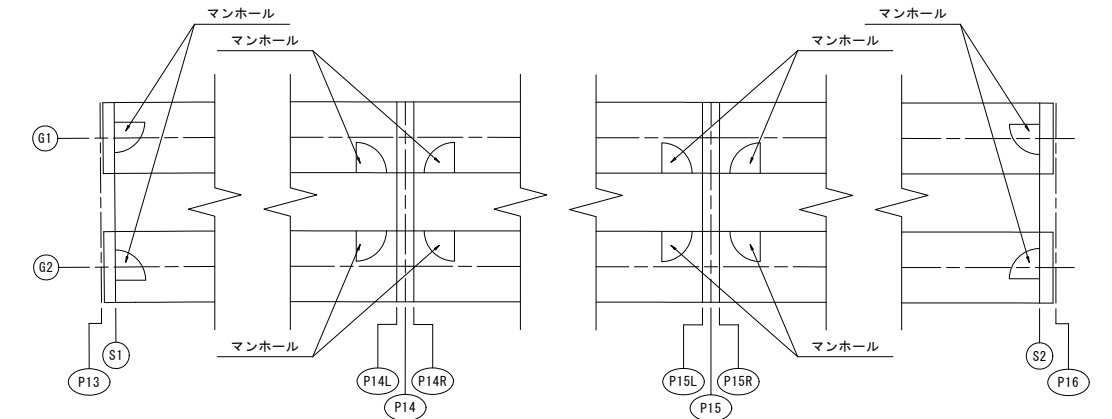


- ⑤ 1-PL 40x15x40 (SUS304)  
 (一面テーパ加工削り代3mm)

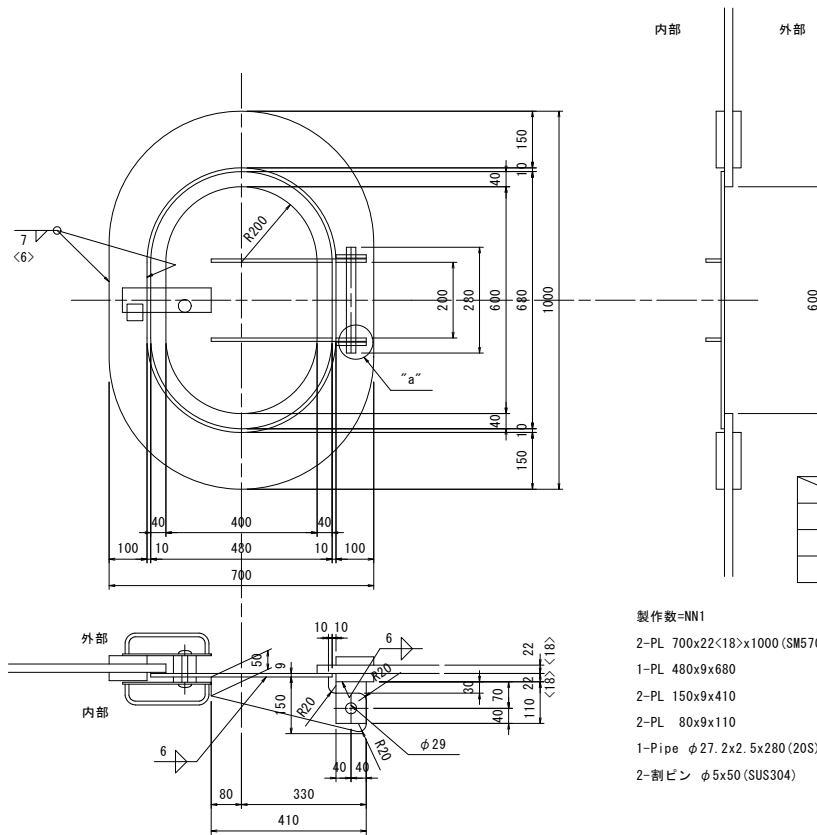
## "a"部詳細 S=1:2



## マンホール配置図



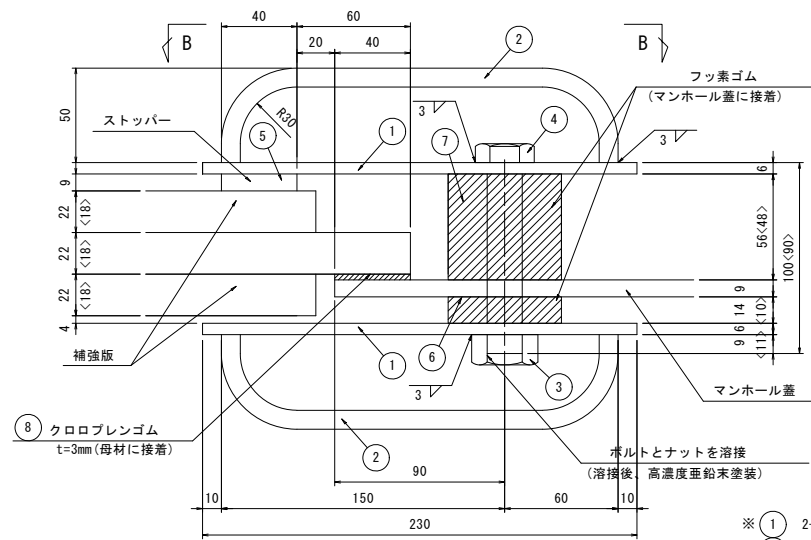
## マンホール詳細 S2<P14, P15>



- 製作数=NN1  
 2-PL 700x22<18>x1000 (SM570) (本体で計上)  
 1-PL 480x9x680  
 2-PL 150x9x410  
 2-PL 80x9x110  
 1-Pipe φ27.2x2.5x280 (20S) (SUS304TP)  
 2-割ピン φ5x50 (SUS304)

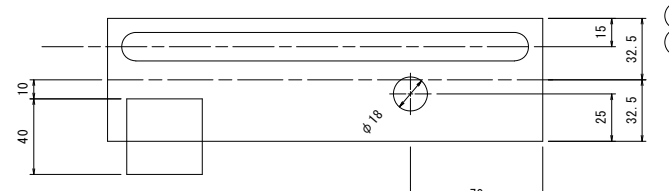
	NN1
S2	2
P14	4
P15	4

## 取手部詳細 S=1:2

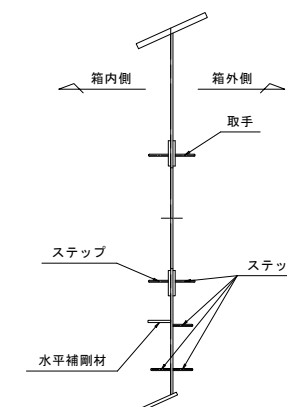


- ※ ① 2-FB 65x6x230 (SS400)  
 ※ ② 2-RB φ13x253 (SS400)  
 ※ ③ 1-Nut M20 (1種) (SS400)  
 ※ ④ 1-Bolt M16x100<90> (SS400)  
 ⑥ 1-Gum φ60x56<48> (フッ素ゴム)-φ18孔用  
 ⑦ 1-Gum φ60x14<10> (フッ素ゴム)-φ18孔用  
 ⑧ 1-Gum 480x3x680 (クロロブレンゴム)

B - B



## 主桁ステップ取り付け位置 G1R, G2L B5, B7, B13, B15



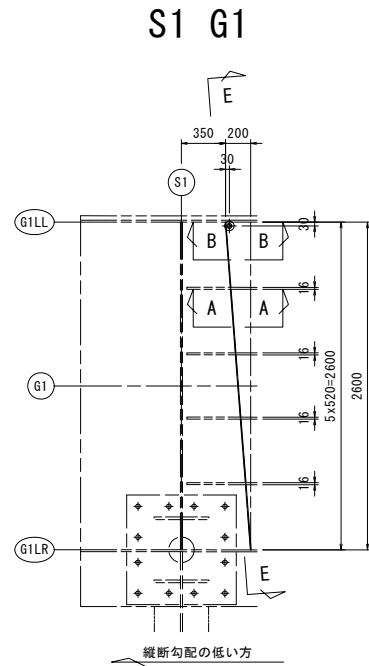
- 注 記  
 1. 特記なき材質は、全てSM400Aとする。  
 2. ※印部材は溶融亜鉛めっきとする。  
 付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。  
 但し、ボルト、ナット類はHDZ35とする。  
 (①②③)及び(①②④)は組立後めっき

縮小版 12/141

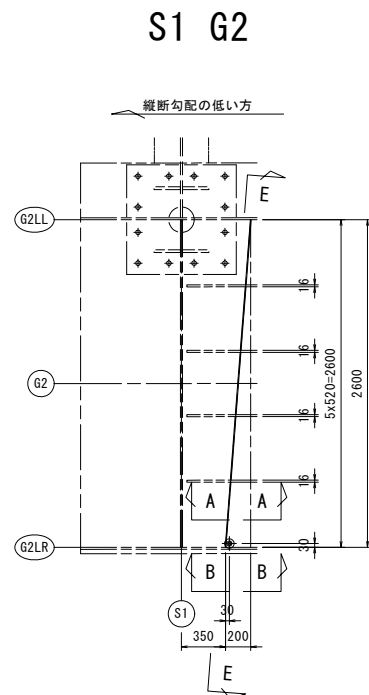
工事名	街路工事
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋
図面名	共通詳細図(その2)
縮尺	図示 図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)

# 共通詳細図(その3) S=1:30

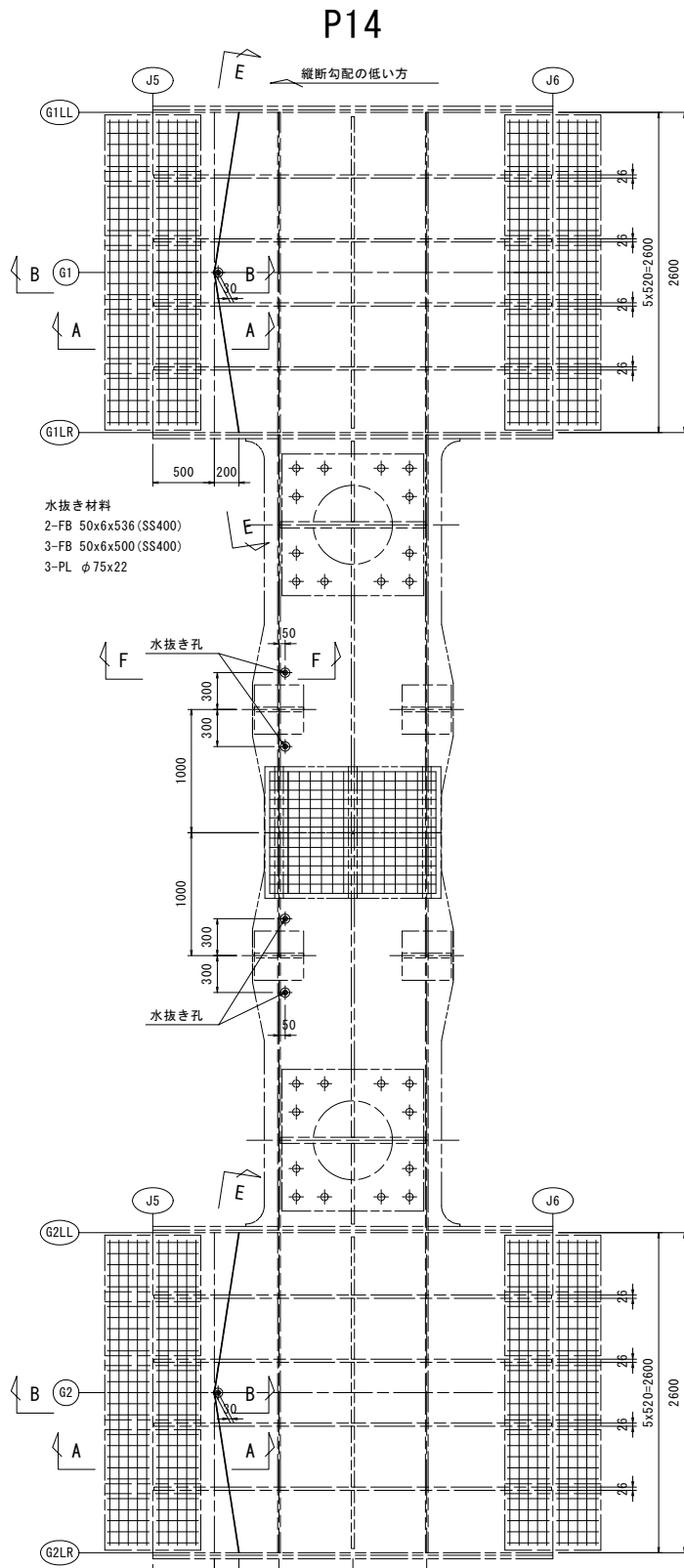
## 下フランジ水抜き詳細(1/2)



水抜き材料  
 2-FB 50x6x542 (SS400)  
 2-FB 50x6x506 (SS400)  
 1-FB 50x6x496 (SS400)  
 1-PL φ75x22

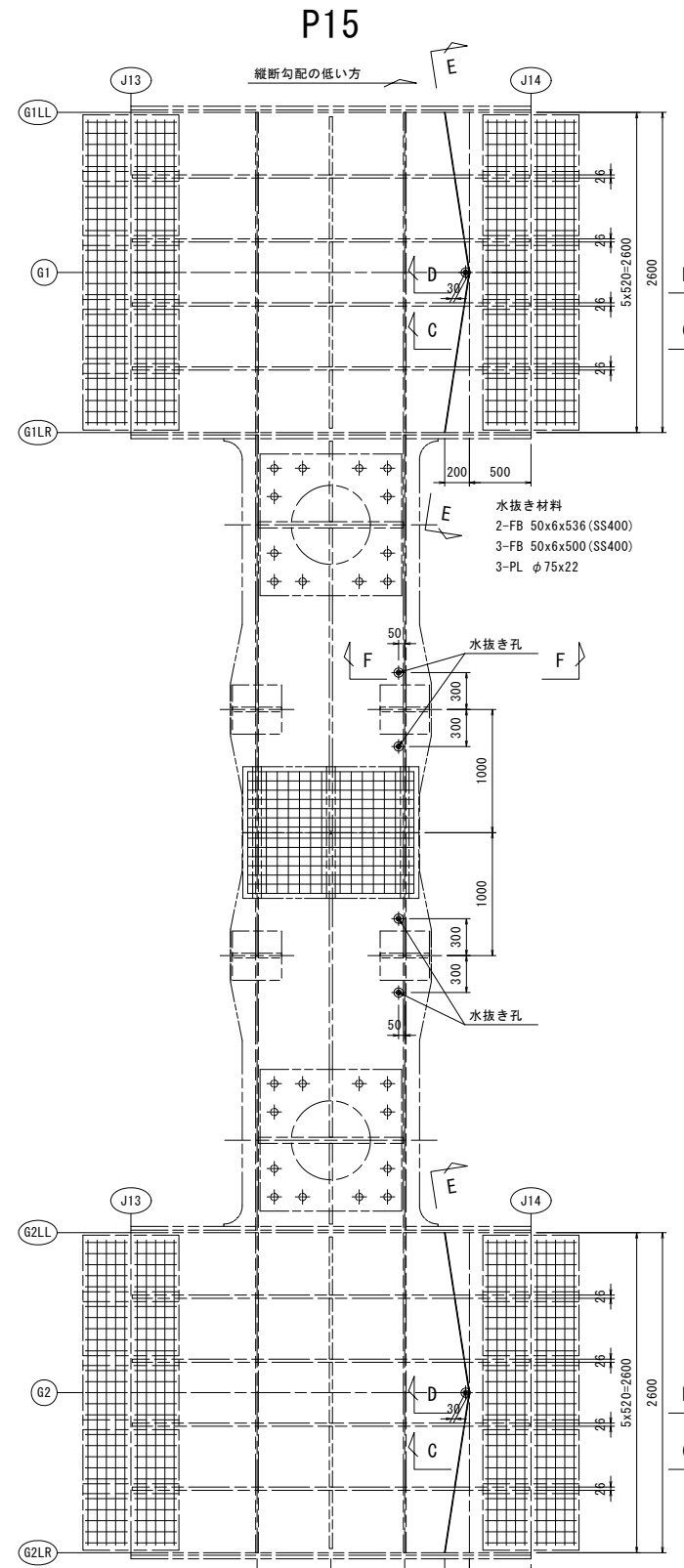


水抜き材料  
 1-FB 50x6x552 (SS400)  
 2-FB 50x6x506 (SS400)  
 1-FB 50x6x496 (SS400)  
 1-FB 50x6x543 (SS400)  
 1-PL φ75x22



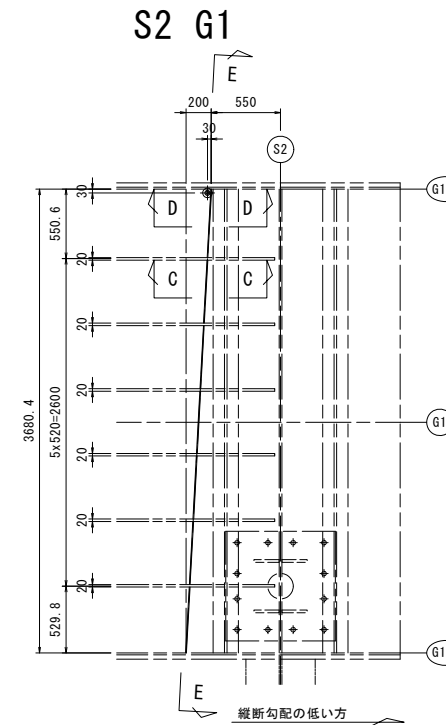
水抜き材料  
 2-FB 50x6x536 (SS400)  
 3-FB 50x6x500 (SS400)  
 3-PL φ75x22

水抜き材料  
 2-FB 50x6x536 (SS400)  
 3-FB 50x6x500 (SS400)  
 3-PL φ75x22

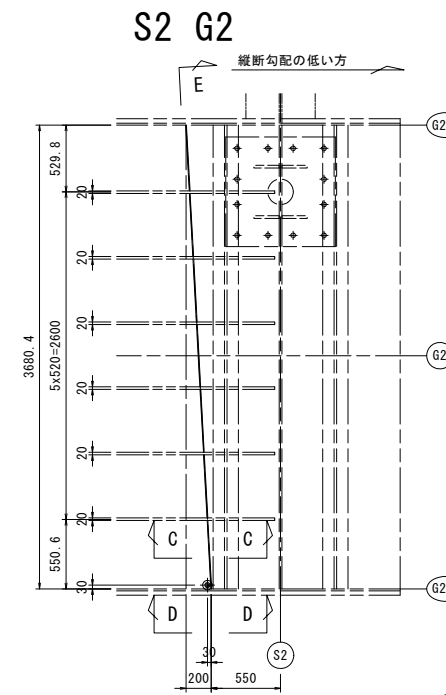


水抜き材料  
 2-FB 50x6x536 (SS400)  
 3-FB 50x6x500 (SS400)  
 3-PL φ75x22

水抜き材料  
 2-FB 50x6x536 (SS400)  
 3-FB 50x6x500 (SS400)  
 3-PL φ75x22



水抜き材料  
 1-FB 50x6x568 (SS400)  
 4-FB 50x6x501 (SS400)  
 1-FB 50x6x495 (SS400)  
 1-FB 50x6x547 (SS400)  
 1-PL φ75x22



水抜き材料  
 1-FB 50x6x547 (SS400)  
 4-FB 50x6x501 (SS400)  
 1-FB 50x6x495 (SS400)  
 1-FB 50x6x568 (SS400)  
 1-PL φ75x22

注記  
 1. 特記なき材質は、全てSM400Aとする。

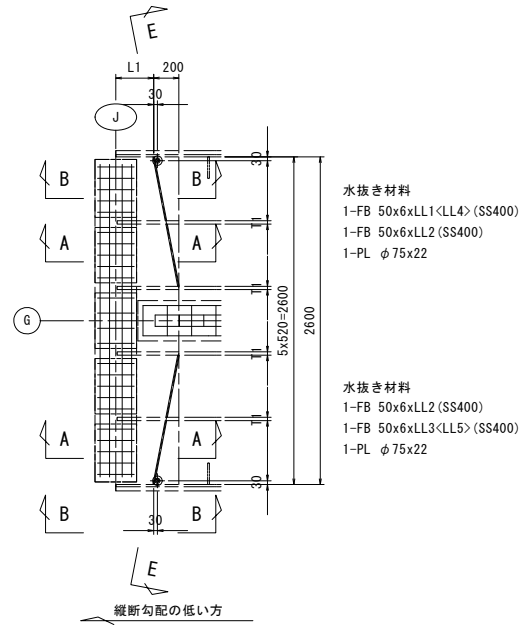
縮小版 13/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	共通詳細図(その3)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

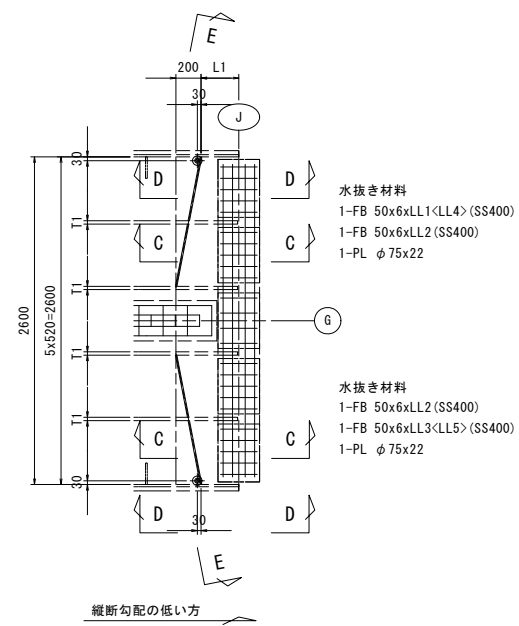
# 共通詳細図(その4) S=1:30

## 下フランジ水抜き詳細(2/2)

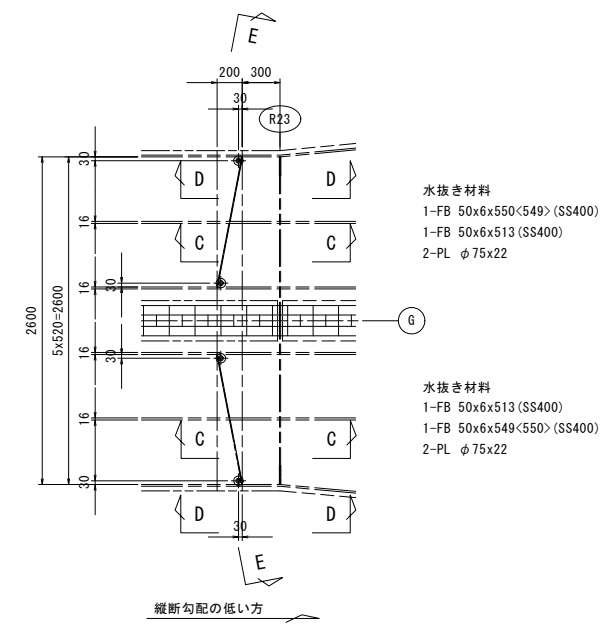
J1~J4, J6~J10  
G1<G2>



J11~J13, J15~J17  
G1<G2>

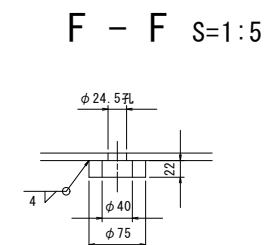
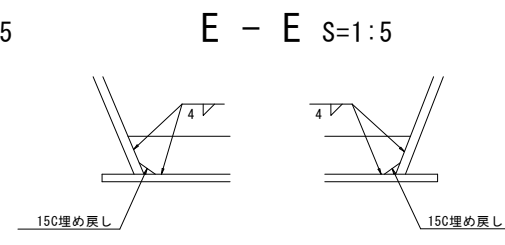
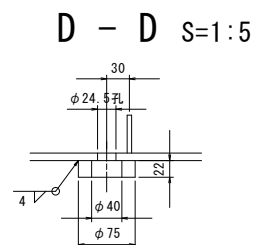
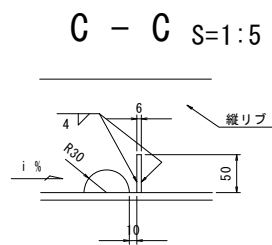
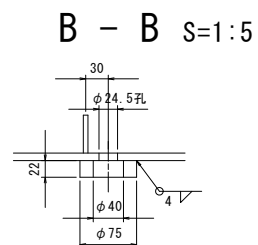
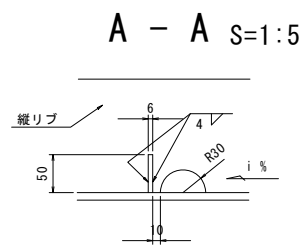


R23  
G1<G2>



	T1	L1	LL1	LL2	LL3	LL4	LL5
J1	16	300	540	513	540	540	541
J2	16	300	540	513	540	540	541
J3	16	300	540	513	540	540	541
J4	26	300	531	503	530	530	531
J6	26	500	531	503	530	530	531
J7	20	300	537	509	536	536	537
J8	16	300	541	513	540	540	541
J9	16	300	541	513	540	540	541
J10	16	300	541	513	540	540	541

	T1	L1	LL1	LL2	LL3	LL4	LL5
J11	16	300	541	513	540	540	541
J12	20	300	537	509	536	536	537
J13	26	500	531	503	530	530	531
J15	26	300	531	503	530	530	531
J16	16	300	541	513	540	540	541
J17	16	300	541	513	540	540	541



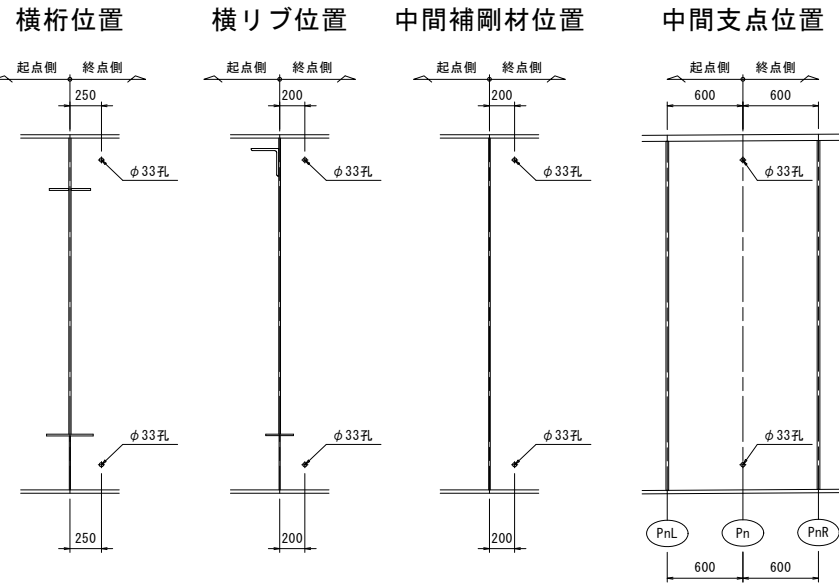
注記  
1. 特記なき材質は、全てSM400Aとする。

縮小版 14/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	共通詳細図(その4)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

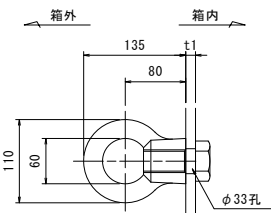
# 共通詳細図(その5) S=1:30

## 吊金具配置図



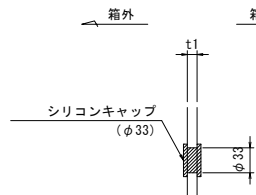
Pn	PnL	PnR
P14	P14L	P14R
P15	P15L	P15R

## 架設時吊金具詳細 S=1:5



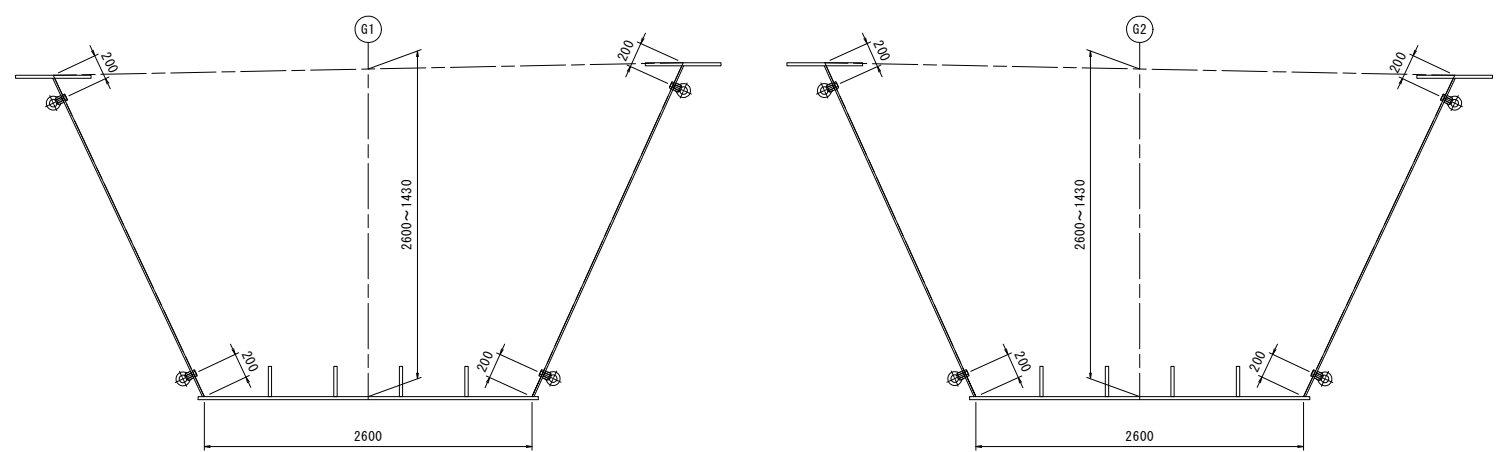
(1組あたり材料)  
1-アイナット M30 (SS400)  
1-BT M30xL1 (SS400)

## 吊金具孔塞ぎ詳細 S=1:5

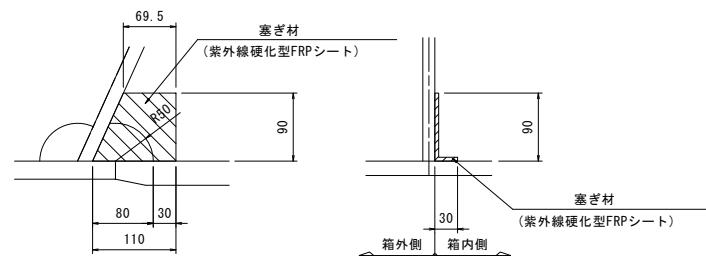
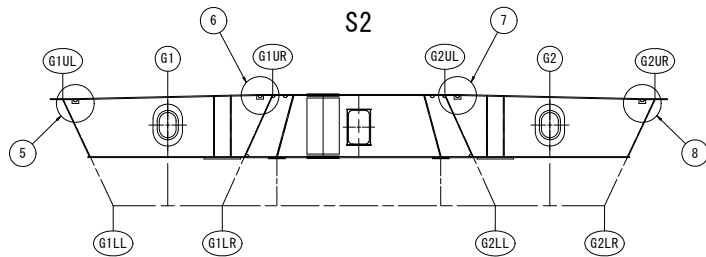
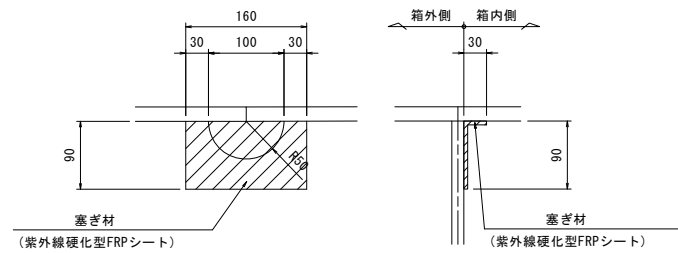
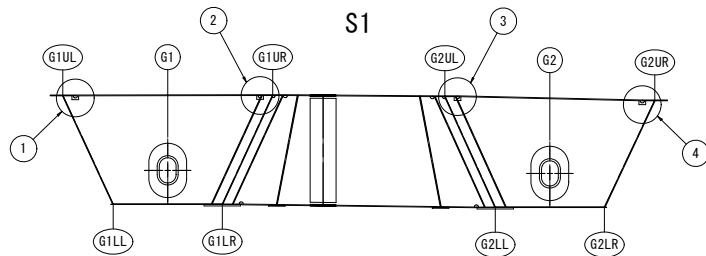


(1組あたり材料)  
1-シリコンキャップ φ33用

## 吊金具取付位置図



## スカーラップ塞ぎ材詳細 S=1:5



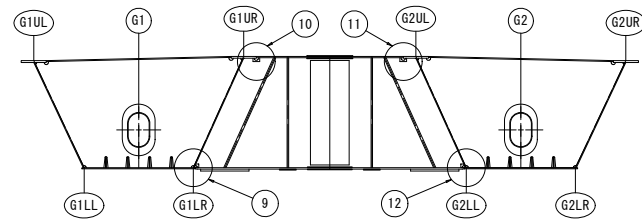
### 腹板用 G1

	製作数		t1	L1
	L側	R側		
GE1~J1	2	2	14	55
J1~J2	12	12	14	55
J2~J3	14	14	14	55
J3~J4	12	12	14	55
J4~J5	14	14	18	60
J5~J6	2	2	18	60
J6~J7	10	10	18	60
J7~J8	12	12	14	55
J8~J9	12	12	14	55
J9~J10	10	10	14	55
J10~J11	12	12	14	55
J11~J12	12	12	14	55
J12~J13	10	10	18	60
J13~J14	2	2	18	60
J14~J15	14	14	18	60
J15~J16	12	12	14	55
J16~J17	14	14	14	55
J17~J18	12	12	14	55
J18~GE2	2	2	14	55

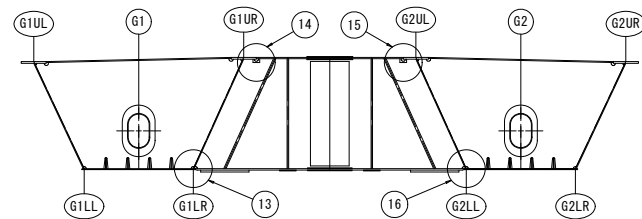
### 腹板用 G2

	製作数		t1	L1
	L側	R側		
GE1~J1	2	2	14	55
J1~J2	12	12	14	55
J2~J3	14	14	14	55
J3~J4	12	12	14	55
J4~J5	14	14	18	60
J5~J6	2	2	18	60
J6~J7	10	10	18	60
J7~J8	12	12	14	55
J8~J9	12	12	14	55
J9~J10	10	10	14	55
J10~J11	12	12	14	55
J11~J12	12	12	14	55
J12~J13	10	10	18	60
J13~J14	2	2	18	60
J14~J15	14	14	18	60
J15~J16	12	12	14	55
J16~J17	14	14	14	55
J17~J18	12	12	14	55
J18~GE2	2	2	14	55

### P14L, P15L



### P14R, P15R



### 数量表

品名	サイズ	箇所数	面積 (m <sup>2</sup> )	
			箇所数	面積 (m <sup>2</sup> )
S1 横桁	1	160x120 (0.019m <sup>2</sup> )	1	0.019
	2	160x120 (0.019m <sup>2</sup> )	1	0.019
	3	160x120 (0.019m <sup>2</sup> )	1	0.019
	4	160x120 (0.019m <sup>2</sup> )	1	0.019
S2 横桁	5	160x120 (0.019m <sup>2</sup> )	1	0.019
	6	160x120 (0.019m <sup>2</sup> )	1	0.019
	7	160x120 (0.019m <sup>2</sup> )	1	0.019
	8	160x120 (0.019m <sup>2</sup> )	1	0.019
P14L, P15L 横梁	9	110x120 (0.013m <sup>2</sup> )	2	0.011
	10	160x120 (0.019m <sup>2</sup> )	2	0.018
	11	160x120 (0.019m <sup>2</sup> )	2	0.018
	12	110x120 (0.013m <sup>2</sup> )	2	0.011
P14R, P15R 横梁	13	110x120 (0.013m <sup>2</sup> )	2	0.011
	14	160x120 (0.019m <sup>2</sup> )	2	0.018
	15	160x120 (0.019m <sup>2</sup> )	2	0.018
	16	110x120 (0.013m <sup>2</sup> )	2	0.011

### 取付箇所一覧表

品名	取付箇所	取付箇所	
		箇所	箇所
S1 横桁	DIA	1 ~ 4	
S2 横桁	DIA	5 ~ 8	
P14L 横梁	WEB	9 ~ 12	
P14R 横梁	WEB	13 ~ 16	
P15L 横梁	WEB	9 ~ 12	
P15R 横梁	WEB	13 ~ 16	

### 施工順序

- STEP-1 貼り付け面の汚れを除去し、塞ぎ板を貼り付ける。  
貼り付け面は、無機ジンクリッチプライマーまたは無塗装とする。  
(ケレンにより塗膜除去)
- STEP-2 外縁部を木槌等で圧着させた後、紫外線を照射し硬化させる。
- STEP-3 母材と同様に塗装を施工する (内面塗装のみ施工)

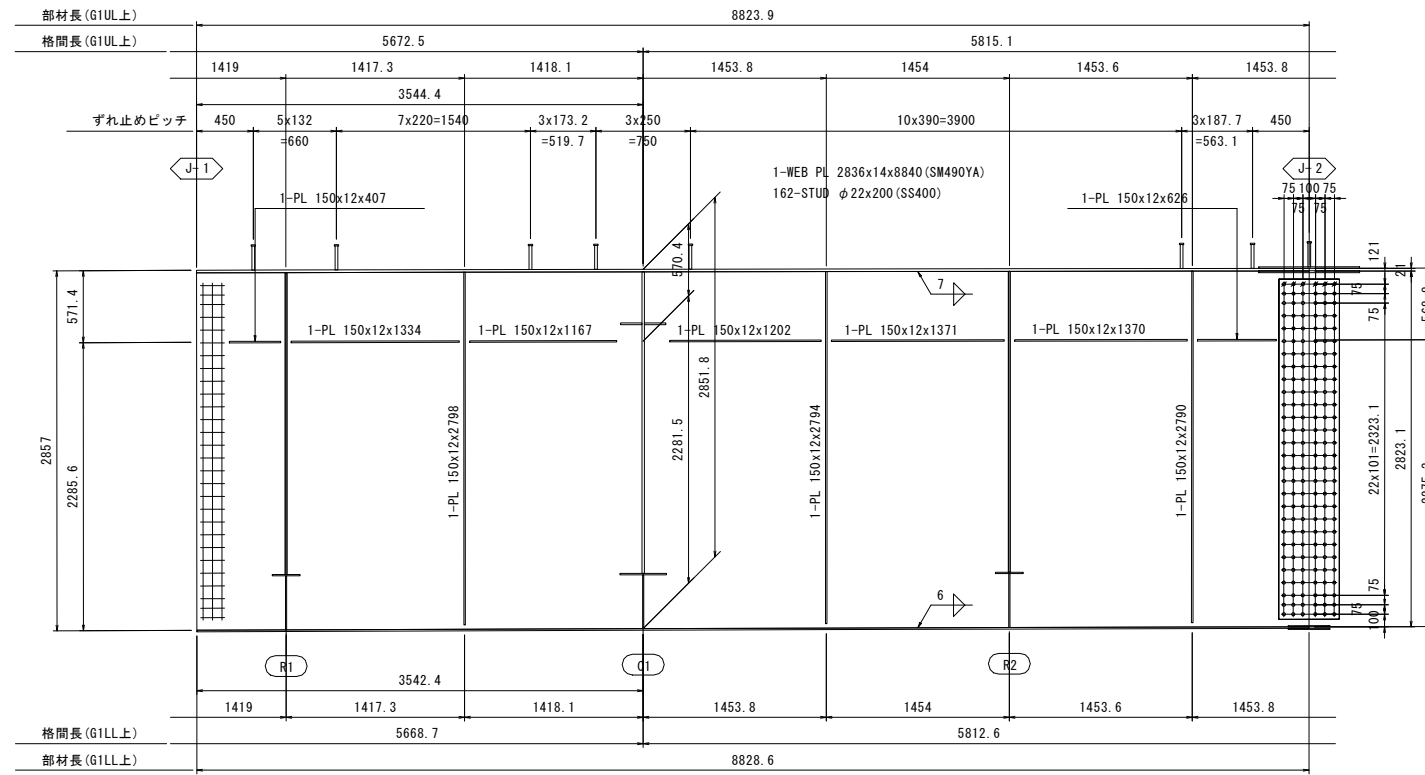
工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋
図面名	共通詳細図(その5)
縮尺	図示 図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)



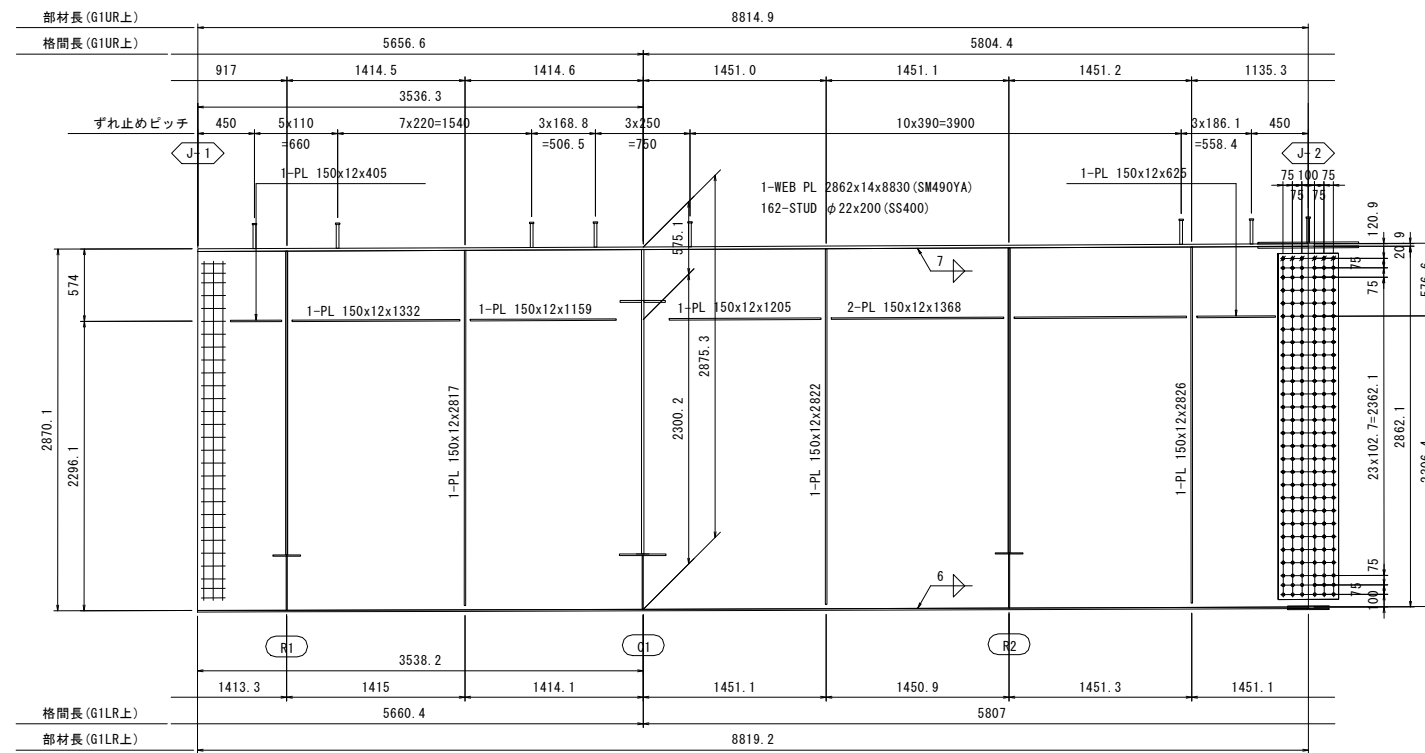




# 主桁図G1(その3) S=1:30

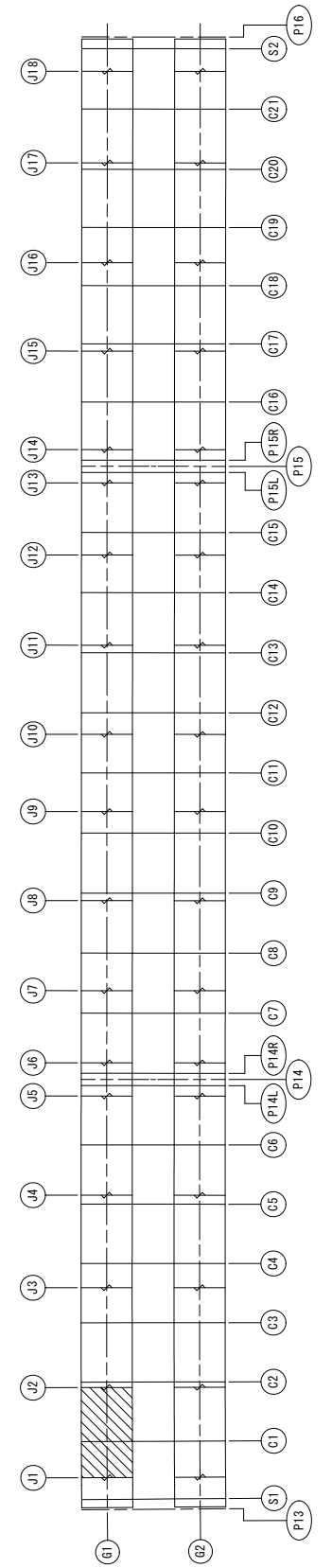


2-SPL PL 2704x9x480 (SM490YA)  
162-TCB M22x70 (S10T)  
6-HTB M22x75 (F10T)



2-SPL PL 2745x9x480 (SM490YA)  
162-TCB M22x70 (S10T)  
6-HTB M22x75 (F10T)

## 配置図

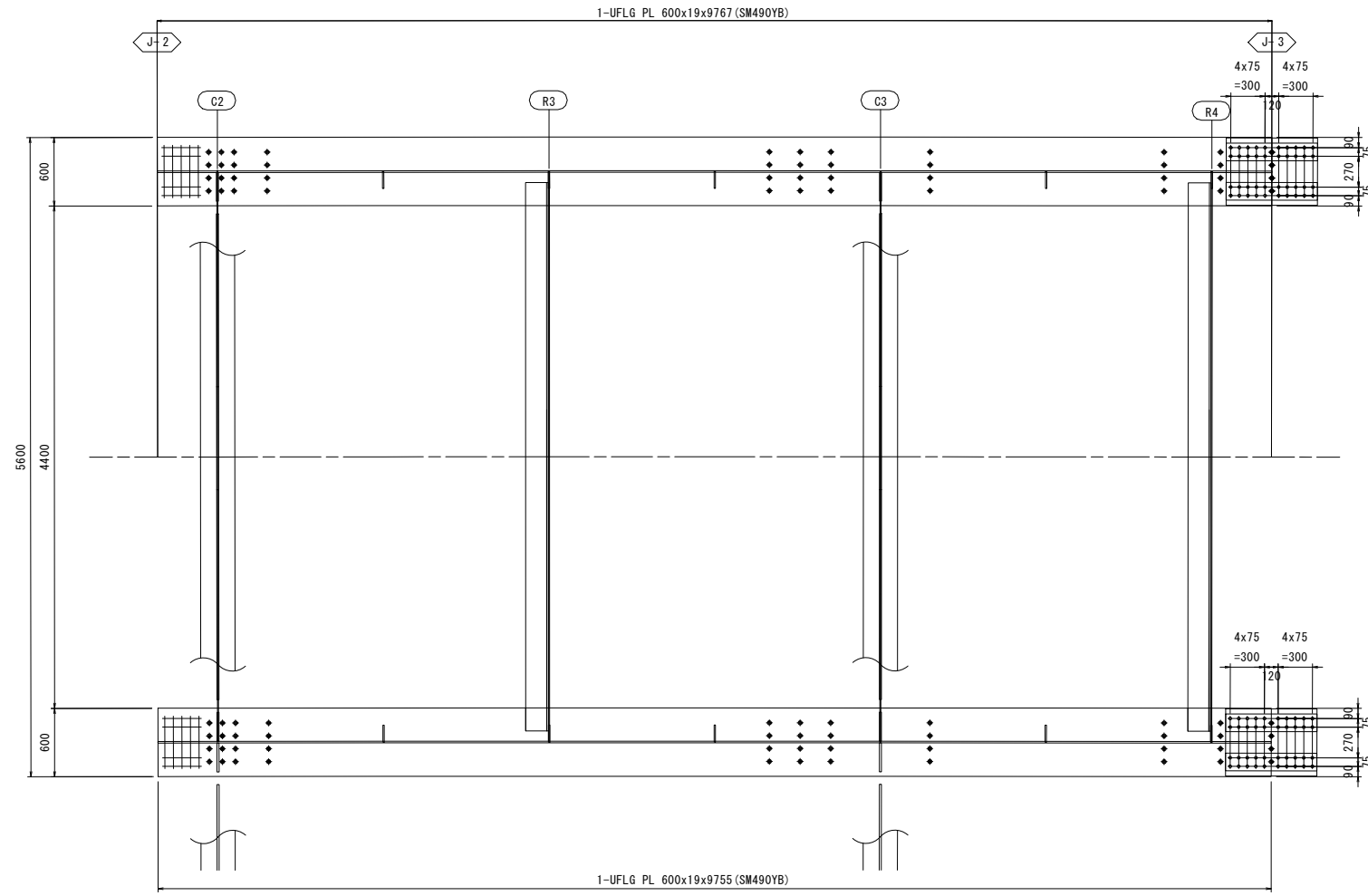


縮小版 18/141

- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - ◆印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その3)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

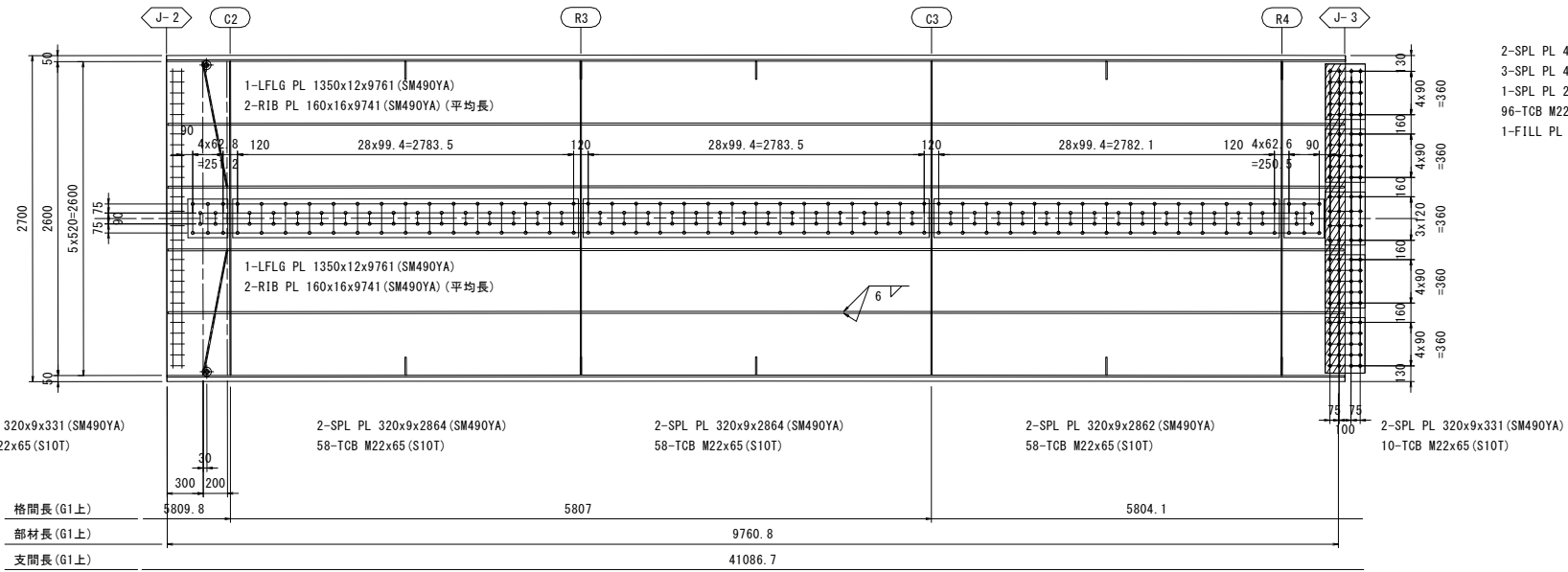
# 主桁図G1(その4) S=1:30



- 1-SPL PL 500x12x800 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x15x800 (SM490YA)
- 40-TCB M22x85 (S10T)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

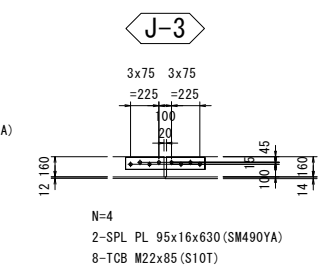
- 1-SPL PL 500x12x800 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x15x800 (SM490YA)
- 40-TCB M22x85 (S10T)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x550 (SS400)
  - 1-FB 50x6x513 (SS400)
  - 1-PL φ75x22
- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x513 (SS400)
  - 1-FB 50x6x549 (SS400)
  - 1-PL φ75x22

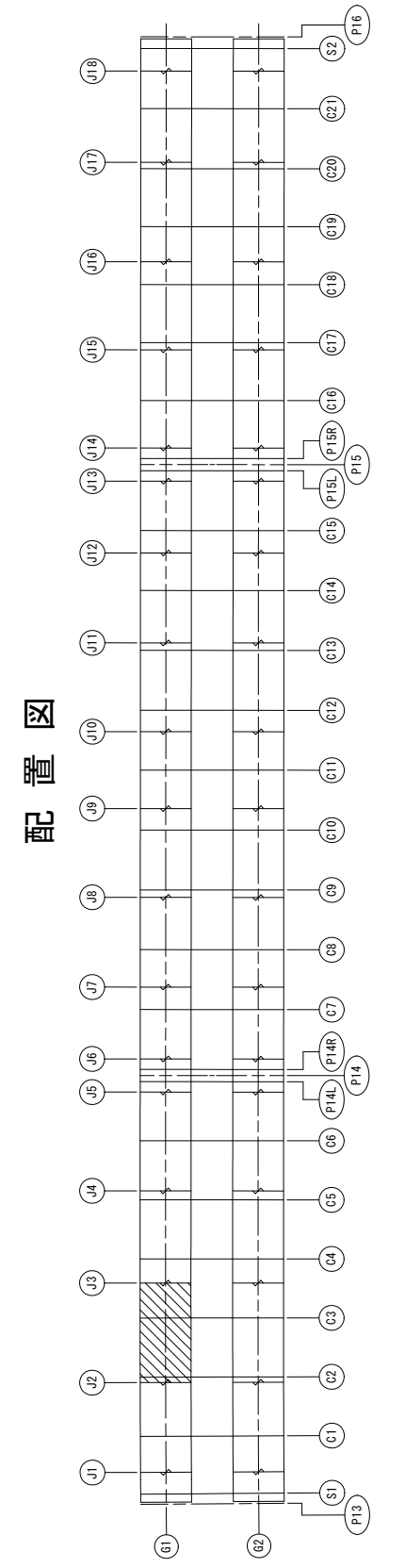


- 2-SPL PL 460x9x330 (SM490YA)
- 3-SPL PL 440x9x330 (SM490YA)
- 1-SPL PL 2560x9x330 (SM490YA)
- 96-TCB M22x70 (S10T)
- 1-FILL PL 2560x2.3x165 (SS400)

## 縦リブ添接詳細

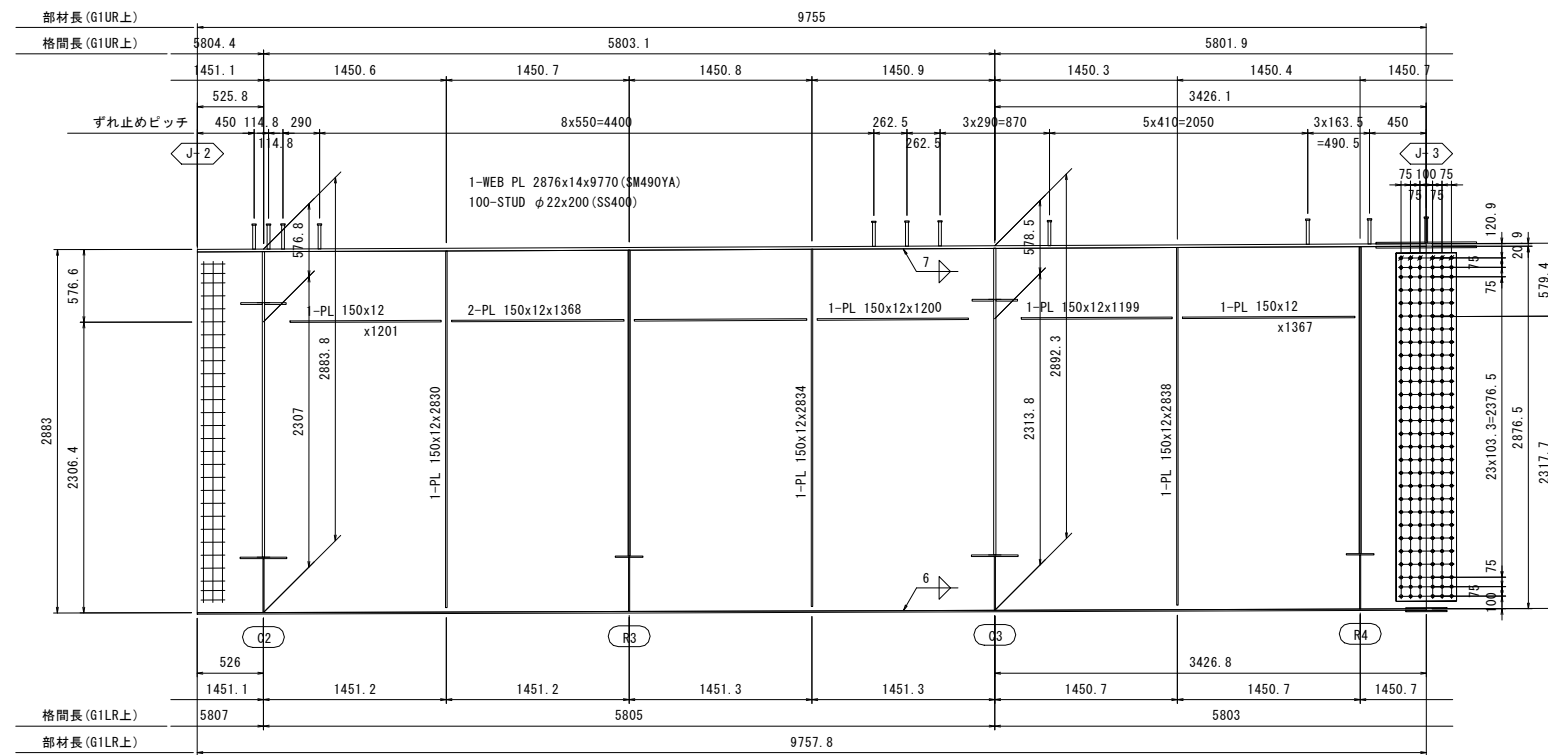
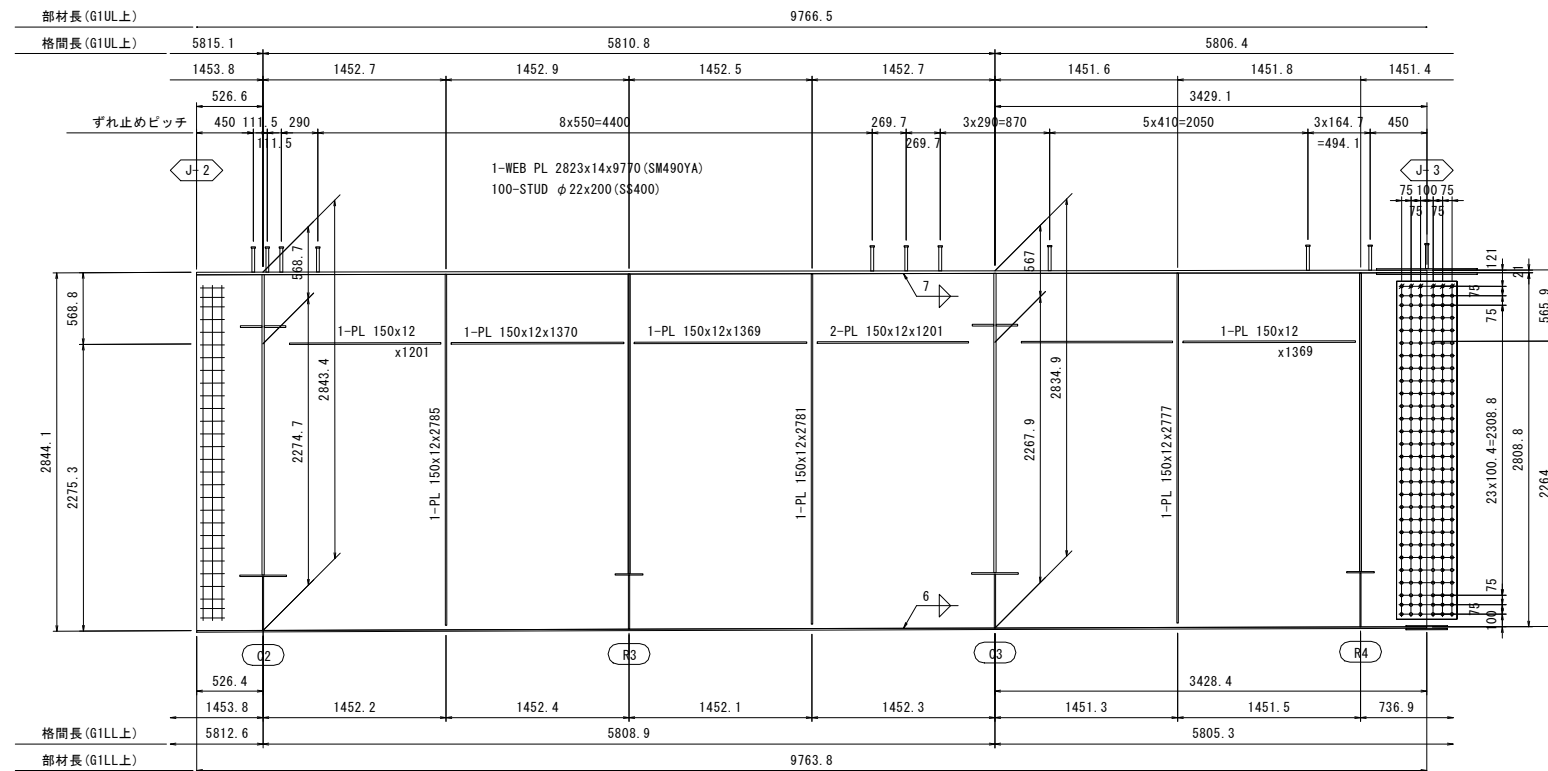


- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - φ印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

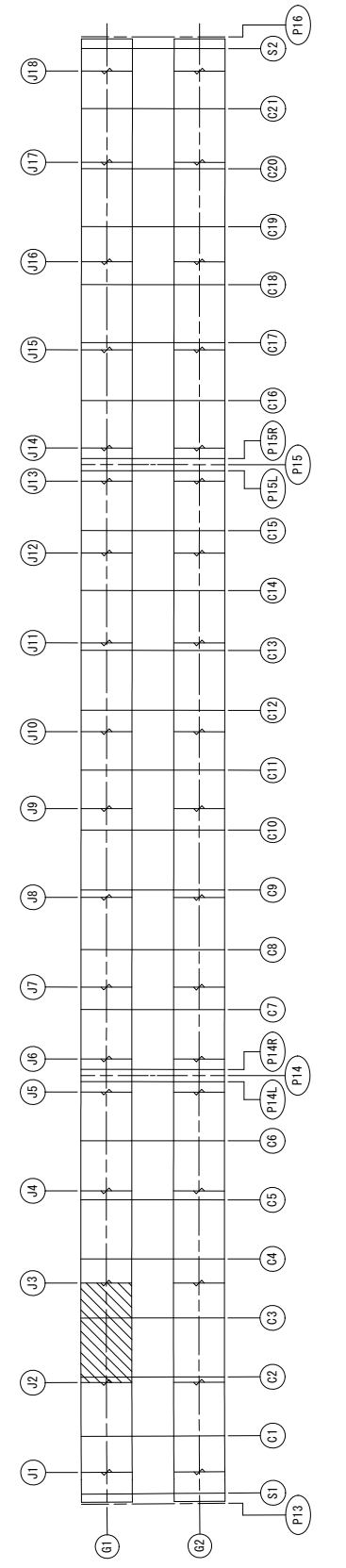


工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広住吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その4)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G1(その5) S=1:30



## 配置図

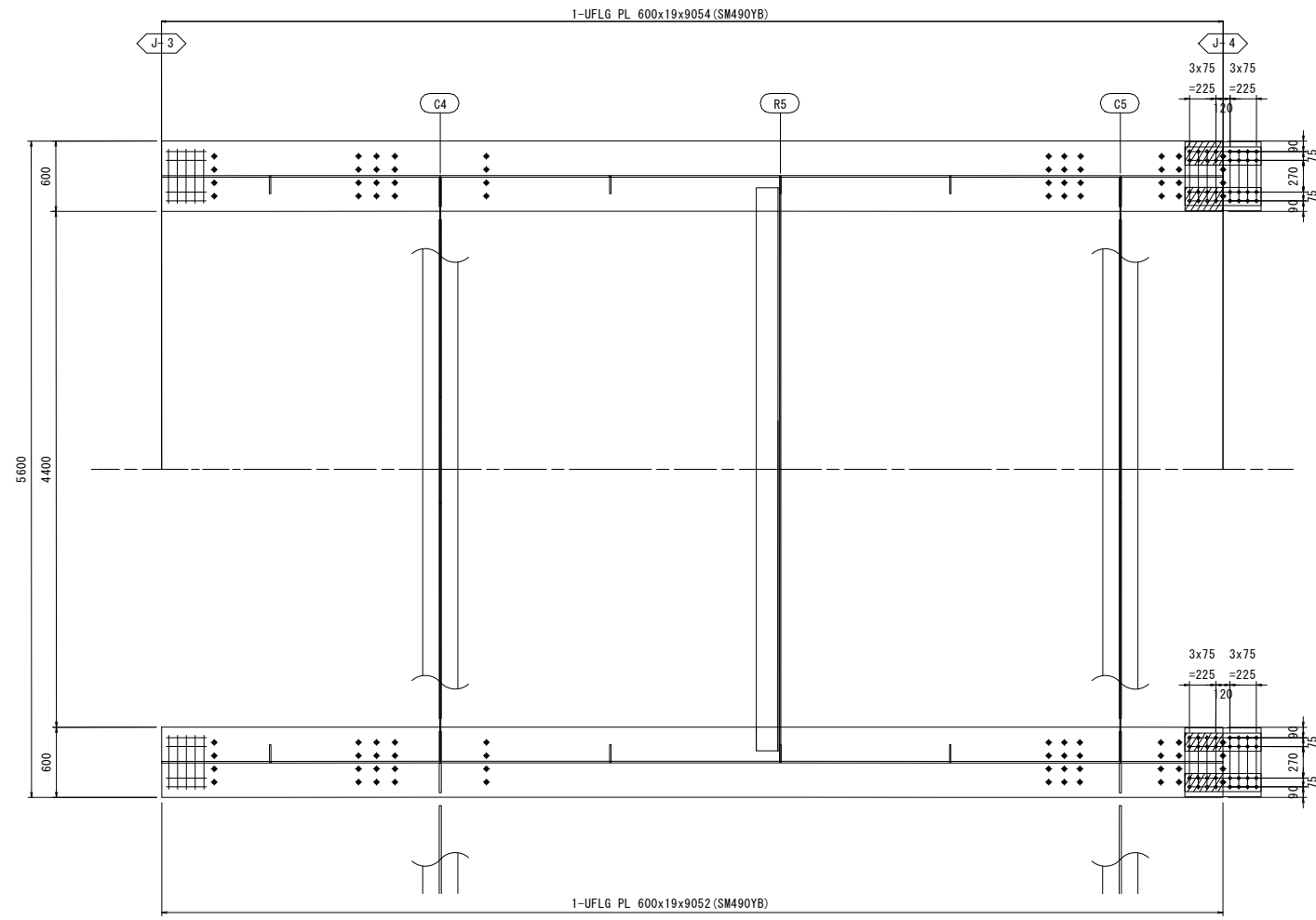


- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - ♠印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

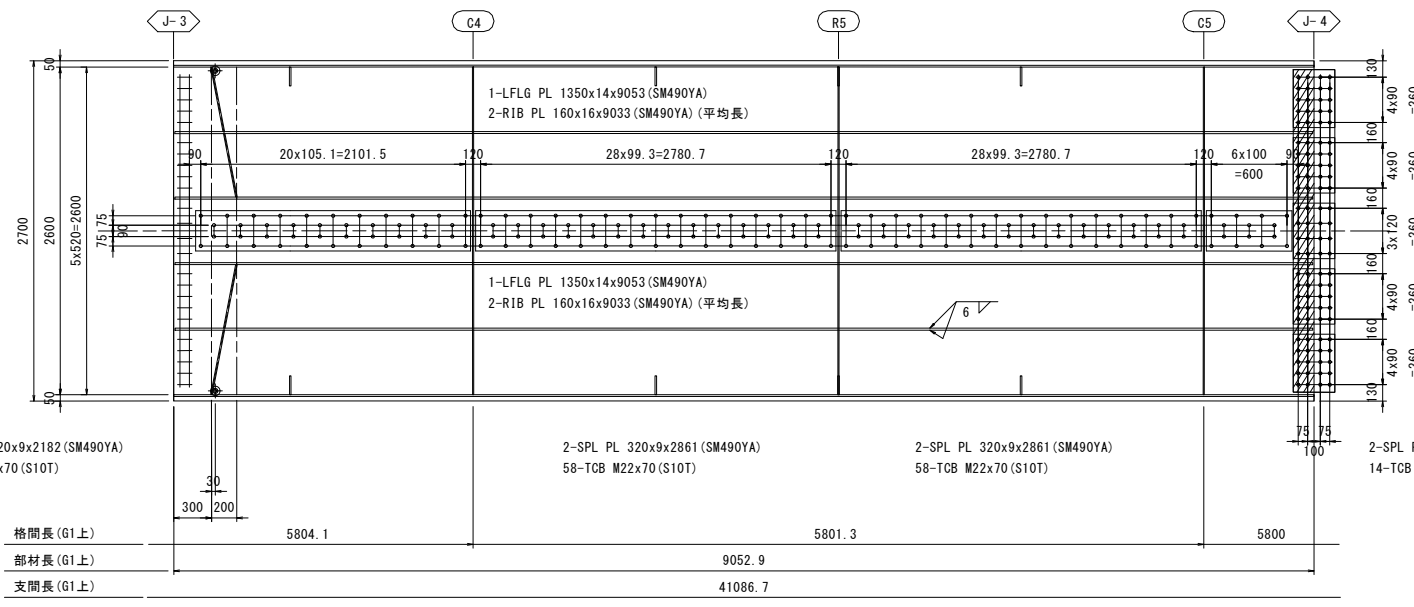
縮小版 20/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その5)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G1(その6) S=1:30



- 1-SPL PL 500x12x650 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x16x650 (SM490YA)
- 32-TCB M22x100 (S10T)
- 2-FILL PL 200x15x325 (SS400)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

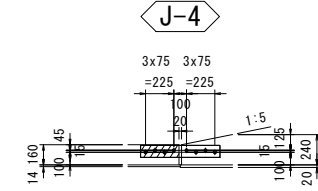


- 1-SPL PL 500x12x650 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x16x650 (SM490YA)
- 32-TCB M22x100 (S10T)
- 2-FILL PL 200x15x325 (SS400)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

- 2-SPL PL 460x9x330 (SM490YA)
- 3-SPL PL 440x9x330 (SM490YA)
- 1-SPL PL 2560x9x330 (SM490YA)
- 96-TCB M22x75 (S10T)
- 1-FILL PL 2560x6x165 (SS400)

- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x550 (SS400)
  - 1-FB 50x6x513 (SS400)
  - 1-PL φ75x22
- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x513 (SS400)
  - 1-FB 50x6x549 (SS400)
  - 1-PL φ75x22

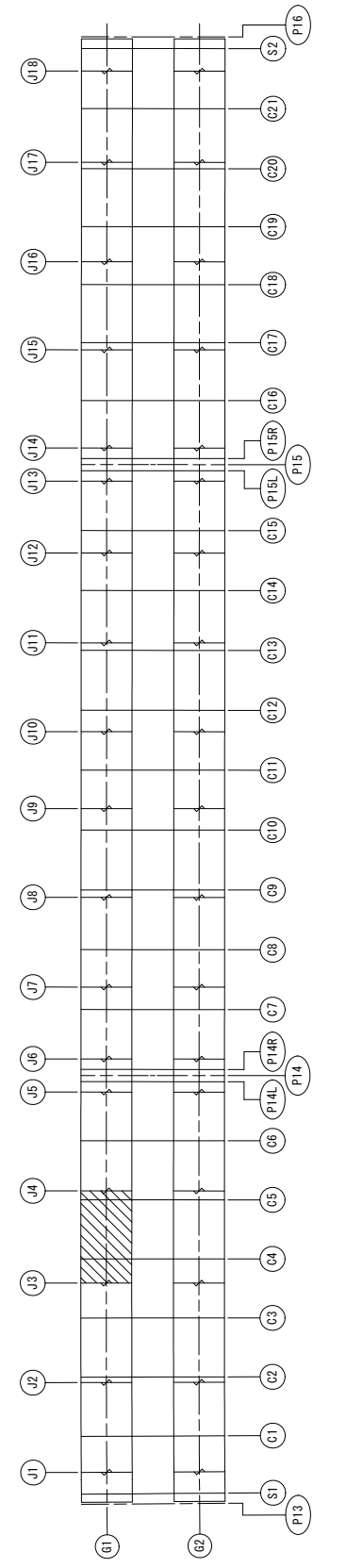
## 縦リブ添接詳細



- N=4
- 2-SPL PL 95x16x630 (SM490YA)
- 8-TCB M22x95 (S10T)
- 1-FILL PL 95x10x305 (SS400)

- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - φ印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

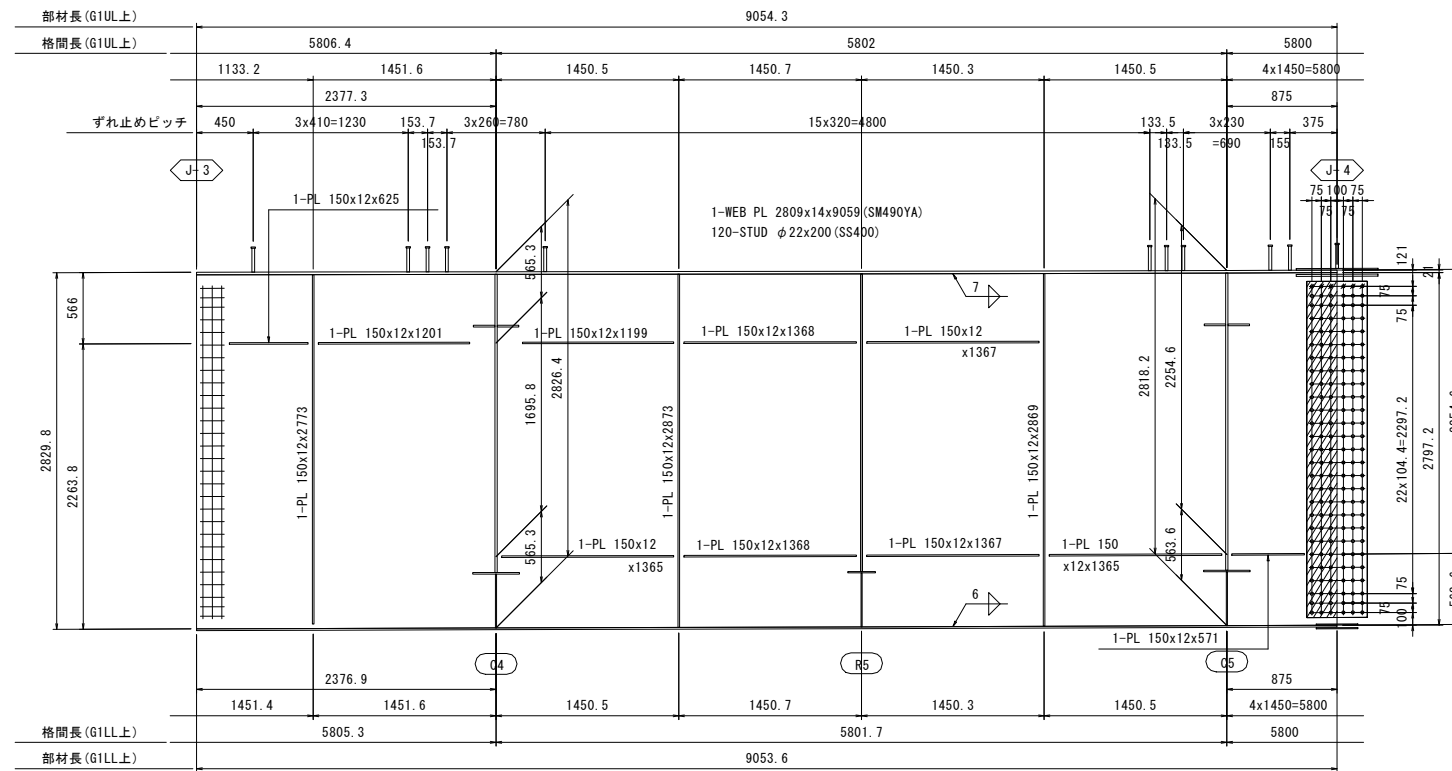
## 配置図



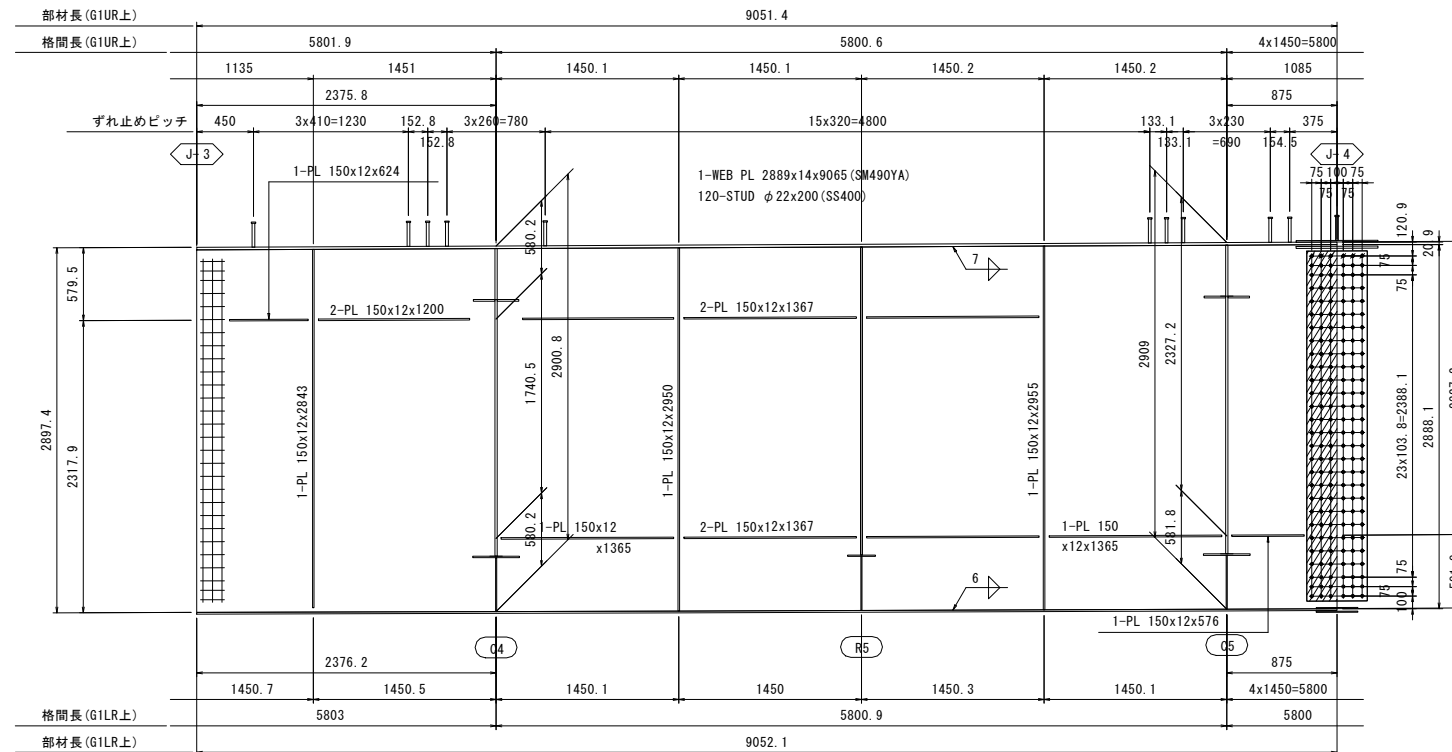
縮小版 21/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その6)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G1(その7) S=1:30

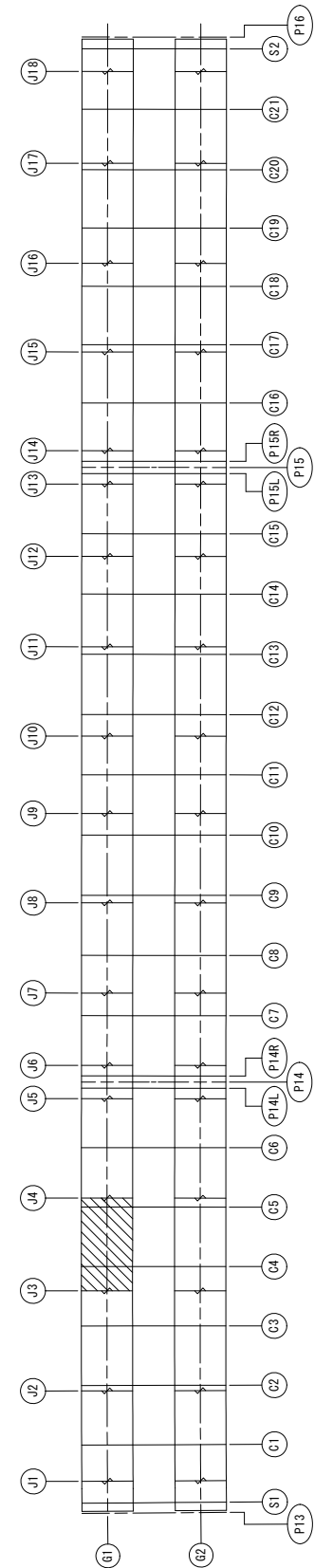


2-SPL PL 2680x9x480(SM490YA)  
 156-TCB M22x75(S10T)  
 6-HTB M22x80(F10T)  
 1-FILL PL 2679x4.5x240(SS400)



2-SPL PL 2771x9x480(SM490YA)  
 162-TCB M22x75(S10T)  
 6-HTB M22x80(F10T)  
 1-FILL PL 2770x4.5x240(SS400)

## 配置図

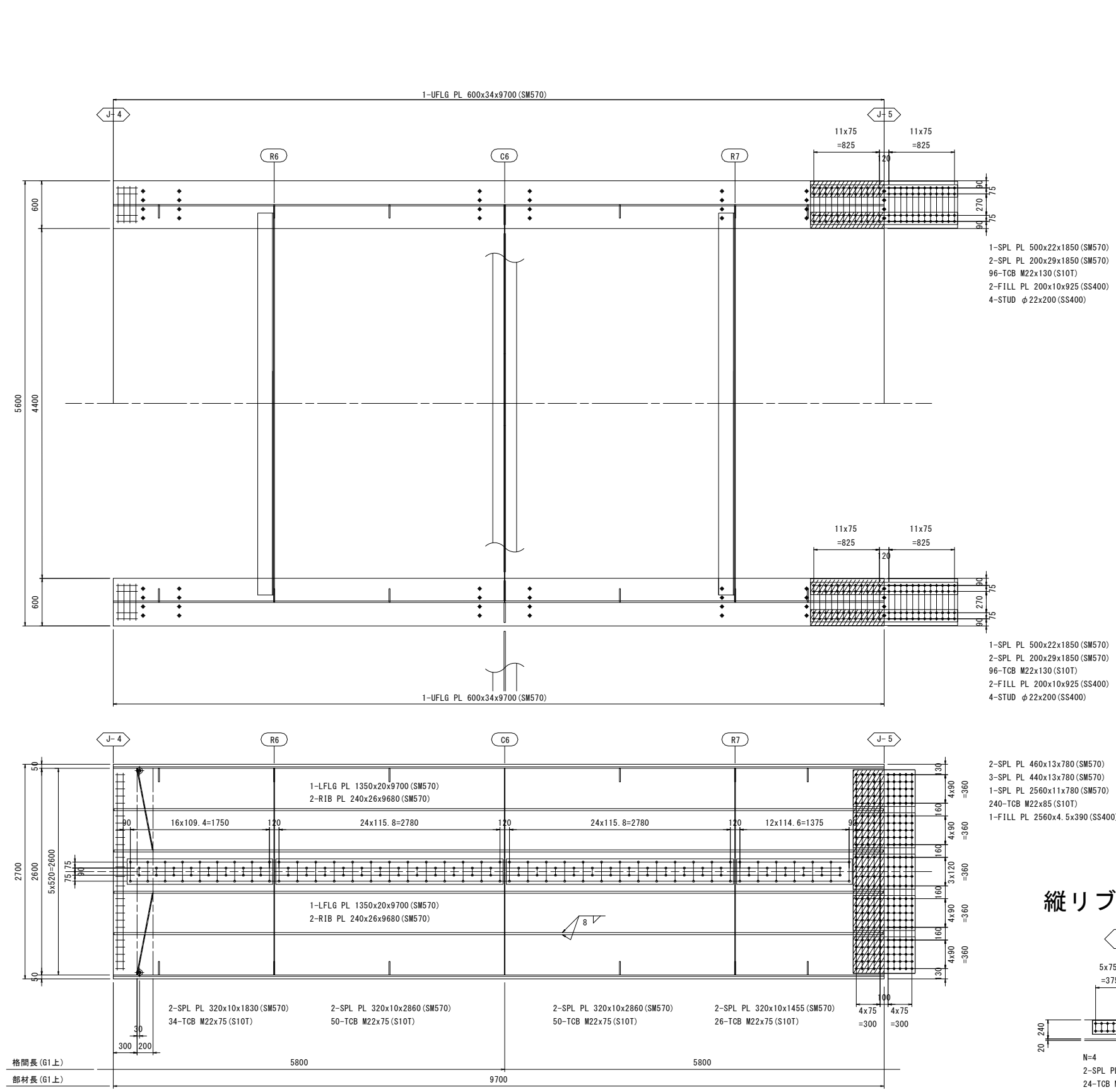


縮小版 22/141

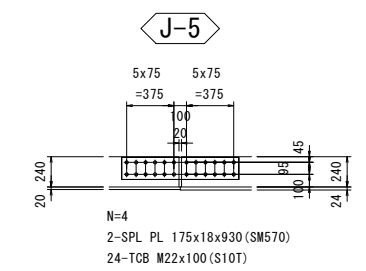
- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - ✳印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、✳印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その7)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

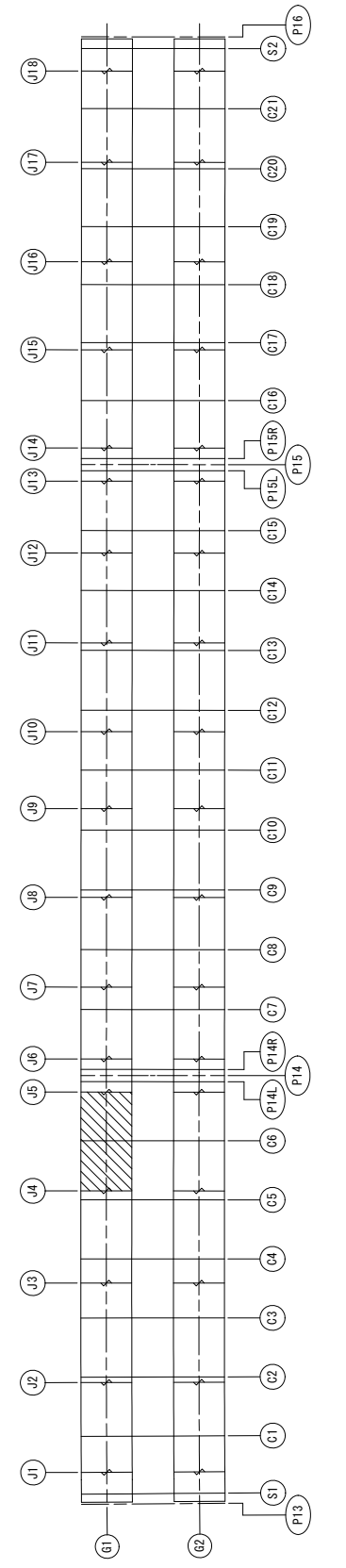
# 主桁図G1(その8) S=1:30



## 縦リブ添接詳細



## 配置図

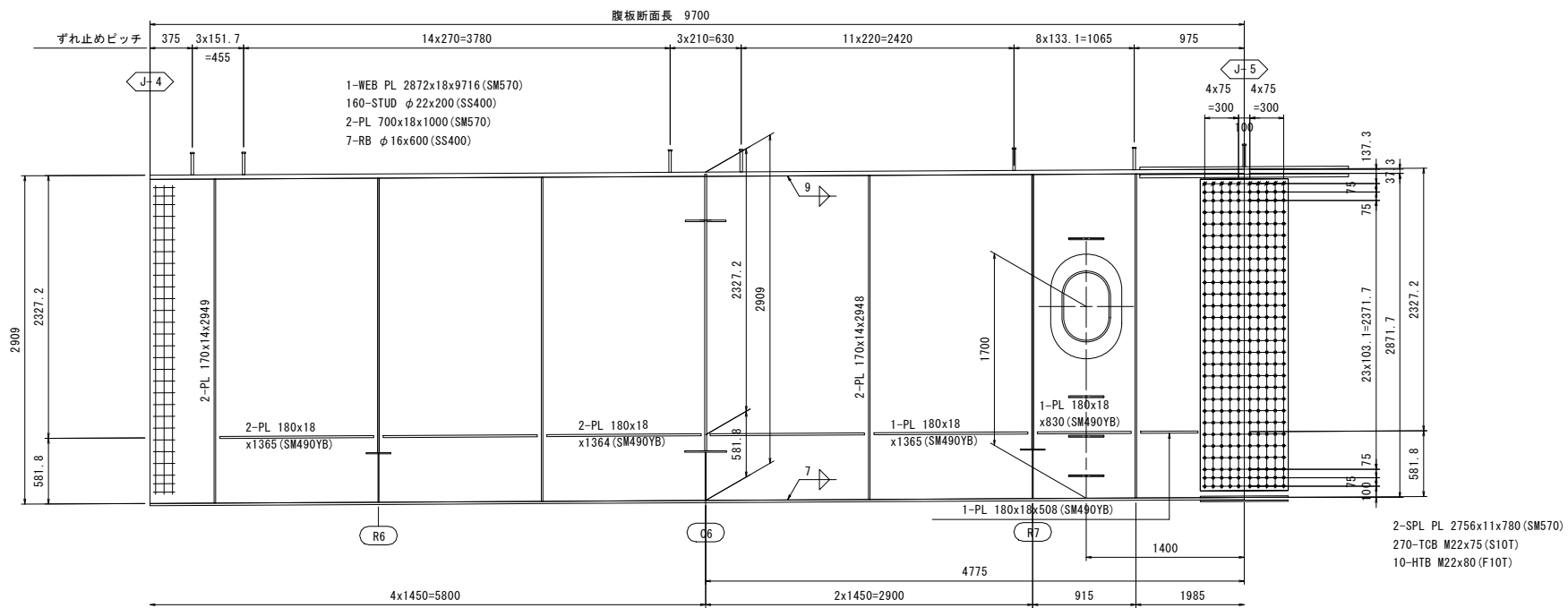
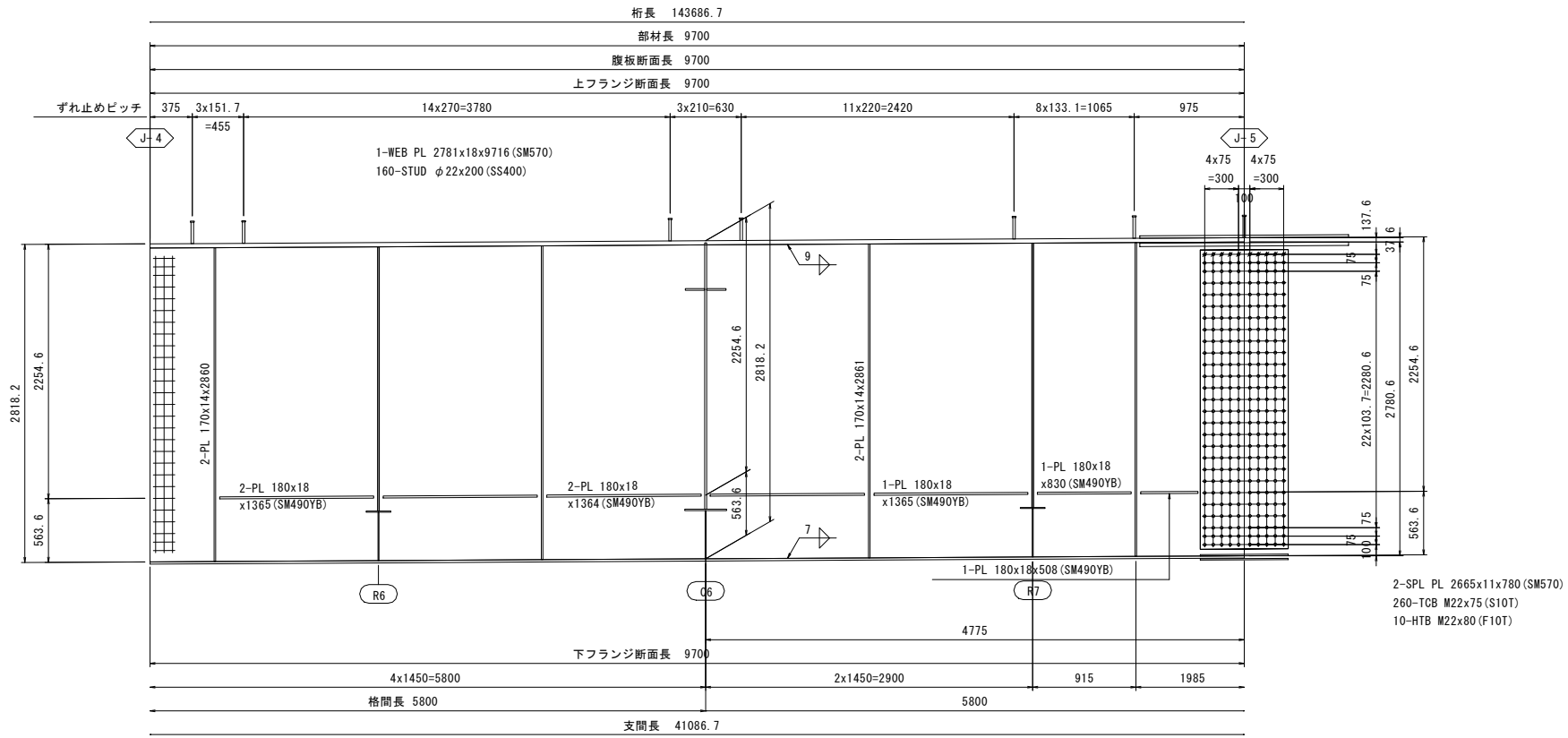


- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - ♣印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

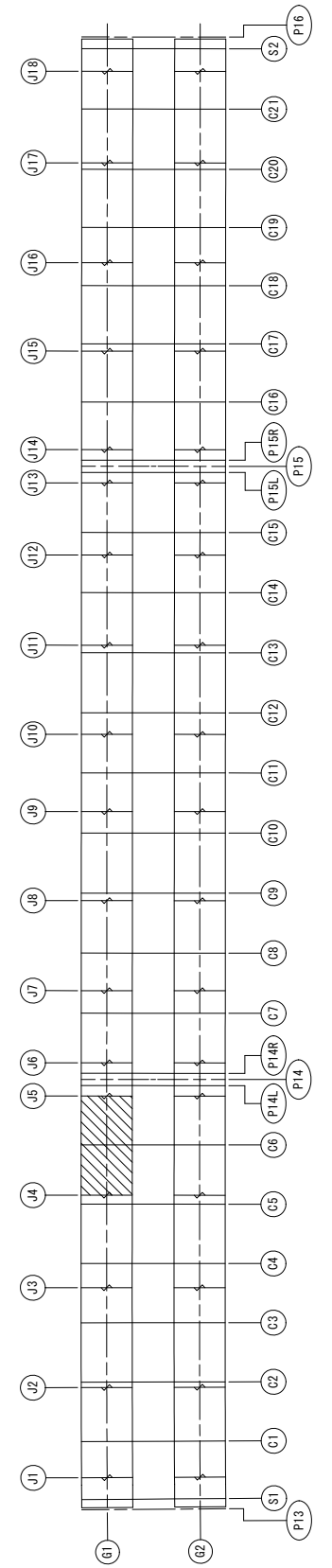
工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その8)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	



# 主桁図G1(その9) S=1:30



## 配置図

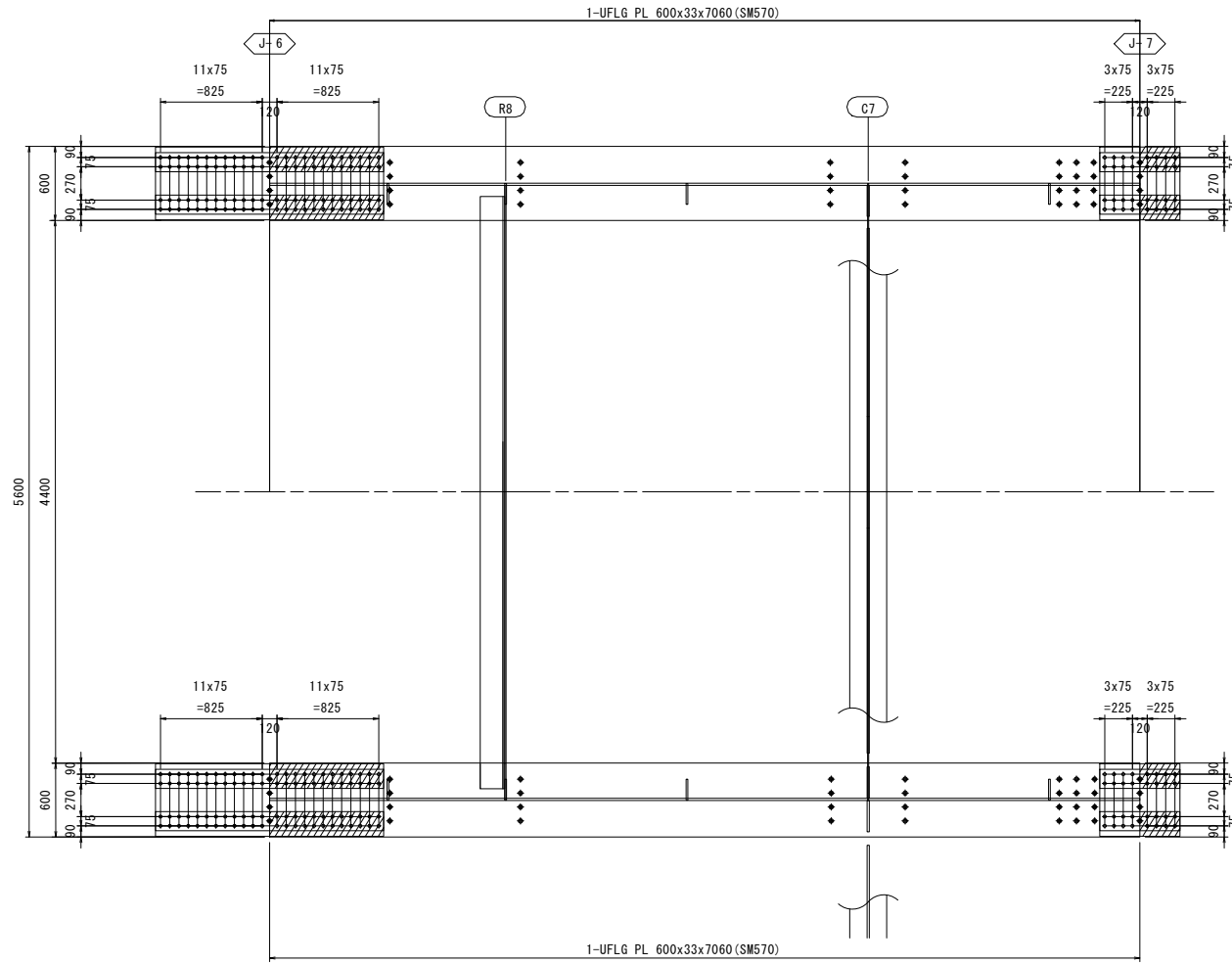


- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. ♀印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、♂印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その9)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

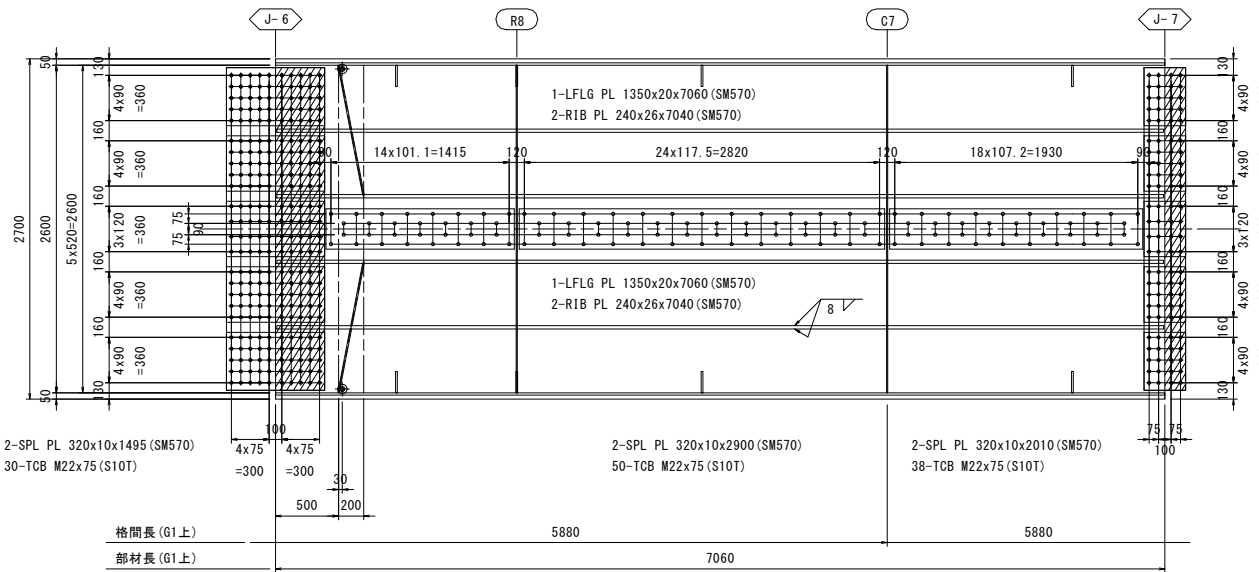
# 主桁図G1(その10) S=1:30

- 1-SPL PL 500x21x1850 (SM570)
- 2-SPL PL 200x28x1850 (SM570)
- 96-TCB M22x130 (S10T)
- 2-FILL PL 200x11x925 (SS400)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)



- 1-SPL PL 500x12x650 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x16x650 (SM490YA)
- 32-TCB M22x100 (S10T)
- 2-FILL PL 200x14x325 (SS400)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

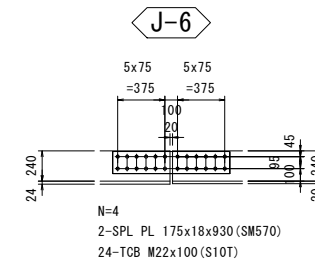
- 1-SPL PL 500x21x1850 (SM570)
- 2-SPL PL 200x28x1850 (SM570)
- 96-TCB M22x130 (S10T)
- 2-FILL PL 200x11x925 (SS400)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)



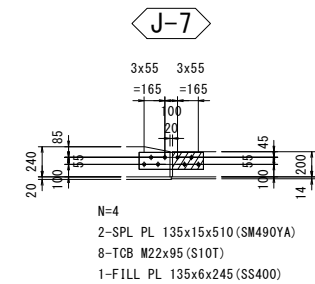
- 1-SPL PL 500x12x650 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x16x650 (SM490YA)
- 32-TCB M22x100 (S10T)
- 2-FILL PL 200x14x325 (SS400)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

- 2-SPL PL 460x9x330 (SM490YA)
- 3-SPL PL 440x9x330 (SM490YA)
- 1-SPL PL 2560x9x330 (SM490YA)
- 96-TCB M22x75 (S10T)
- 1-FILL PL 2560x6x165 (SS400)

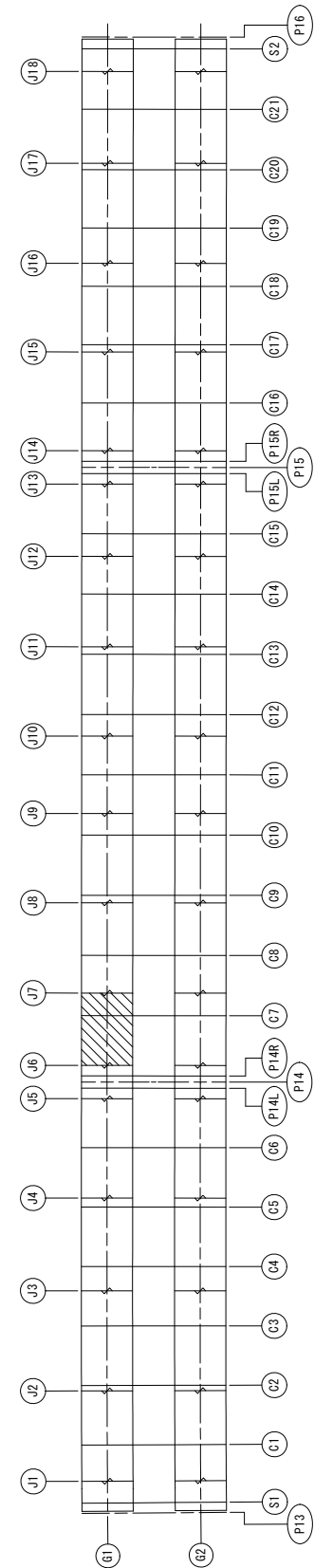
## 縦リブ添接詳細



## 縦リブ添接詳細



## 配置図

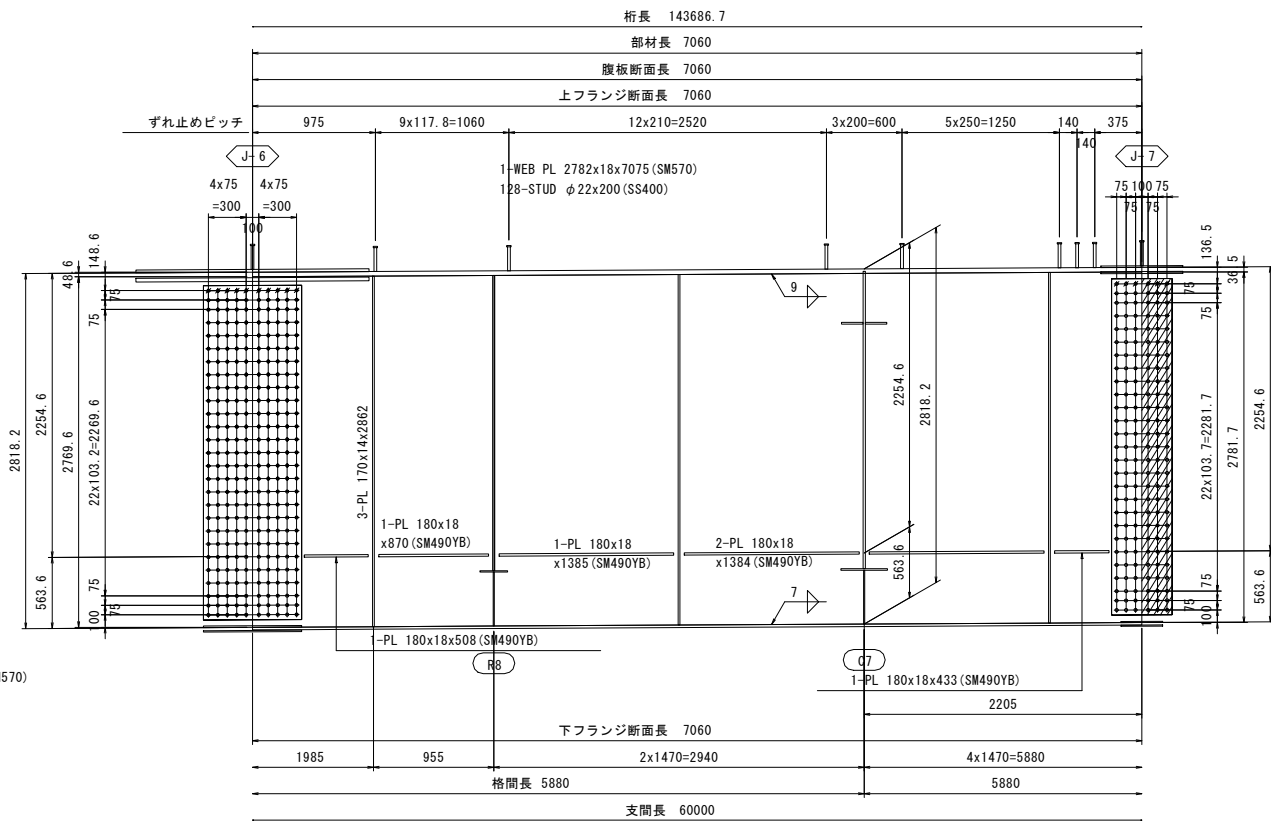


- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - φ印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

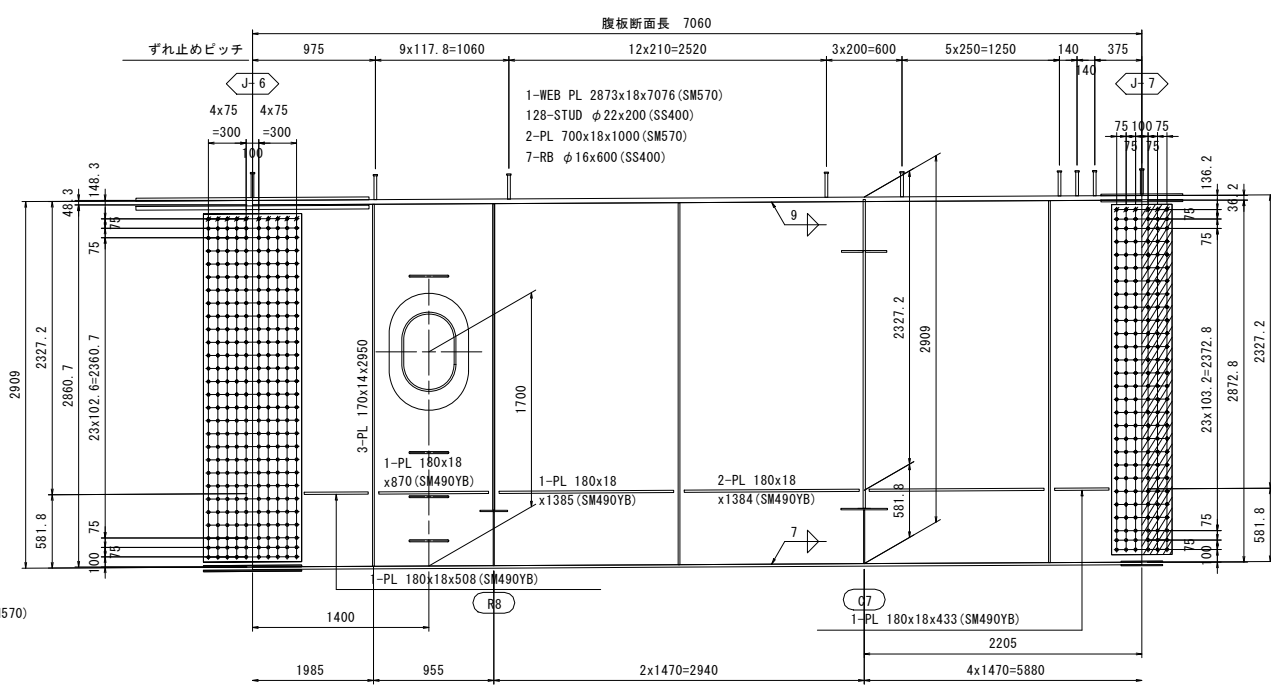
縮小版 25/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その10)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G1(その11) S=1:30

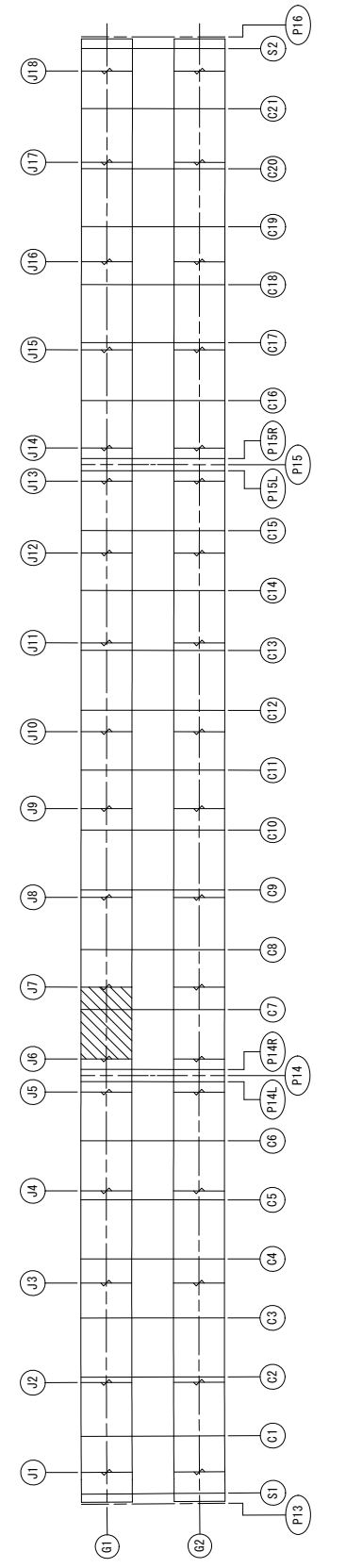


2-SPL PL 2664x9x480 (SM490YA)  
156-TCB M22x75 (S10T)  
6-HTB M22x80 (F10T)  
1-FILL PL 2663x4.5x240 (SS400)



2-SPL PL 2756x9x480 (SM490YA)  
162-TCB M22x75 (S10T)  
6-HTB M22x80 (F10T)  
1-FILL PL 2754x4.5x240 (SS400)

## 配置図

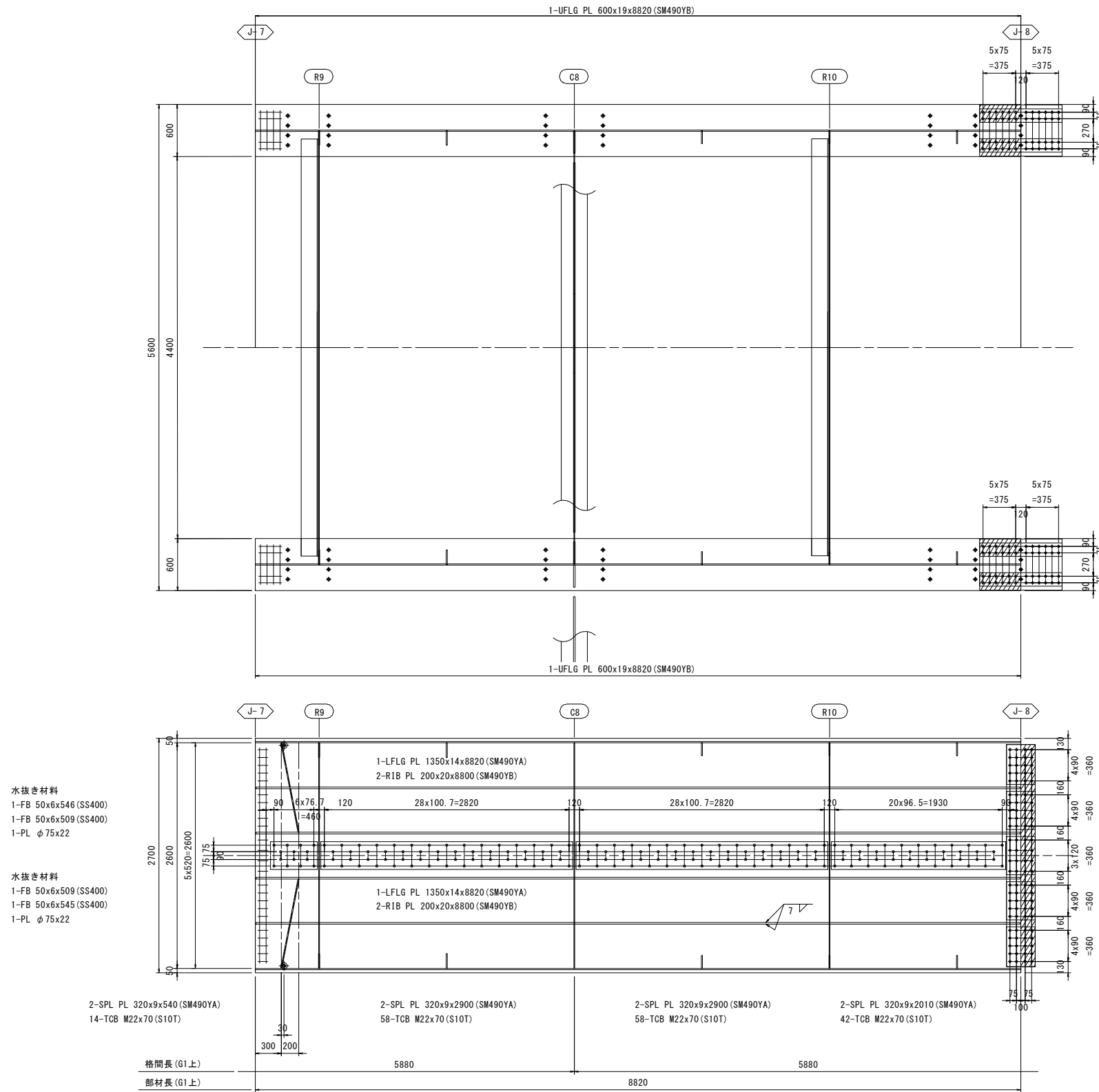


縮小版 26/141

- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. ♯印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その11)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G1(その12) S=1:30



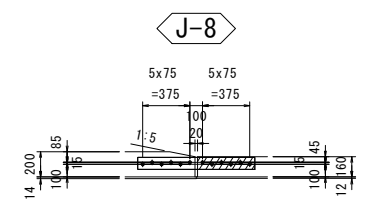
- 1-SPL PL 500x14x950 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x18x950 (SM490YB)
- 48-TCB M22x95 (S10T)
- 2-FILL PL 200x4. 5x475 (SS400)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

- 1-SPL PL 500x14x950 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x18x950 (SM490YB)
- 48-TCB M22x95 (S10T)
- 2-FILL PL 200x4. 5x475 (SS400)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

- 2-SPL PL 460x9x330 (SM490YA)
- 3-SPL PL 440x9x330 (SM490YA)
- 1-SPL PL 2560x9x330 (SM490YA)
- 96-TCB M22x70 (S10T)
- 1-FILL PL 2560x2. 3x165 (SS400)

- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x546 (SS400)
  - 1-FB 50x6x509 (SS400)
  - 1-PL φ75x22
- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x509 (SS400)
  - 1-FB 50x6x545 (SS400)
  - 1-PL φ75x22

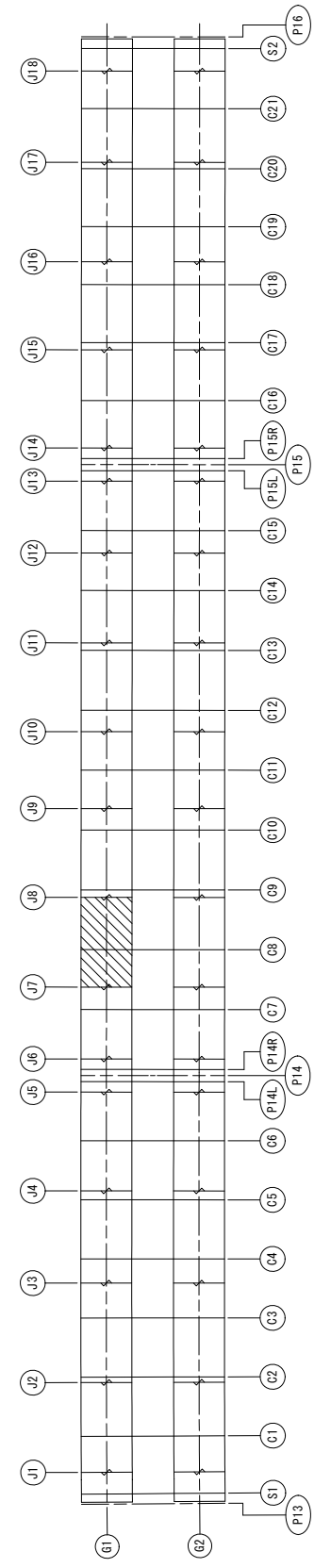
## 縦リブ添接詳細



- N=4
- 2-SPL PL 95x25x930 (SM490YB)
- 12-TCB M22x110 (S10T)
- 1-FILL PL 95x4. 5x455 (SS400)

- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - ♣印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

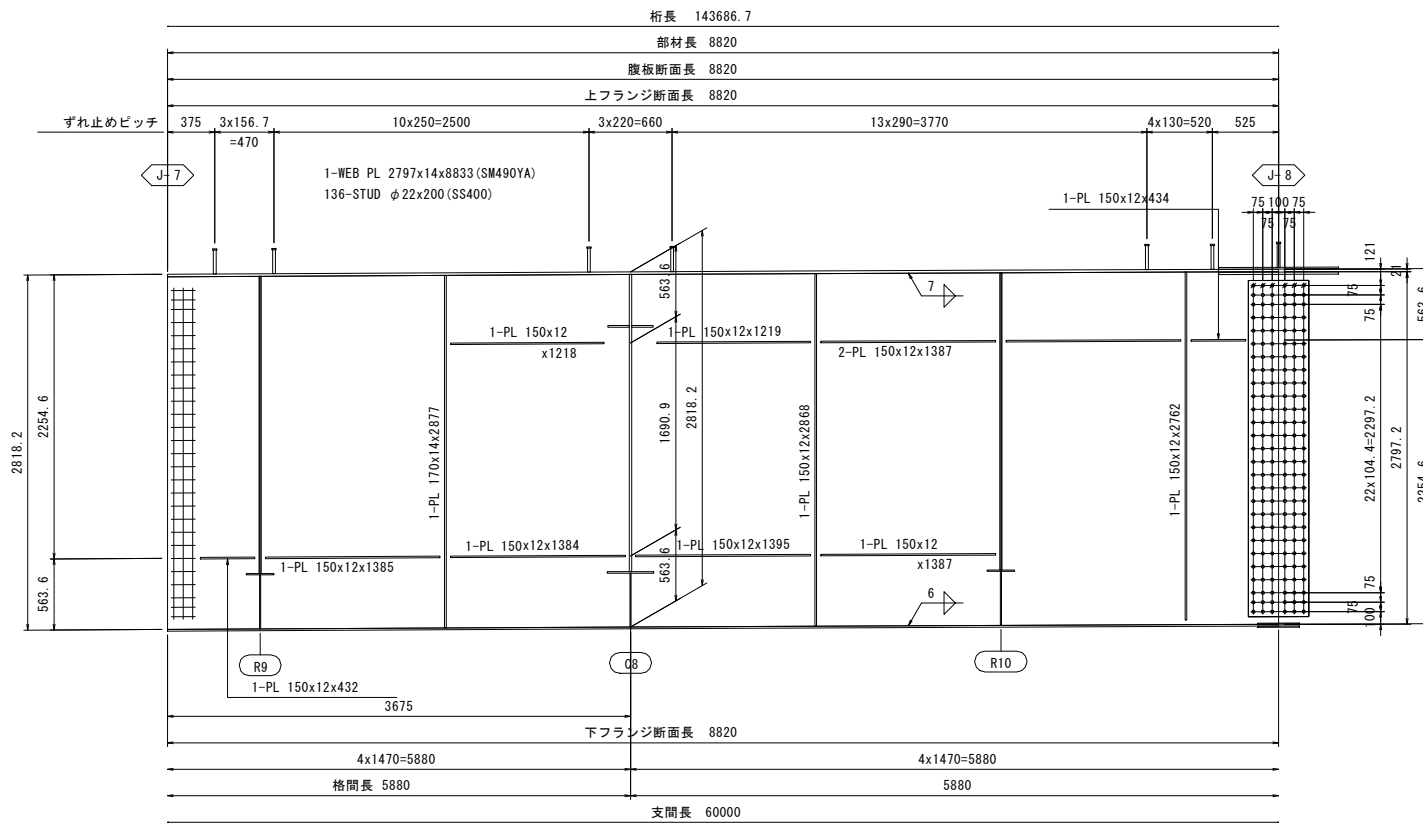
## 配置図



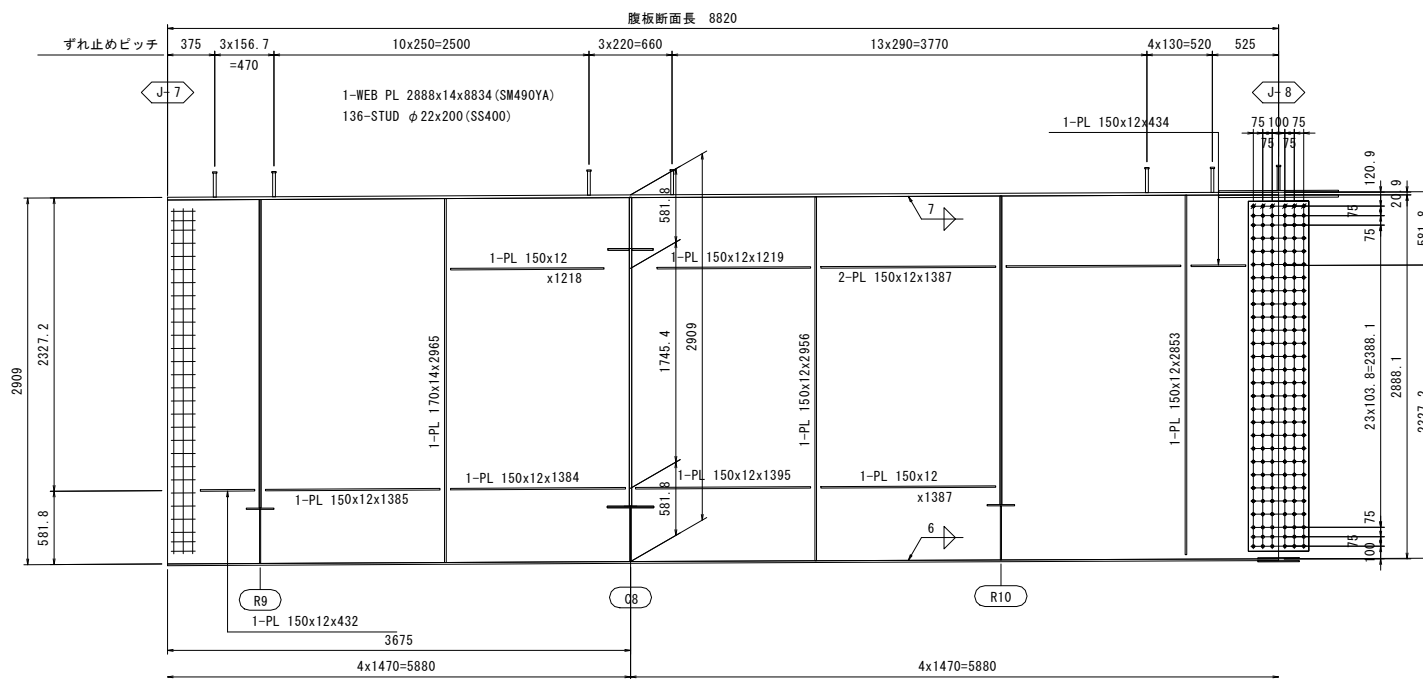
縮小版 27/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その12)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G1(その13) S=1:30

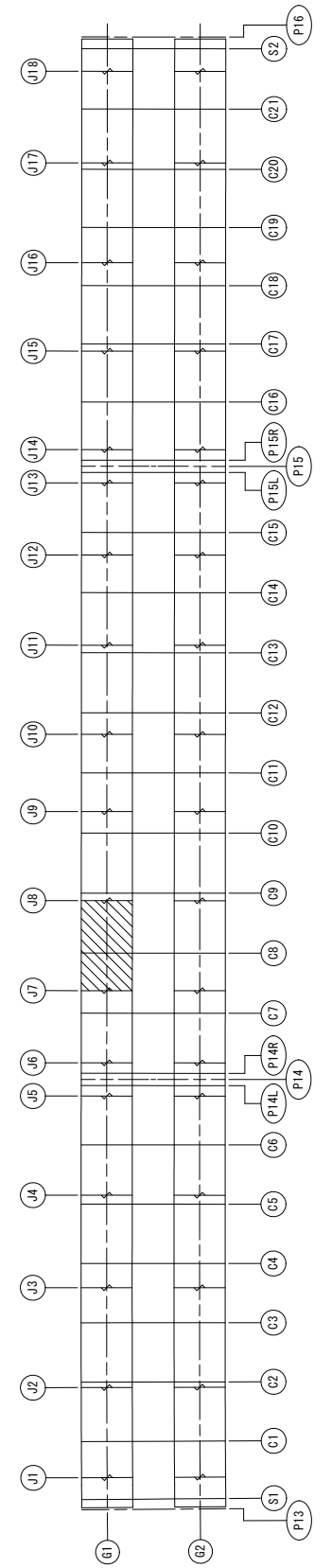


2-SPL PL 2679x9x480 (SM490YA)  
 156-TCB M22x70 (S10T)  
 6-HTB M22x75 (F10T)



2-SPL PL 2770x9x480 (SM490YA)  
 162-TCB M22x70 (S10T)  
 6-HTB M22x75 (F10T)

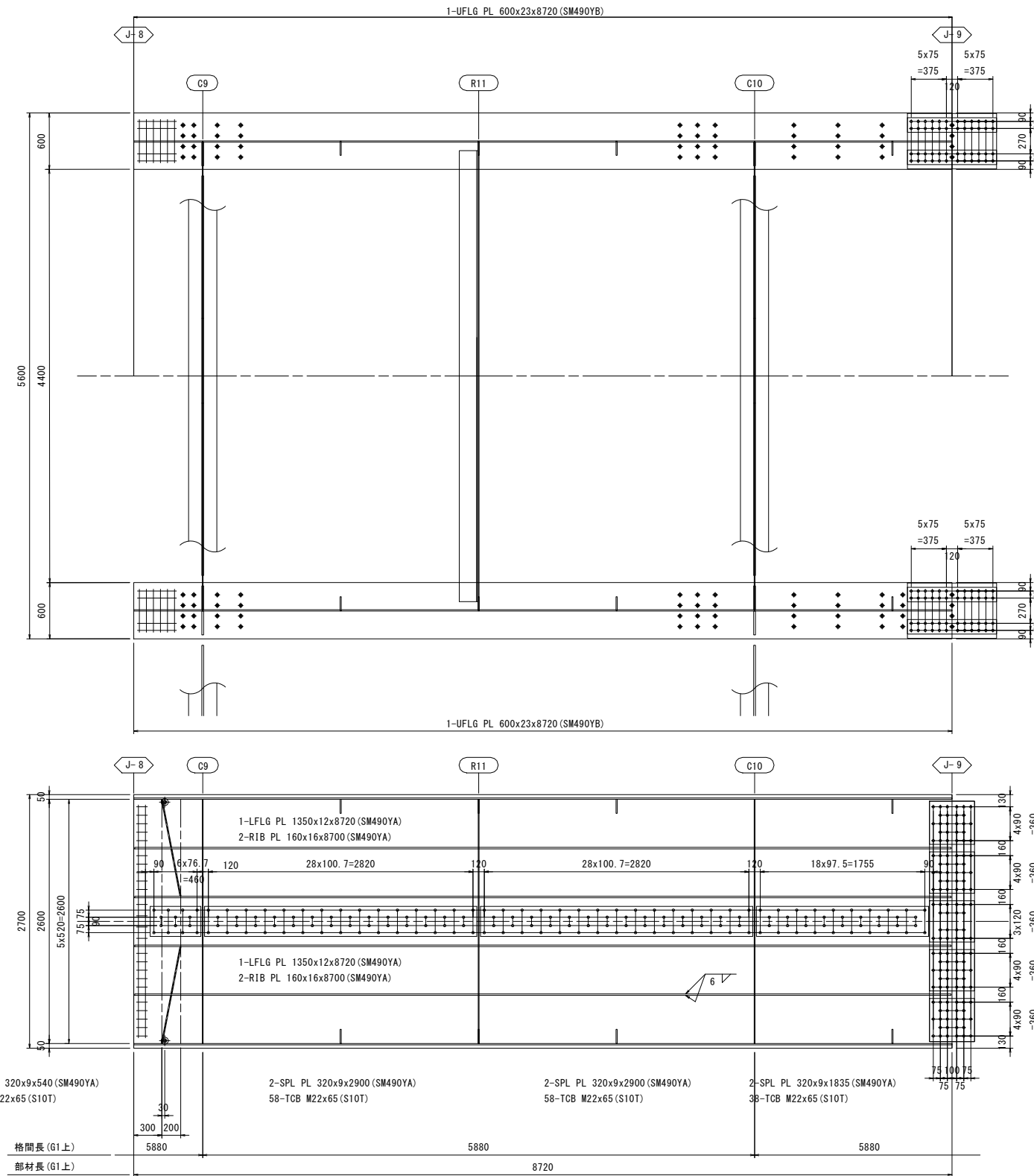
## 配置図



- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. 印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、  
 印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広住吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その13)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G1(その14) S=1:30



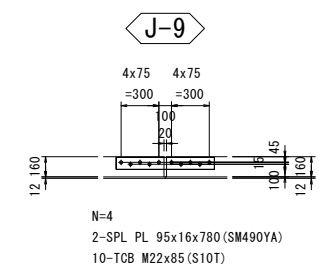
- 1-SPL PL 500x14x950 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x18x950 (SM490YB)
- 48-TCB M22x90 (S10T)
- 4-STUD  $\phi$ 22x200 (SS400)

- 1-SPL PL 500x14x950 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x18x950 (SM490YB)
- 48-TCB M22x90 (S10T)
- 4-STUD  $\phi$ 22x200 (SS400)

- 2-SPL PL 460x9x480 (SM490YA)
- 3-SPL PL 440x9x480 (SM490YA)
- 1-SPL PL 2560x9x480 (SM490YA)
- 124-TCB M22x65 (S10T)

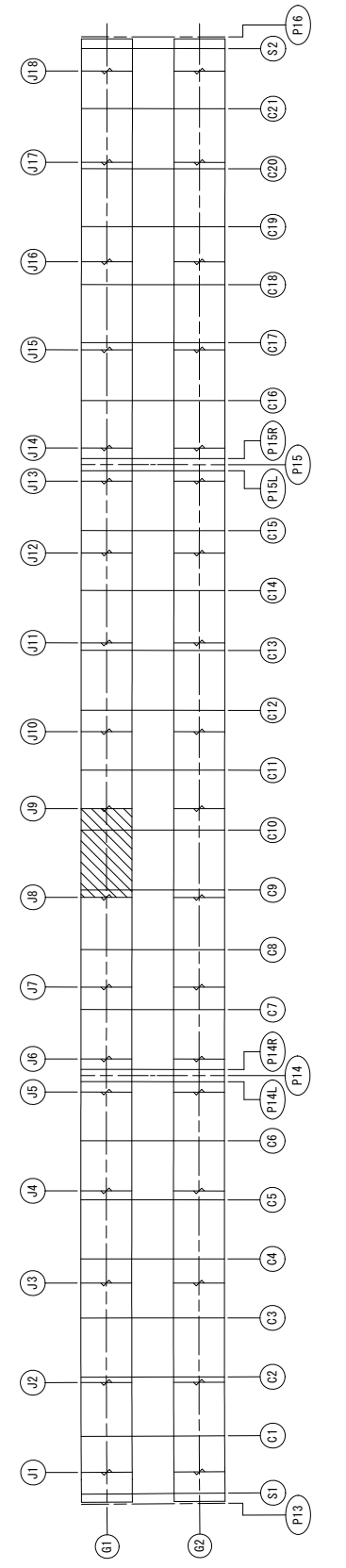
- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x550 (SS400)
  - 1-FB 50x6x513 (SS400)
  - 1-PL  $\phi$ 75x22
- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x513 (SS400)
  - 1-FB 50x6x549 (SS400)
  - 1-PL  $\phi$ 75x22

## 縦リブ添接詳細



- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - ✳印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、✳印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

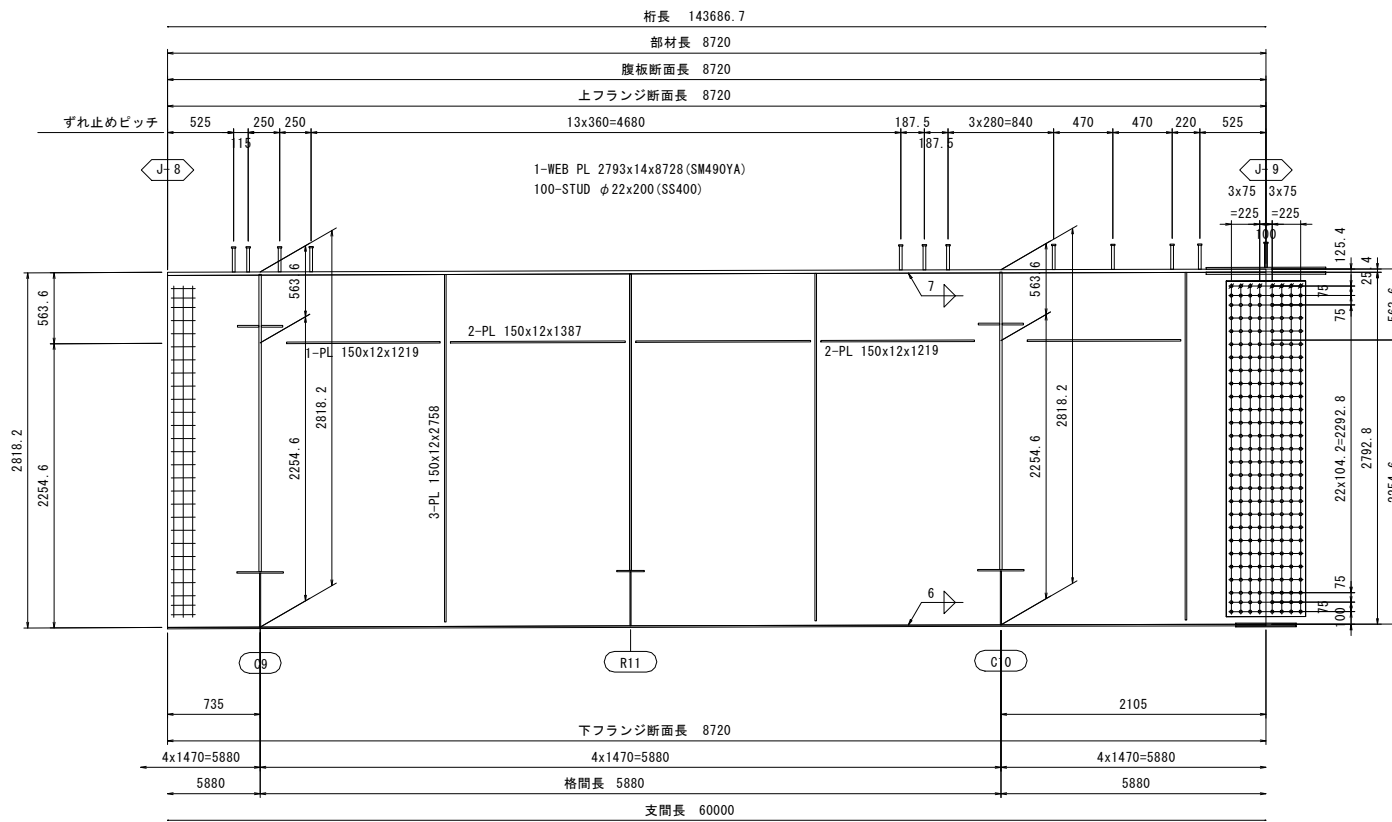
## 配置図



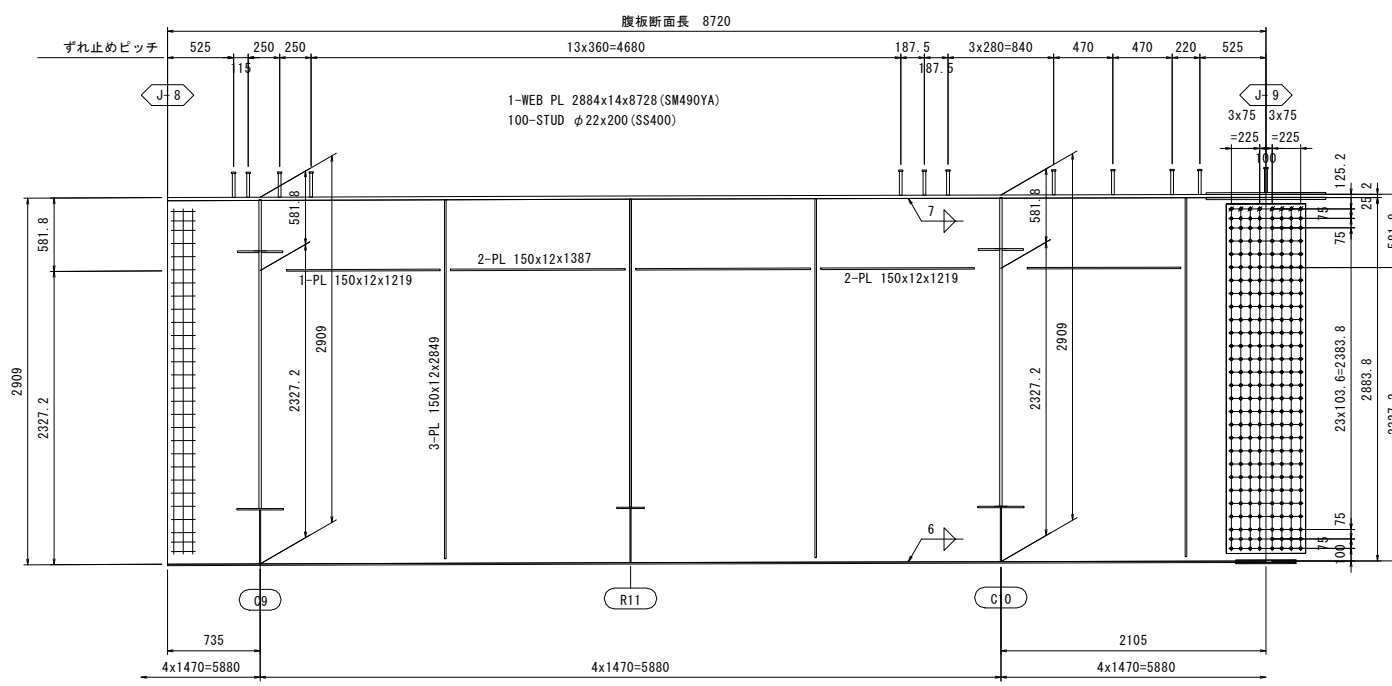
縮小版 29/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その14)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G1(その15) S=1:30

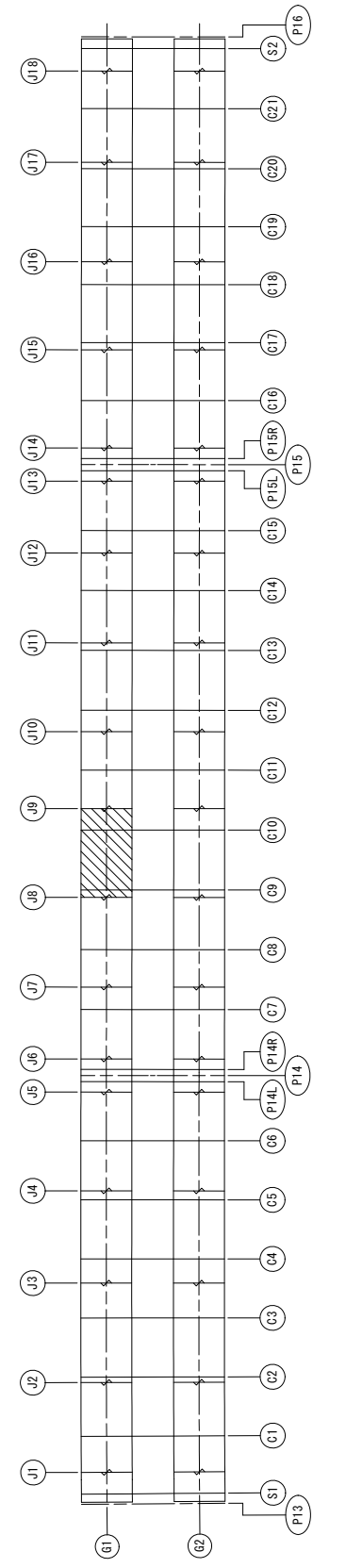


2-SPL PL 2674x9x630 (SM490YA)  
208-TCB M22x70 (S10T)  
8-HTB M22x75 (F10T)



2-SPL PL 2765x9x630 (SM490YA)  
216-TCB M22x70 (S10T)  
8-HTB M22x75 (F10T)

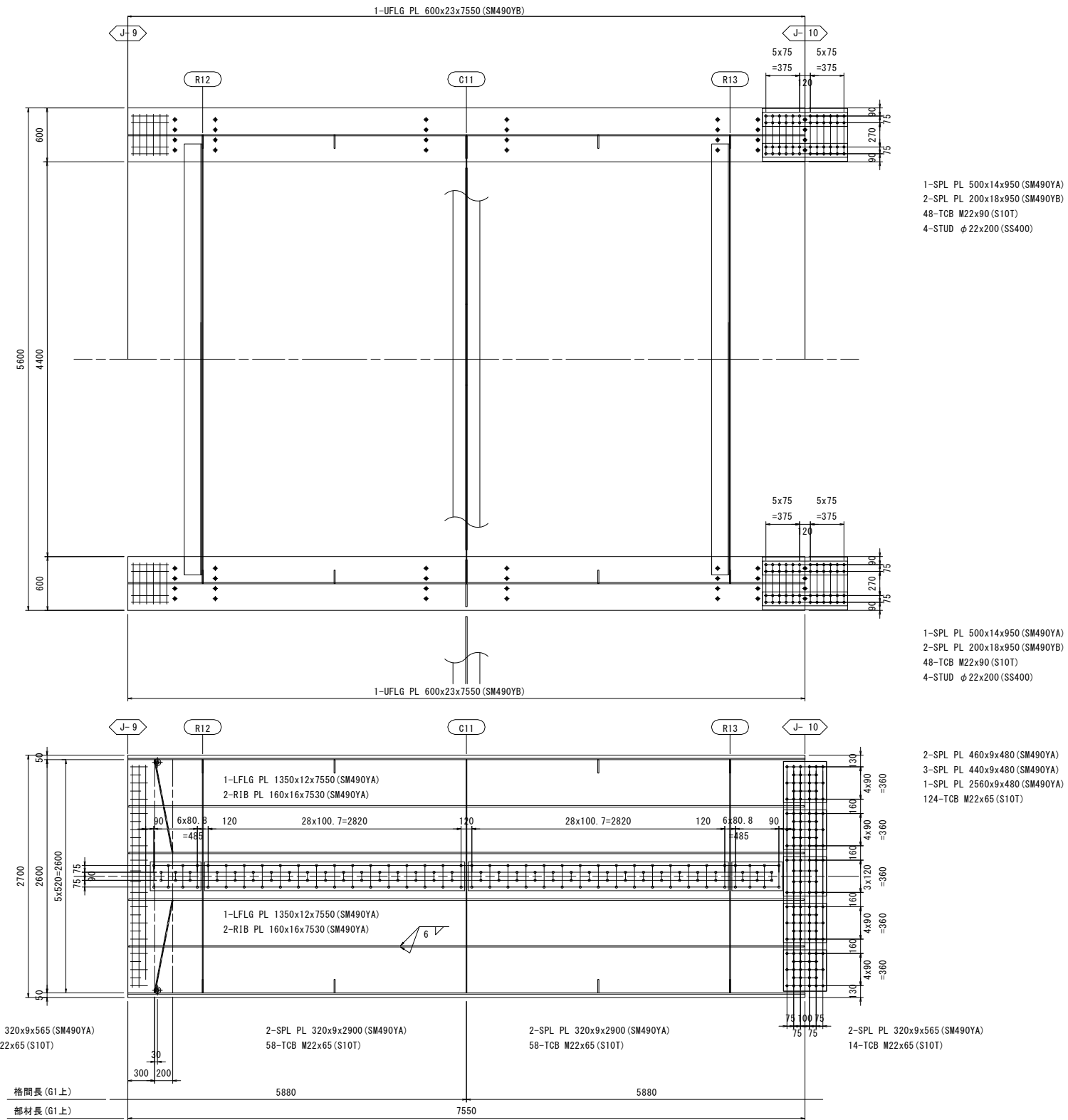
## 配置図



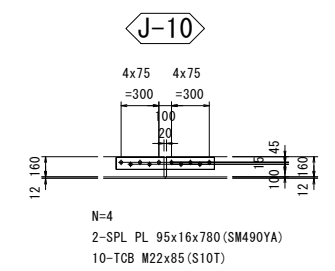
- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. ♯印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その15)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

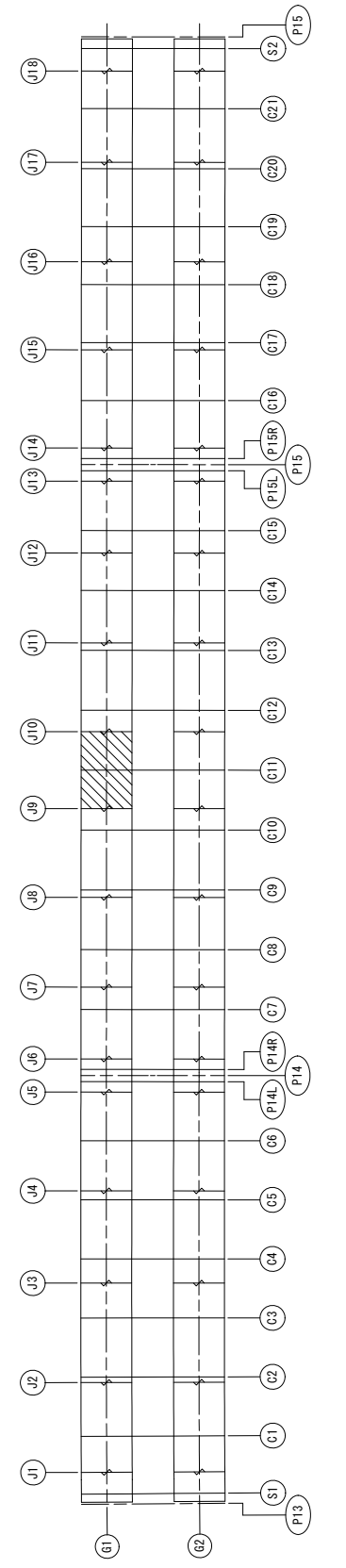
# 主桁図G1(その16) S=1:30



## 縦リブ添接詳細



## 配置図

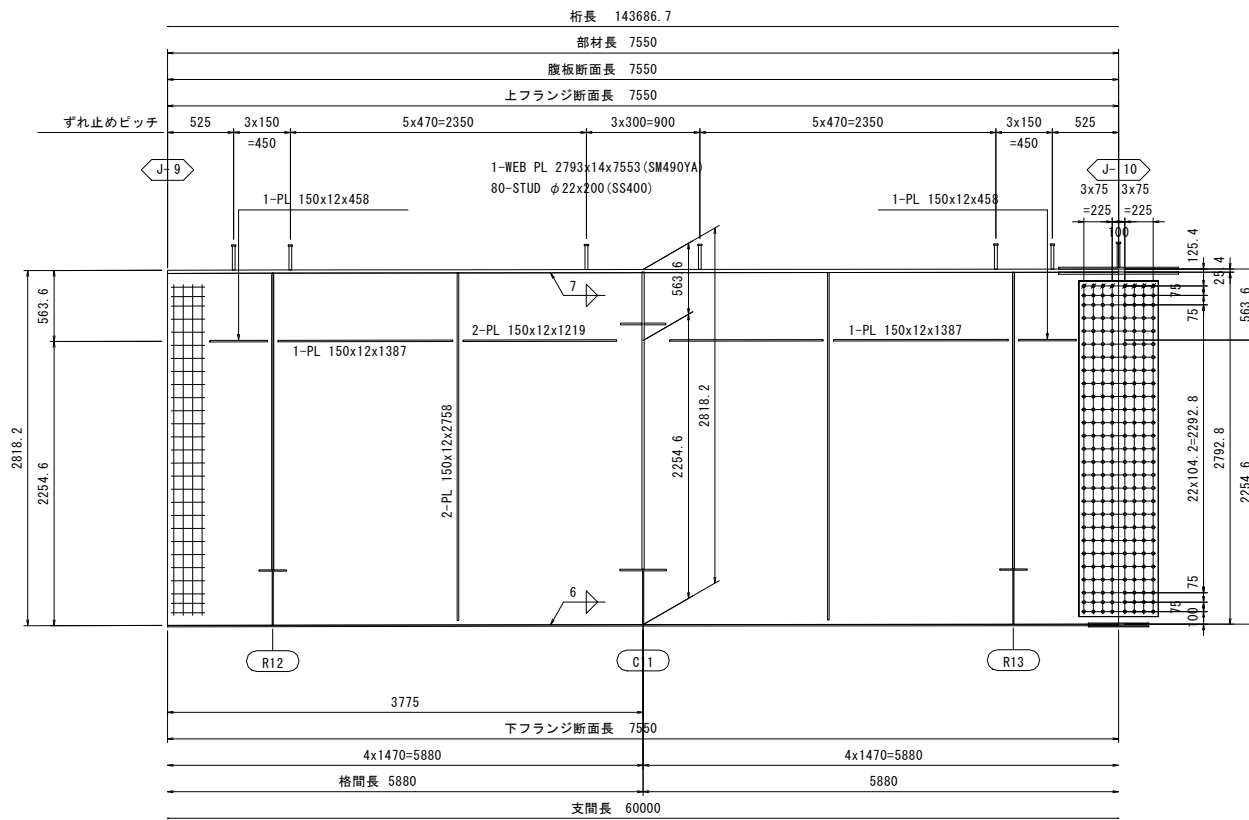


- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. ♯印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

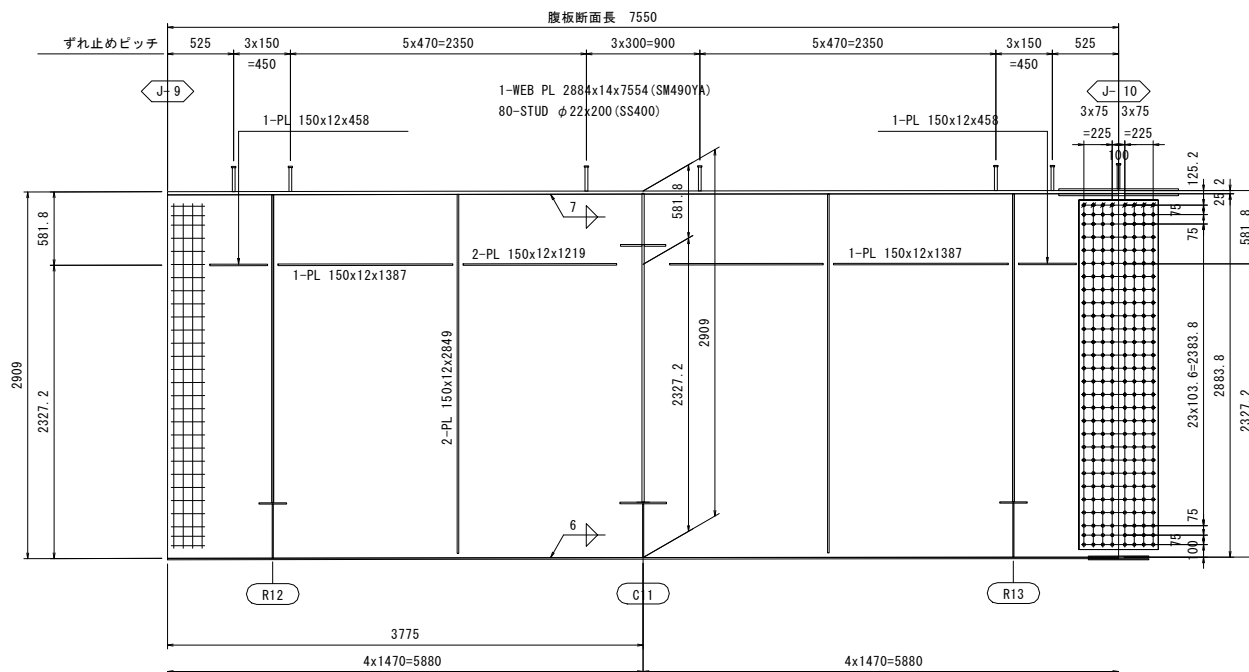
工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その16)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	



# 主桁図G1(その17) S=1:30

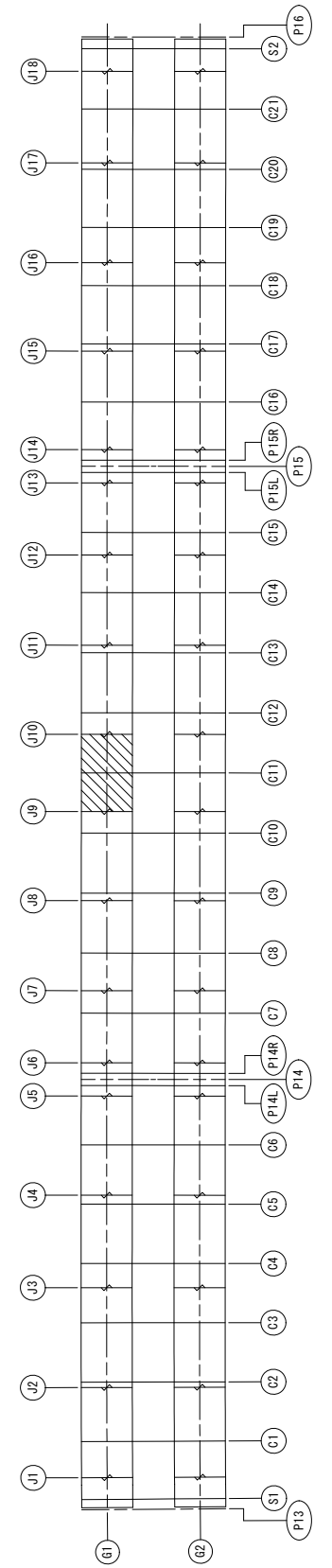


2-SPL PL 2673x9x630 (SM490YA)  
20B-TCB M22x70 (S10T)  
8-HTB M22x75 (F10T)



2-SPL PL 2764x9x630 (SM490YA)  
216-TCB M22x70 (S10T)  
8-HTB M22x75 (F10T)

## 配置図

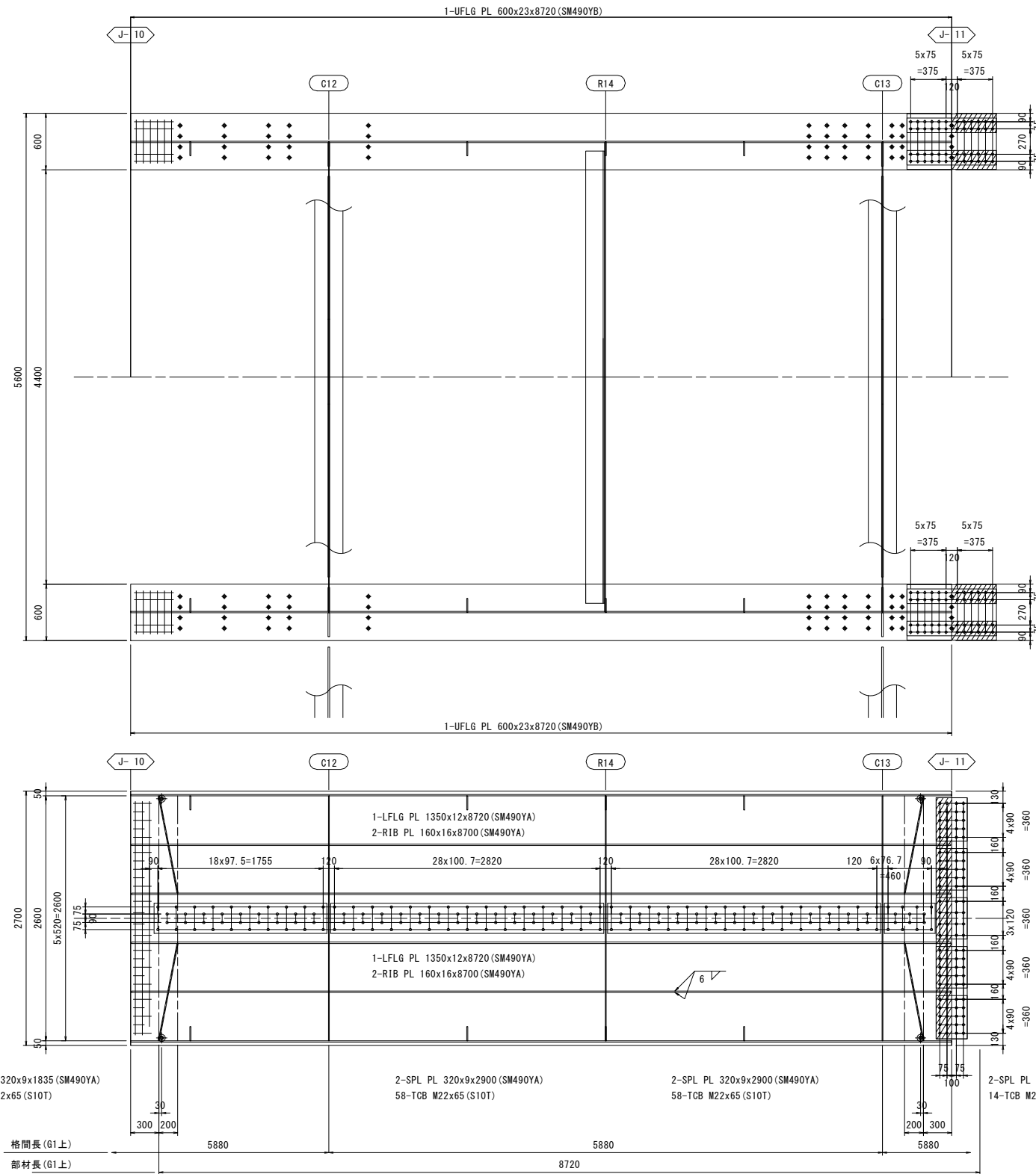


縮小版 32/141

- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. ♯印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その17)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G1(その18) S=1:30



- 1-SPL PL 500x14x950 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x18x950 (SM490YB)
- 48-TCB M22x95 (S10T)
- 2-FILL PL 200x4. 5x475 (SS400)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

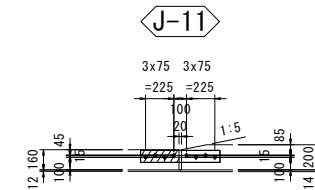
- 1-SPL PL 500x14x950 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x18x950 (SM490YB)
- 48-TCB M22x95 (S10T)
- 2-FILL PL 200x4. 5x475 (SS400)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

- 2-SPL PL 460x9x330 (SM490YA)
- 3-SPL PL 440x9x330 (SM490YA)
- 1-SPL PL 2560x9x330 (SM490YA)
- 96-TCB M22x70 (S10T)
- 1-FILL PL 2560x2. 3x165 (SS400)

- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x541 (SS400)
  - 1-FB 50x6x513 (SS400)
  - 1-PL φ75x22

- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x513 (SS400)
  - 1-FB 50x6x540 (SS400)
  - 1-PL φ75x22

## 縦リブ添接詳細

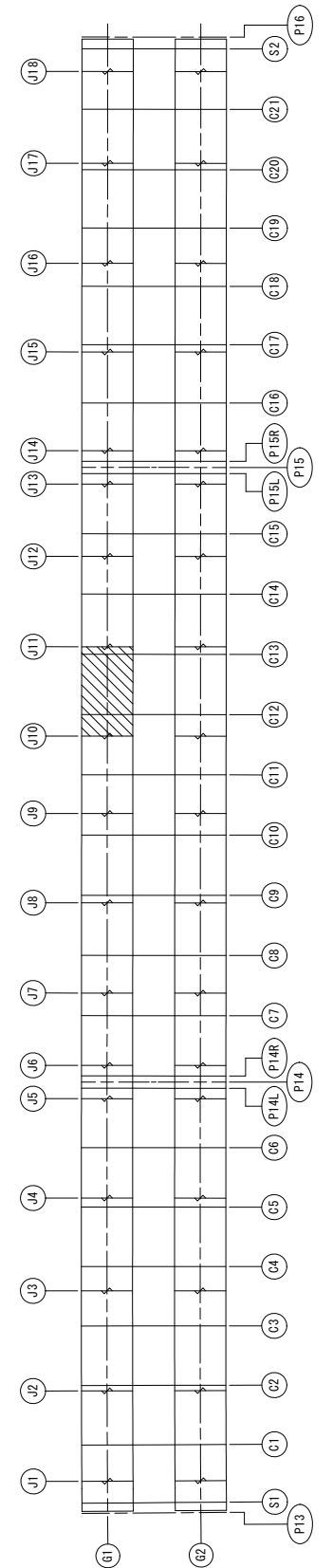


- N=4
- 2-SPL PL 95x16x630 (SM490YA)
- 8-TCB M22x90 (S10T)
- 1-FILL PL 95x4. 5x305 (SS400)

### 注記

- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
- 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
- ◆印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
- 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

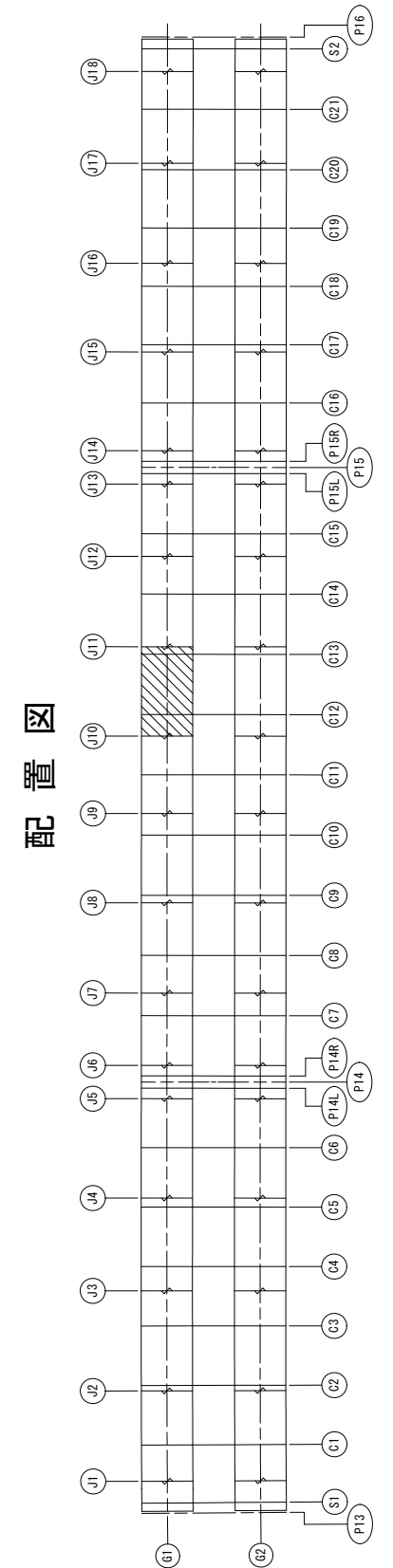
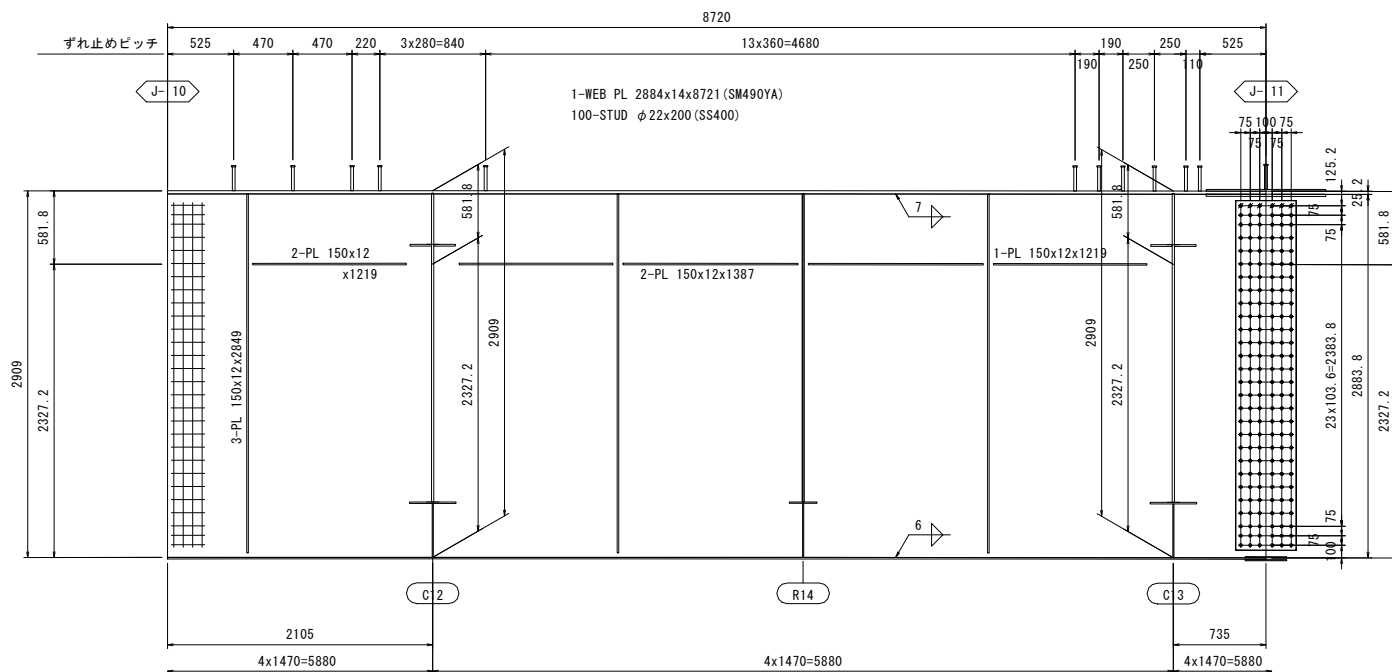
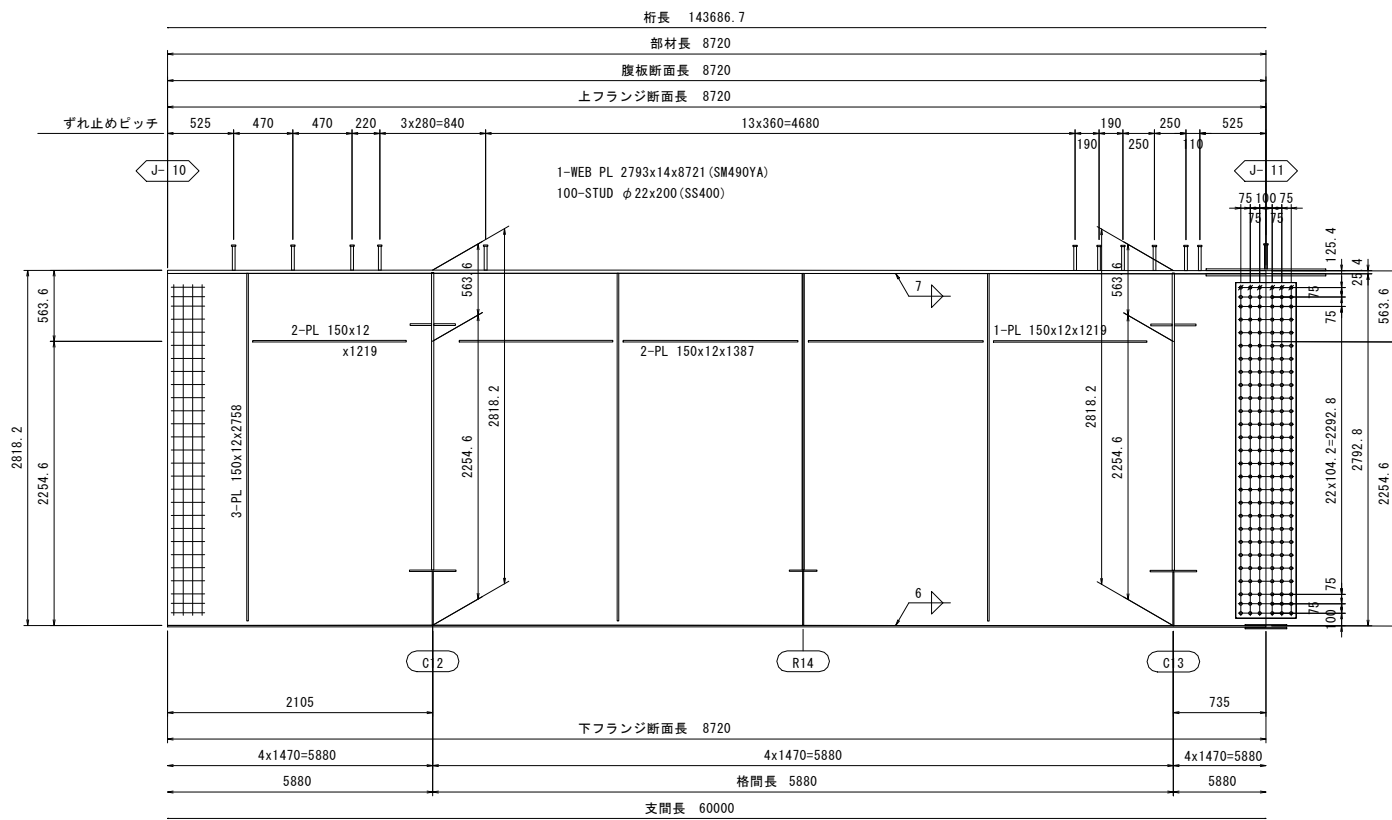
## 配置図



縮小版 33/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広住吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その18)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

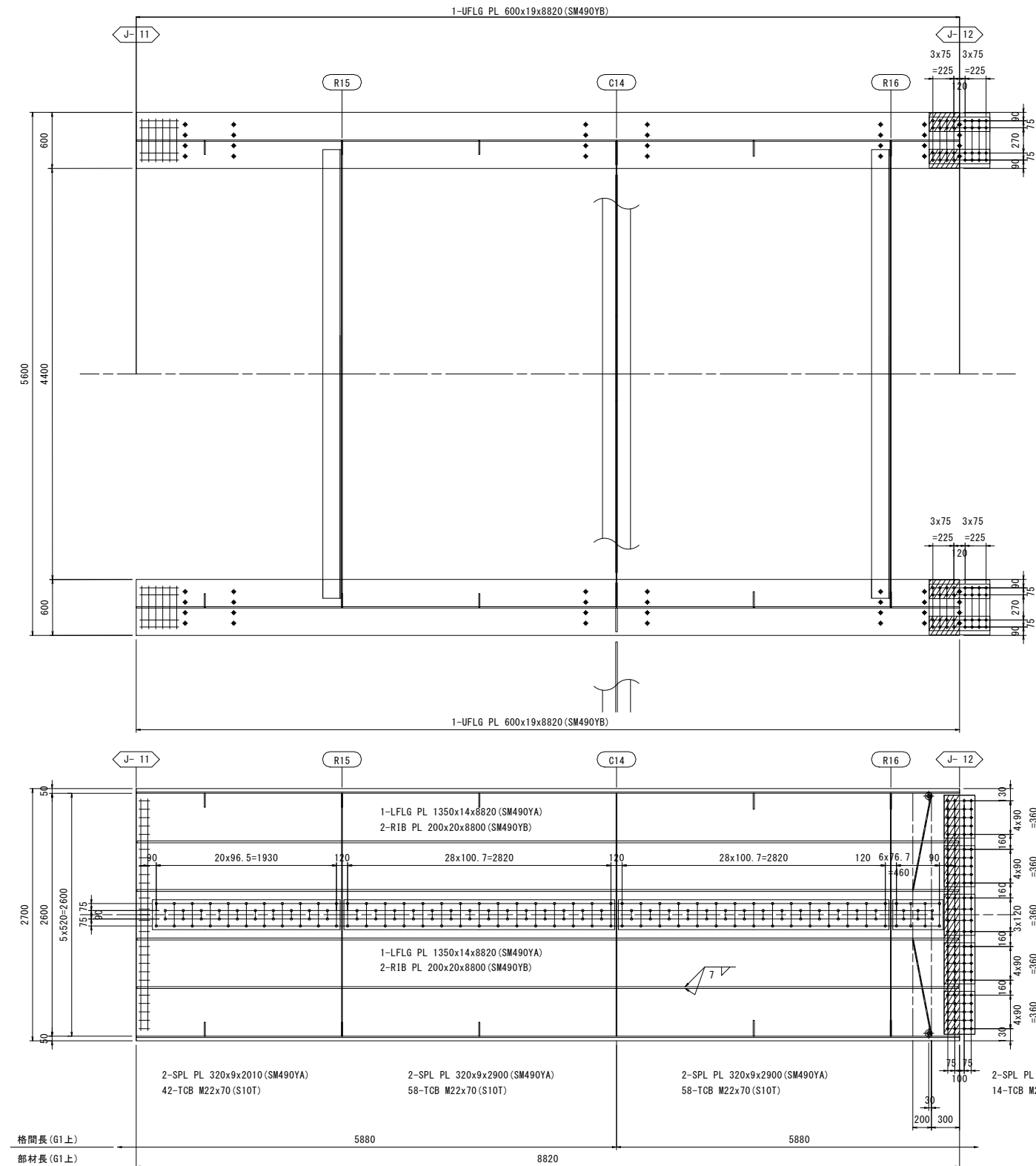
# 主桁図G1(その19) S=1:30



- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. ♯印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その19)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G1(その20) S=1:30



- 1-SPL PL 500x12x650 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x16x650 (SM490YA)
- 32-TCB M22x100 (S10T)
- 2-FILL PL 200x14x325 (SS400)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

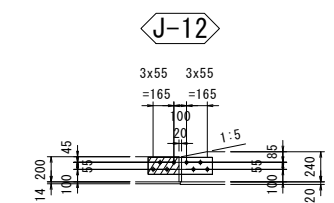
- 1-SPL PL 500x12x650 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x16x650 (SM490YA)
- 32-TCB M22x100 (S10T)
- 2-FILL PL 200x14x325 (SS400)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

- 2-SPL PL 460x9x330 (SM490YA)
- 3-SPL PL 440x9x330 (SM490YA)
- 1-SPL PL 2560x9x330 (SM490YA)
- 96-TCB M22x75 (S10T)
- 1-FILL PL 2560x6x165 (SS400)

- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x546 (SS400)
  - 1-FB 50x6x509 (SS400)
  - 1-PL φ75x22

- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x509 (SS400)
  - 1-FB 50x6x545 (SS400)
  - 1-PL φ75x22

## 縦リブ添接詳細

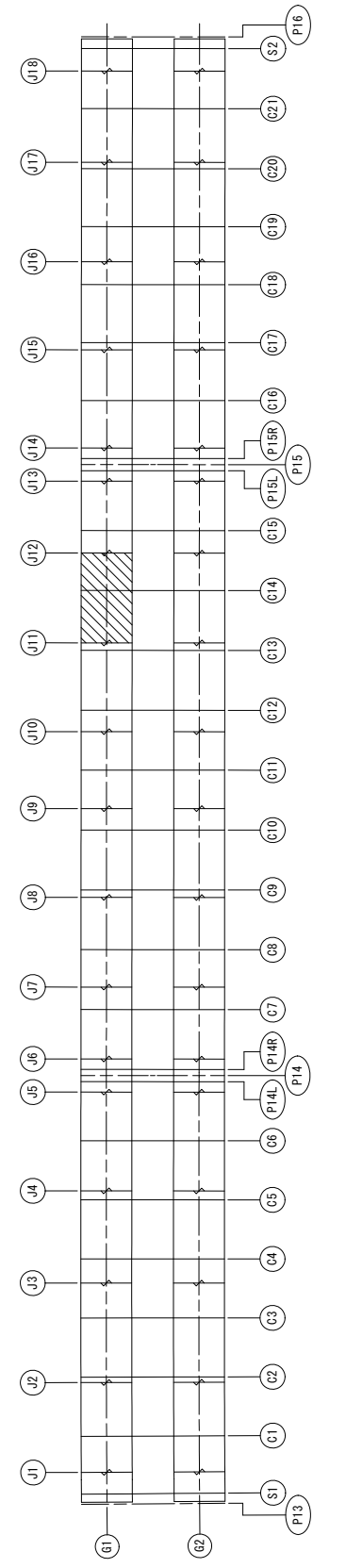


- N=4
- 2-SPL PL 135x15x510 (SM490YA)
- 8-TCB M22x95 (S10T)
- 1-FILL PL 135x6x245 (SS400)

### 注記

- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
- 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
- φ印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
- 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

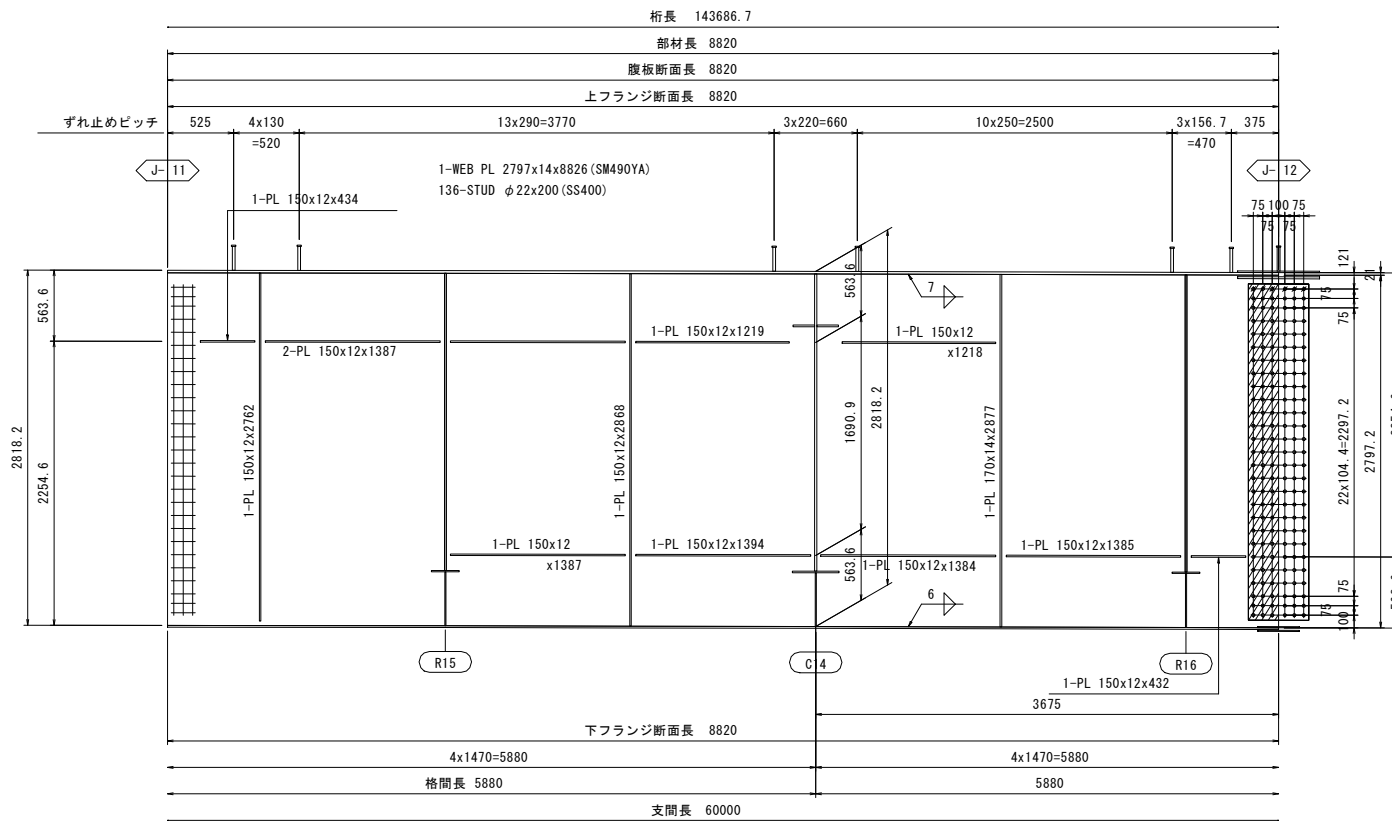
## 配置図



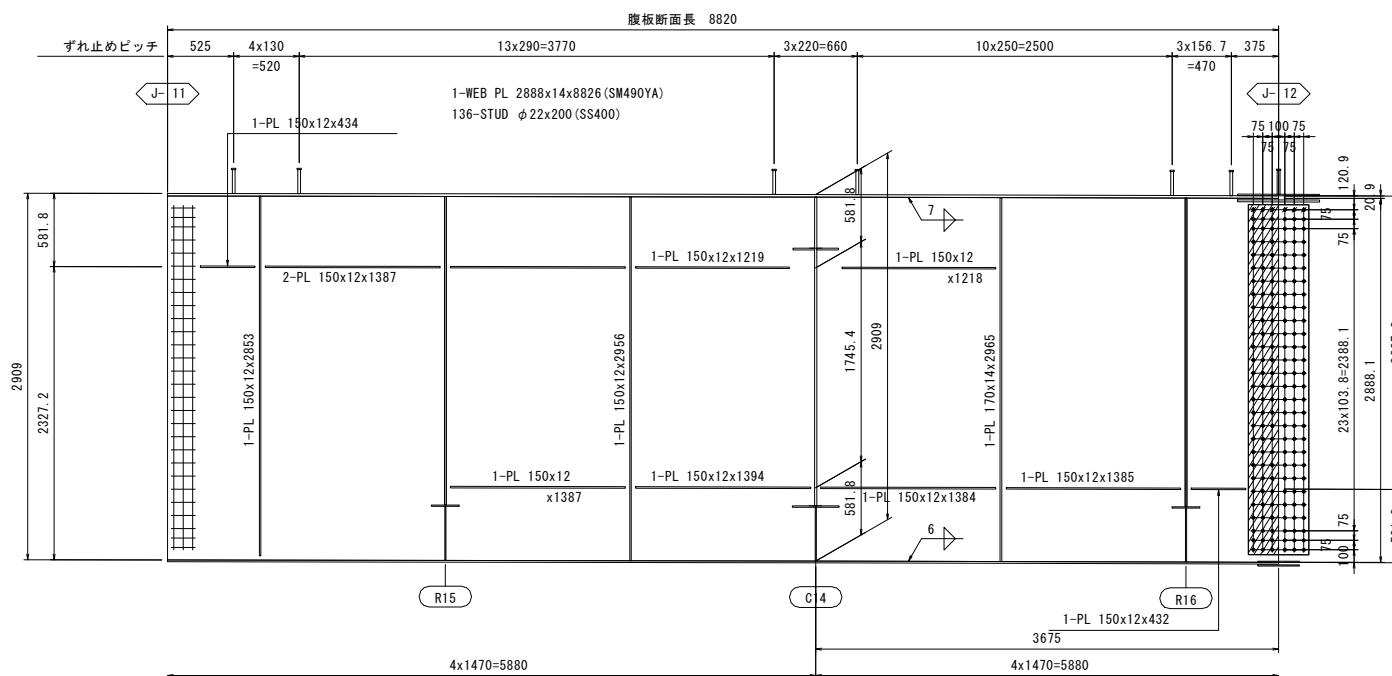
縮小版 35/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その20)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G1(その21) S=1:30

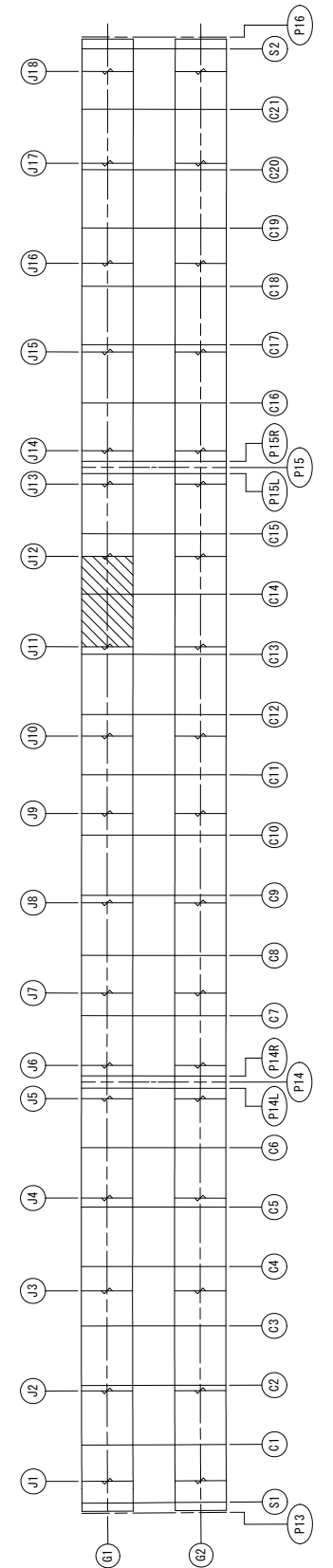


2-SPL PL 2679x9x480 (SM490YA)  
 156-TCB M22x75 (S10T)  
 6-HTB M22x80 (F10T)  
 1-FILL PL 2678x4.5x240 (SS400)



2-SPL PL 2770x9x480 (SM490YA)  
 162-TCB M22x75 (S10T)  
 6-HTB M22x80 (F10T)  
 1-FILL PL 2769x4.5x240 (SS400)

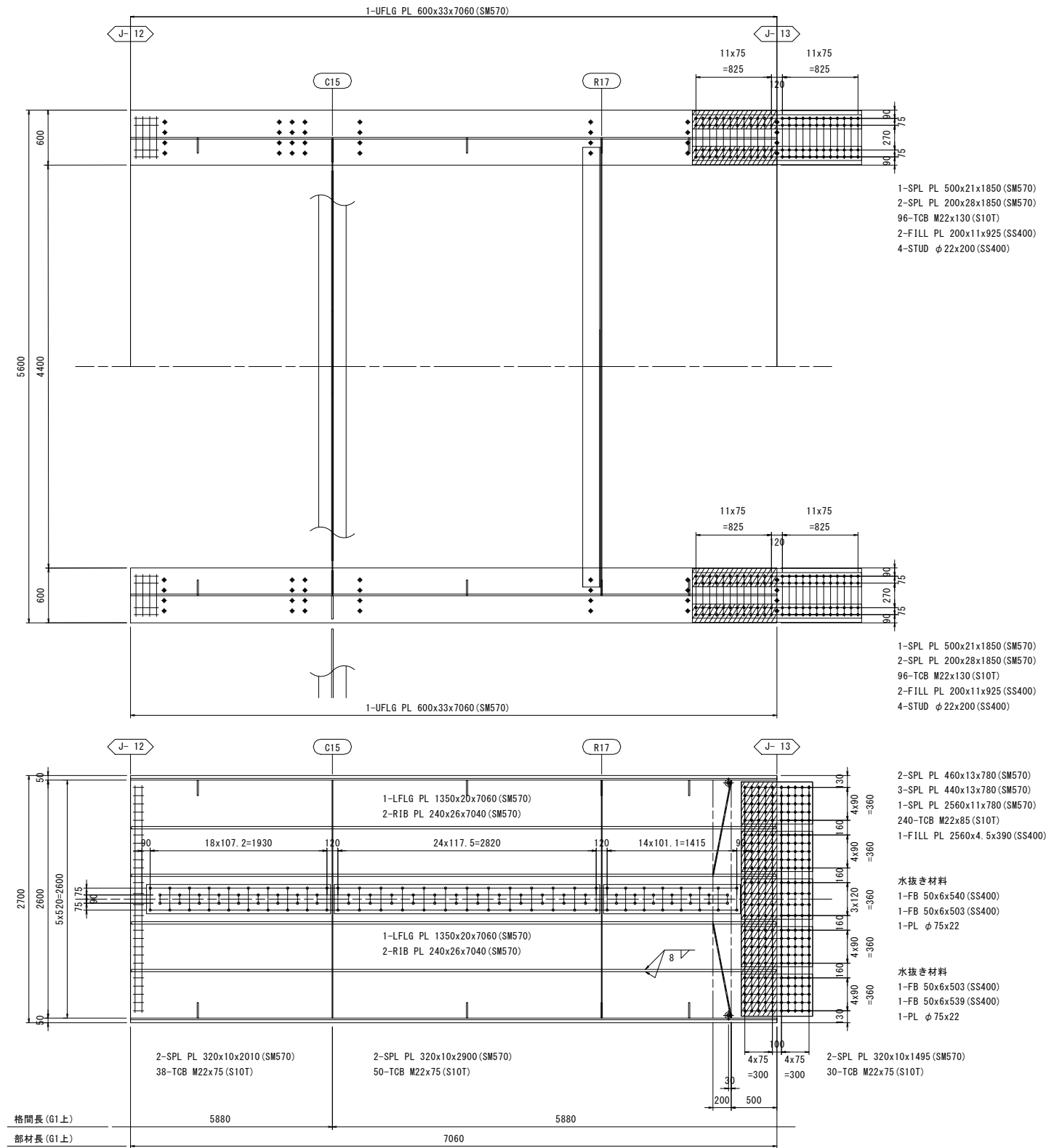
## 配置図



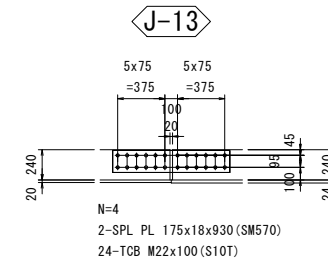
- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - ♣印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その21)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G1 (その22) S=1:30

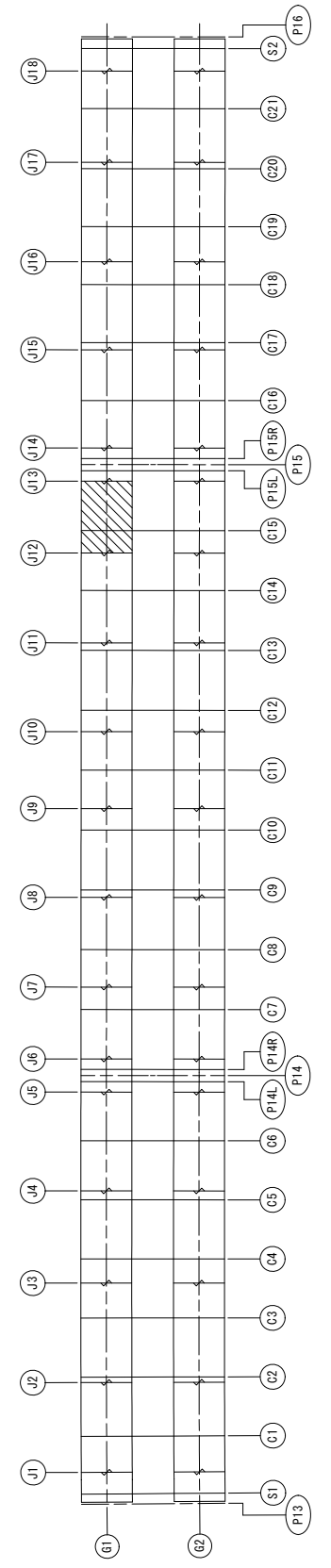


## 縦リブ添接詳細



- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - φ印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

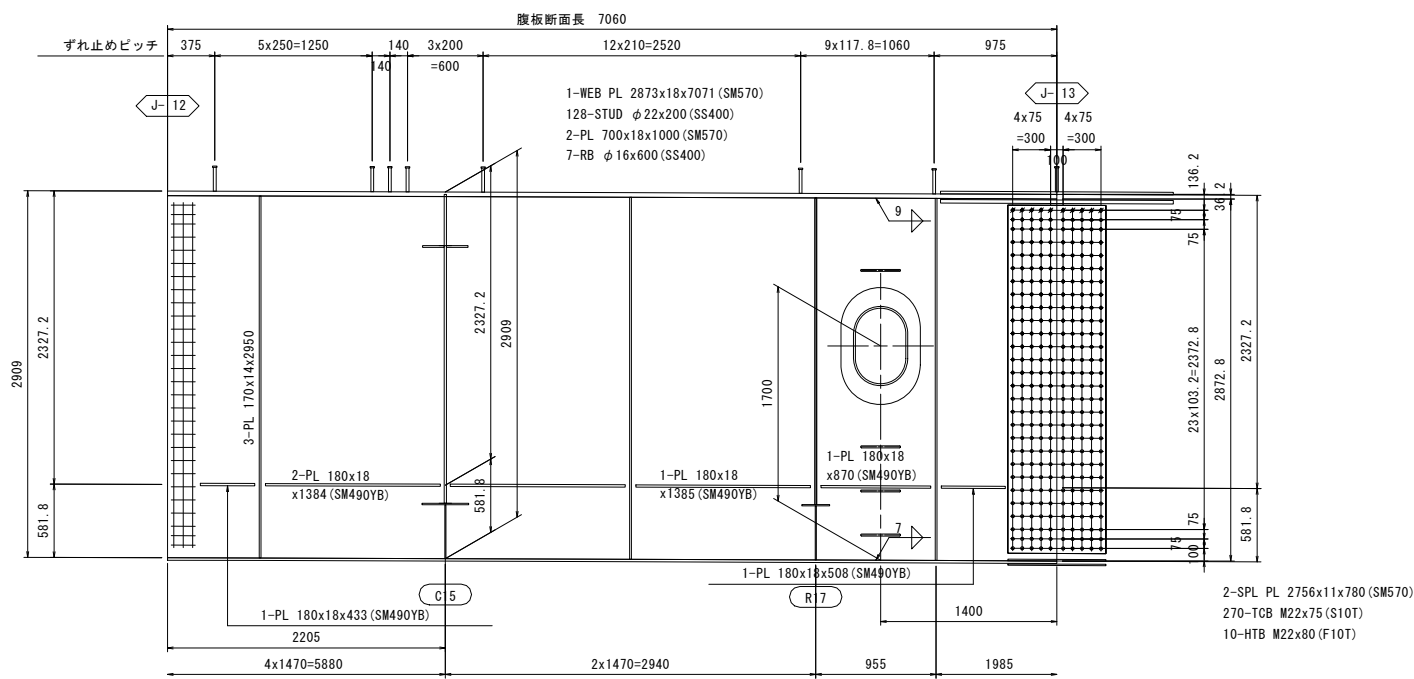
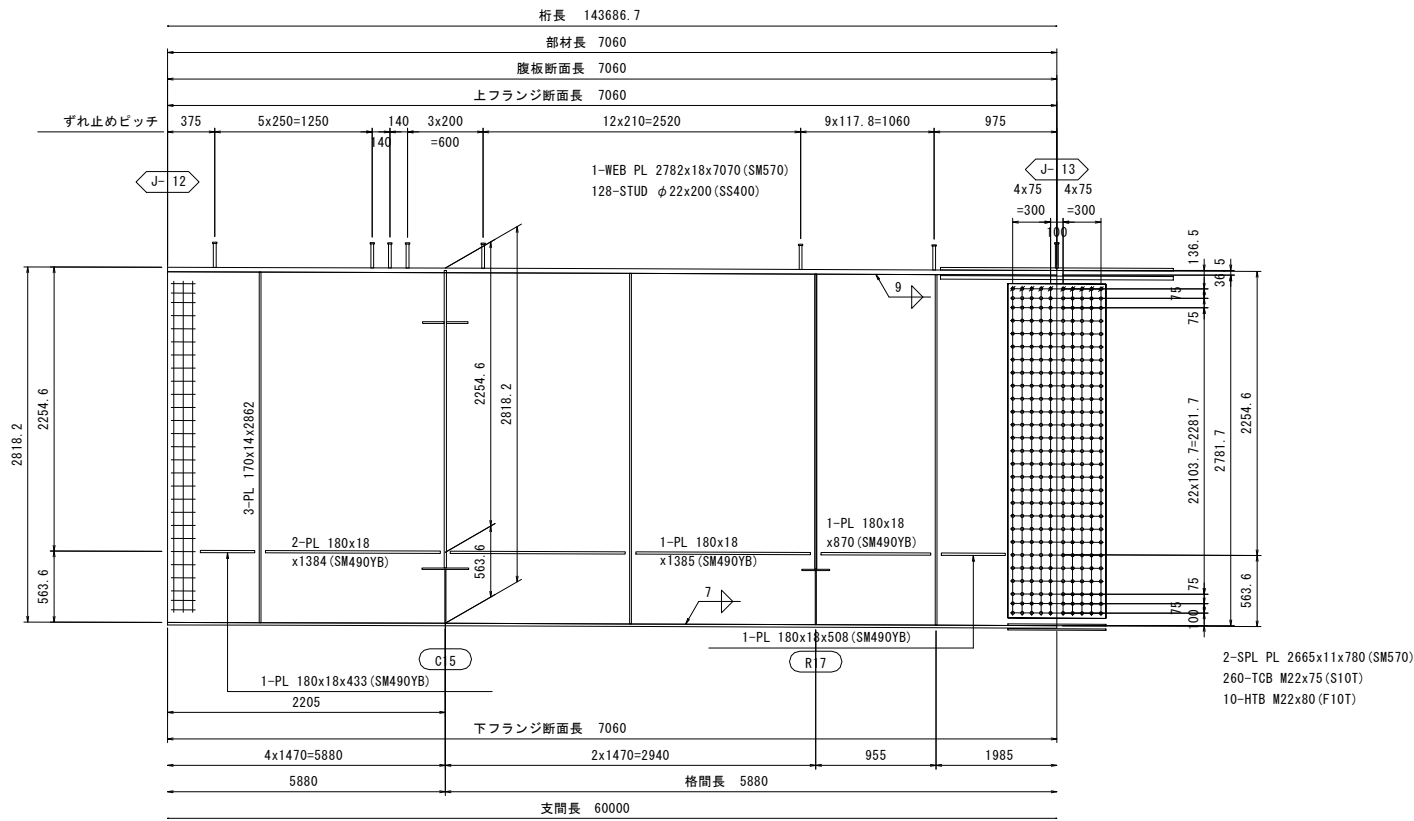
## 配置図



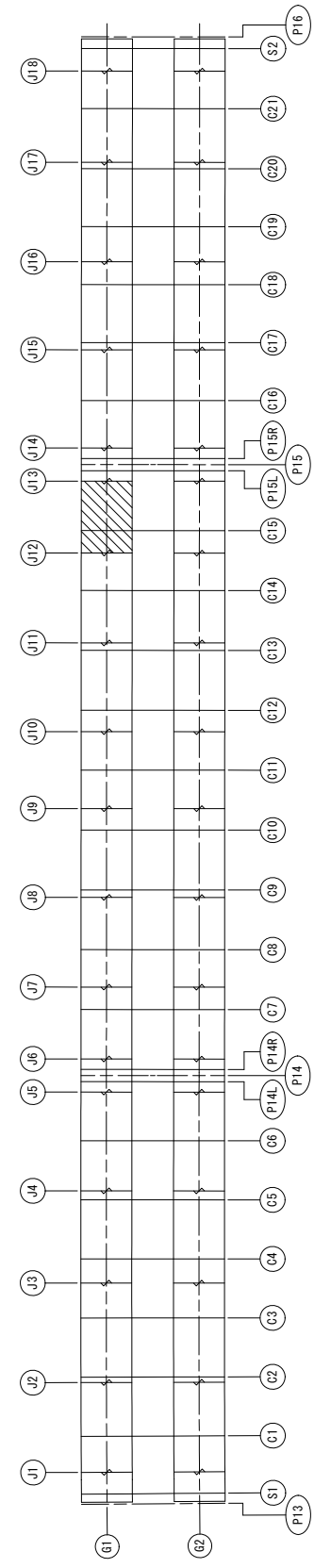
縮小版 37/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1 (その22)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局 (徳島)	

# 主桁図G1(その23) S=1:30



## 配置図

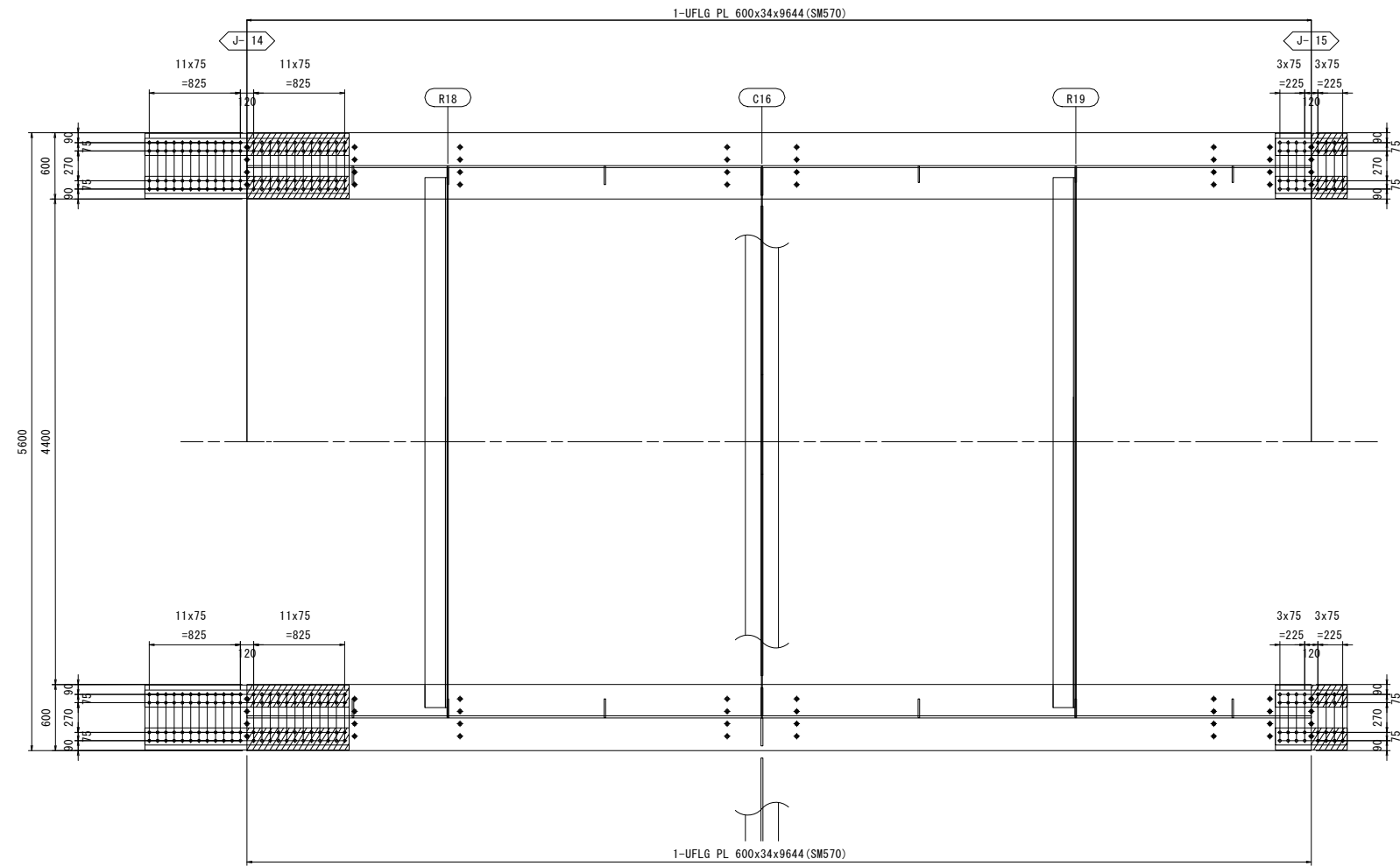


縮小版 38/141

- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. ♯印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その23)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G1(その24) S=1:30

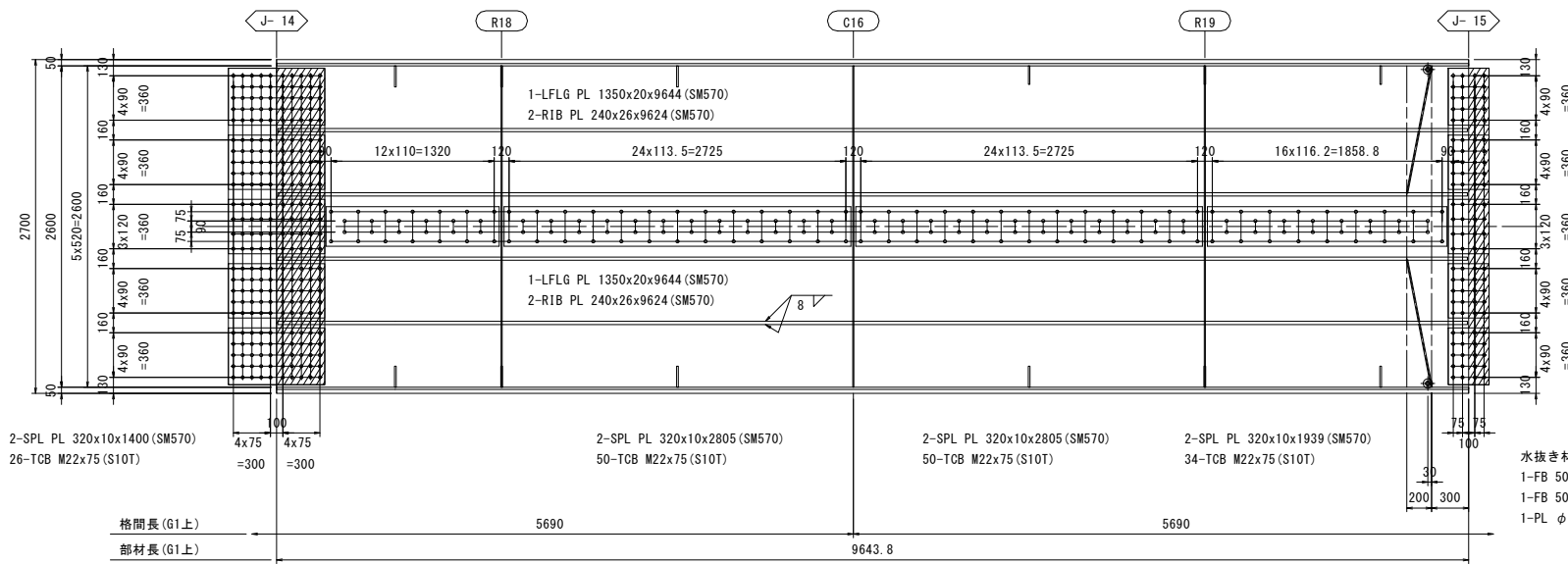


- 1-SPL PL 500x22x1850 (SM570)
- 2-SPL PL 200x29x1850 (SM570)
- 96-TCB M22x130 (S10T)
- 2-FILL PL 200x10x925 (SS400)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

- 1-SPL PL 500x12x650 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x16x650 (SM490YA)
- 32-TCB M22x100 (S10T)
- 2-FILL PL 200x15x325 (SS400)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

- 1-SPL PL 500x22x1850 (SM570)
- 2-SPL PL 200x29x1850 (SM570)
- 96-TCB M22x130 (S10T)
- 2-FILL PL 200x10x925 (SS400)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

- 1-SPL PL 500x12x650 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x16x650 (SM490YA)
- 32-TCB M22x100 (S10T)
- 2-FILL PL 200x15x325 (SS400)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)



- 2-SPL PL 460x13x780 (SM570)
- 3-SPL PL 440x13x780 (SM570)
- 1-SPL PL 2560x11x780 (SM570)
- 240-TCB M22x85 (S10T)
- 1-FILL PL 2560x4.5x390 (SS400)

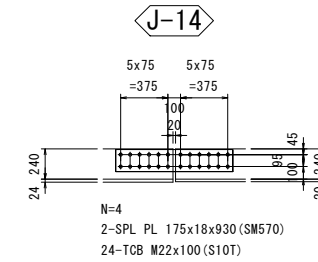
- 2-SPL PL 460x9x330 (SM490YA)
- 3-SPL PL 440x9x330 (SM490YA)
- 1-SPL PL 2560x9x330 (SM490YA)
- 96-TCB M22x75 (S10T)
- 1-FILL PL 2560x6x165 (SS400)

- 2-SPL PL 320x10x1400 (SM570)
- 26-TCB M22x75 (S10T)
- 4x75 φ300
- 2-SPL PL 320x10x2805 (SM570)
- 50-TCB M22x75 (S10T)
- 2-SPL PL 320x10x2805 (SM570)
- 50-TCB M22x75 (S10T)
- 2-SPL PL 320x10x2805 (SM570)
- 50-TCB M22x75 (S10T)
- 2-SPL PL 320x10x1939 (SM570)
- 34-TCB M22x75 (S10T)

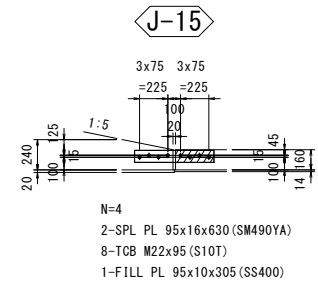
- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x540 (SS400)
  - 1-FB 50x6x503 (SS400)
  - 1-PL φ75x22

- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x503 (SS400)
  - 1-FB 50x6x539 (SS400)
  - 1-PL φ75x22

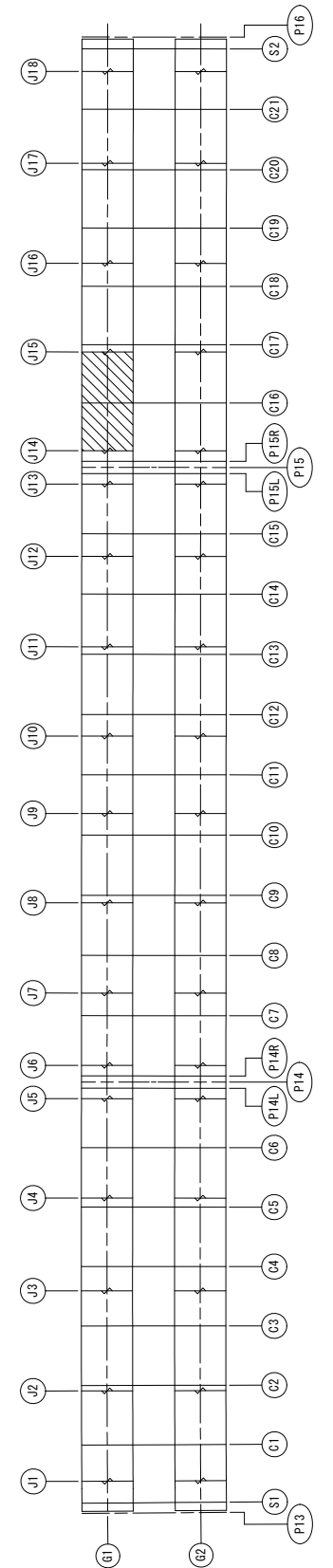
## 縦リブ添接詳細



## 縦リブ添接詳細



## 配置図



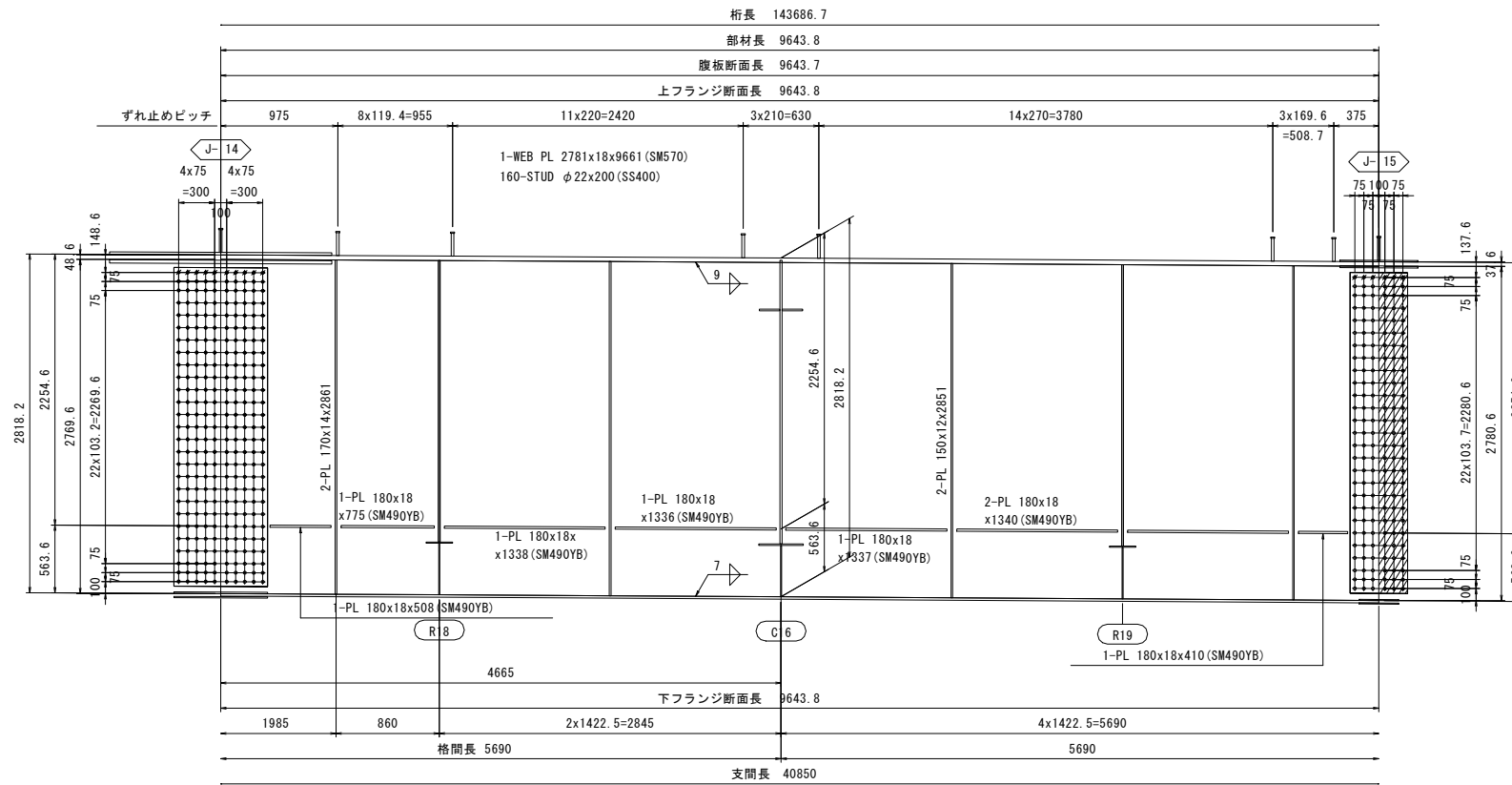
縮小版 39/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その24)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - φ印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

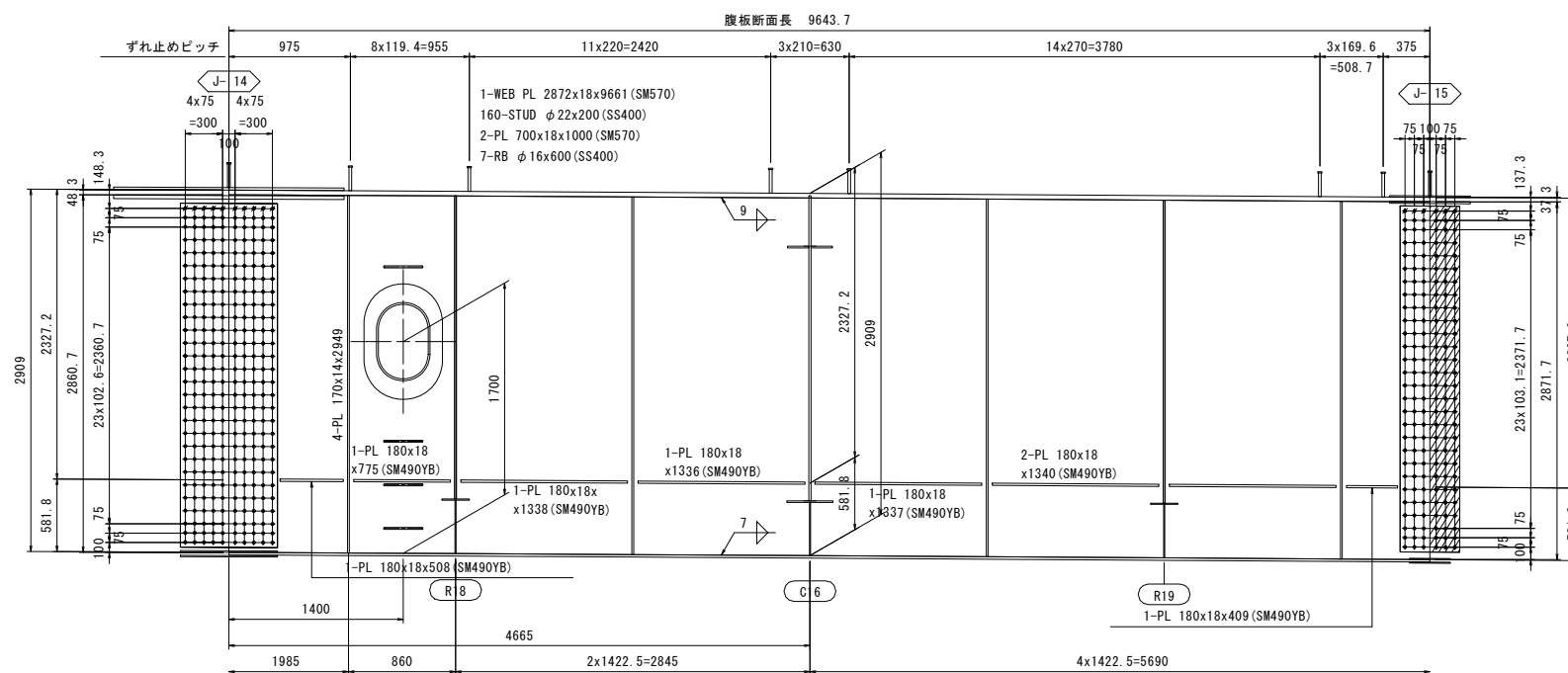


# 主桁図G1 (その25) S=1:30



2-SPL PL 2654x11x780 (SM570)  
260-TCB M22x75 (S10T)  
10-HTB M22x80 (F10T)

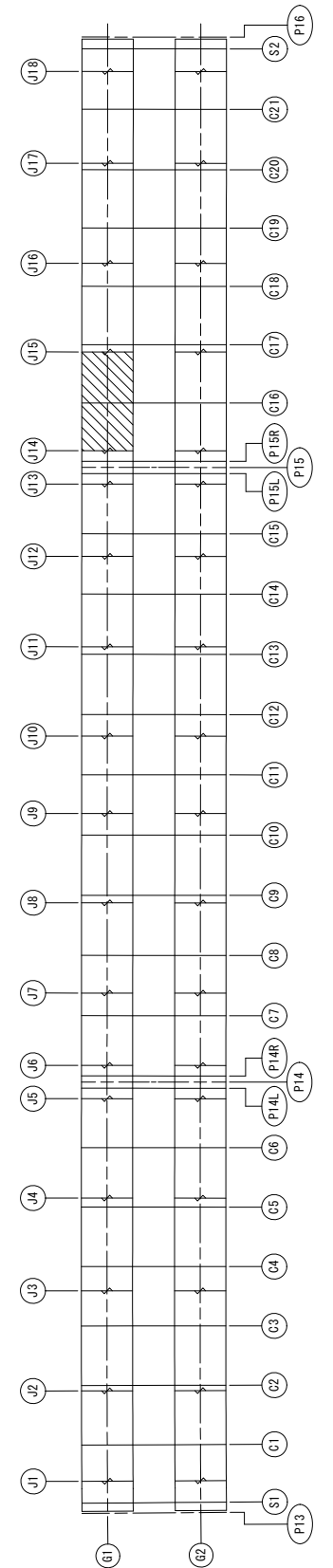
2-SPL PL 2664x9x480 (SM490YA)  
156-TCB M22x75 (S10T)  
6-HTB M22x80 (F10T)  
1-FILL PL 2662x4.5x240 (SS400)



2-SPL PL 2745x11x780 (SM570)  
270-TCB M22x75 (S10T)  
10-HTB M22x80 (F10T)

2-SPL PL 2755x9x480 (SM490YA)  
162-TCB M22x75 (S10T)  
6-HTB M22x80 (F10T)  
1-FILL PL 2753x4.5x240 (SS400)

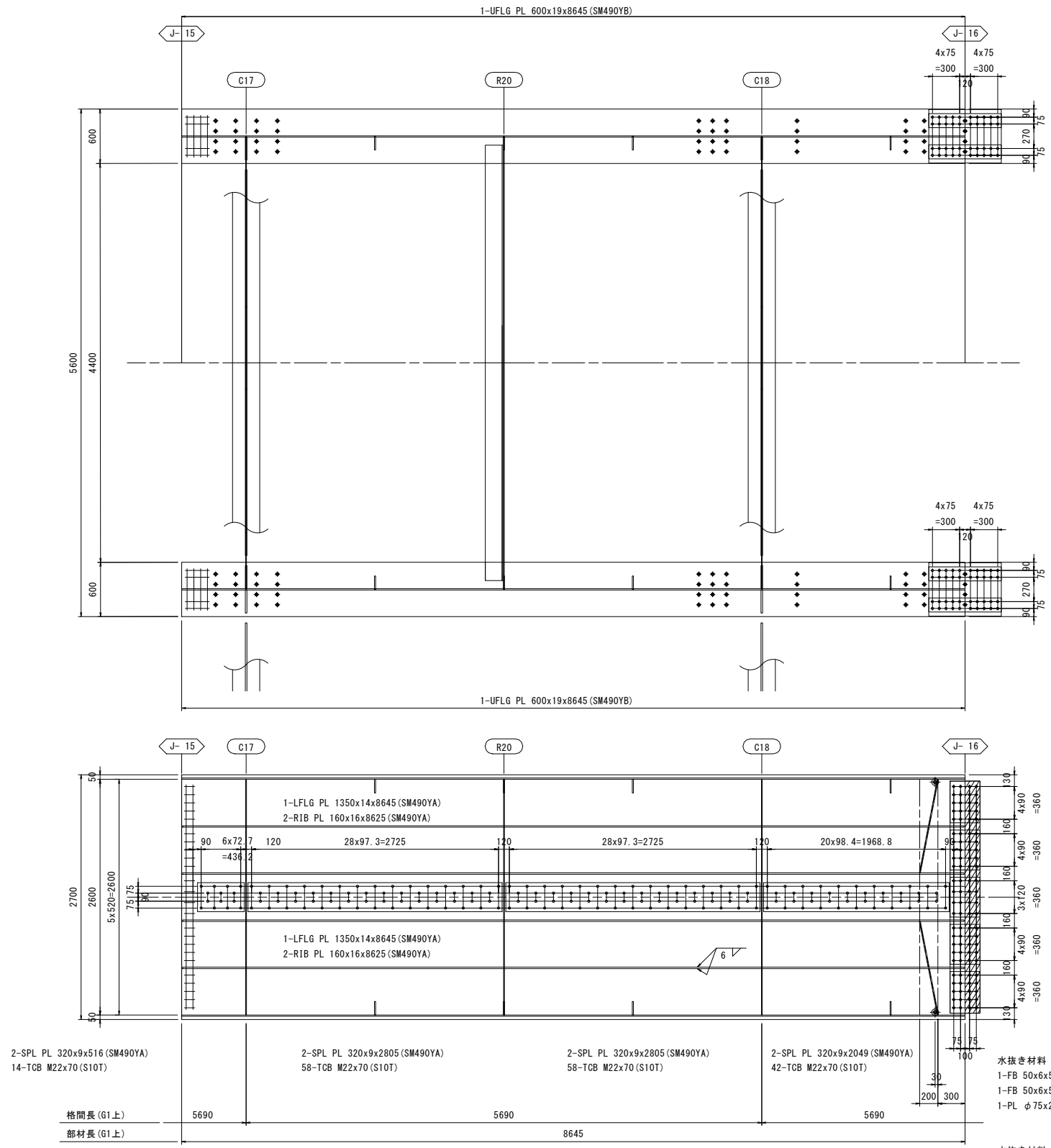
## 配置図



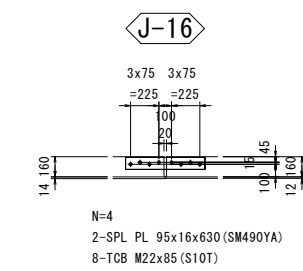
- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. ♀印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、♂印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1 (その25)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局 (徳島)	

# 主桁図G1(その26) S=1:30

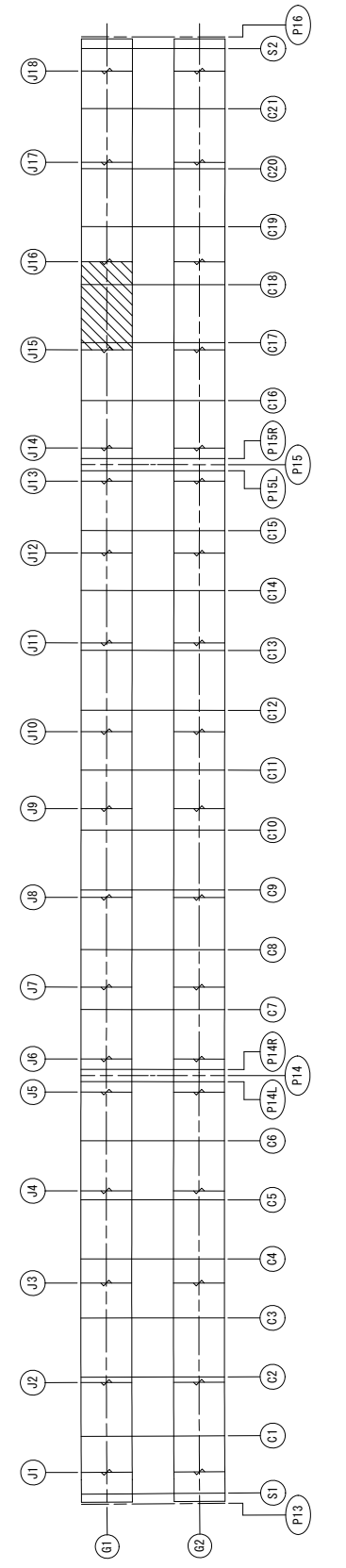


## 縦リブ添接詳細



- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - φ印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

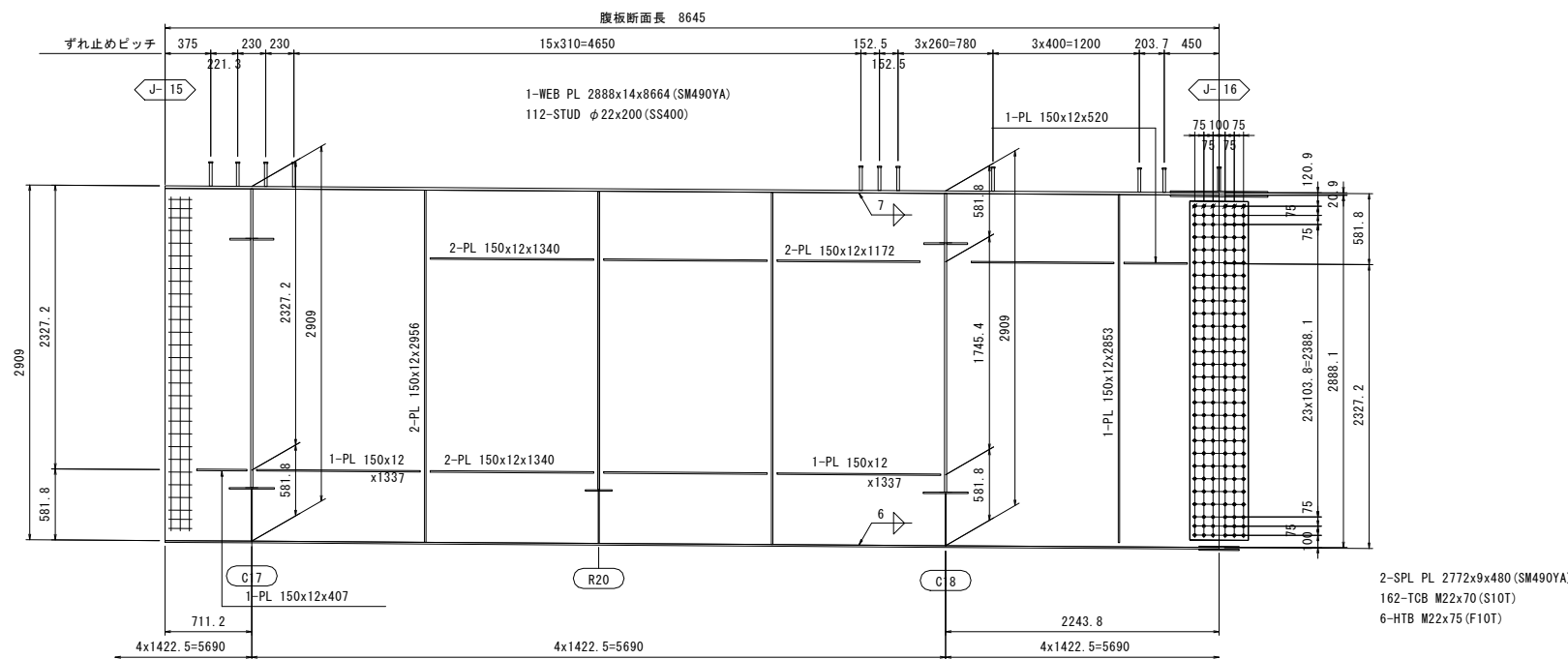
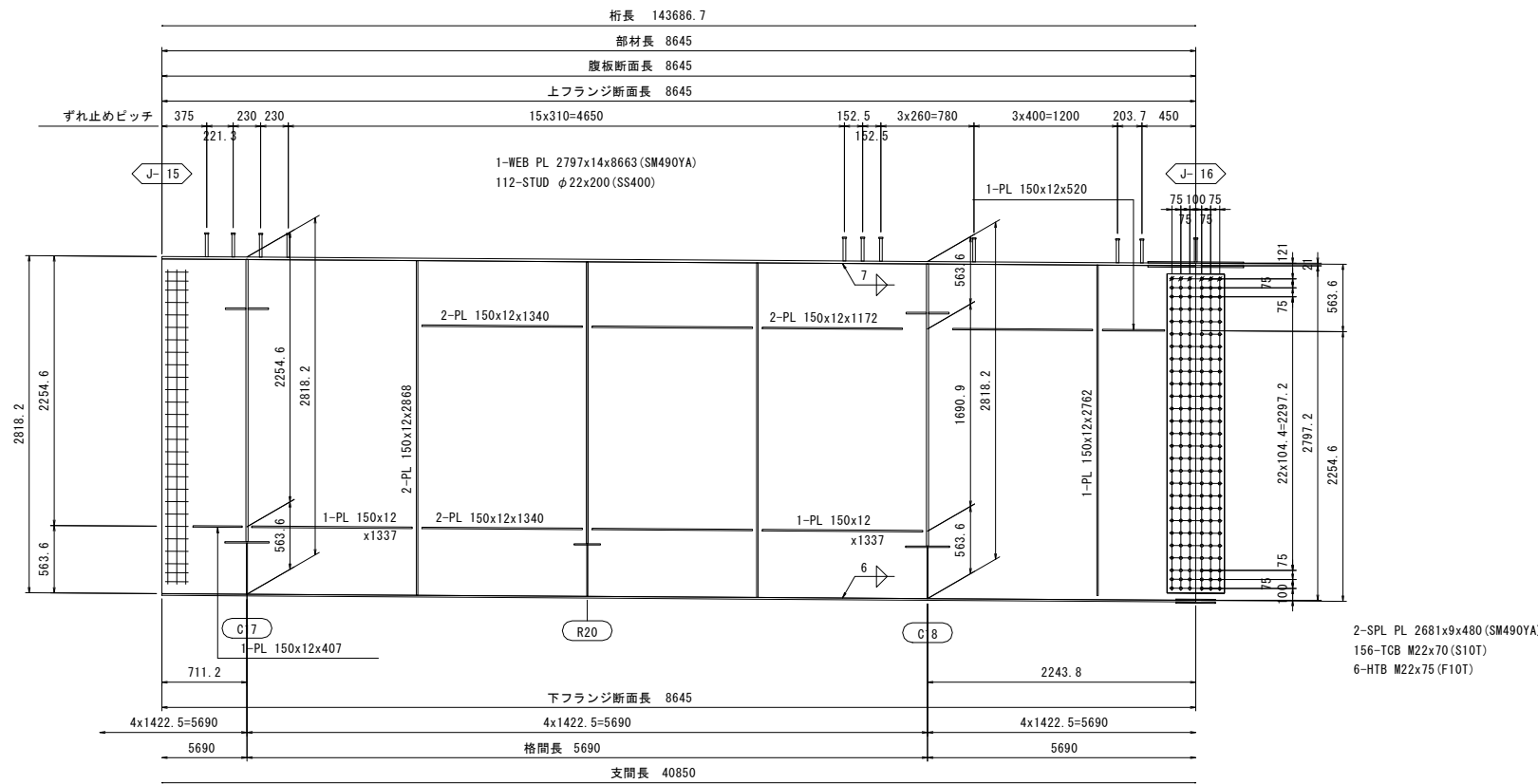
## 配置図



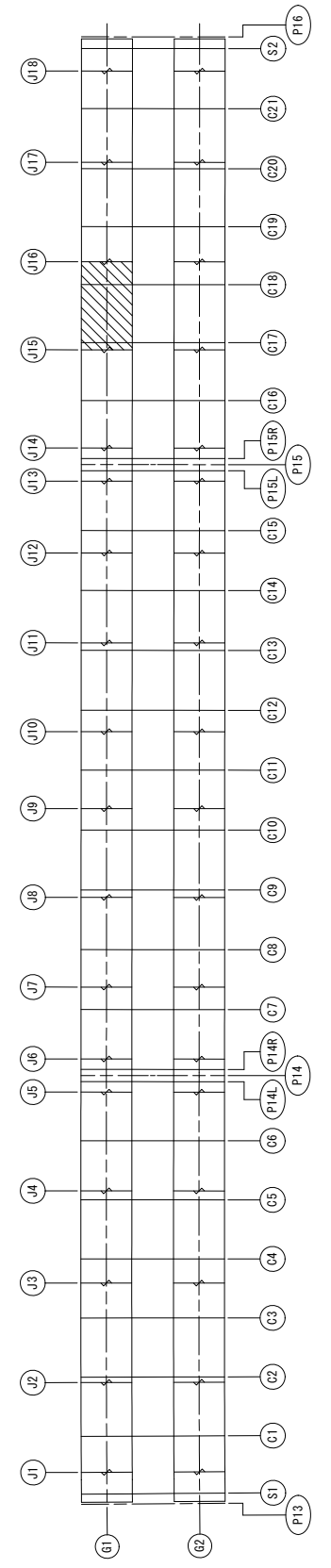
縮小版 41/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その26)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G1(その27) S=1:30



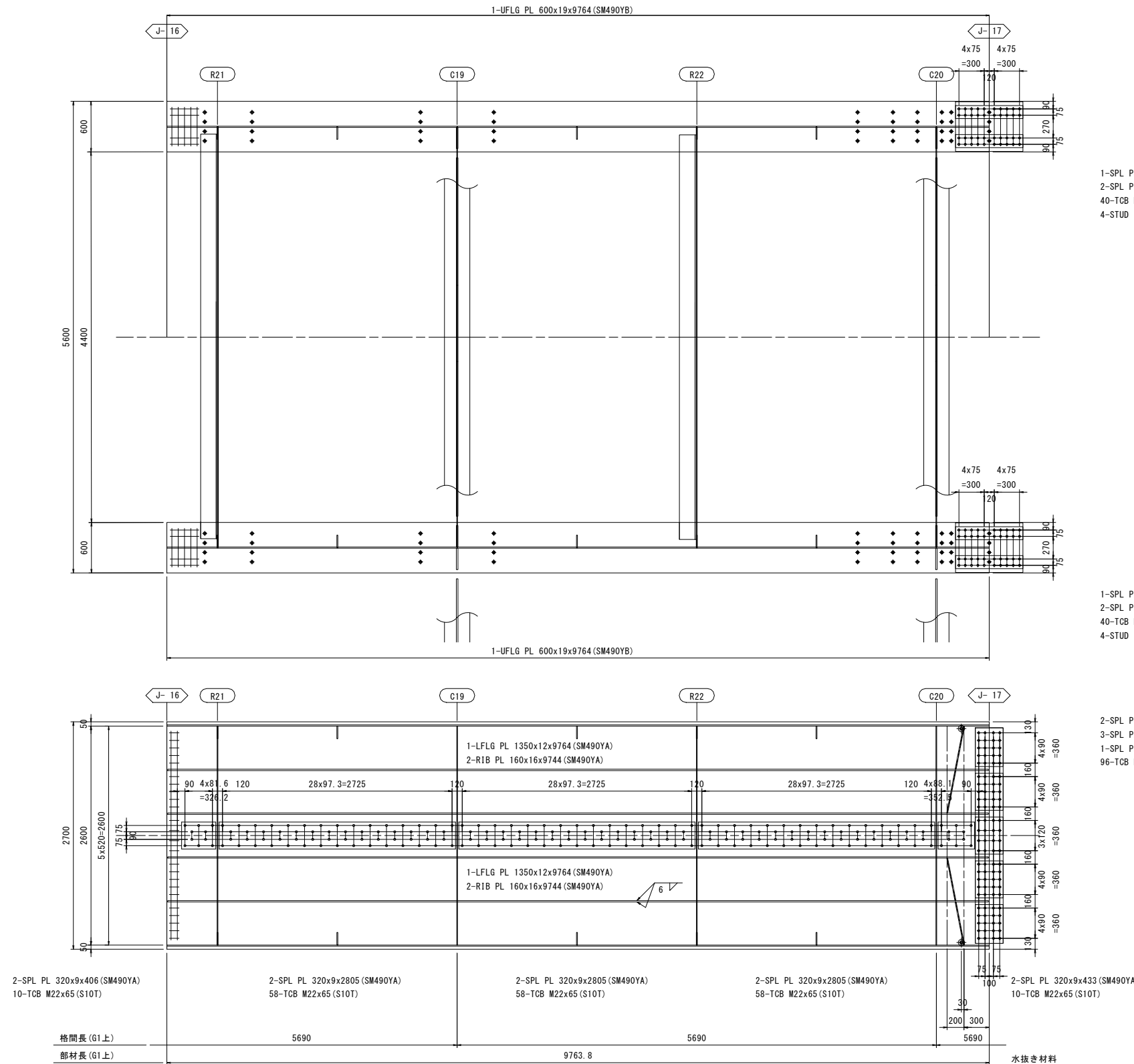
## 配置図



- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. ♣印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その27)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

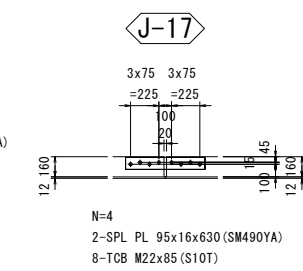
# 主桁図G1(その28) S=1:30



- 1-SPL PL 500x12x800 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x15x800 (SM490YA)
- 40-TCB M22x85 (S10T)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

- 2-SPL PL 460x9x330 (SM490YA)
- 3-SPL PL 440x9x330 (SM490YA)
- 1-SPL PL 2560x9x330 (SM490YA)
- 96-TCB M22x65 (S10T)

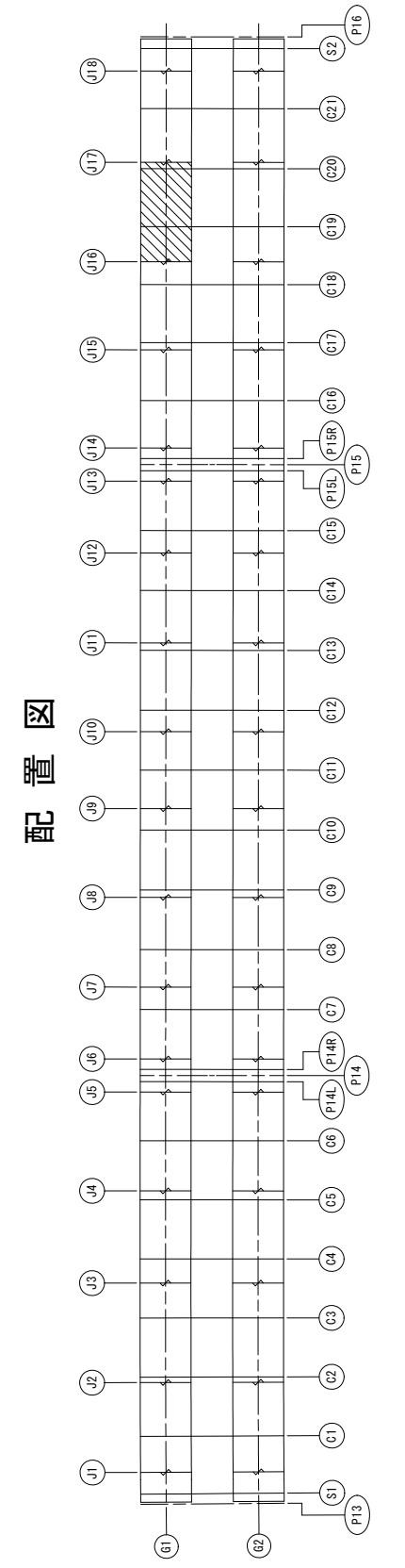
## 縦リブ添接詳細



- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x550 (SS400)
  - 1-FB 50x6x513 (SS400)
  - 1-PL φ75x22

- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x513 (SS400)
  - 1-FB 50x6x549 (SS400)
  - 1-PL φ75x22

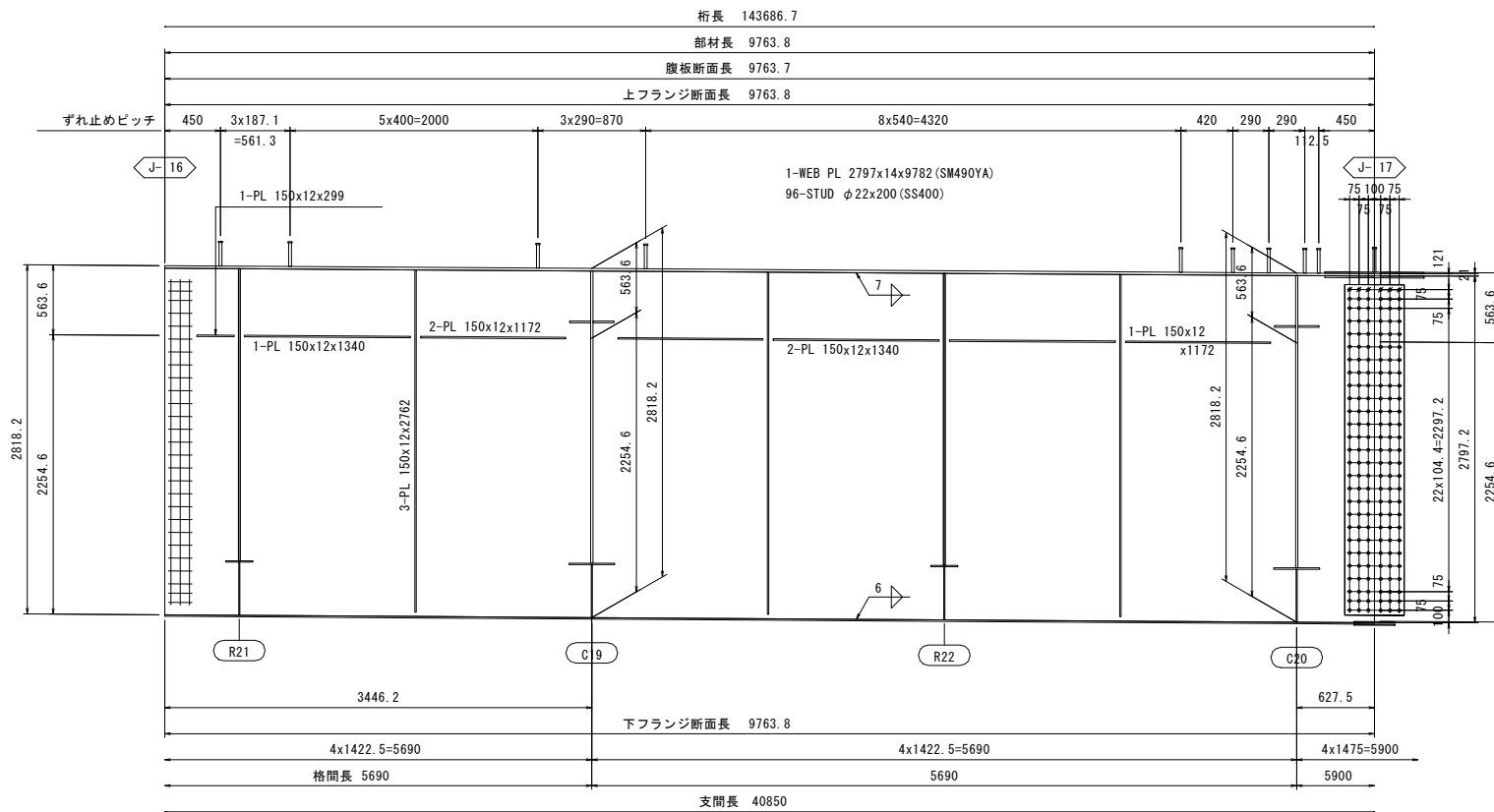
- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - φ印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。



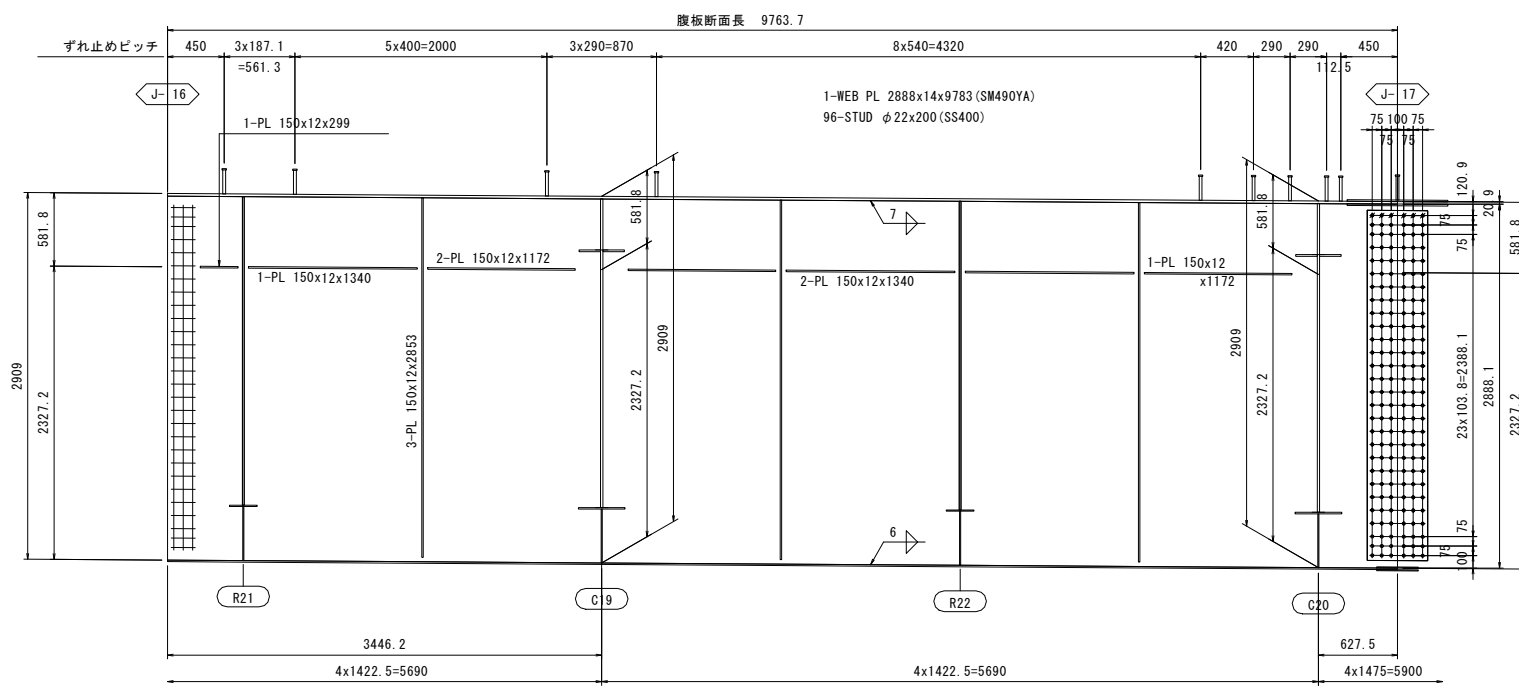
縮小版 43/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その28)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G1(その29) S=1:30

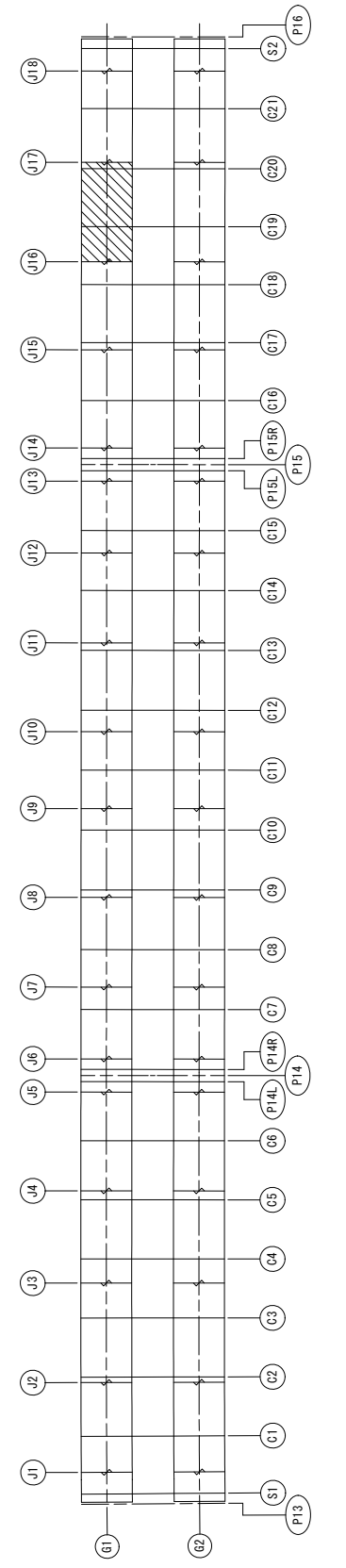


2-SPL PL 2681x9x480 (SM490YA)  
156-TCB M22x70 (S10T)  
6-HTB M22x75 (F10T)



2-SPL PL 2772x9x480 (SM490YA)  
162-TCB M22x70 (S10T)  
6-HTB M22x75 (F10T)

## 配置図

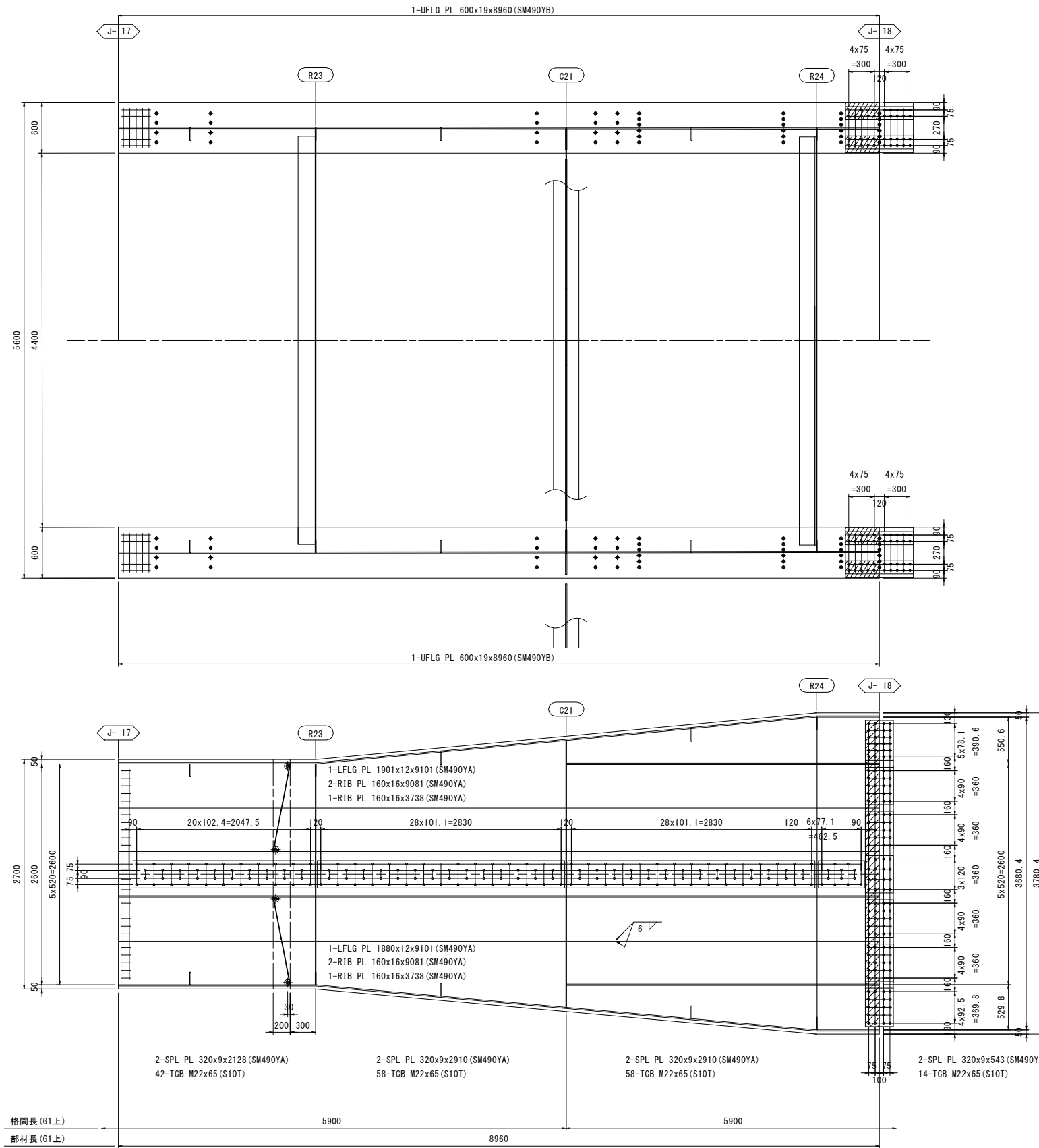


- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. ♀印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、♂印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

縮小版 44/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広住吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その29)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G1 (その30) S=1:30



- 1-SPL PL 500x12x800 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x15x800 (SM490YA)
- 40-TCB M22x90 (S10T)
- 2-FILL PL 200x4, 5x400 (SS400)
- 6-STUD φ22x200 (SS400)

- 1-SPL PL 500x12x800 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x15x800 (SM490YA)
- 40-TCB M22x90 (S10T)
- 2-FILL PL 200x4, 5x400 (SS400)
- 6-STUD φ22x200 (SS400)

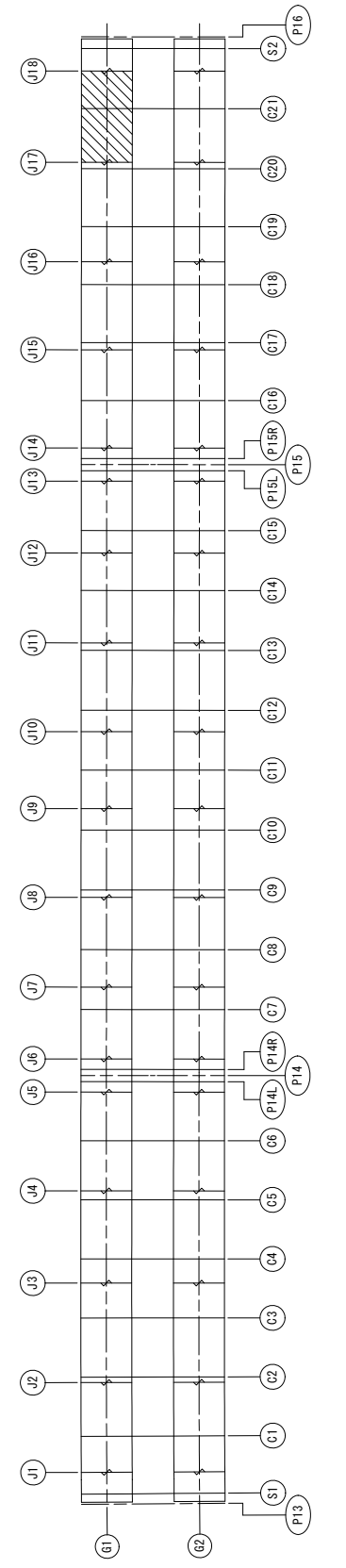
- 1-SPL PL 471x9x330 (SM490YA)
- 2-SPL PL 460x9x330 (SM490YA)
- 3-SPL PL 440x9x330 (SM490YA)
- 1-SPL PL 450x9x330 (SM490YA)
- 1-SPL PL 3600x9x330 (SM490YA)
- 144-TCB M22x80 (S10T)
- 1-FILL PL 3600x12x165 (SS400)

- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x550 (SS400)
  - 1-FB 50x6x513 (SS400)
  - 2-PL φ75x22

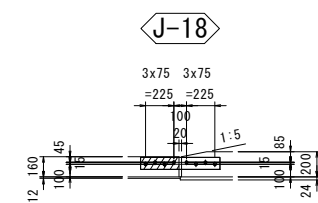
- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x513 (SS400)
  - 1-FB 50x6x549 (SS400)
  - 2-PL φ75x22

格間長 (G1上)	5900	5900	5900
部材長 (G1上)		8960	

## 配置図



## 縦リブ添接詳細



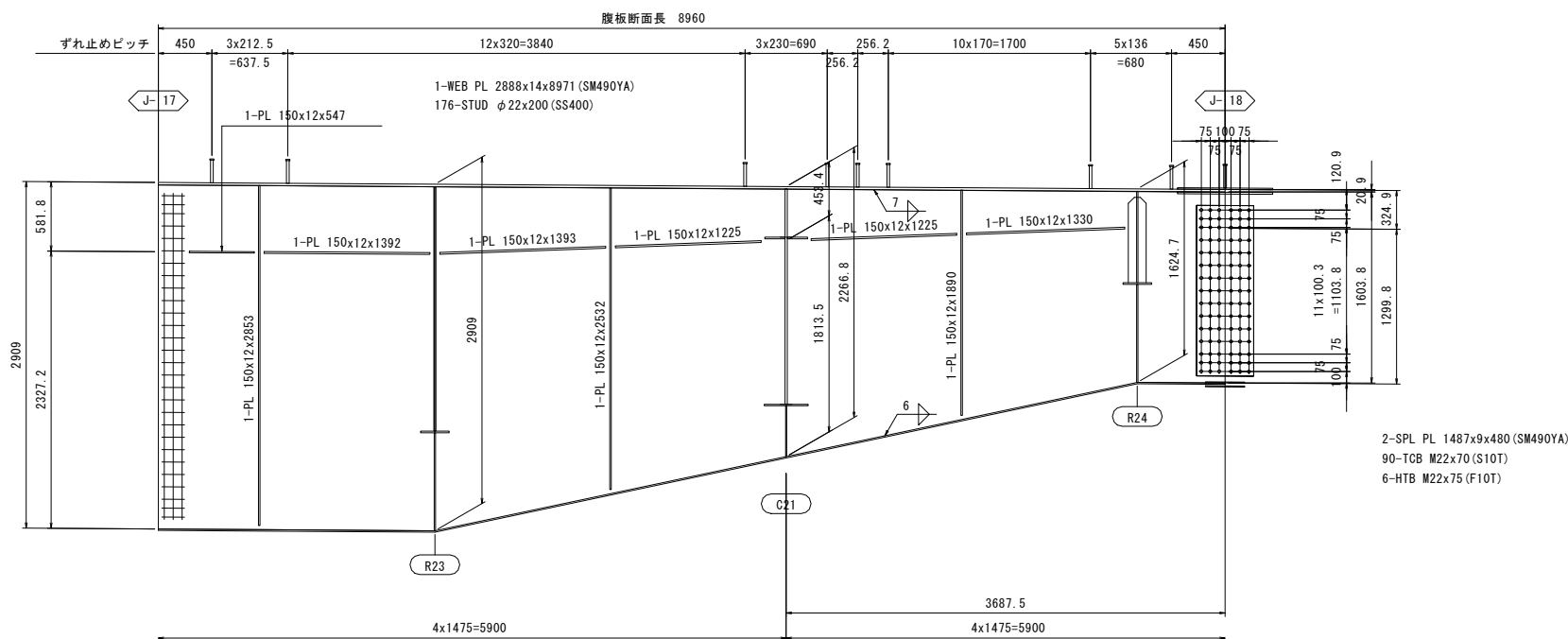
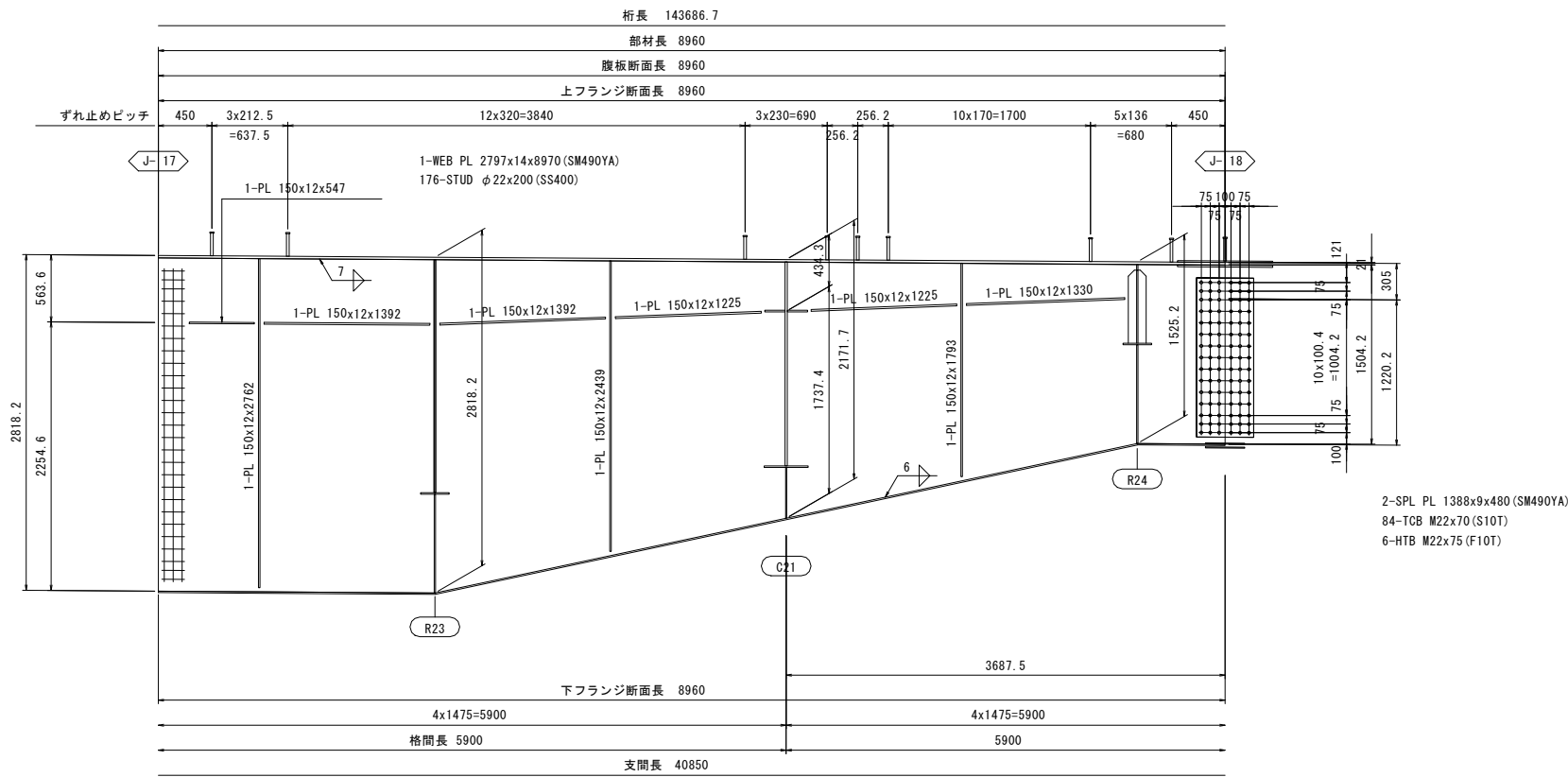
- N=6
- 2-SPL PL 95x16x630 (SM490YA)
- 8-TCB M22x90 (S10T)
- 1-FILL PL 95x4, 5x305 (SS400)

- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - ◆印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

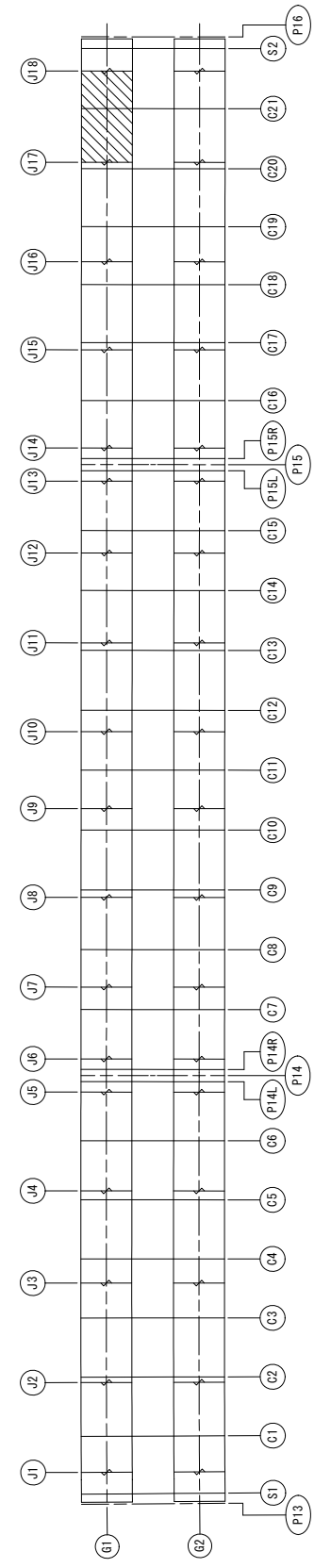
縮小版 45/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1 (その30)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局 (徳島)	

# 主桁図G1(その31) S=1:30



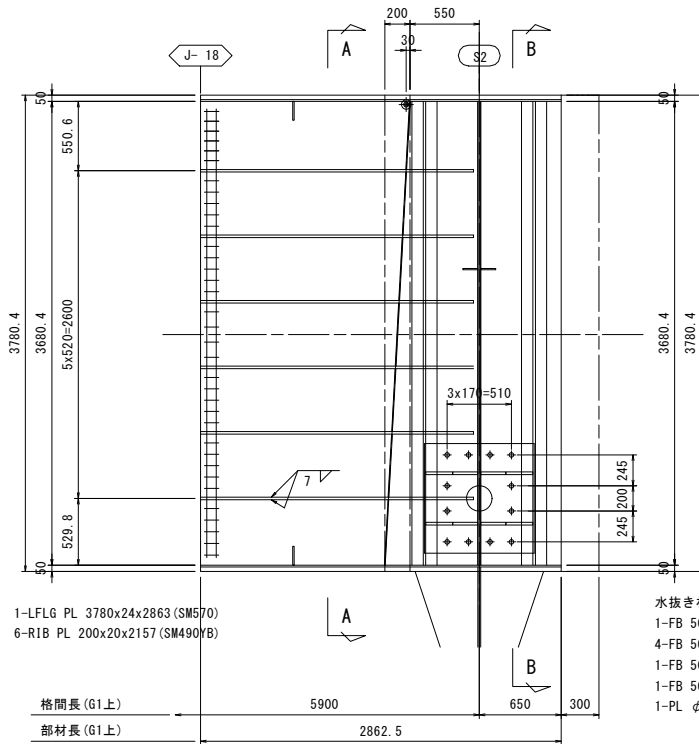
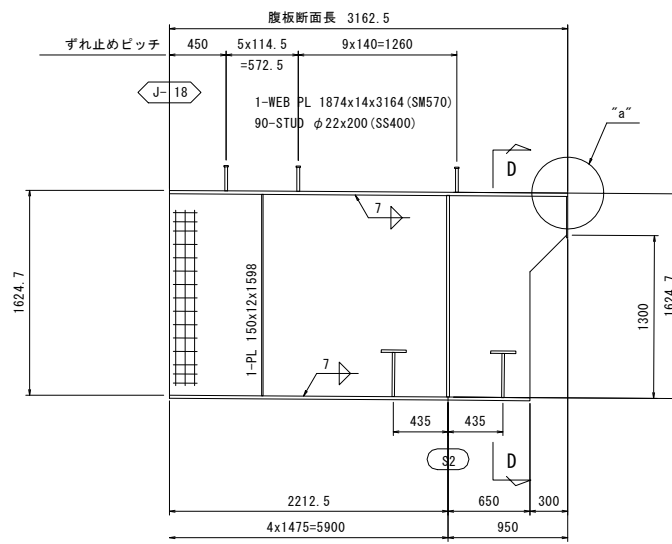
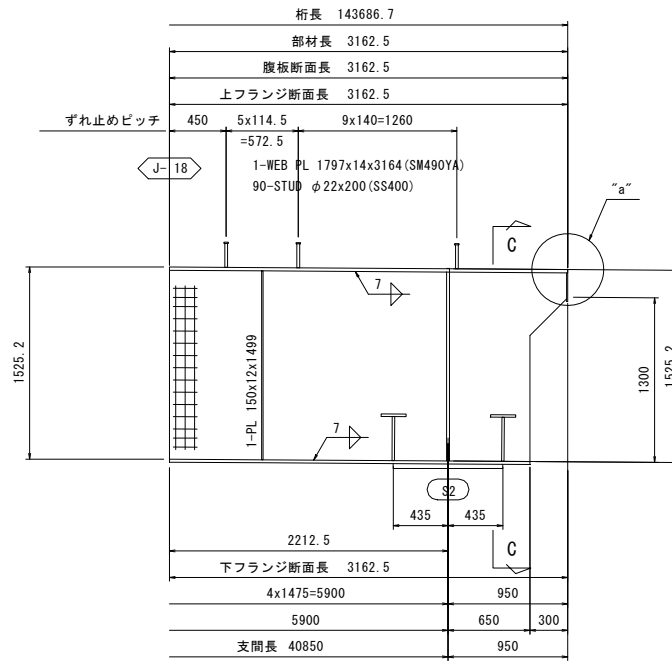
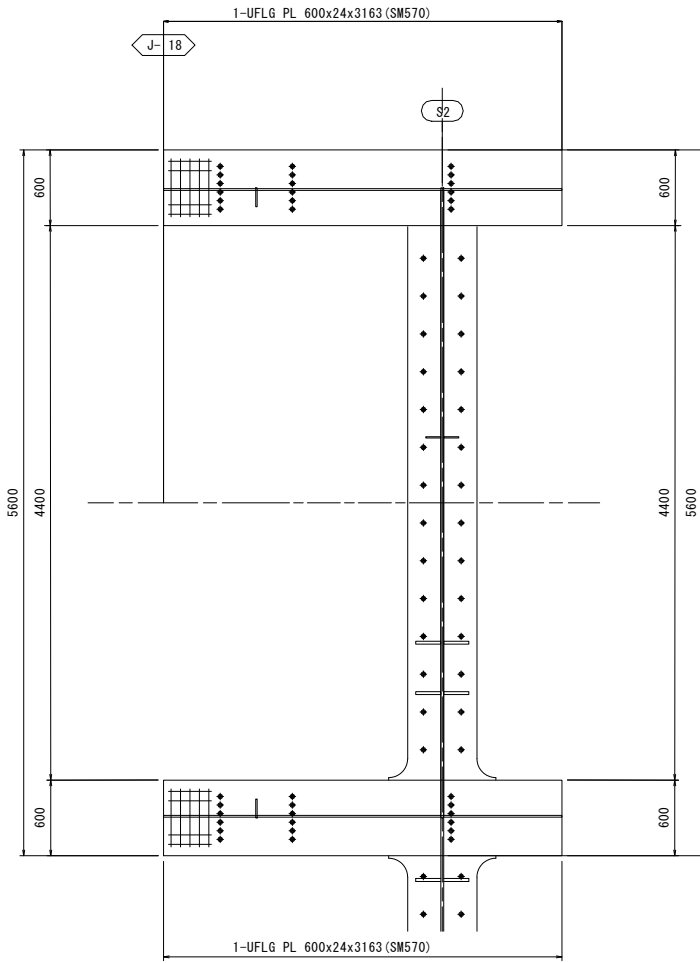
## 配置図



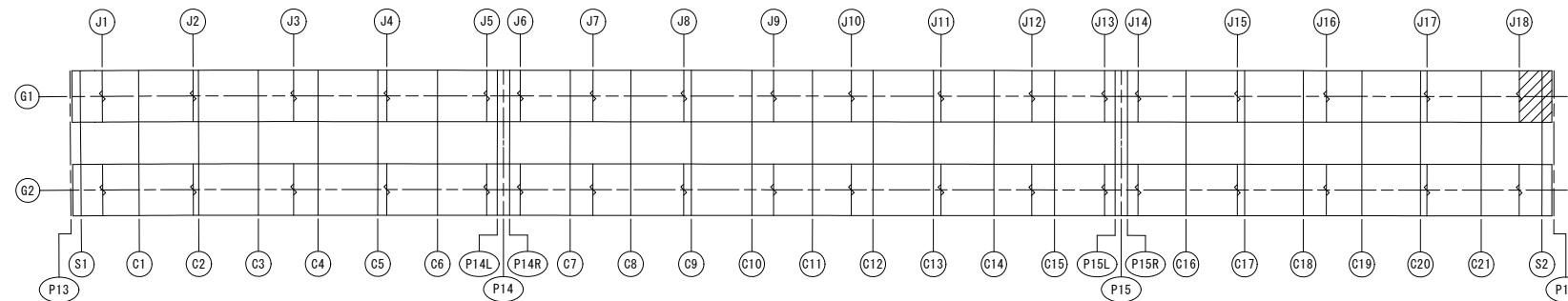
- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. ♯印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G1(その31)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

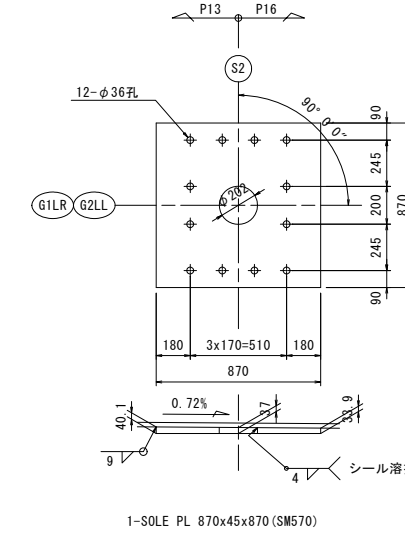
# 主桁図G1 (その32) S=1:30



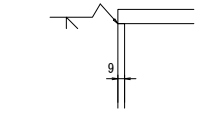
## 配置図



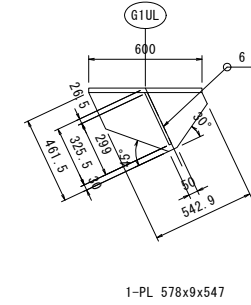
## ソールプレート詳細図 S=1:20



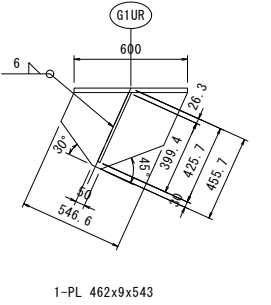
## "a"部詳細 S=1:5



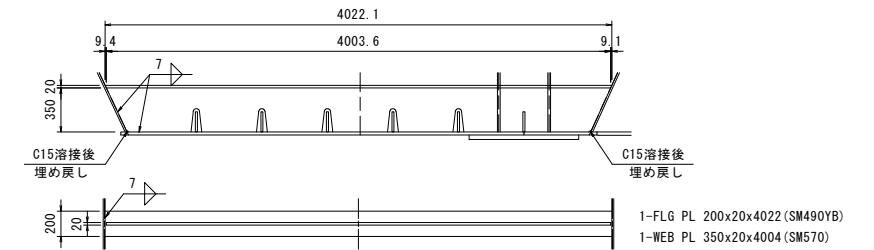
## C - C S=1:20



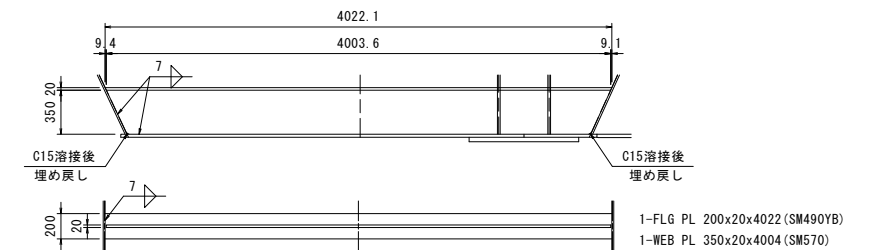
## D - D S=1:20



## A - A (支点上補強リブ)



## B - B (支点上補強リブ)



### 注記

- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
- 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
- φ 印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※ 印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
- 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

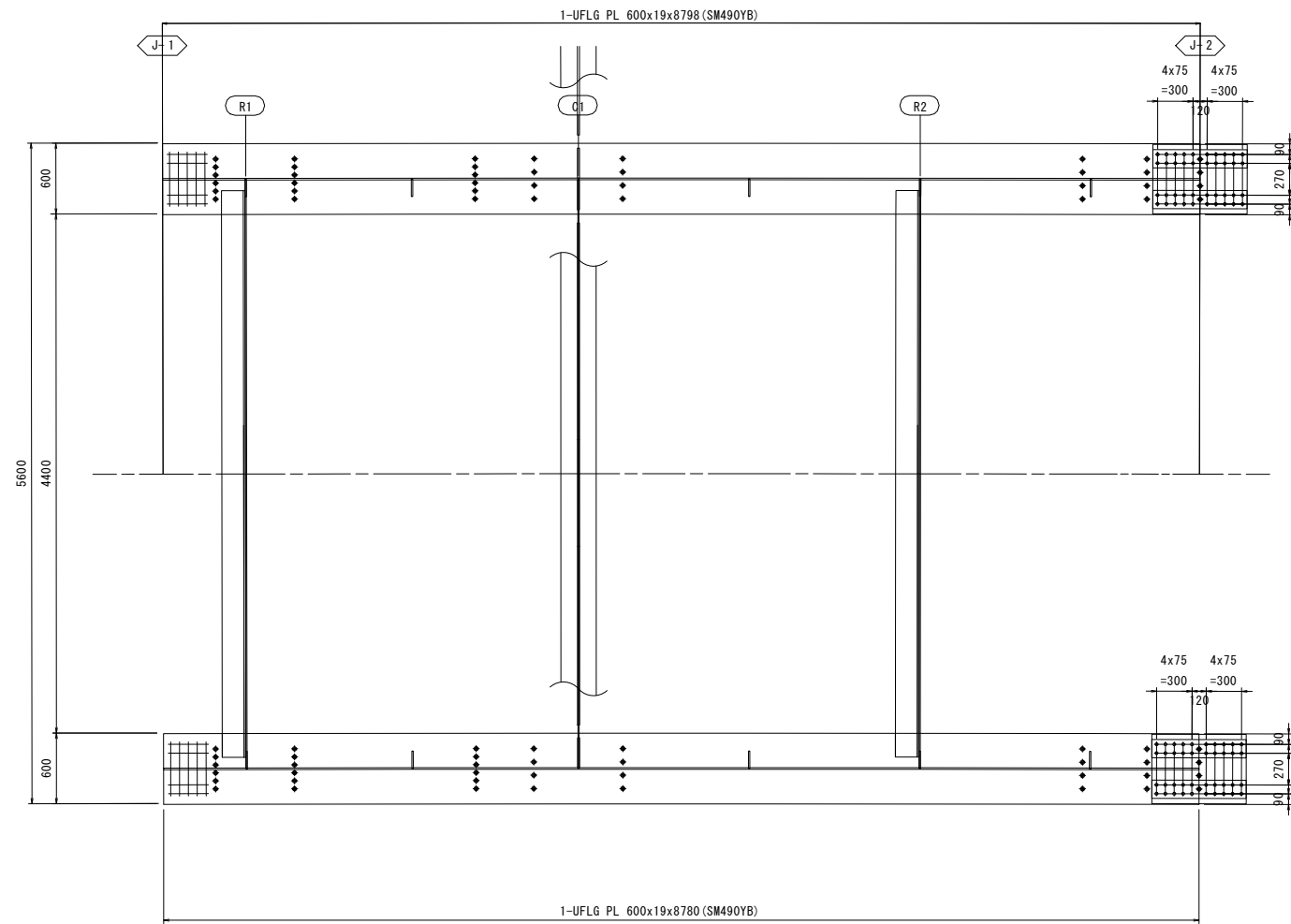
縮小版 47/141

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋
図面名	主桁図G1 (その32)
縮尺	図示 図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局 (徳島)



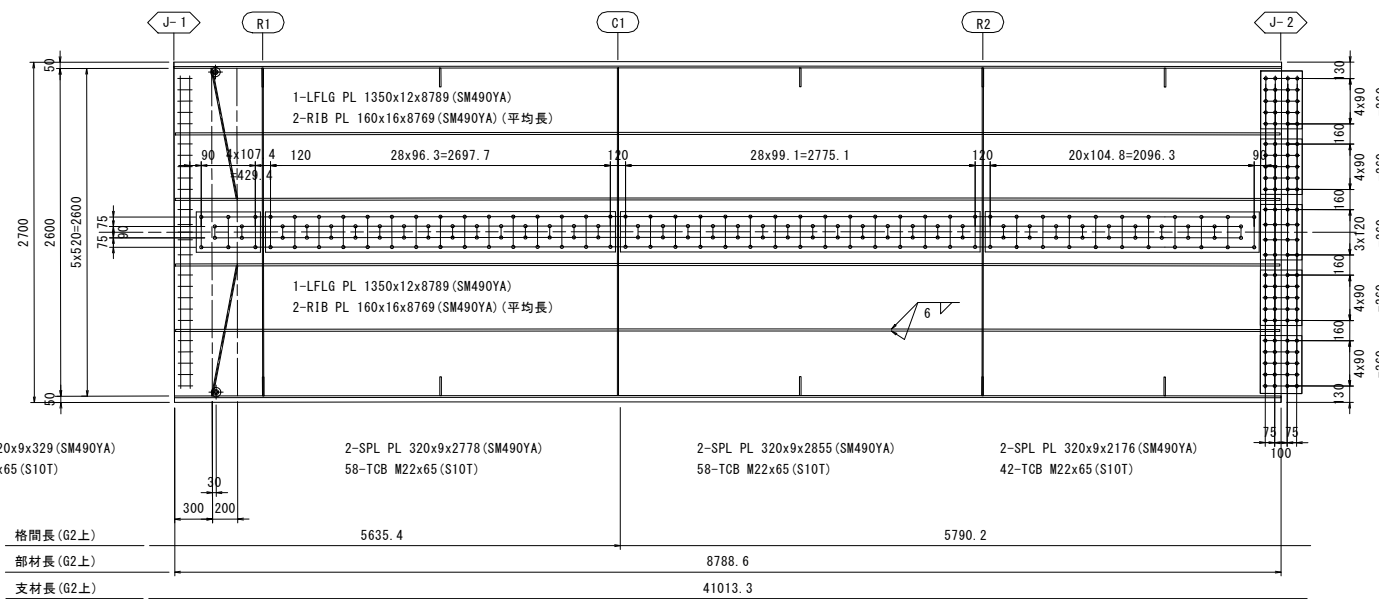


# 主桁図G2(その2) S=1:30



- 1-SPL PL 500x12x800 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x15x800 (SM490YA)
- 40-TCB M22x85 (S10T)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

- 1-SPL PL 500x12x800 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x15x800 (SM490YA)
- 40-TCB M22x85 (S10T)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)



- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x549 (SS400)
  - 1-FB 50x6x513 (SS400)
  - 1-PL φ75x22

- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x513 (SS400)
  - 1-FB 50x6x550 (SS400)
  - 1-PL φ75x22

- 2-SPL PL 320x9x329 (SM490YA)
- 10-TCB M22x65 (S10T)

- 2-SPL PL 320x9x2778 (SM490YA)
- 58-TCB M22x65 (S10T)

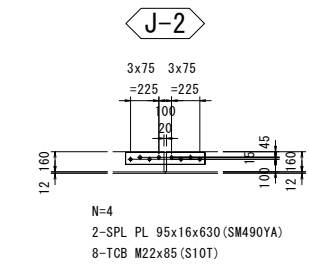
- 2-SPL PL 320x9x2855 (SM490YA)
- 58-TCB M22x65 (S10T)

- 2-SPL PL 320x9x2176 (SM490YA)
- 42-TCB M22x65 (S10T)

格間長 (G2上)	5635.4	5790.2
部材長 (G2上)	8788.6	
支材長 (G2上)	41013.3	

- 2-SPL PL 460x9x330 (SM490YA)
- 3-SPL PL 440x9x330 (SM490YA)
- 1-SPL PL 2560x9x330 (SM490YA)
- 96-TCB M22x65 (S10T)

## 縦リブ添接詳細

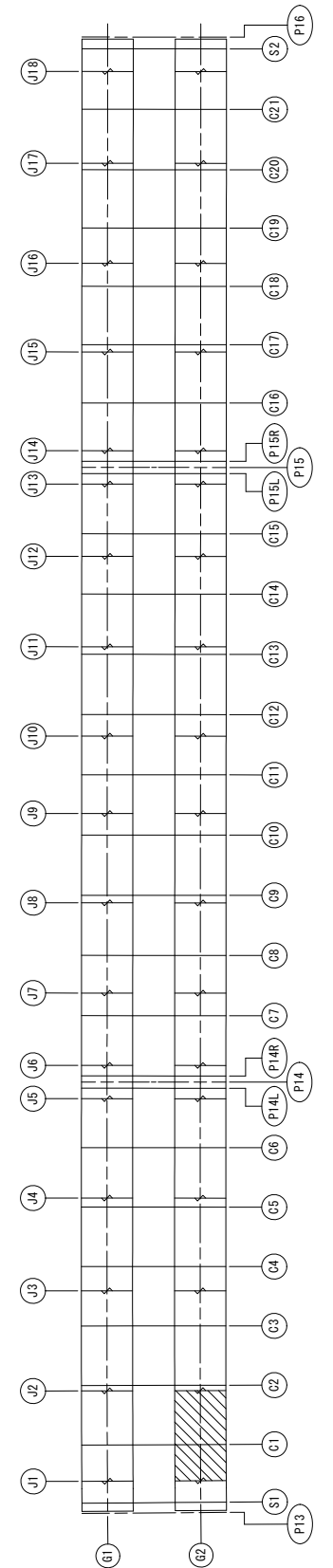


- N=4
- 2-SPL PL 95x16x630 (SM490YA)
- 8-TCB M22x85 (S10T)

### 注記

- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
- 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
- ♠印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
- 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

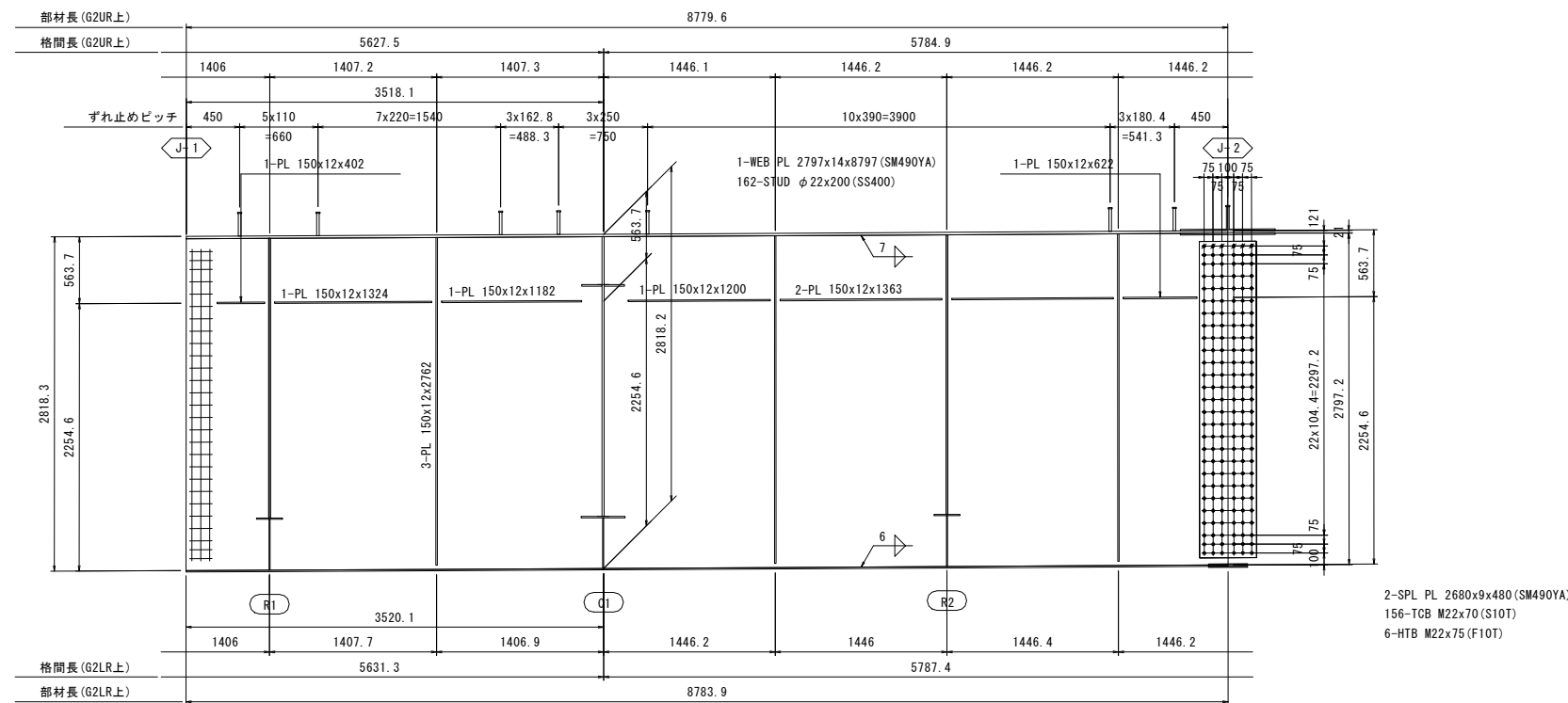
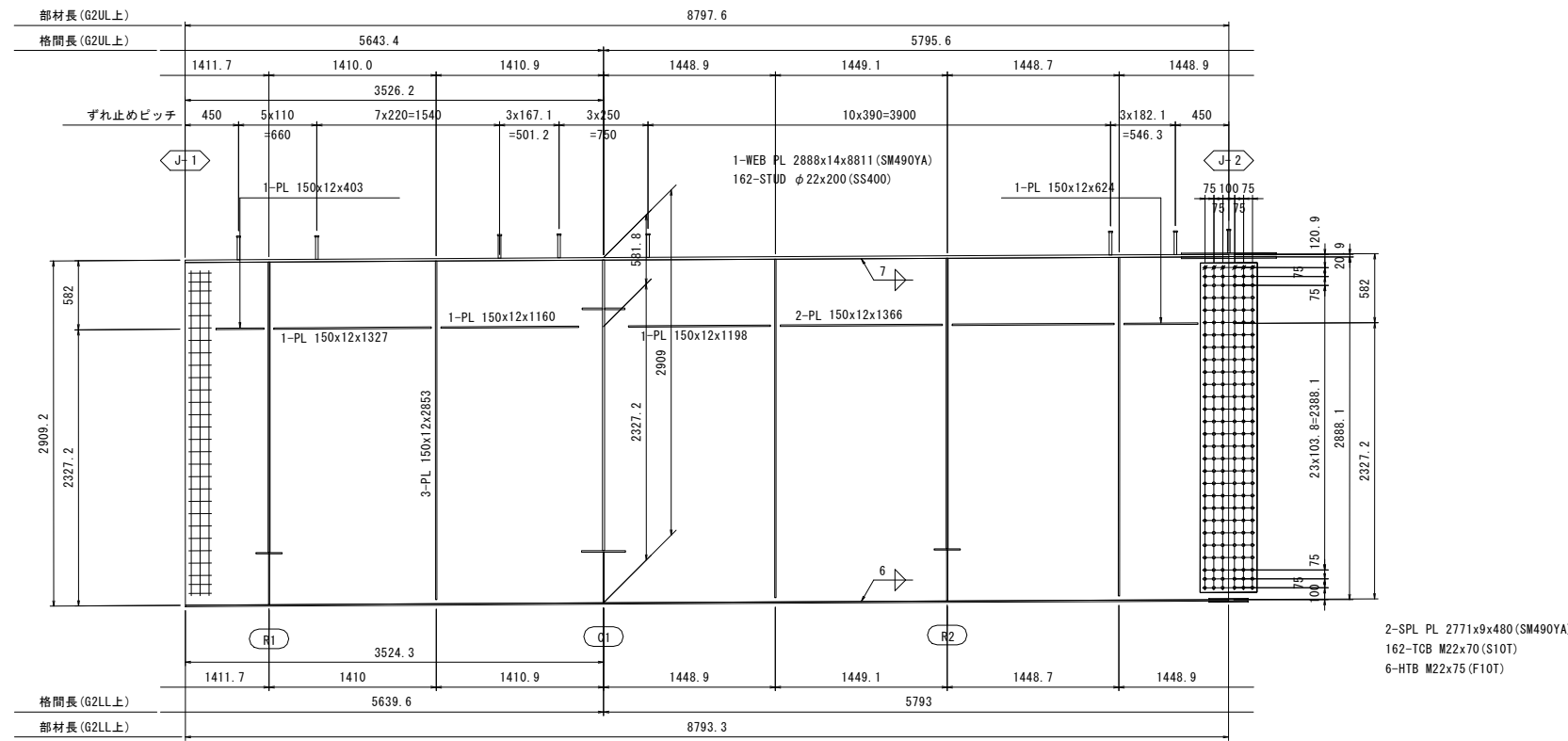
## 配置図



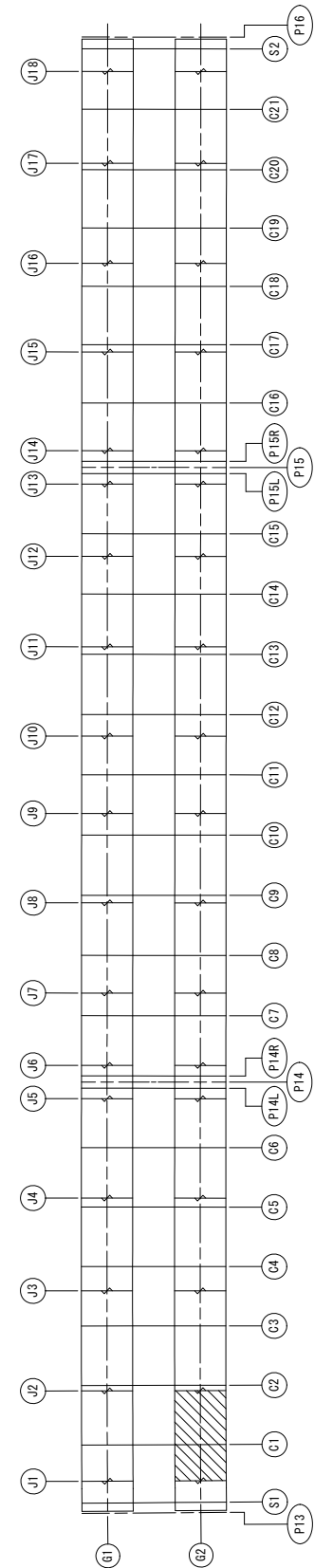
縮小版 49/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その2)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G2(その3) S=1:30



## 配置図

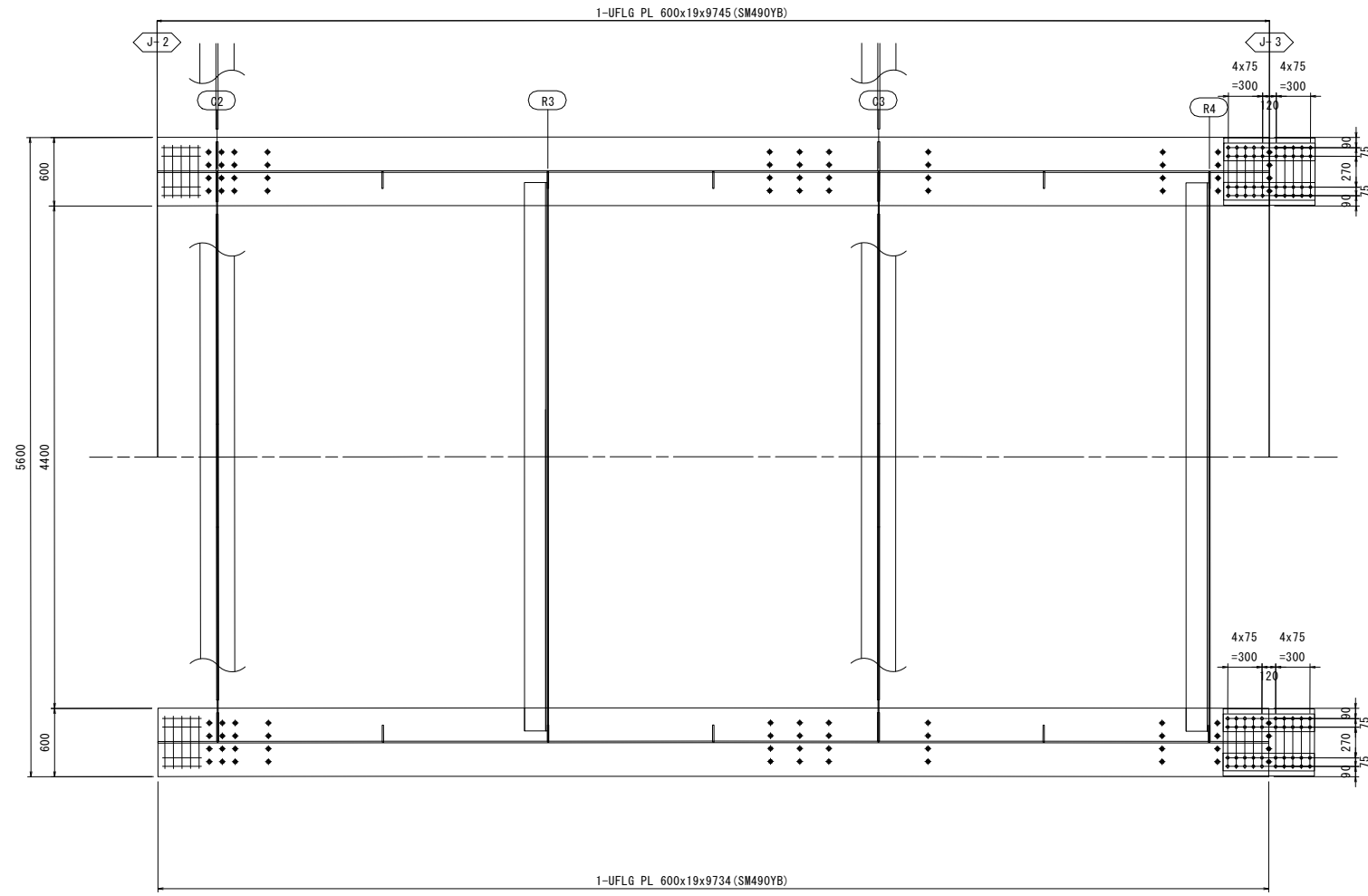


縮小版 50/141

- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. ♀印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、♂印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その3)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

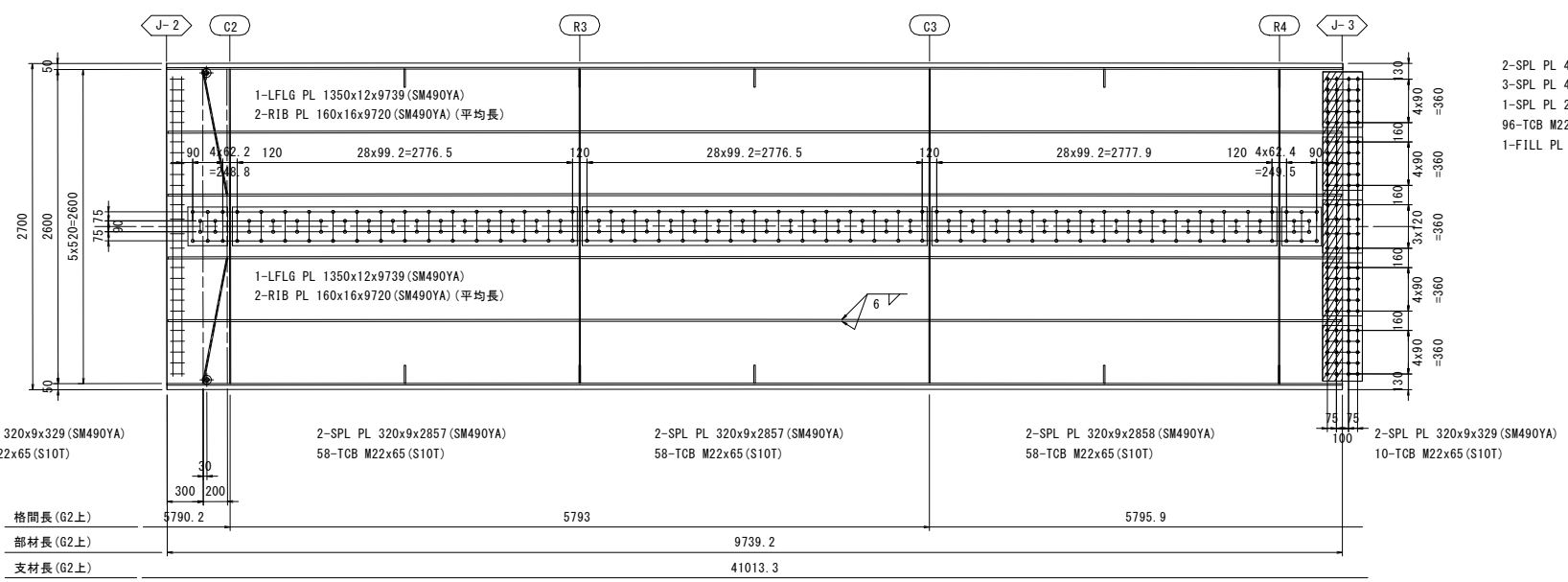
# 主桁図G2(その4) S=1:30



- 1-SPL PL 500x12x800 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x15x800 (SM490YA)
- 40-TCB M22x85 (S10T)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

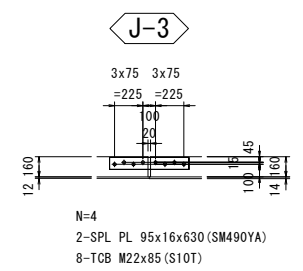
- 1-SPL PL 500x12x800 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x15x800 (SM490YA)
- 40-TCB M22x85 (S10T)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x549 (SS400)
  - 1-FB 50x6x513 (SS400)
  - 1-PL φ75x22
- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x513 (SS400)
  - 1-FB 50x6x550 (SS400)
  - 1-PL φ75x22

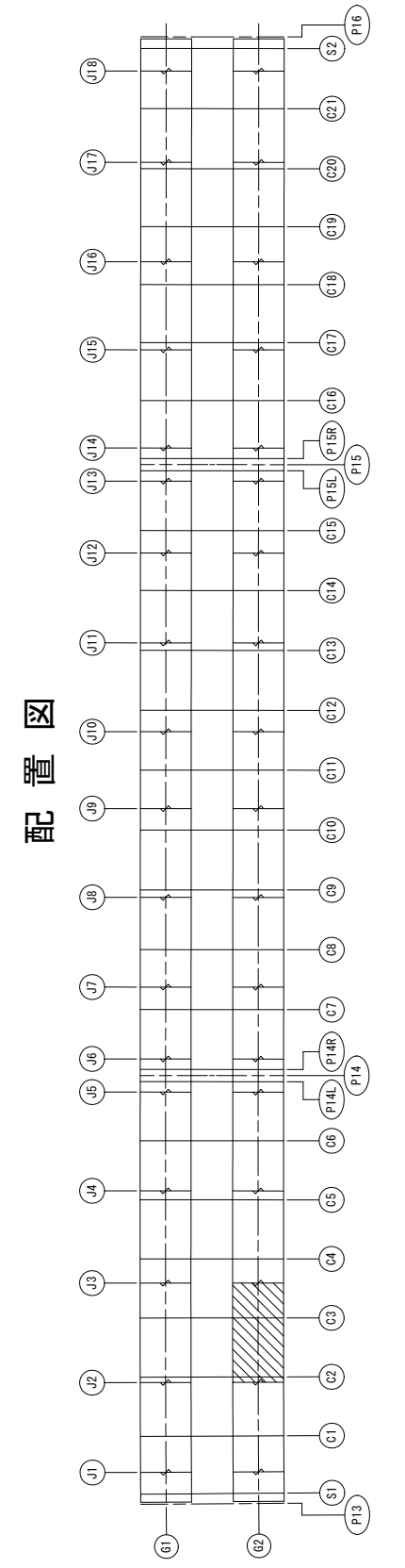


- 2-SPL PL 460x9x330 (SM490YA)
- 3-SPL PL 440x9x330 (SM490YA)
- 1-SPL PL 2560x9x330 (SM490YA)
- 96-TCB M22x70 (S10T)
- 1-FILL PL 2560x2.3x165 (SS400)

## 縦リブ添接詳細

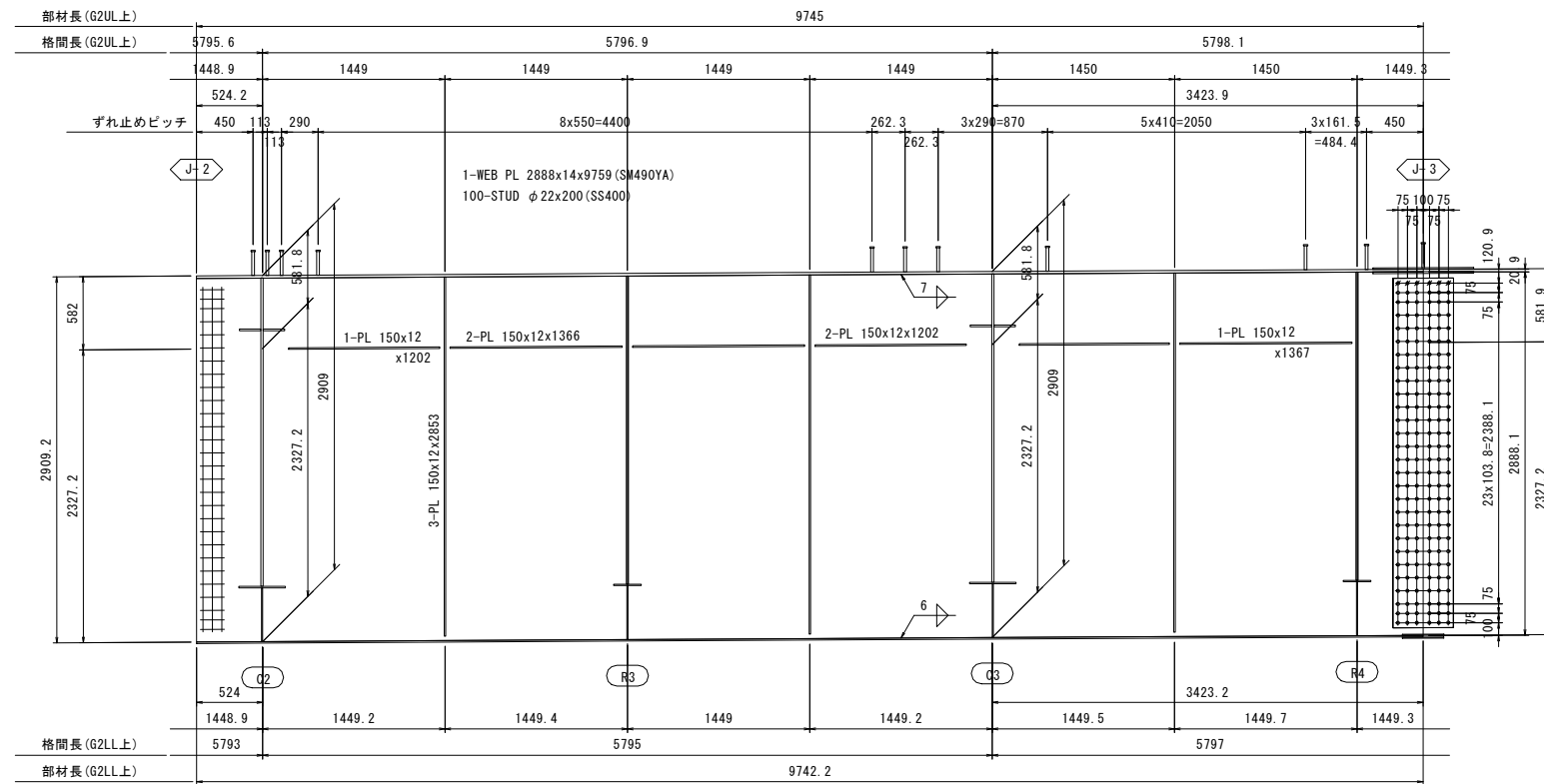


- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - ◆印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

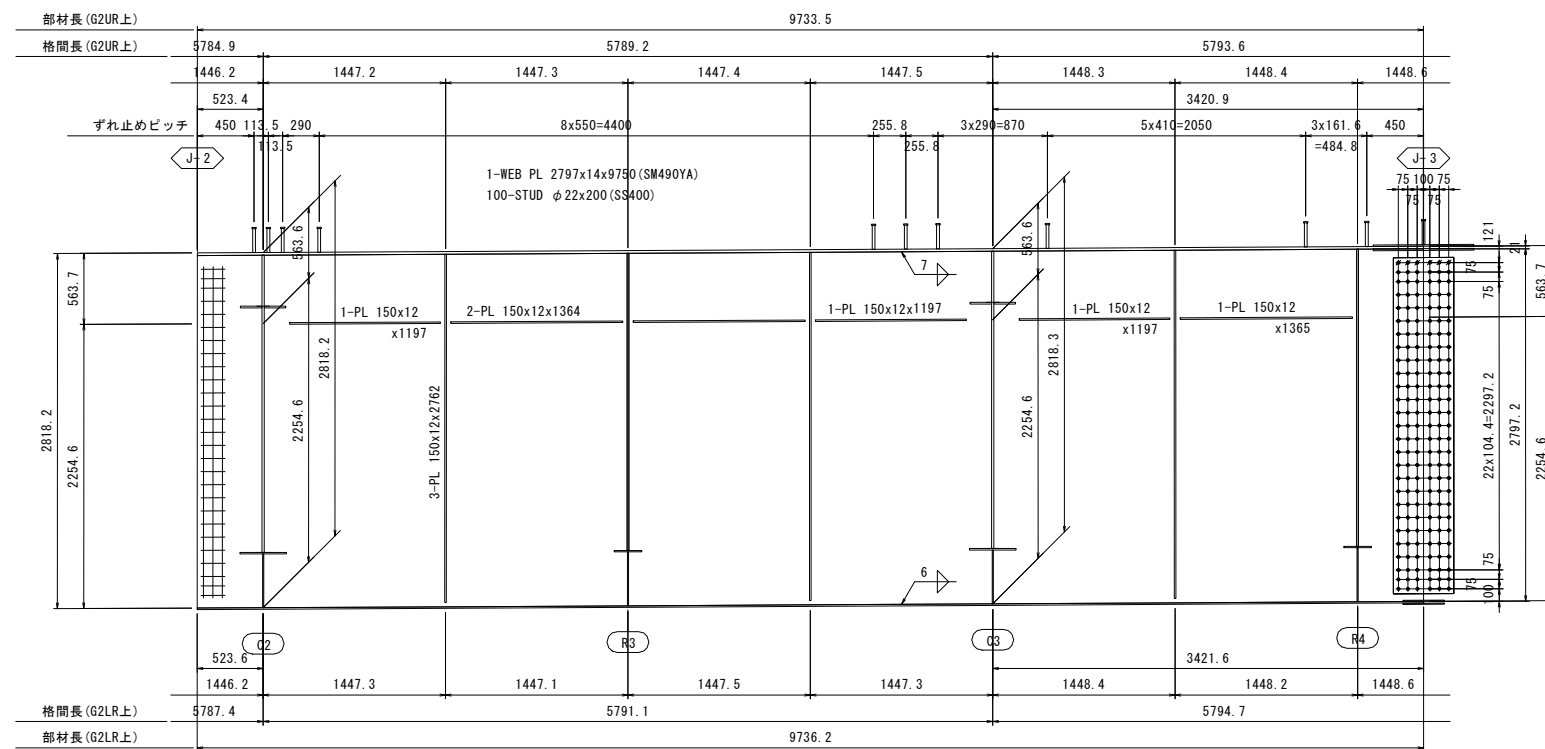


工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広住吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その4)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G2(その5) S=1:30

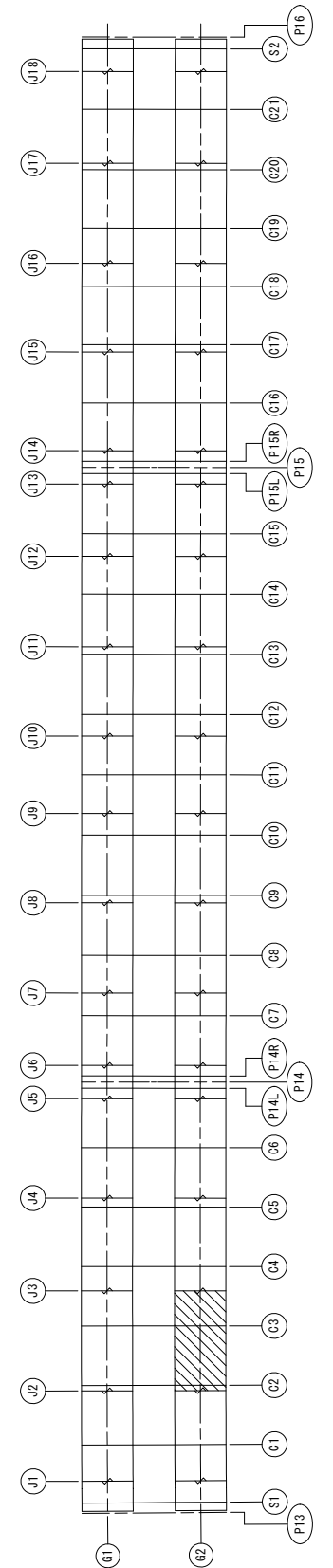


2-SPL PL 2771x9x480 (SM490YA)  
 162-TCB M22x70 (S10T)  
 6-HTB M22x75 (F10T)



2-SPL PL 2680x9x480 (SM490YA)  
 156-TCB M22x70 (S10T)  
 6-HTB M22x75 (F10T)

## 配置図



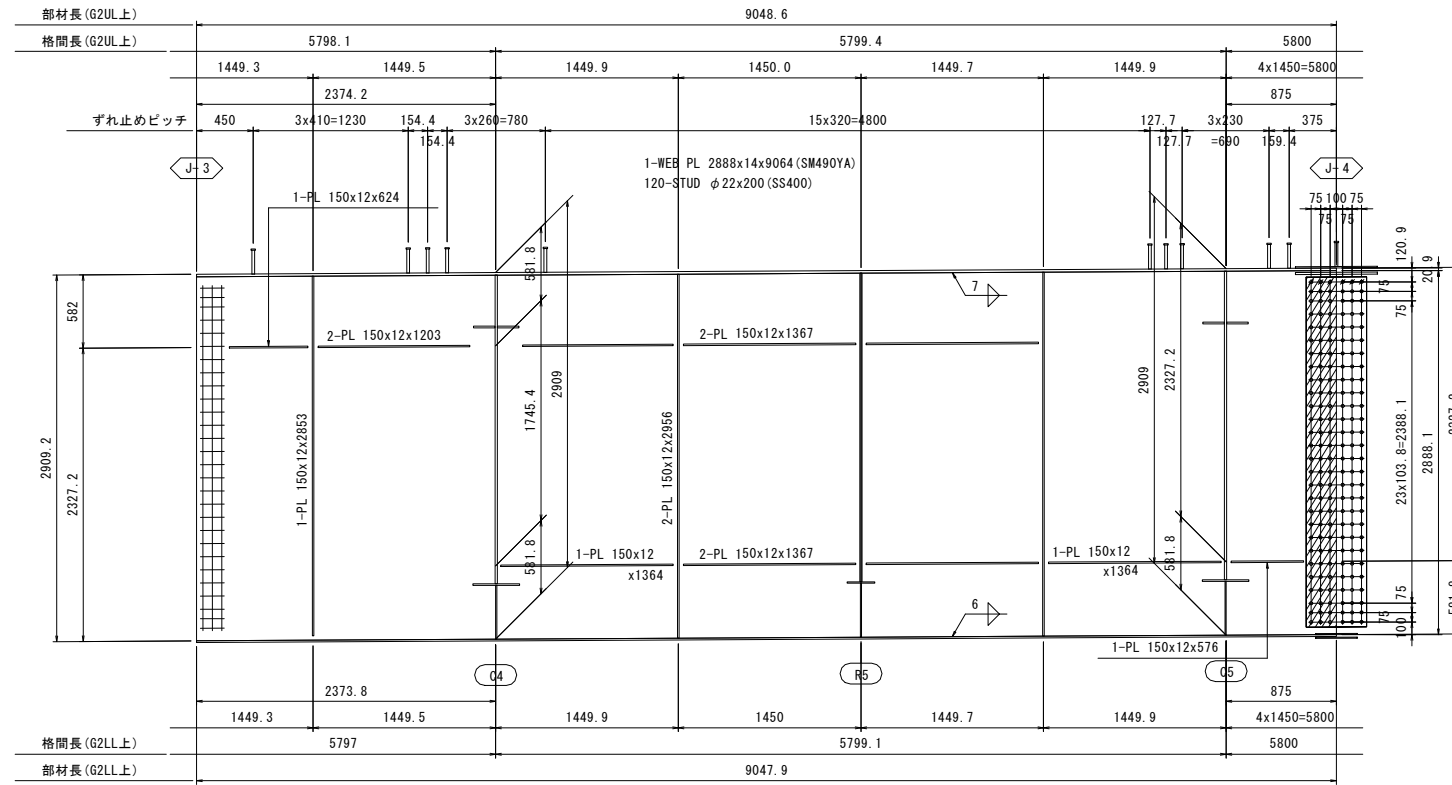
縮小版 52/141

- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. ♯印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

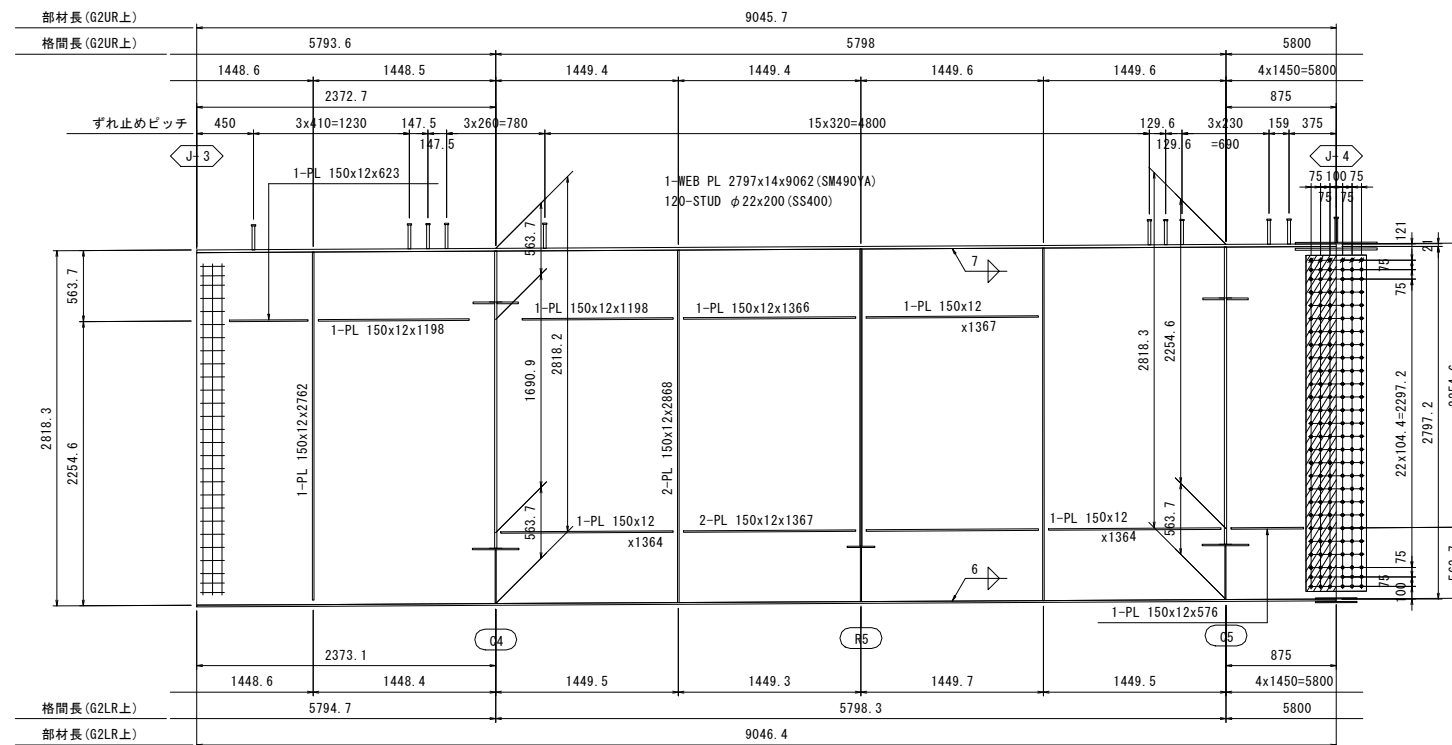
工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その5)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	



# 主桁図G2(その7) S=1:30

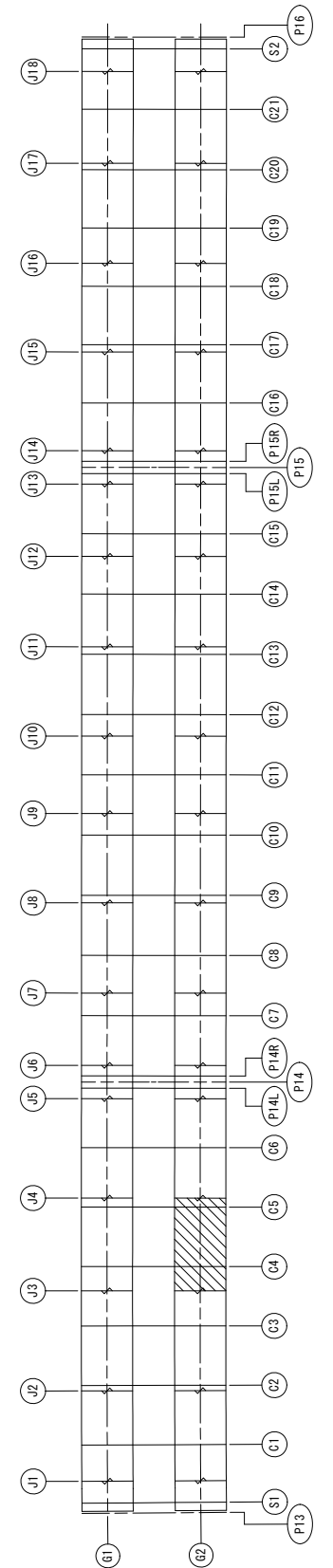


2-SPL PL 2771x9x480 (SM490YA)  
 162-TCB M22x75 (S10T)  
 6-HTB M22x80 (F10T)  
 1-FILL PL 2770x4.5x240 (SS400)



2-SPL PL 2680x9x480 (SM490YA)  
 156-TCB M22x75 (S10T)  
 6-HTB M22x80 (F10T)  
 1-FILL PL 2679x4.5x240 (SS400)

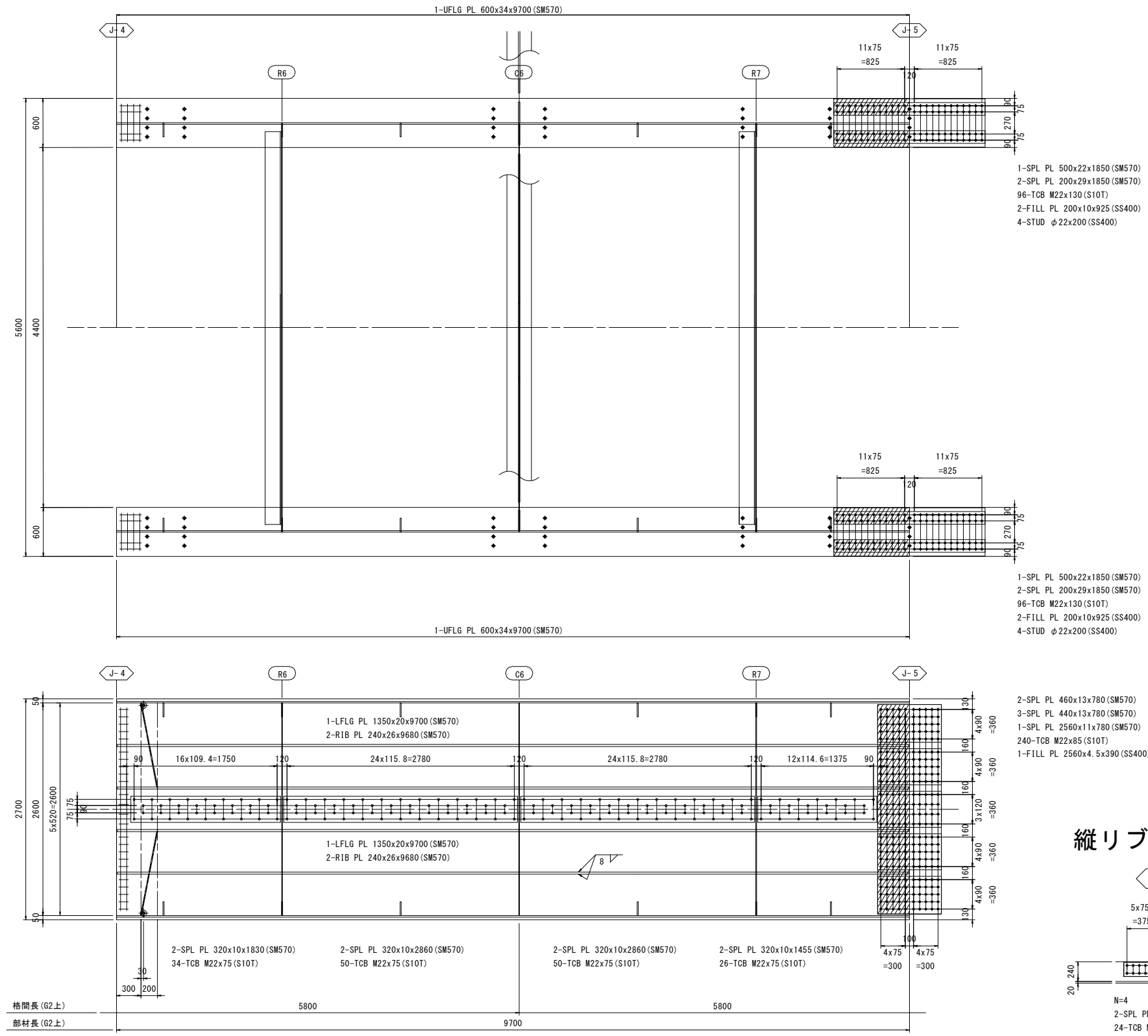
## 配置図



- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - ✳印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、✳印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その7)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G2(その8) S=1:30

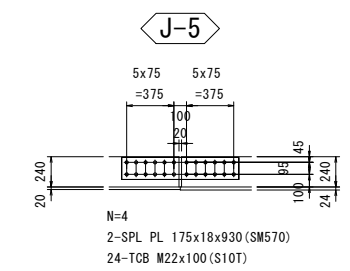


1-SPL PL 500x22x1850 (SM570)  
 2-SPL PL 200x29x1850 (SM570)  
 96-TCB M22x130 (S10T)  
 2-FILL PL 200x10x925 (SS400)  
 4-STUD φ22x200 (SS400)

1-SPL PL 500x22x1850 (SM570)  
 2-SPL PL 200x29x1850 (SM570)  
 96-TCB M22x130 (S10T)  
 2-FILL PL 200x10x925 (SS400)  
 4-STUD φ22x200 (SS400)

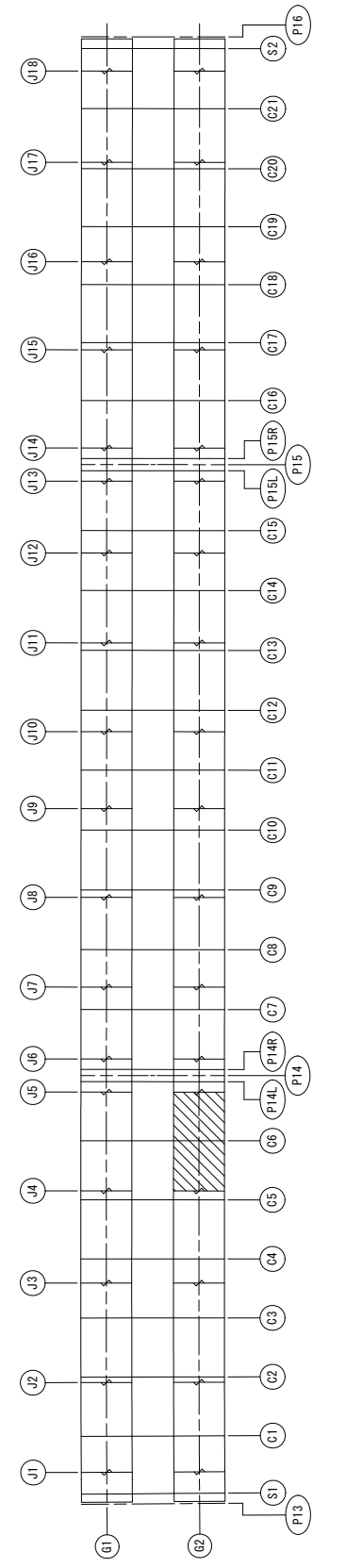
2-SPL PL 460x13x780 (SM570)  
 3-SPL PL 440x13x780 (SM570)  
 1-SPL PL 2560x11x780 (SM570)  
 240-TCB M22x85 (S10T)  
 1-FILL PL 2560x4.5x390 (SS400)

## 縦リブ添接詳細



注記  
 1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。  
 2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。  
 3. ♯印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。  
 4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

## 配置図

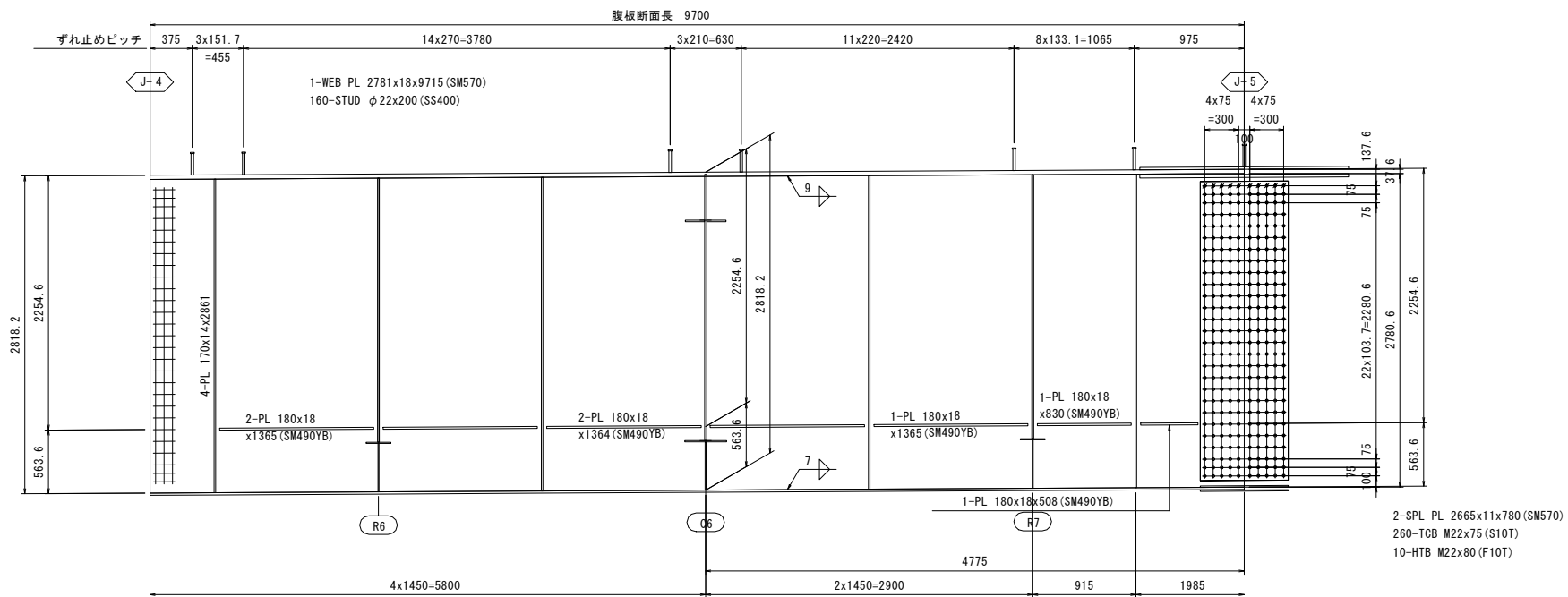
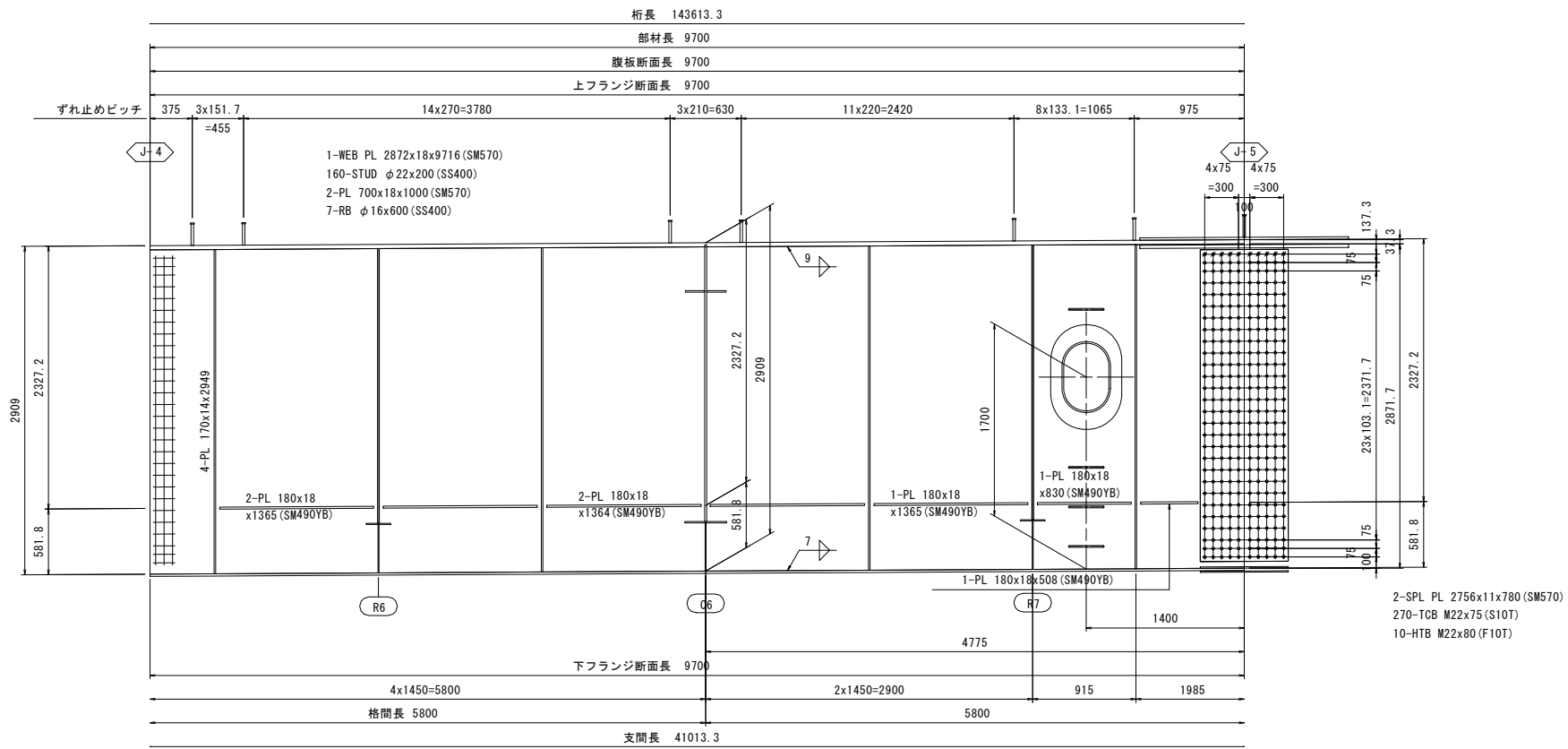


縮小版 55/141

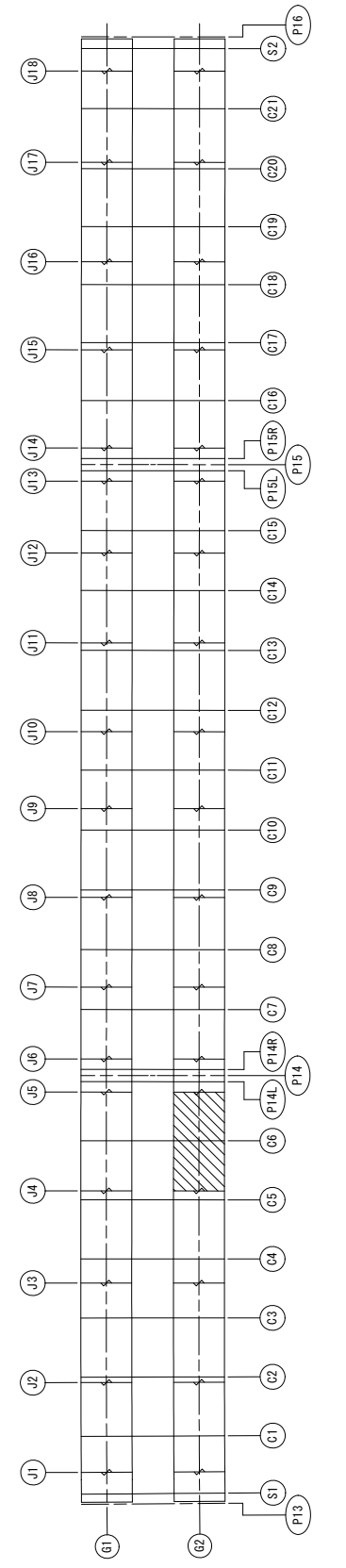
工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その8)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	



# 主桁図G2(その9) S=1:30



## 配置図



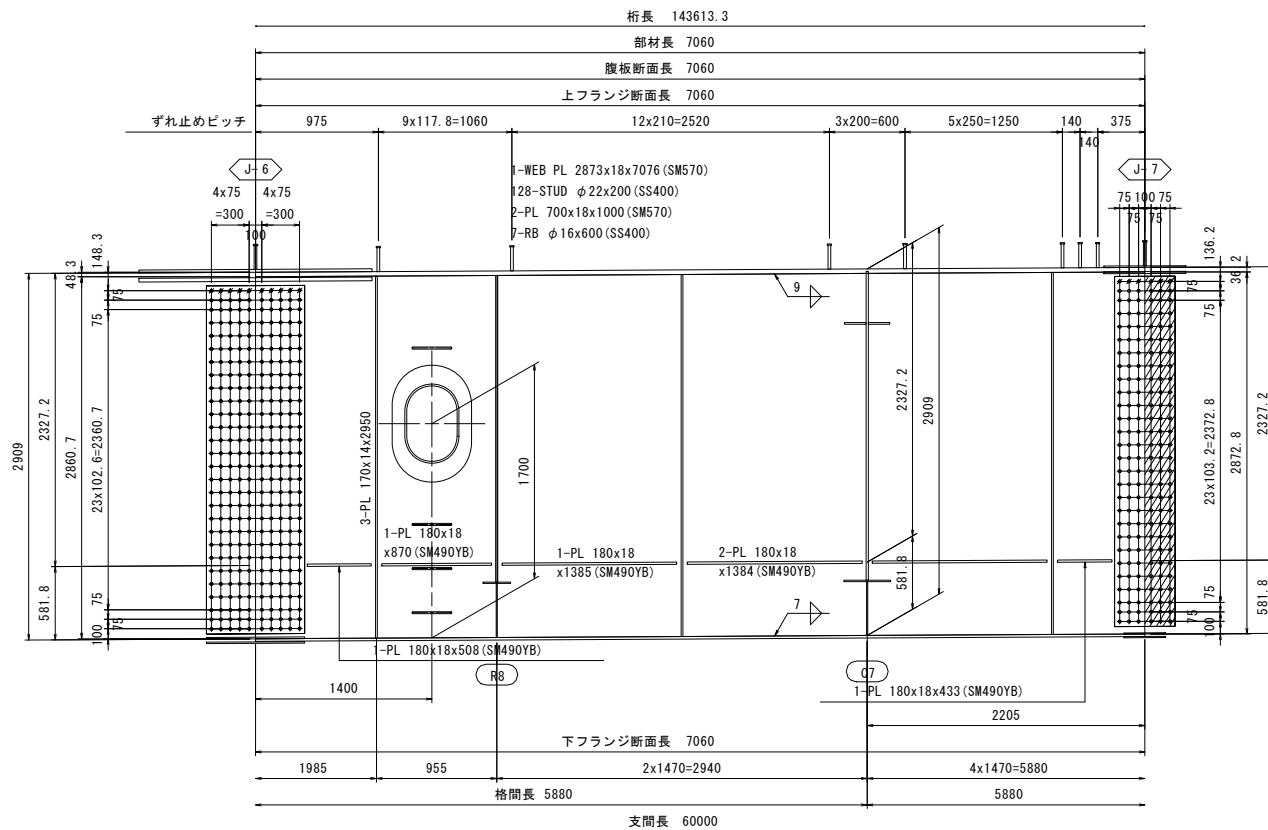
縮小版 56/141

- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. ♯印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

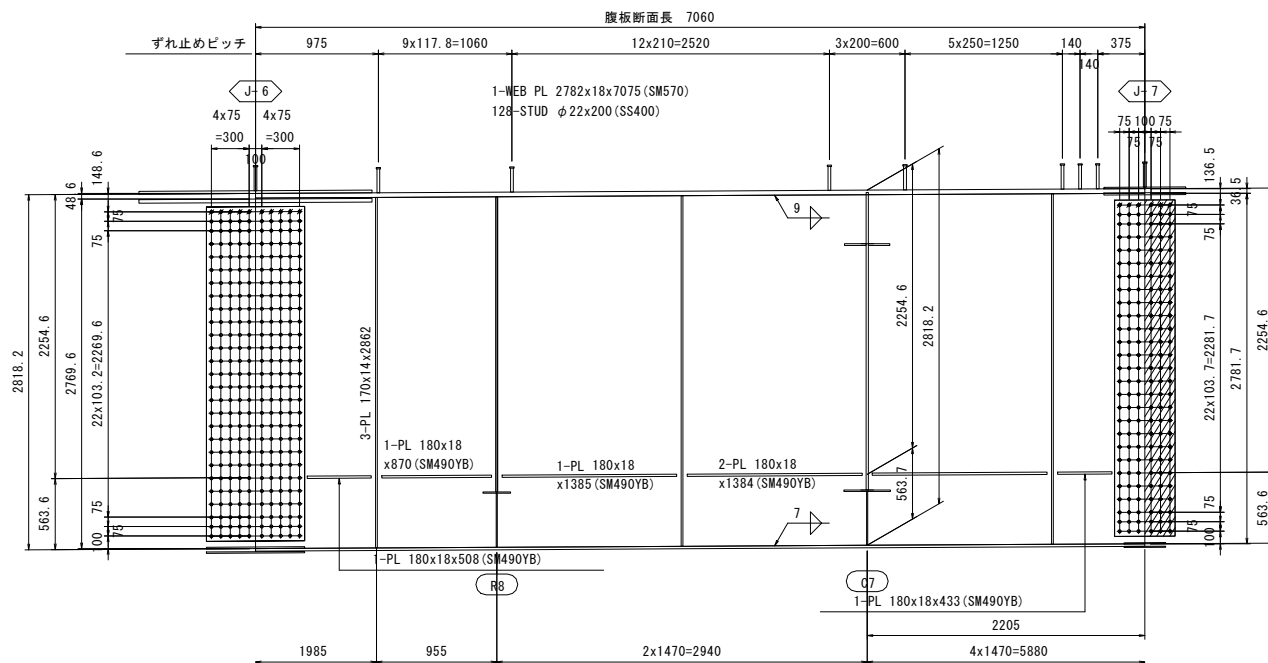
工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その9)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	



# 主桁図G2(その11) S=1:30

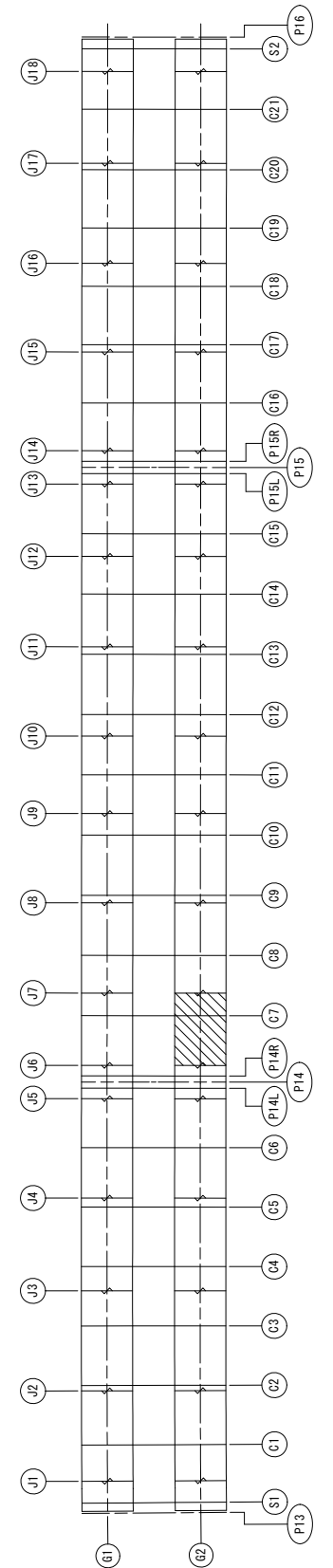


2-SPL PL 2756x9x480 (SM490YA)  
 162-TCB M22x75 (S10T)  
 6-HTB M22x80 (F10T)  
 1-FILL PL 2754x4.5x240 (SS400)



2-SPL PL 2664x9x480 (SM490YA)  
 156-TCB M22x75 (S10T)  
 6-HTB M22x80 (F10T)  
 1-FILL PL 2663x4.5x240 (SS400)

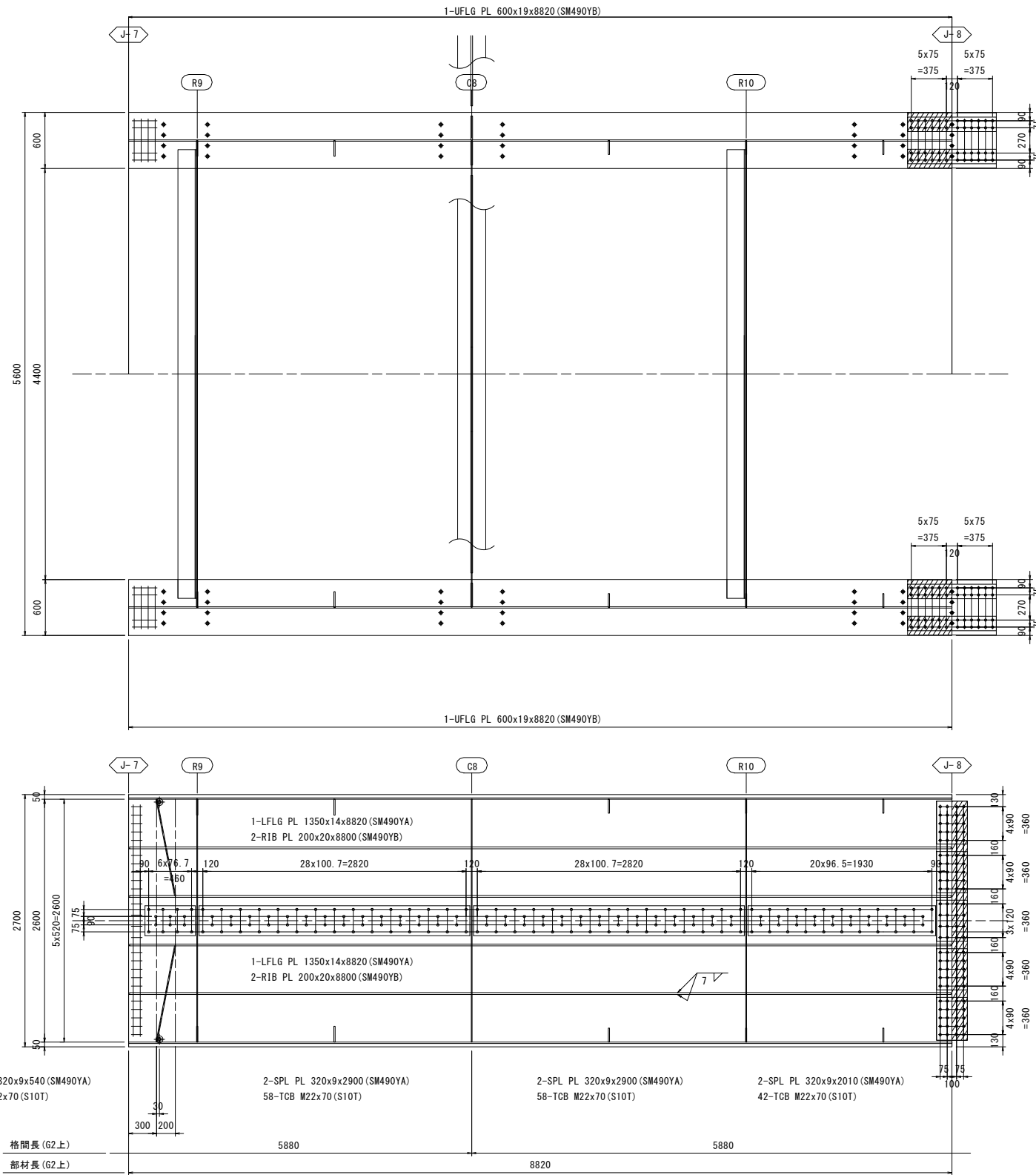
## 配置図



- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - ◆印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その11)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G2(その12) S=1:30



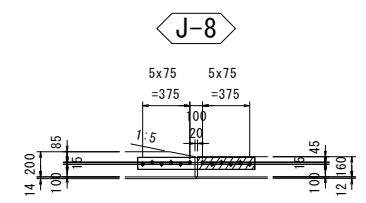
- 1-SPL PL 500x14x950 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x18x950 (SM490YB)
- 48-TCB M22x95 (S10T)
- 2-FILL PL 200x4. 5x475 (SS400)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

- 2-SPL PL 460x9x330 (SM490YA)
- 3-SPL PL 440x9x330 (SM490YA)
- 1-SPL PL 2560x9x330 (SM490YA)
- 96-TCB M22x70 (S10T)
- 1-FILL PL 2560x2. 3x165 (SS400)

- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x545 (SS400)
  - 1-FB 50x6x509 (SS400)
  - 1-PL φ75x22
- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x509 (SS400)
  - 1-FB 50x6x546 (SS400)
  - 1-PL φ75x22

2-SPL PL 320x9x540 (SM490YA)	2-SPL PL 320x9x2900 (SM490YA)	2-SPL PL 320x9x2900 (SM490YA)	2-SPL PL 320x9x2010 (SM490YA)
14-TCB M22x70 (S10T)	58-TCB M22x70 (S10T)	58-TCB M22x70 (S10T)	42-TCB M22x70 (S10T)
格間長 (G2上)	5880	8820	5880
部材長 (G2上)	300	200	100

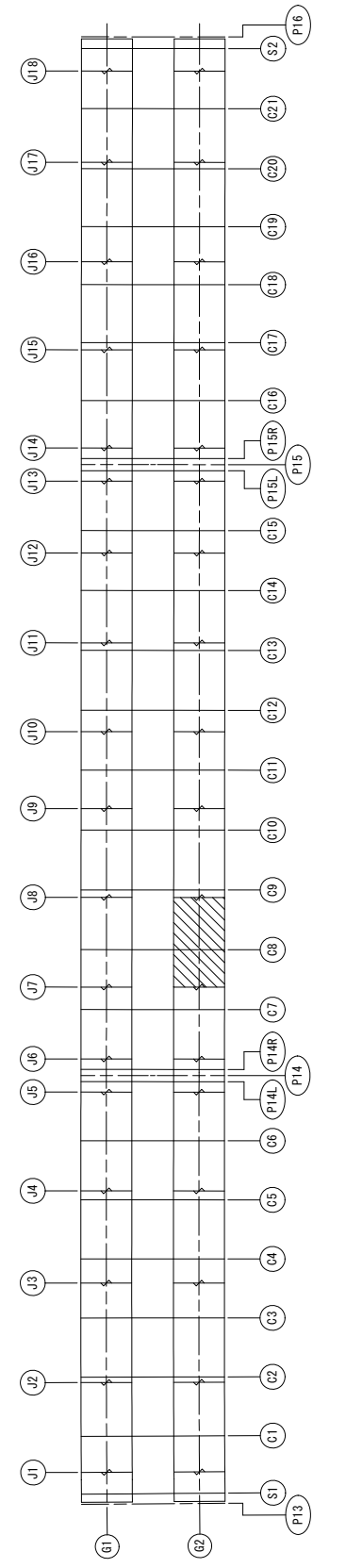
## 縦リブ添接詳細



- N=4
- 2-SPL PL 95x25x930 (SM490YB)
- 12-TCB M22x110 (S10T)
- 1-FILL PL 95x4. 5x455 (SS400)

- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - φ印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

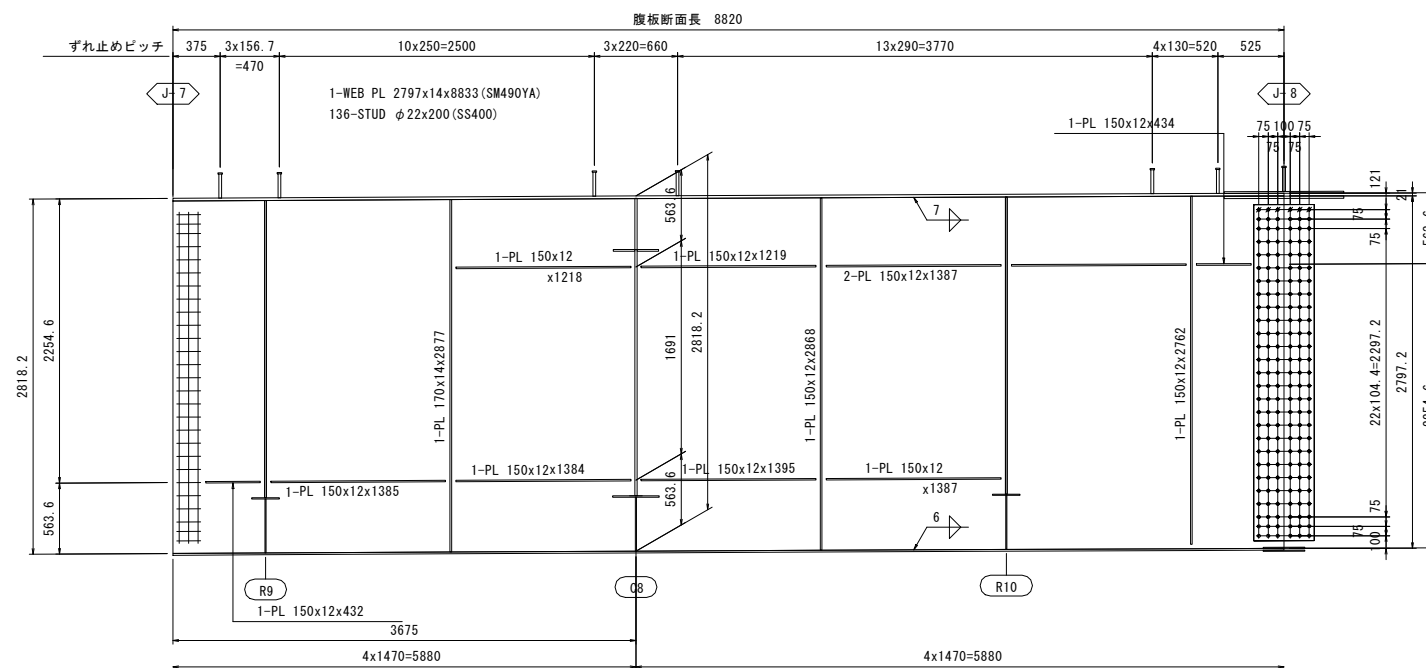
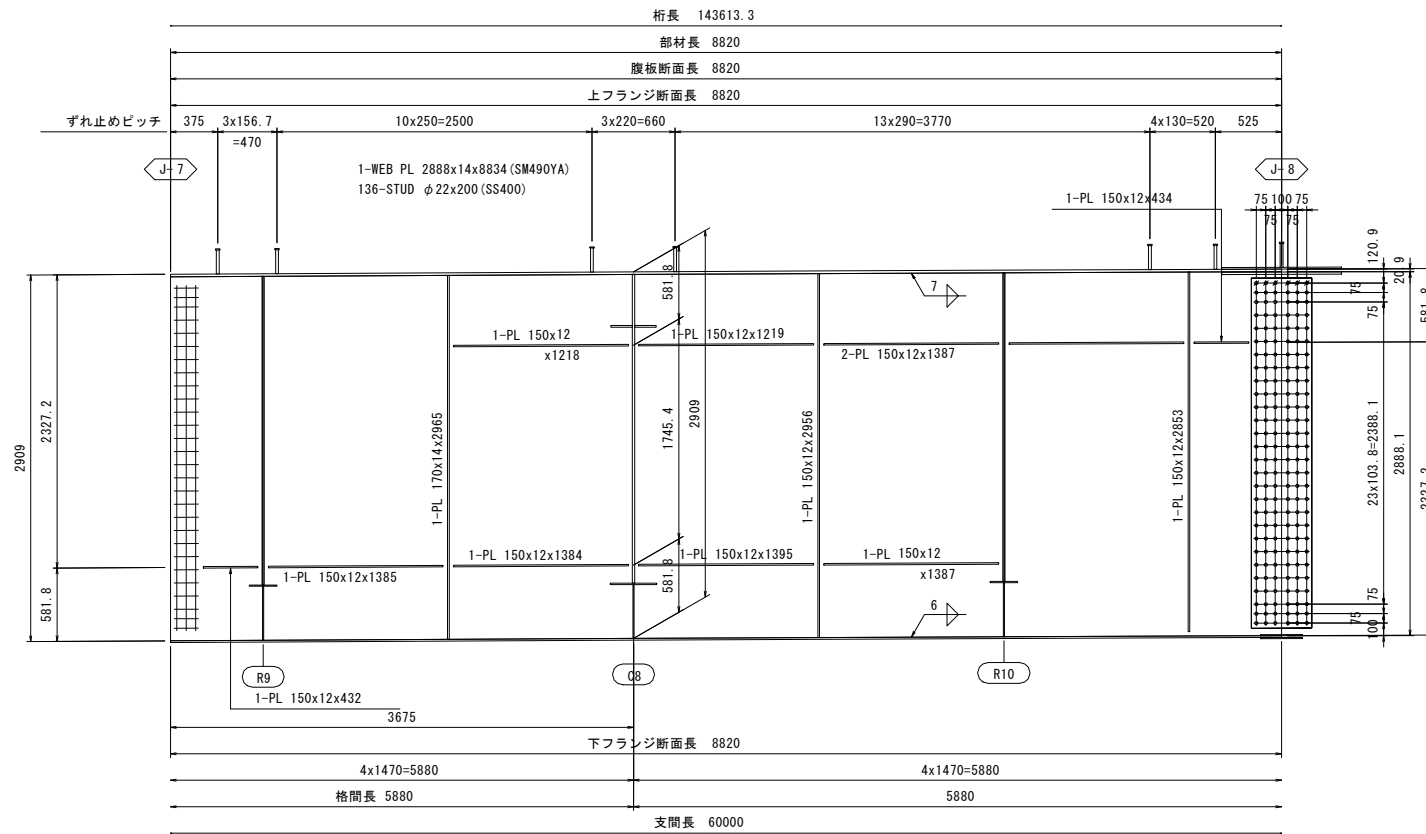
## 配置図



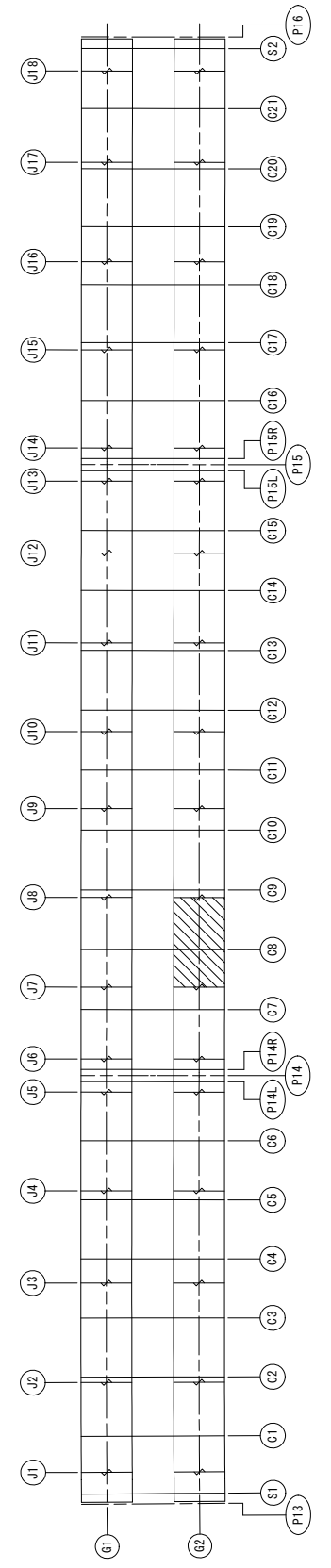
縮小版 59/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その12)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G2(その13) S=1:30



## 配置図

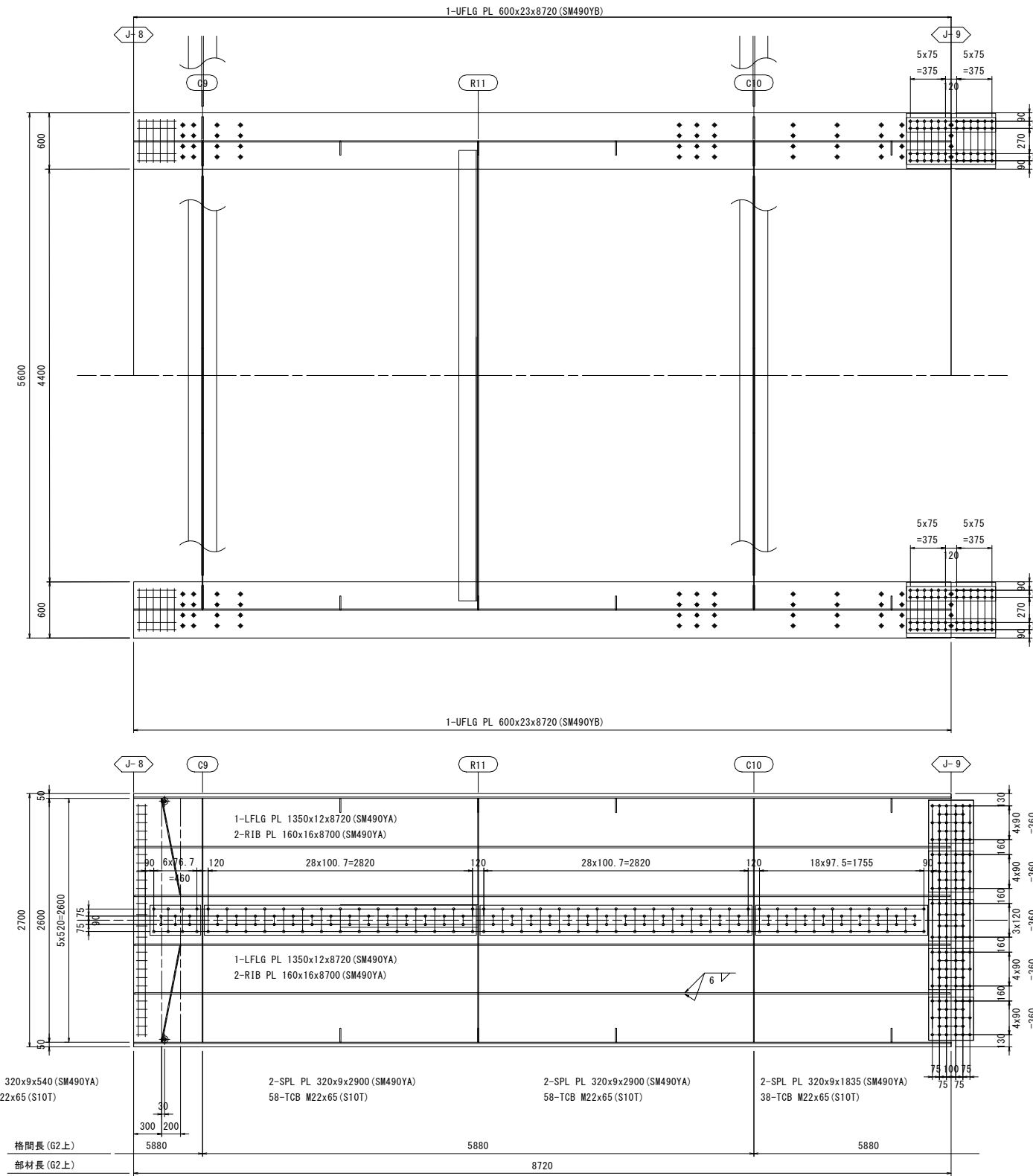


縮小版 60/141

- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. ♀印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、♂印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その13)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G2(その14) S=1:30



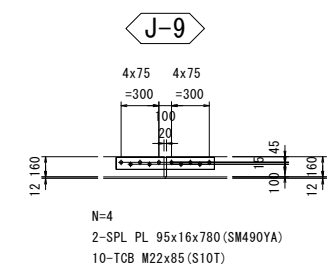
- 1-SPL PL 500x14x950 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x18x950 (SM490YB)
- 48-TCB M22x90 (S10T)
- 4-STUD  $\phi$ 22x200 (SS400)

- 1-SPL PL 500x14x950 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x18x950 (SM490YB)
- 48-TCB M22x90 (S10T)
- 4-STUD  $\phi$ 22x200 (SS400)

- 2-SPL PL 460x9x480 (SM490YA)
- 3-SPL PL 440x9x480 (SM490YA)
- 1-SPL PL 2560x9x480 (SM490YA)
- 124-TCB M22x65 (S10T)

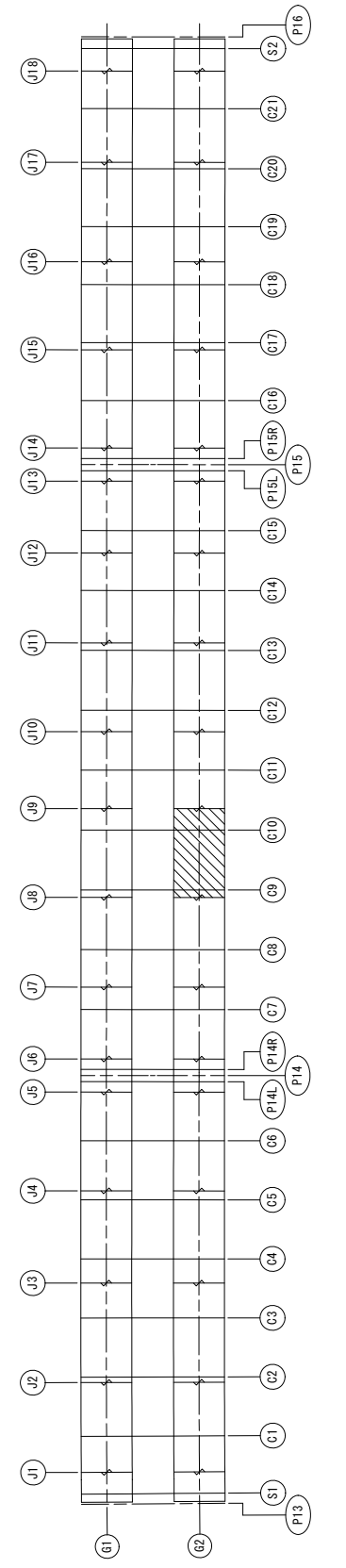
- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x549 (SS400)
  - 1-FB 50x6x513 (SS400)
  - 1-PL  $\phi$ 75x22
- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x513 (SS400)
  - 1-FB 50x6x550 (SS400)
  - 1-PL  $\phi$ 75x22

## 縦リブ添接詳細



- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - ✳印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、✳印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

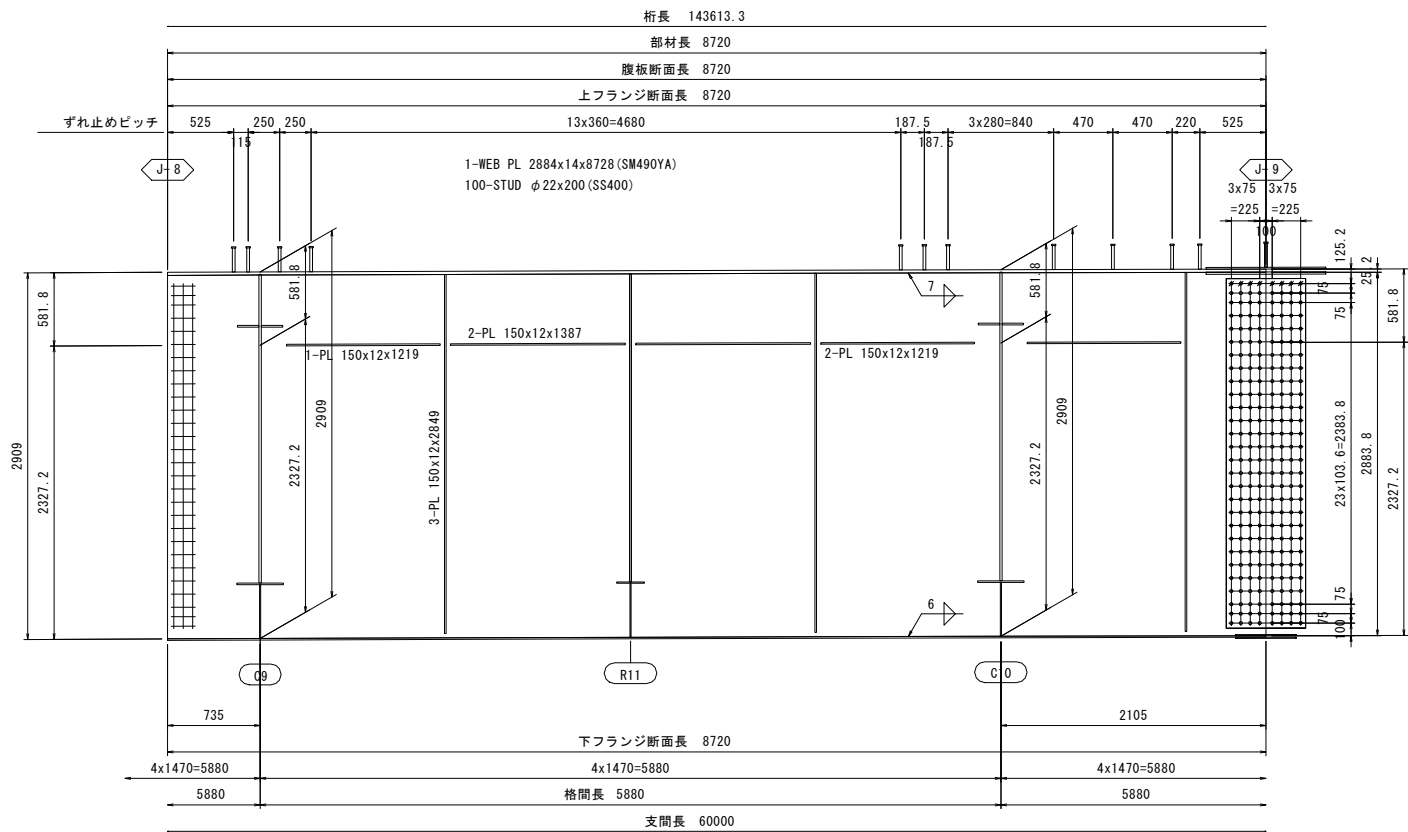
## 配置図



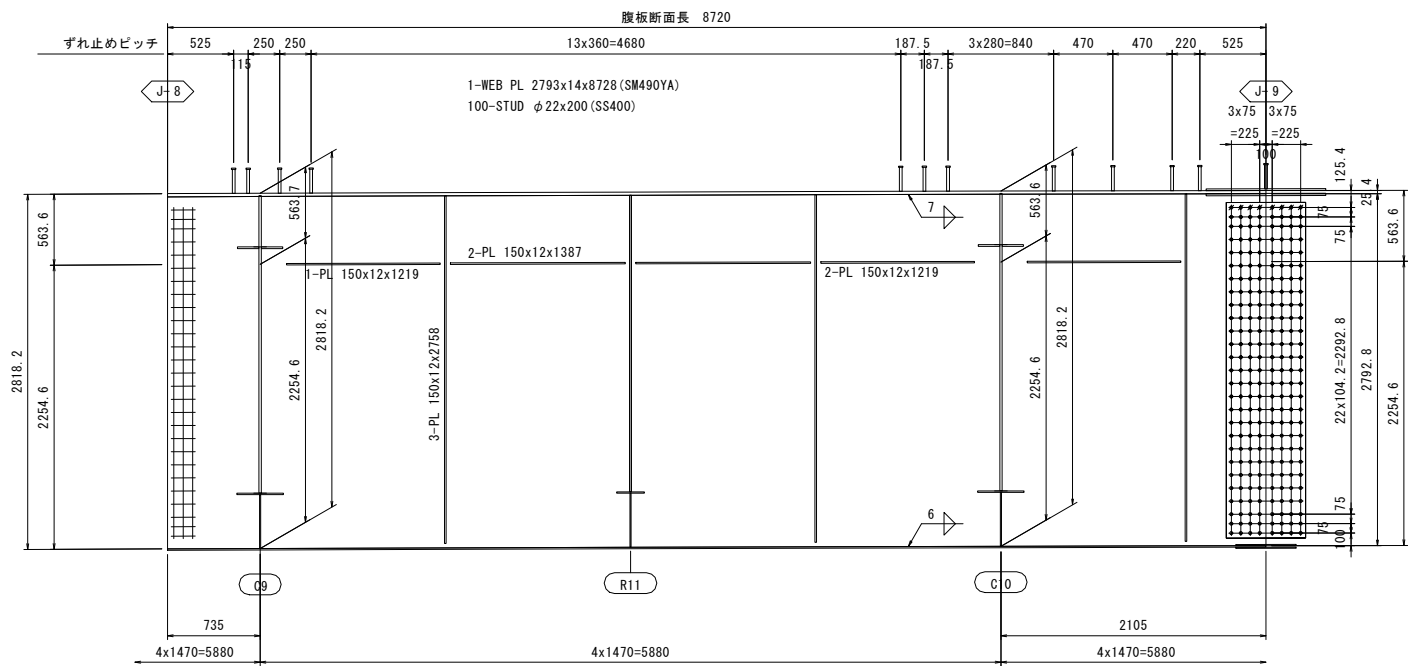
縮小版 61/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その14)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G2(その15) S=1:30

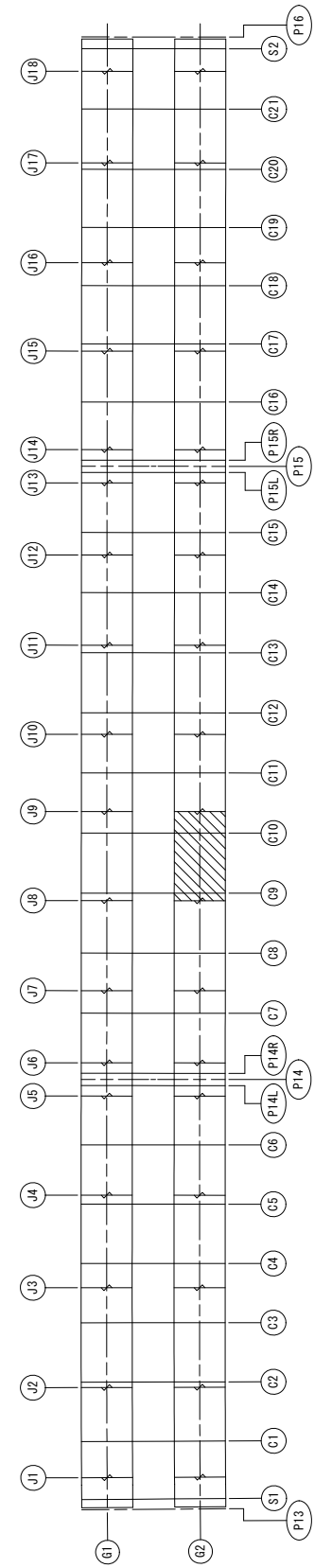


2-SPL PL 2765x9x630 (SM490YA)  
 216-TCB M22x70 (S10T)  
 8-HTB M22x75 (F10T)



2-SPL PL 2674x9x630 (SM490YA)  
 208-TCB M22x70 (S10T)  
 8-HTB M22x75 (F10T)

## 配置図



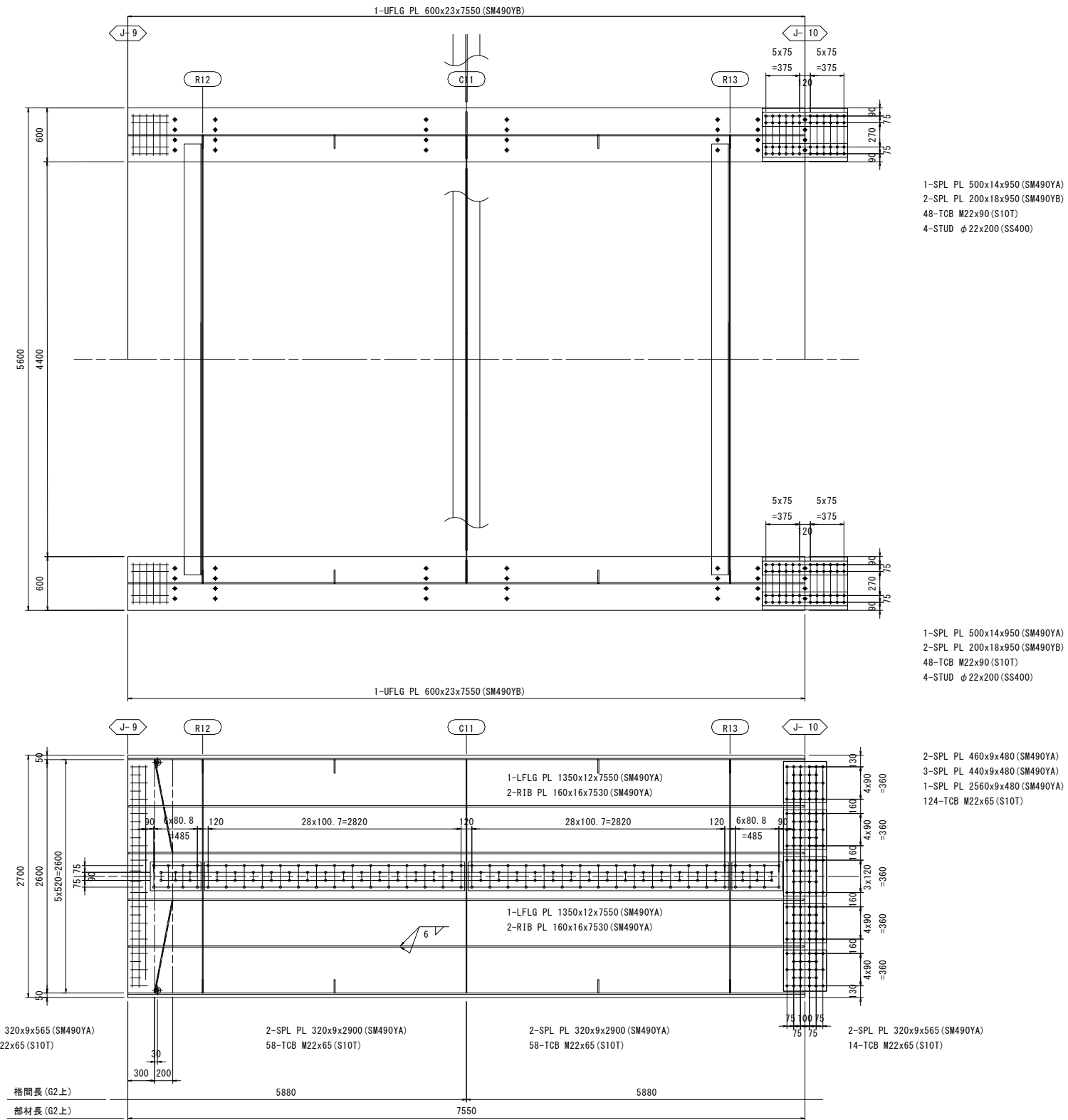
縮小版 62/141

### 注記

1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
3. ♯印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その15)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

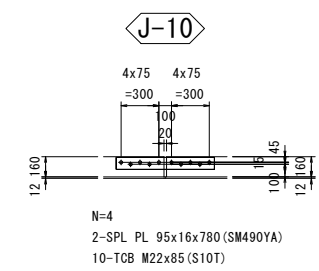
# 主桁図G2(その16) S=1:30



水抜き材料  
 1-FB 50x6x549 (SS400)  
 1-FB 50x6x513 (SS400)  
 1-PL φ75x22

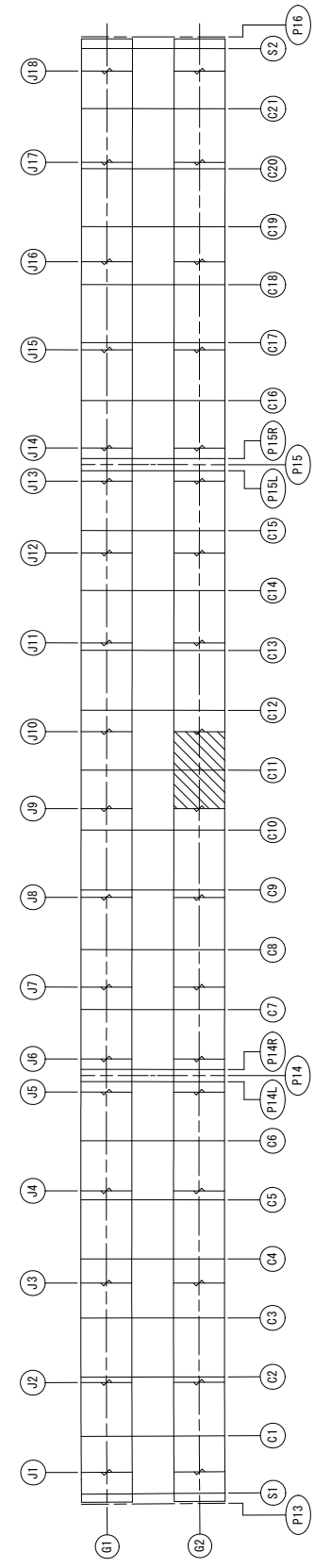
水抜き材料  
 1-FB 50x6x513 (SS400)  
 1-FB 50x6x550 (SS400)  
 1-PL φ75x22

## 縦リブ添接詳細



- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. ♯印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

## 配置図

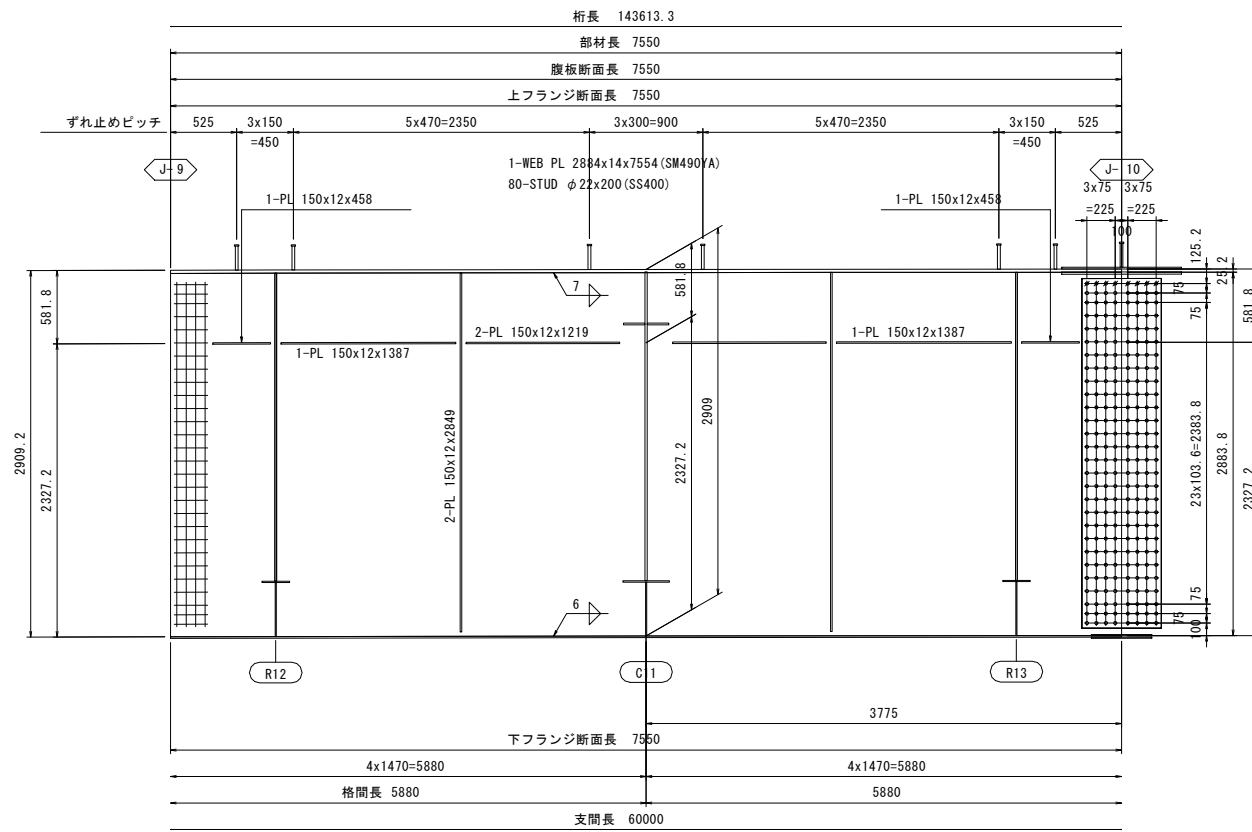


縮小版 63/141

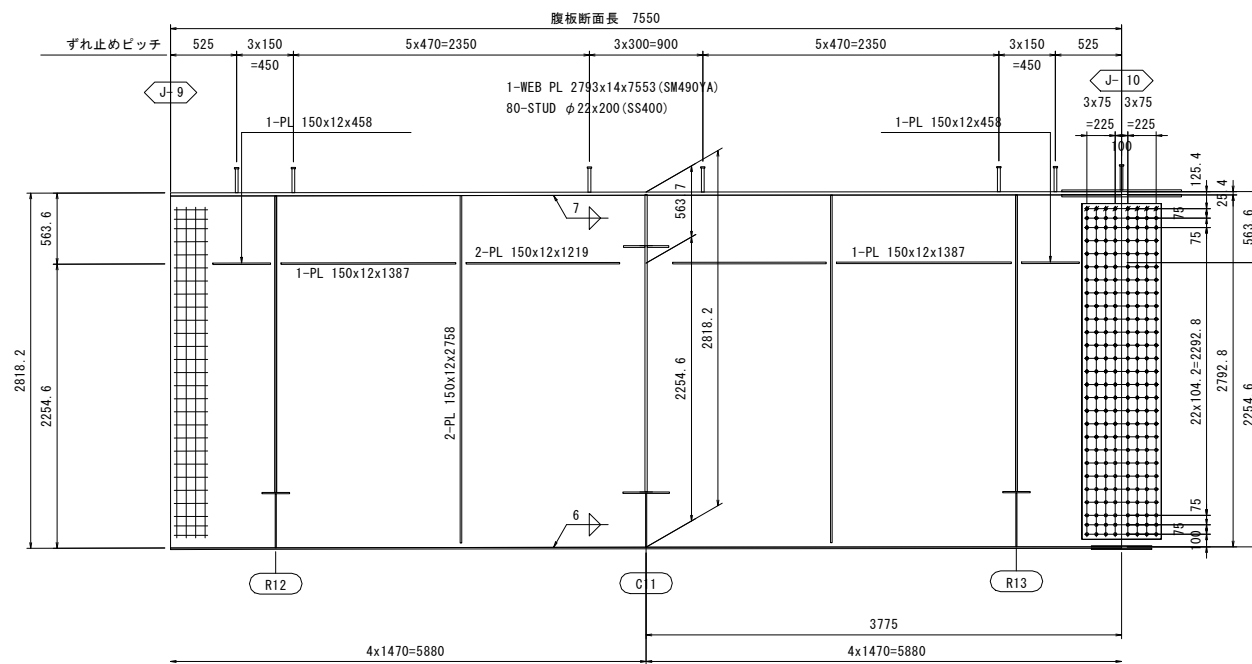
工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広住吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その16)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	



# 主桁図G2(その17) S=1:30

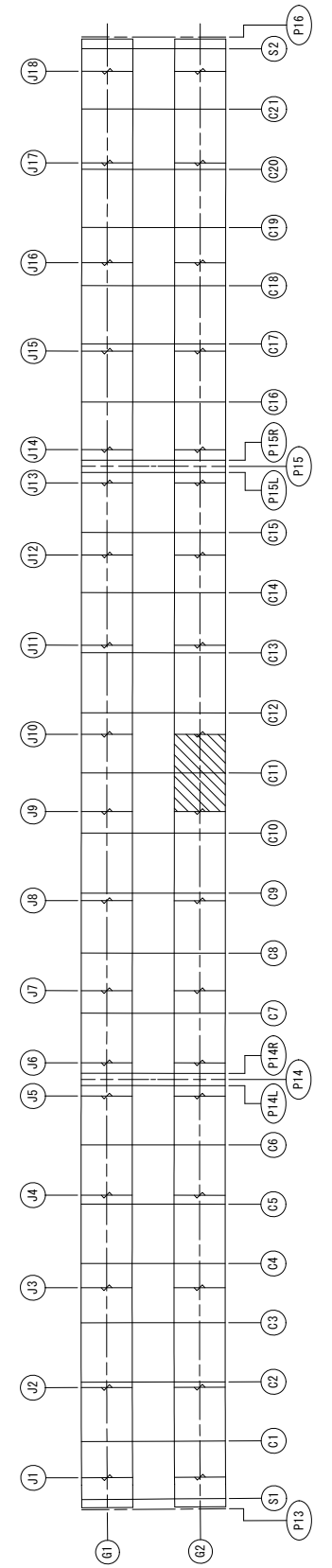


2-SPL PL 2764x9x630 (SM490YA)  
216-TCB M22x70 (S10T)  
8-HTB M22x75 (F10T)



2-SPL PL 2673x9x630 (SM490YA)  
208-TCB M22x70 (S10T)  
8-HTB M22x75 (F10T)

## 配置図

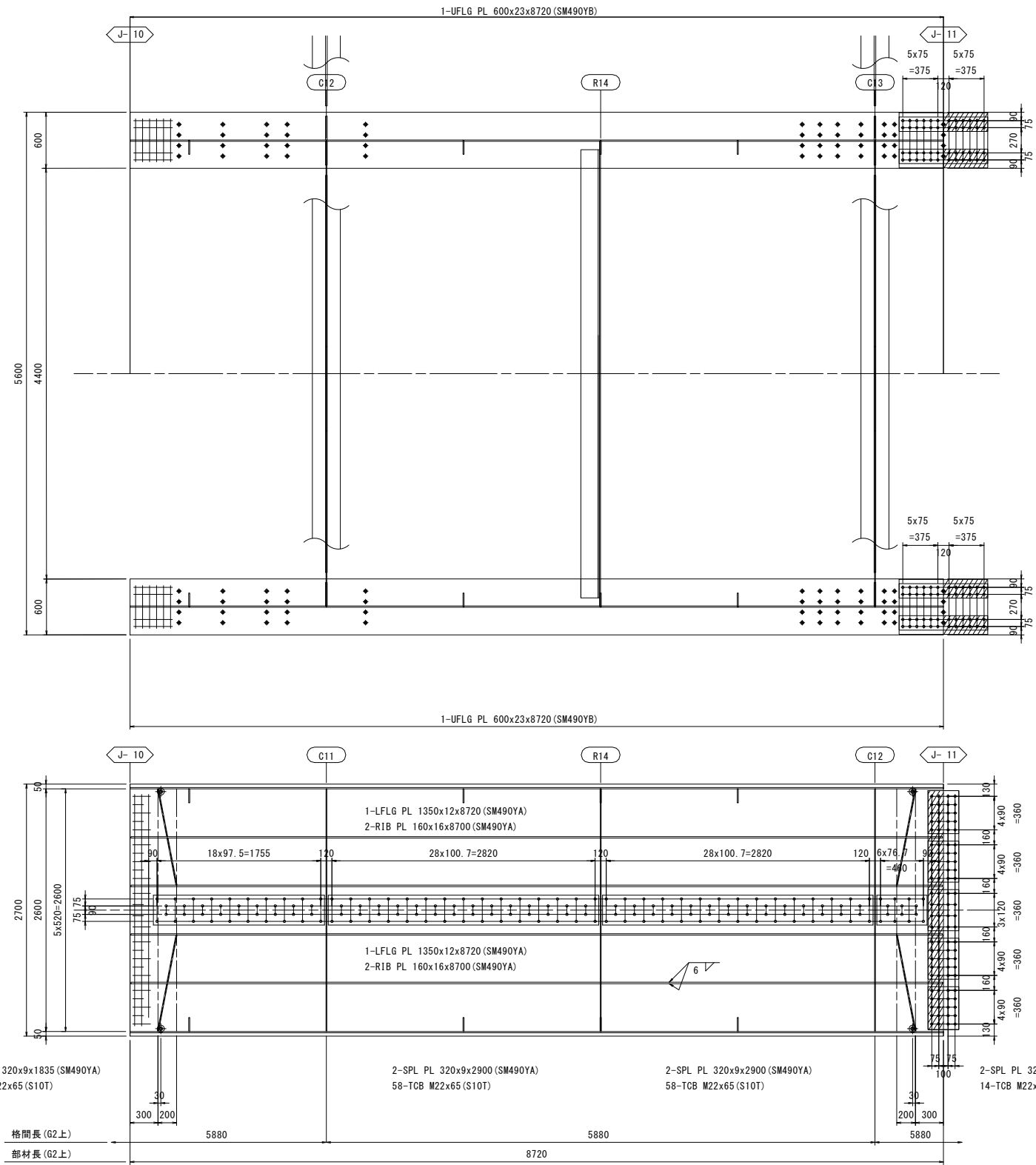


縮小版 64/141

- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. ♯印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その17)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G2(その18) S=1:30



- 1-SPL PL 500x14x950 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x18x950 (SM490YB)
- 48-TCB M22x95 (S10T)
- 2-FILL PL 200x4. 5x475 (SS400)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

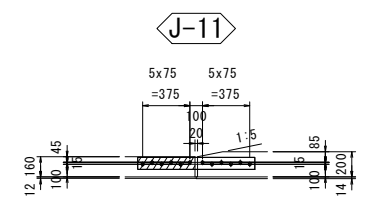
- 1-SPL PL 500x14x950 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x18x950 (SM490YB)
- 48-TCB M22x95 (S10T)
- 2-FILL PL 200x4. 5x475 (SS400)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

- 2-SPL PL 460x9x330 (SM490YA)
- 3-SPL PL 440x9x330 (SM490YA)
- 1-SPL PL 2560x9x330 (SM490YA)
- 96-TCB M22x70 (S10T)
- 1-FILL PL 2560x2. 3x165 (SS400)

- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x549 (SS400)
  - 1-FB 50x6x513 (SS400)
  - 1-PL φ75x22

- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x513 (SS400)
  - 1-FB 50x6x550 (SS400)
  - 1-PL φ75x22

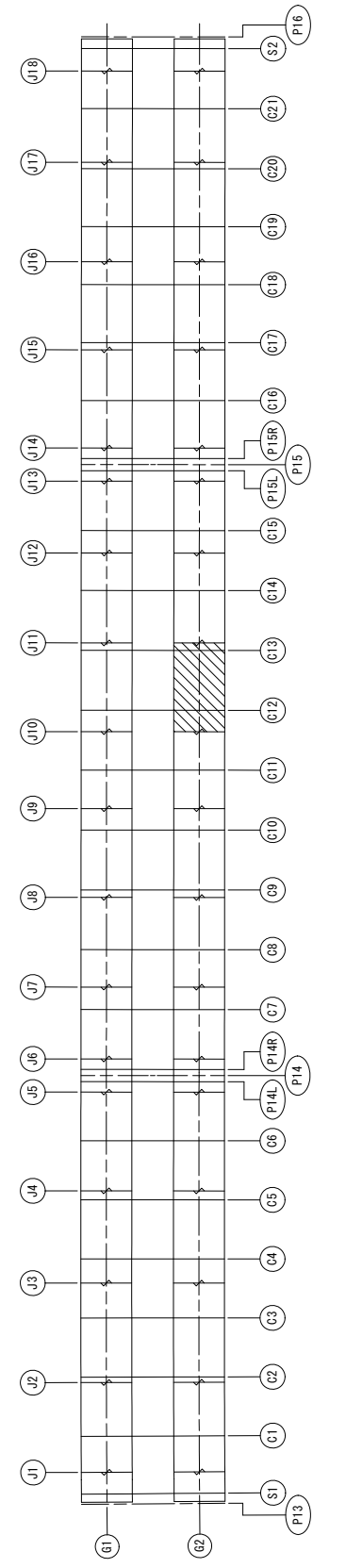
## 縦リブ添接詳細



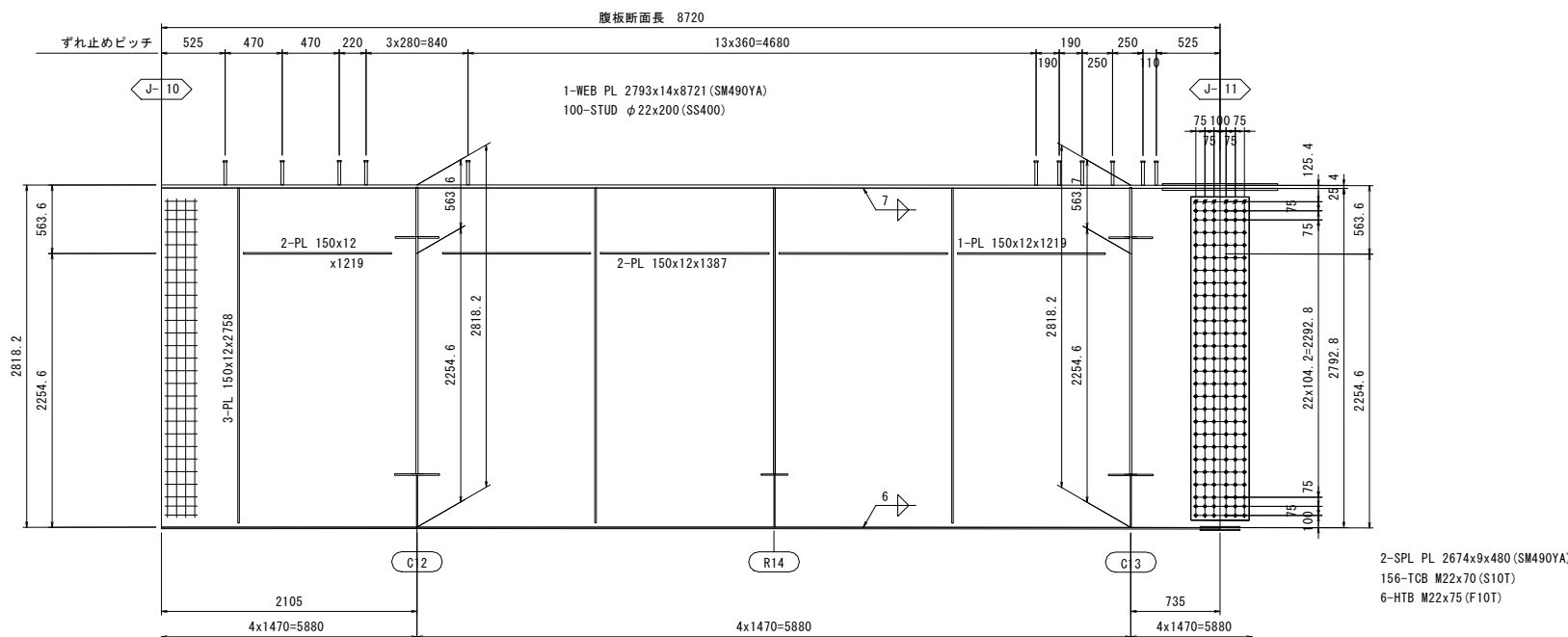
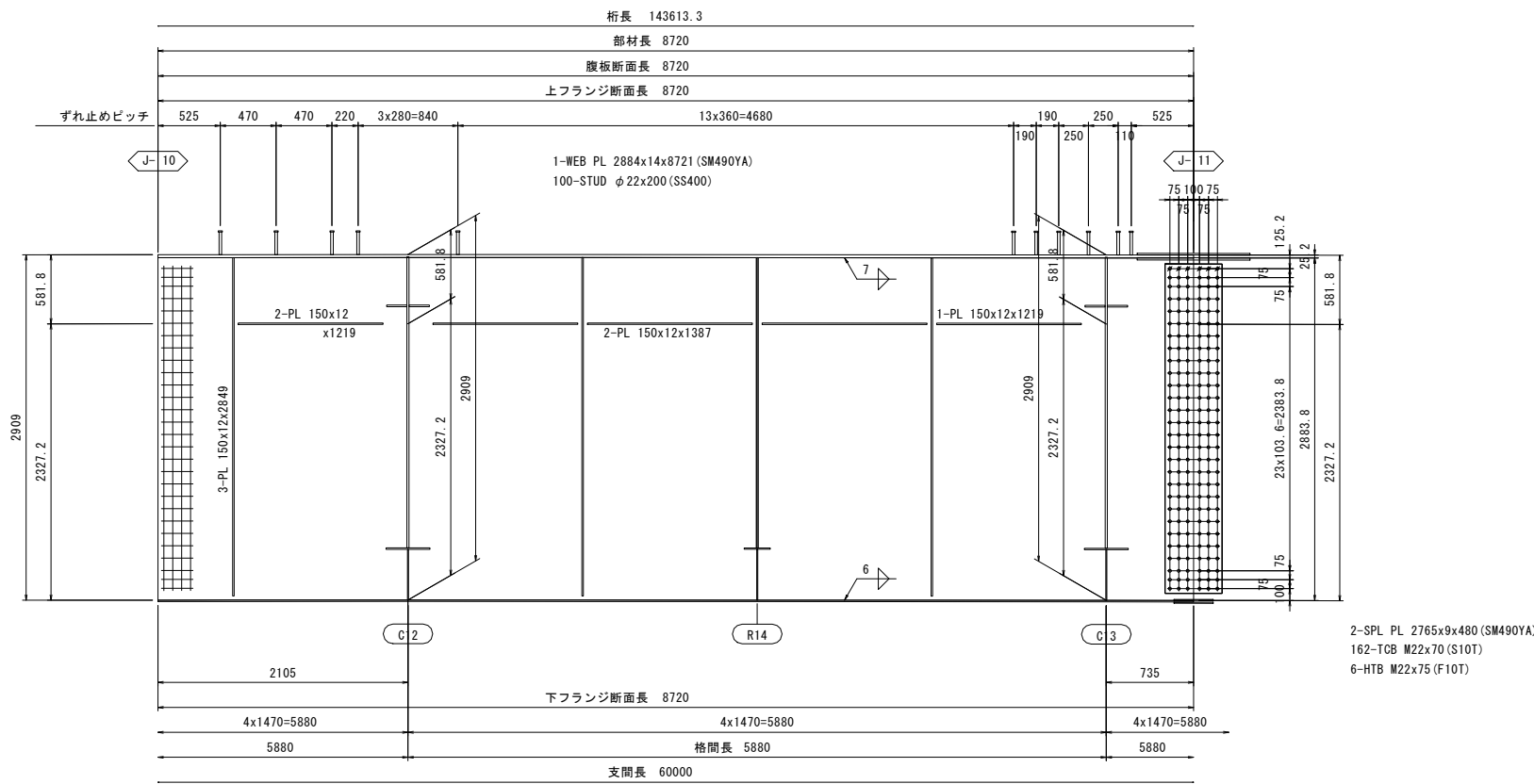
- N=4
- 2-SPL PL 95x25x930 (SM490YB)
  - 12-TCB M22x110 (S10T)
  - 1-FILL PL 95x4. 5x455 (SS400)

- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - ◆印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

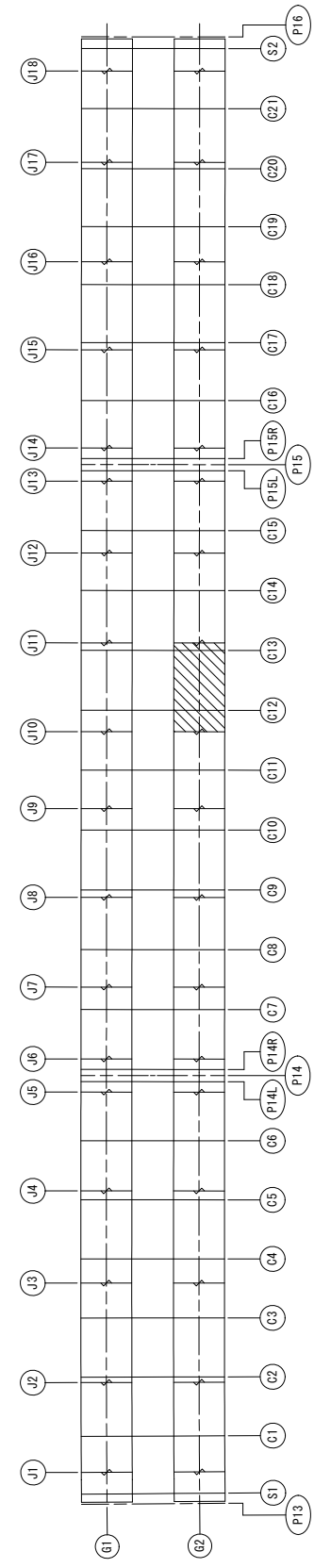
## 配置図



# 主桁図G2(その19) S=1:30



## 配置図

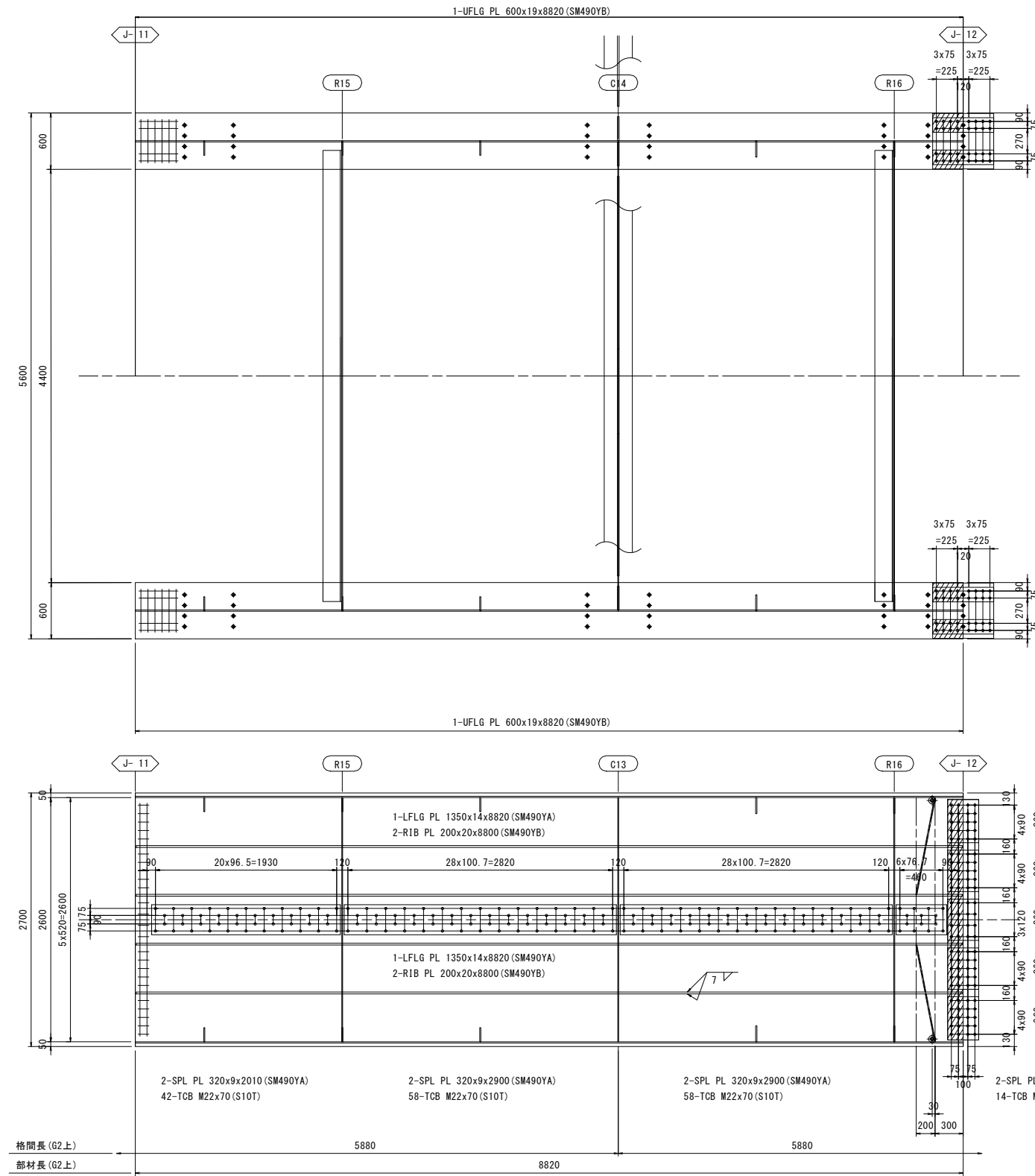


縮小版 66/141

- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - ✳印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、✳印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その19)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G2(その20) S=1:30



- 1-SPL PL 500x12x650 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x16x650 (SM490YA)
- 32-TCB M22x100 (S10T)
- 2-FILL PL 200x14x325 (SS400)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

- 1-SPL PL 500x12x650 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x16x650 (SM490YA)
- 32-TCB M22x100 (S10T)
- 2-FILL PL 200x14x325 (SS400)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

- 2-SPL PL 460x9x330 (SM490YA)
- 3-SPL PL 440x9x330 (SM490YA)
- 1-SPL PL 2560x9x330 (SM490YA)
- 96-TCB M22x75 (S10T)
- 1-FILL PL 2560x6x165 (SS400)

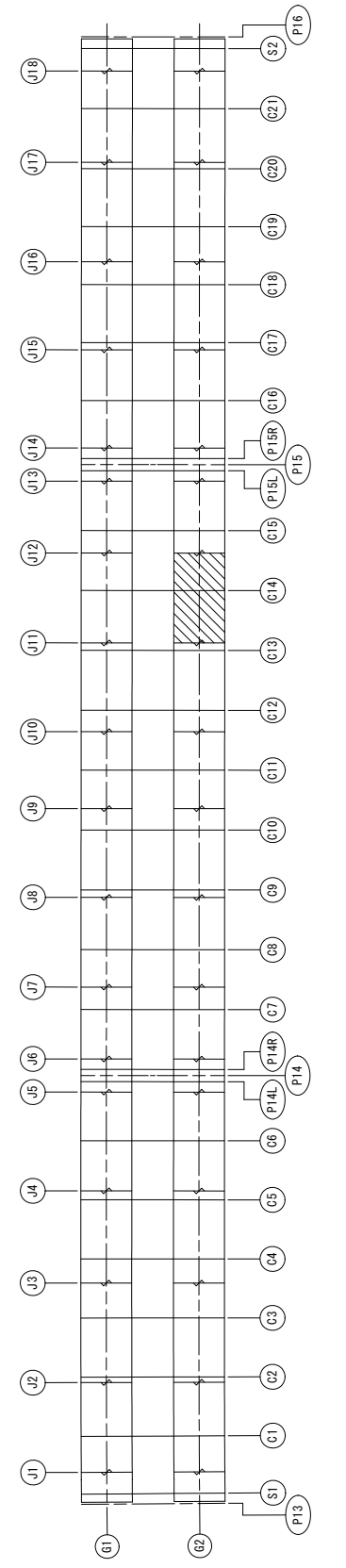
- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x545 (SS400)
  - 1-FB 50x6x509 (SS400)
  - 1-PL φ75x22

- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x509 (SS400)
  - 1-FB 50x6x546 (SS400)
  - 1-PL φ75x22

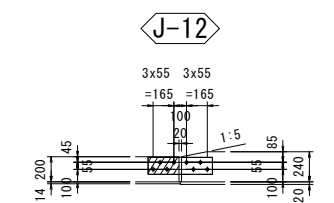
- 2-SPL PL 320x9x2010 (SM490YA) 42-TCB M22x70 (S10T)
- 2-SPL PL 320x9x2900 (SM490YA) 58-TCB M22x70 (S10T)
- 2-SPL PL 320x9x2900 (SM490YA) 58-TCB M22x70 (S10T)
- 2-SPL PL 320x9x540 (SM490YA) 14-TCB M22x70 (S10T)

格間長 (G2上) 5880 5880  
 部材長 (G2上) 8820

## 配置図



## 縦リブ添接詳細



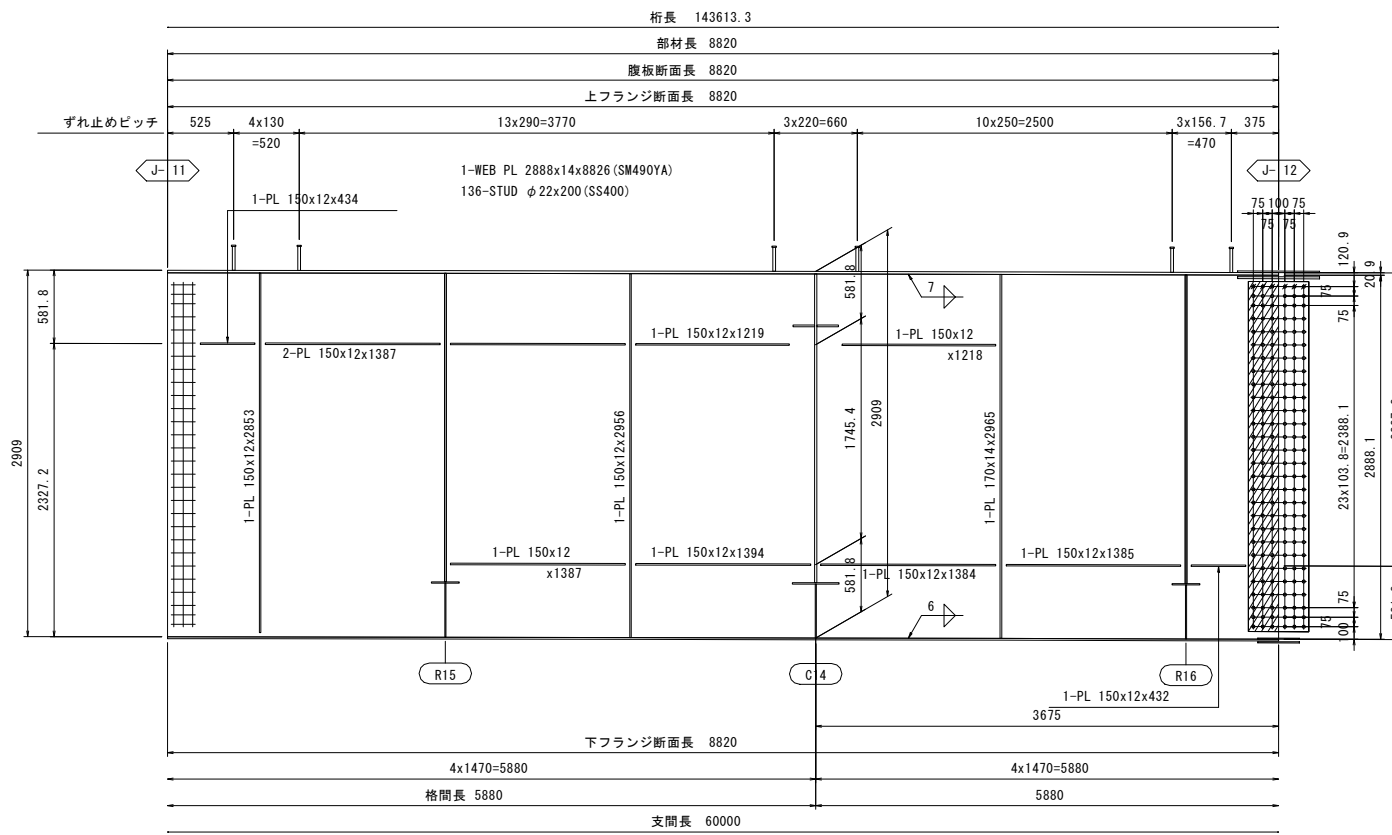
- N=4
- 2-SPL PL 135x15x510 (SM490YA)
- 8-TCB M22x95 (S10T)
- 1-FILL PL 135x6x245 (SS400)

- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - φ印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

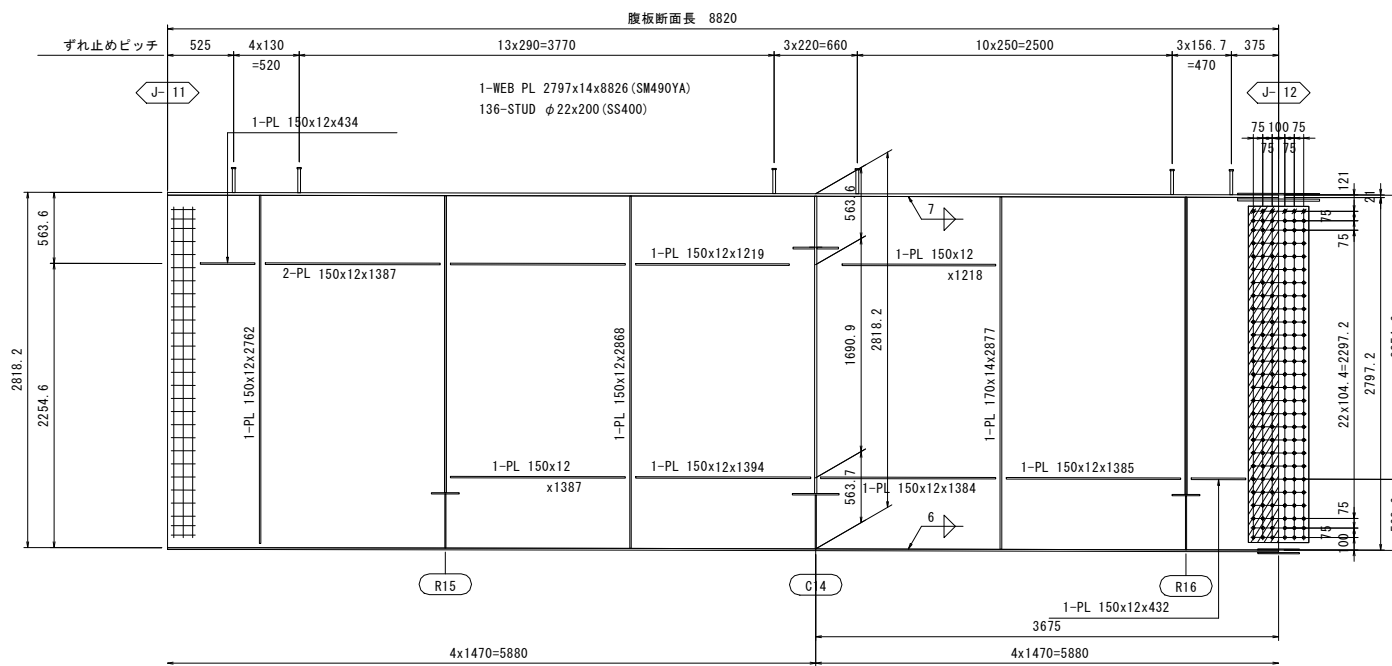
縮小版 67/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その20)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G2(その21) S=1:30

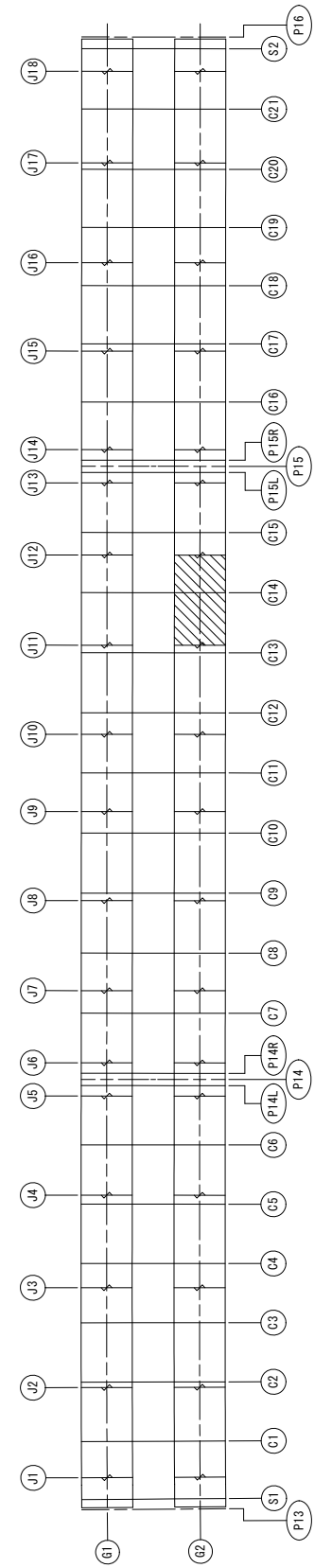


2-SPL PL 2770x9x480 (SM490YA)  
 162-TCB M22x75 (S10T)  
 6-HTB M22x80 (F10T)  
 1-FILL PL 2769x4.5x240 (SS400)



2-SPL PL 2679x9x480 (SM490YA)  
 156-TCB M22x75 (S10T)  
 6-HTB M22x80 (F10T)  
 1-FILL PL 2678x4.5x240 (SS400)

## 配置図



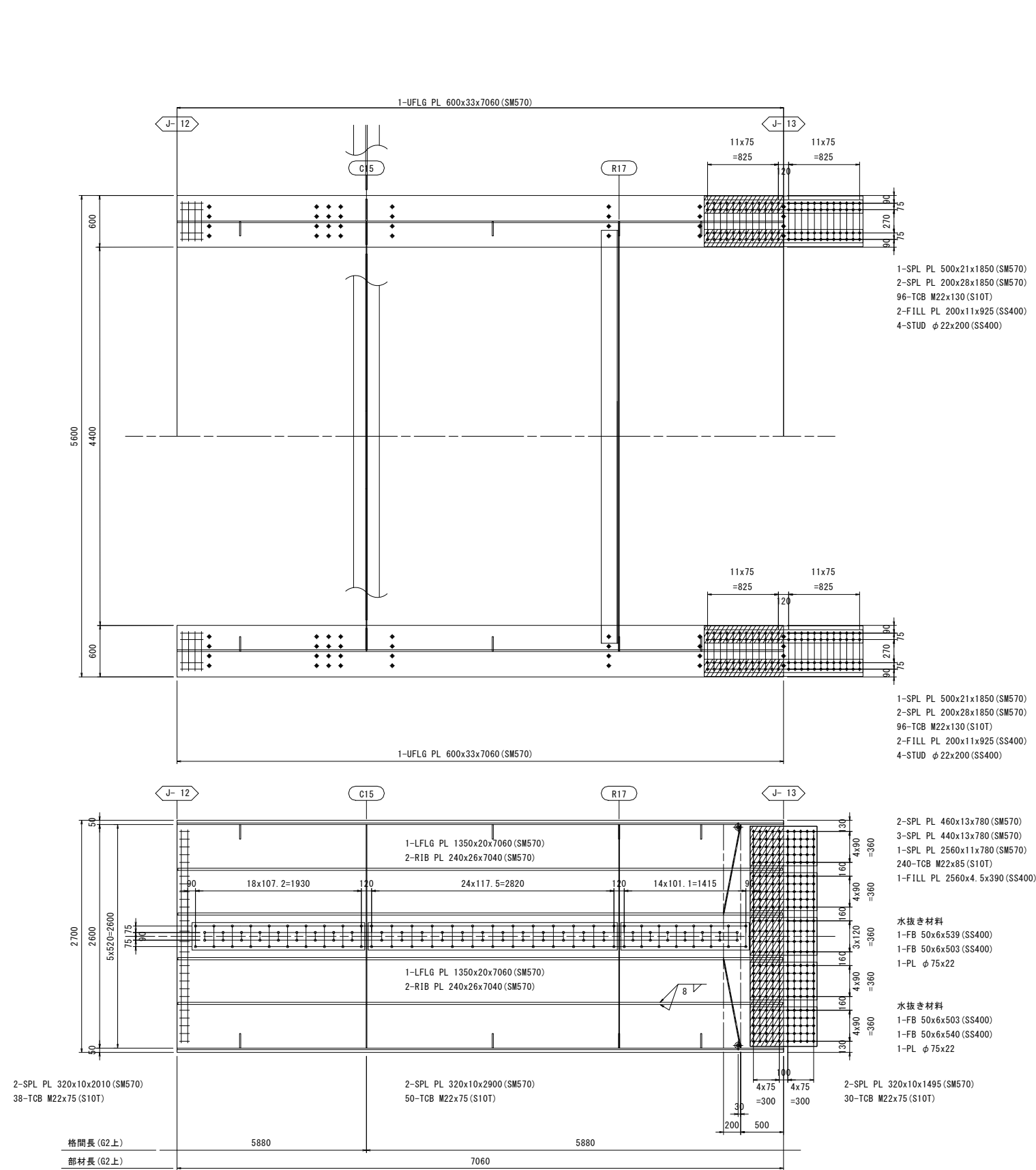
縮小版 68/141

### 注記

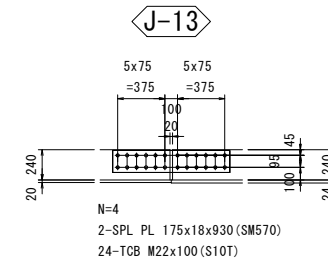
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
- 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
- ※印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
- 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その21)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G2(その22) S=1:30

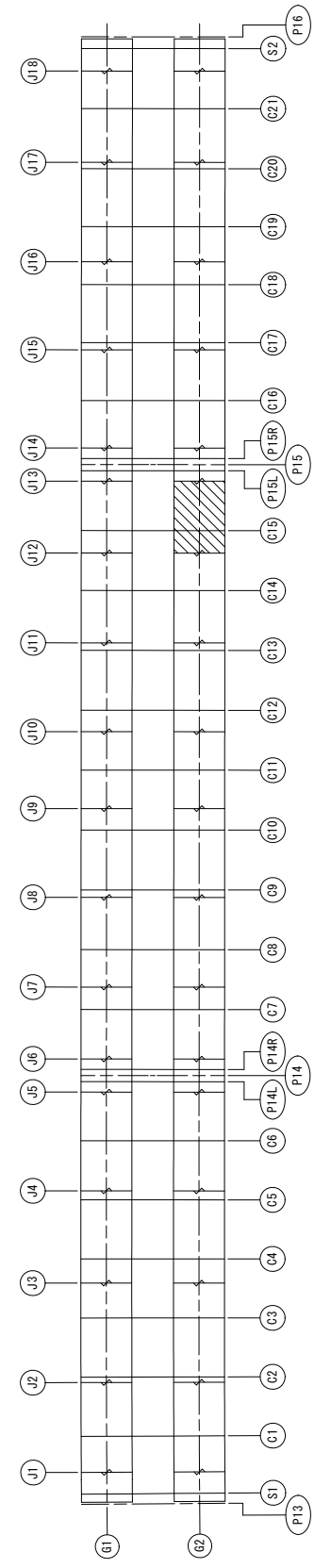


## 縦リブ添接詳細



- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. ♯印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

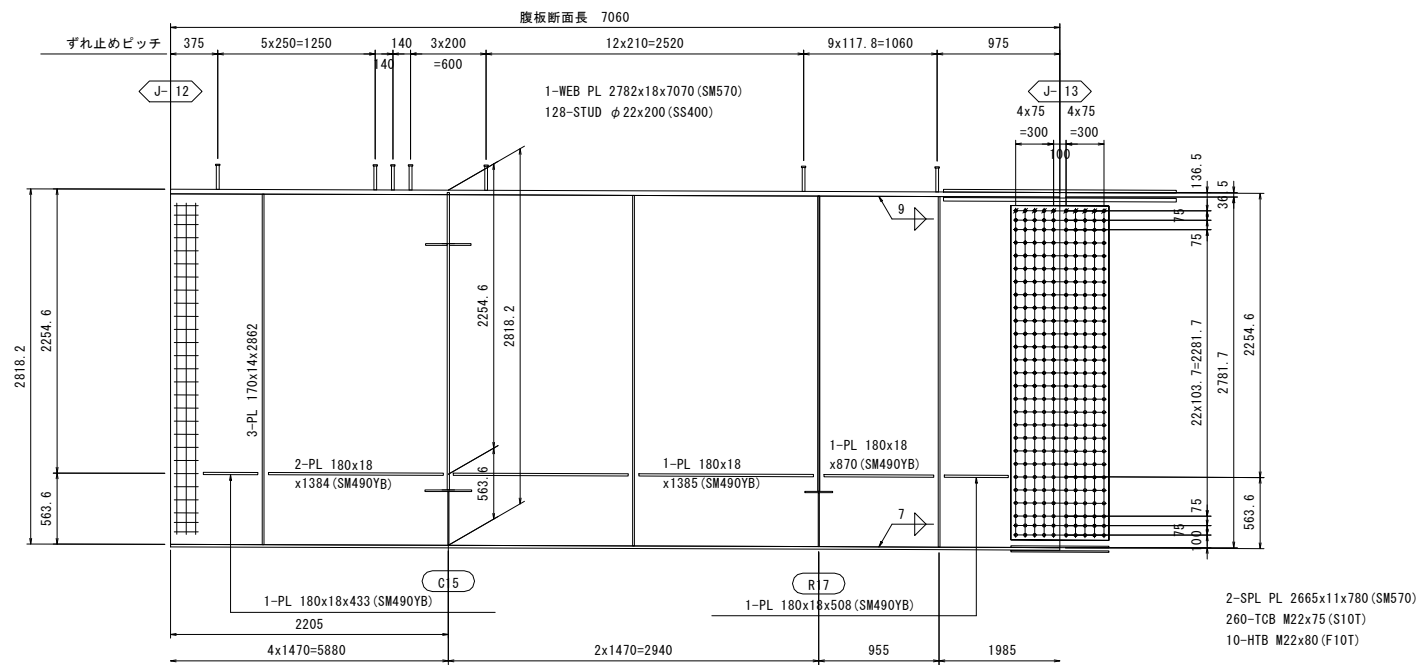
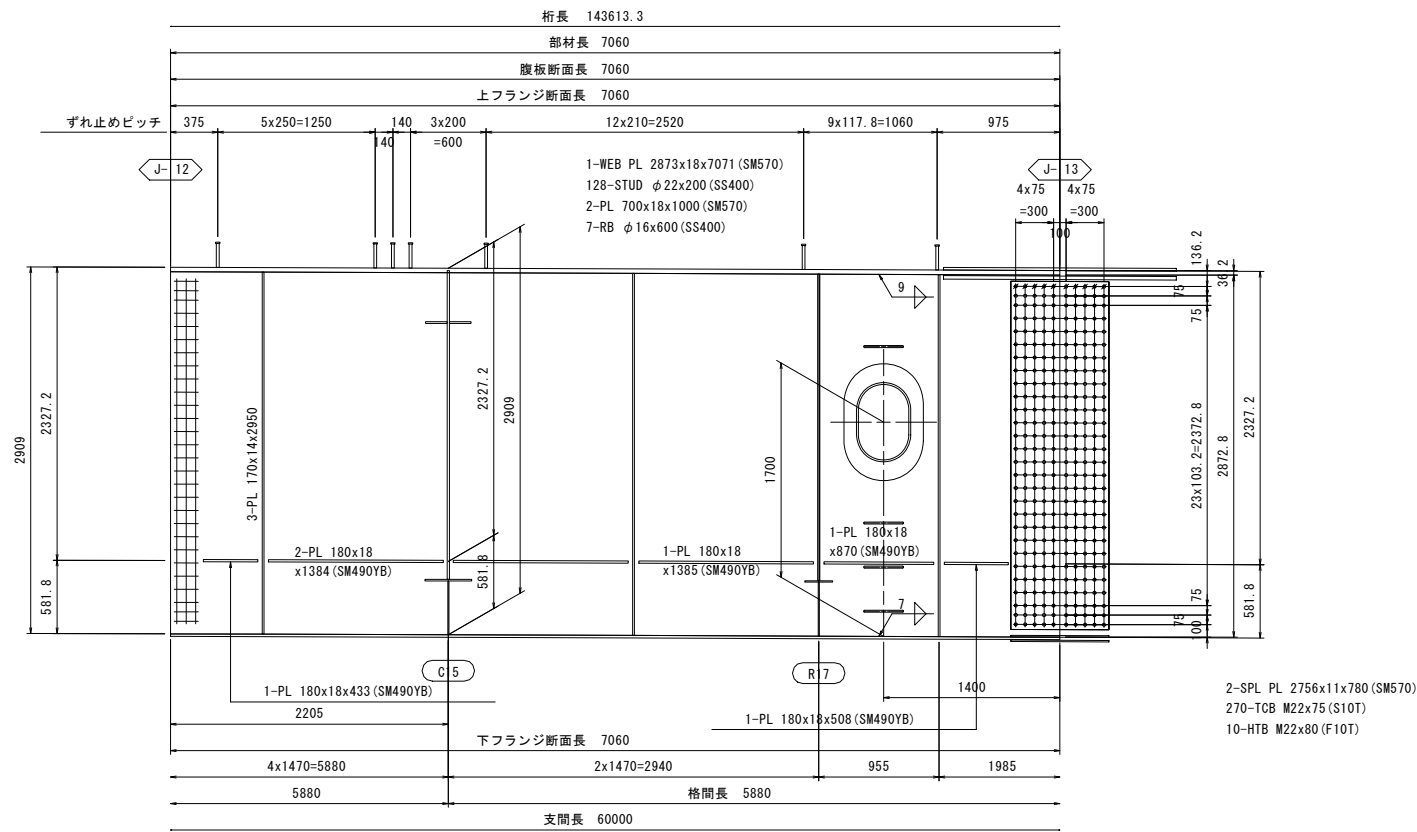
## 配置図



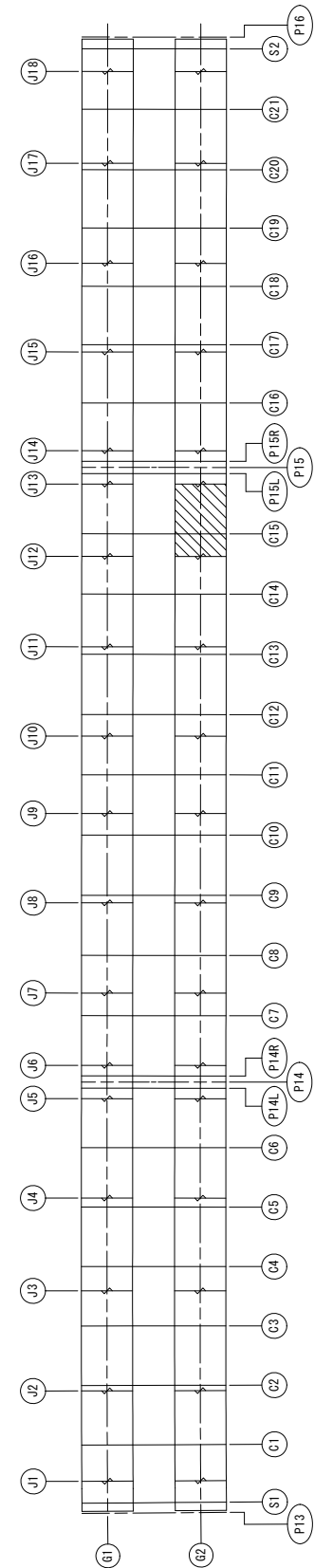
縮小版 69/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広住吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その22)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G2(その23) S=1:30



## 配置図



縮小版 70/141

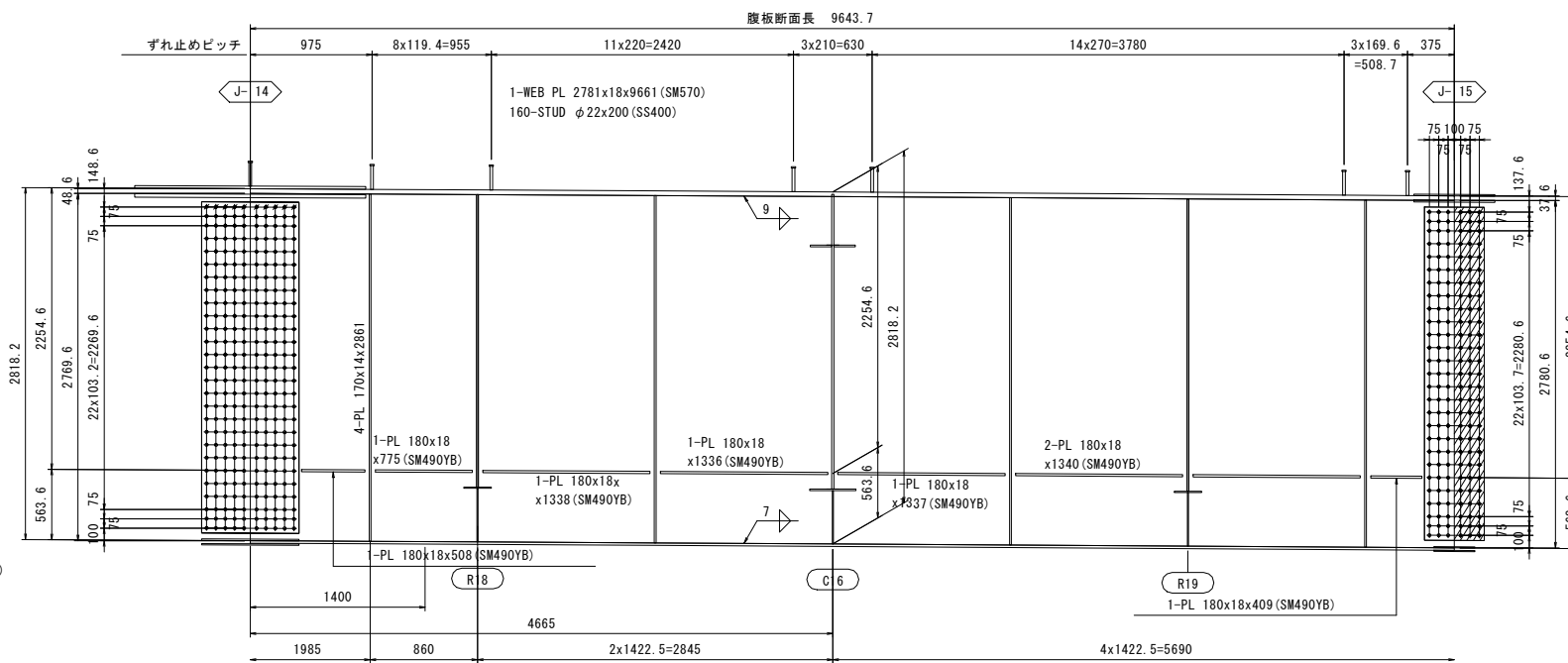
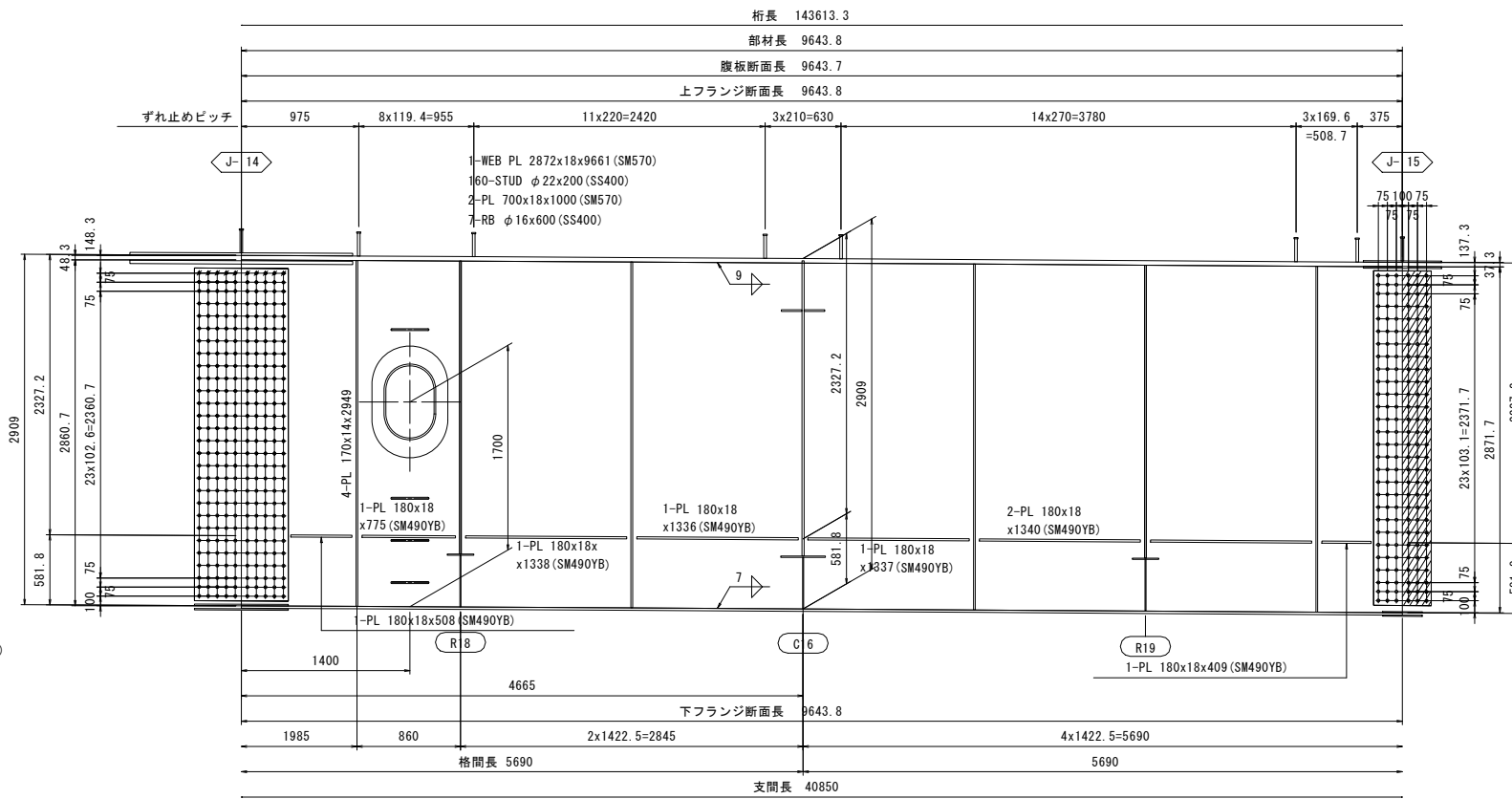
- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. ♯印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その23)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

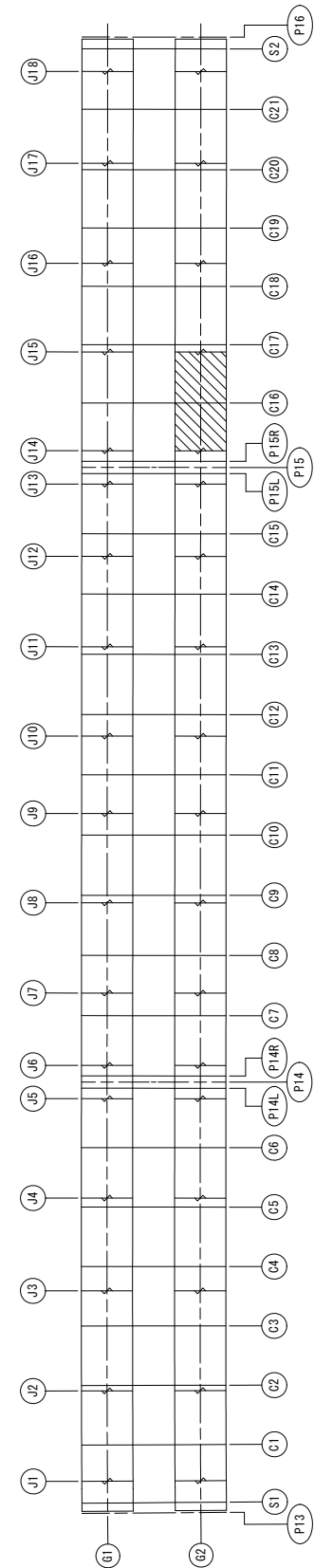




# 主桁図G2(その25) S=1:30



## 配置図

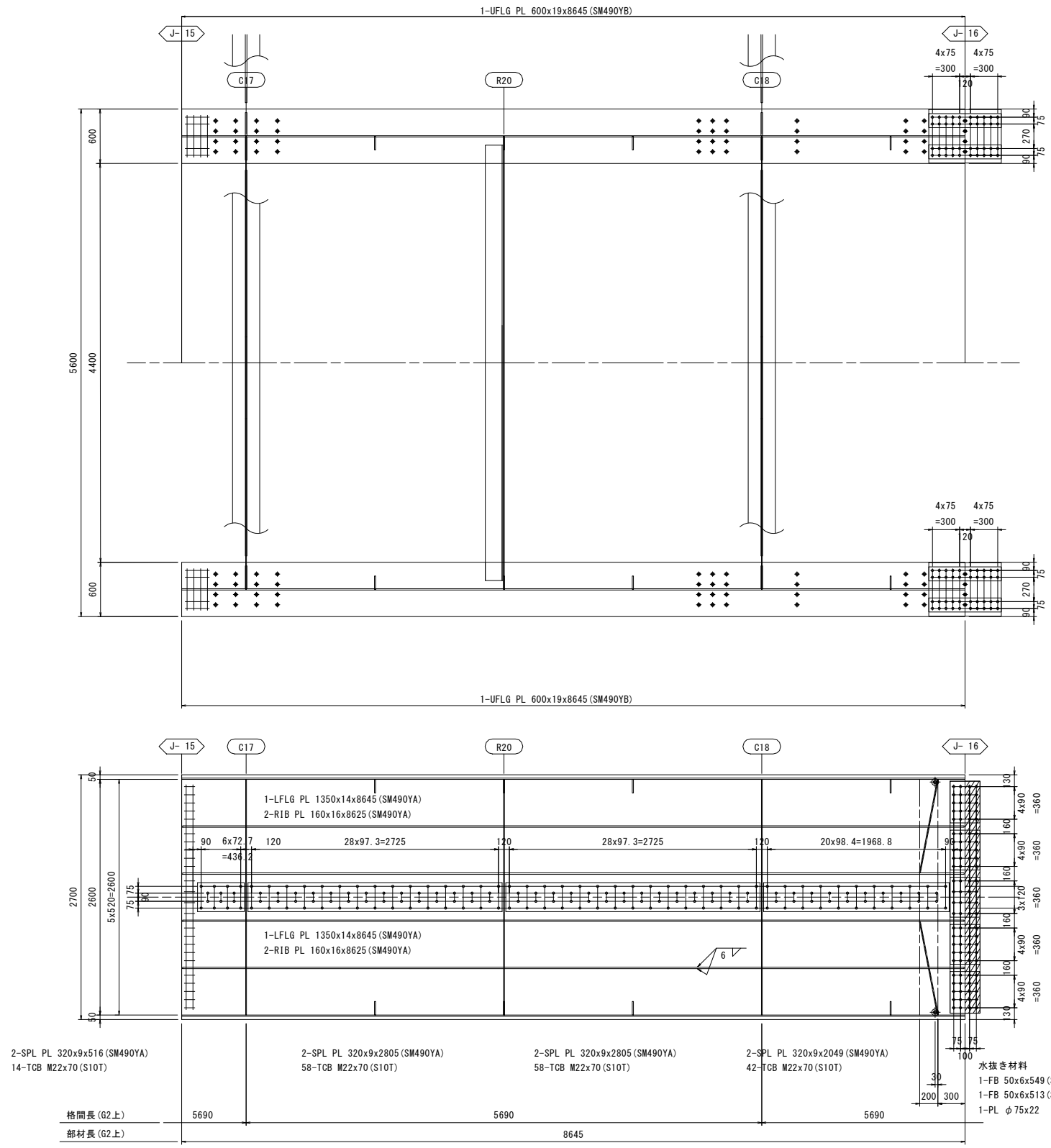


- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. ♀印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、♂印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

縮小版 72/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その25)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G2(その26) S=1:30



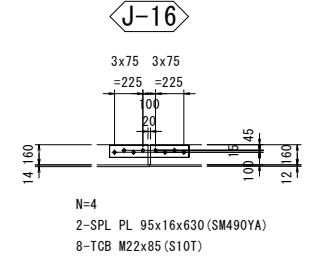
- 1-SPL PL 500x12x800 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x15x800 (SM490YA)
- 40-TCB M22x85 (S10T)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

- 1-SPL PL 500x12x800 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x15x800 (SM490YA)
- 40-TCB M22x85 (S10T)
- 4-STUD φ22x200 (SS400)

- 2-SPL PL 460x9x330 (SM490YA)
- 3-SPL PL 440x9x330 (SM490YA)
- 1-SPL PL 2560x9x330 (SM490YA)
- 96-TCB M22x70 (S10T)
- 1-FILL PL 2560x2.3x165 (SS400)

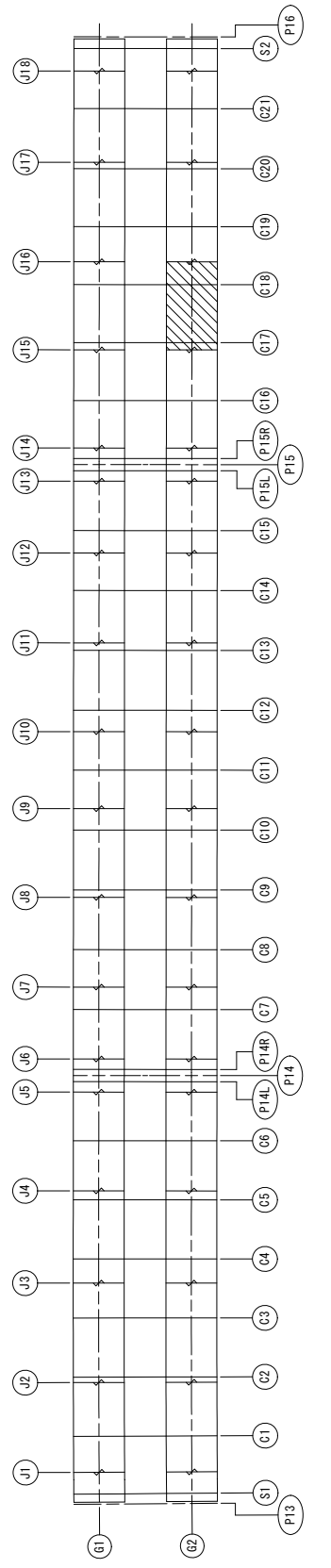
2-SPL PL 320x9x516 (SM490YA) 14-TCB M22x70 (S10T)	2-SPL PL 320x9x2805 (SM490YA) 58-TCB M22x70 (S10T)	2-SPL PL 320x9x2049 (SM490YA) 42-TCB M22x70 (S10T)	2-SPL PL 320x9x2049 (SM490YA) 42-TCB M22x70 (S10T)	水抜き材料 1-FB 50x6x549 (SS400) 1-FB 50x6x513 (SS400) 1-PL φ75x22
格間長 (G2上)	5690	5690	5690	
部材長 (G2上)		8645		

## 縦リブ添接詳細



- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - ◆印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

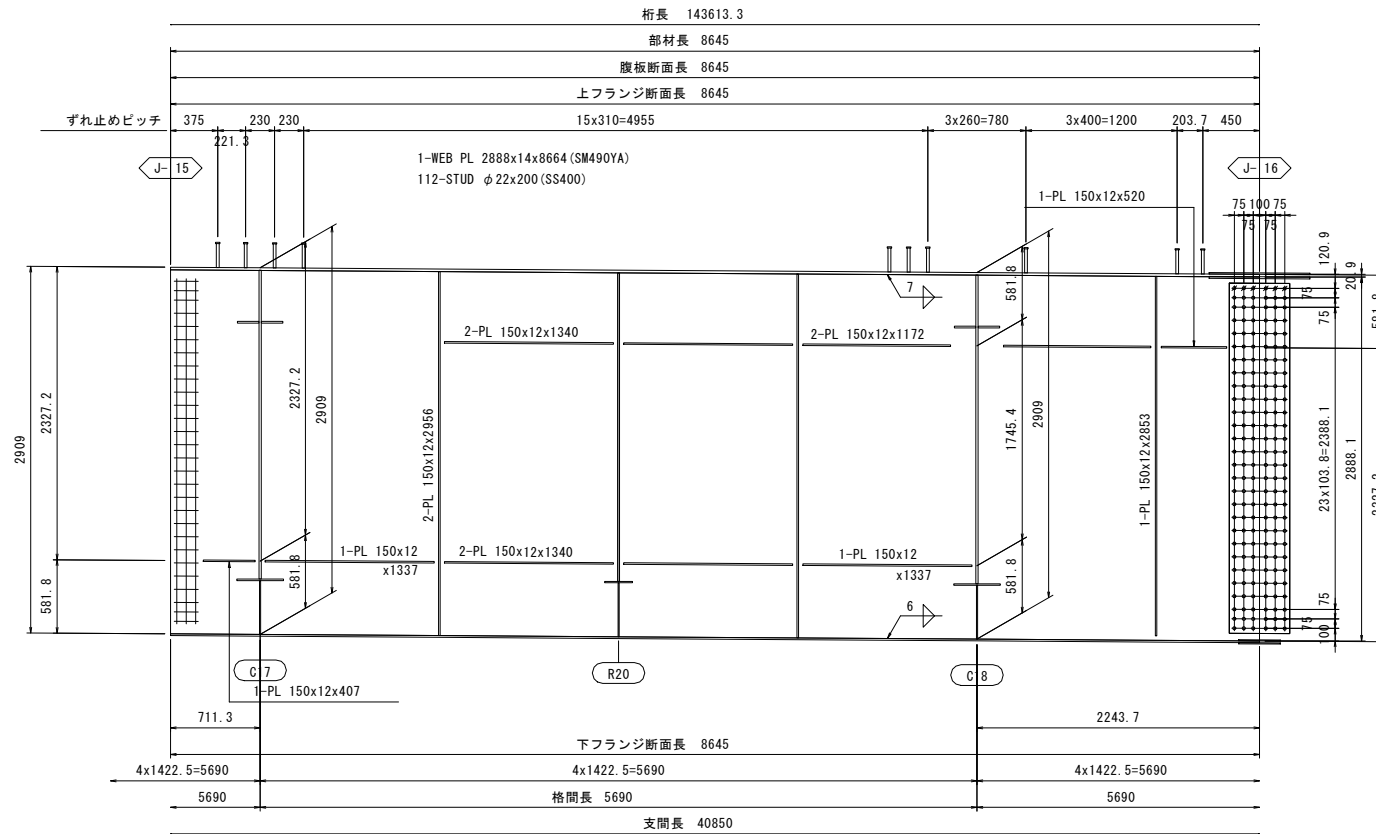
## 配置図



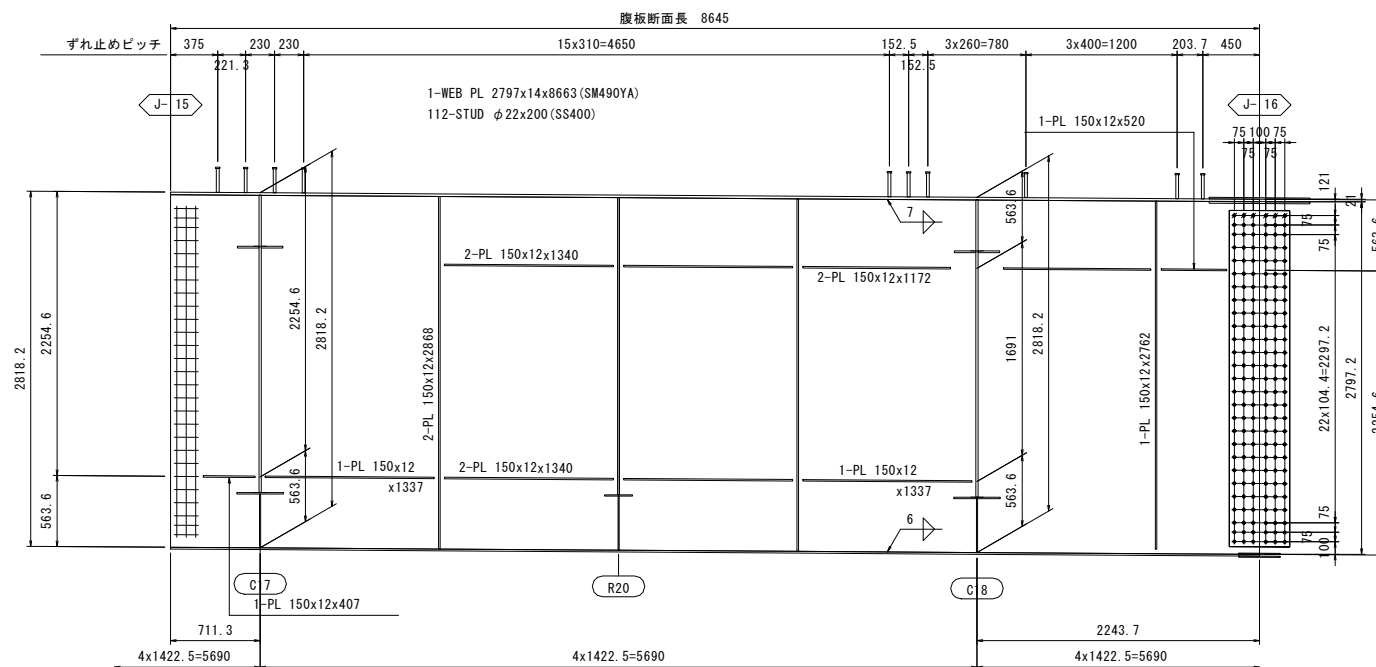
縮小版 73/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その26)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G2(その27) S=1:30

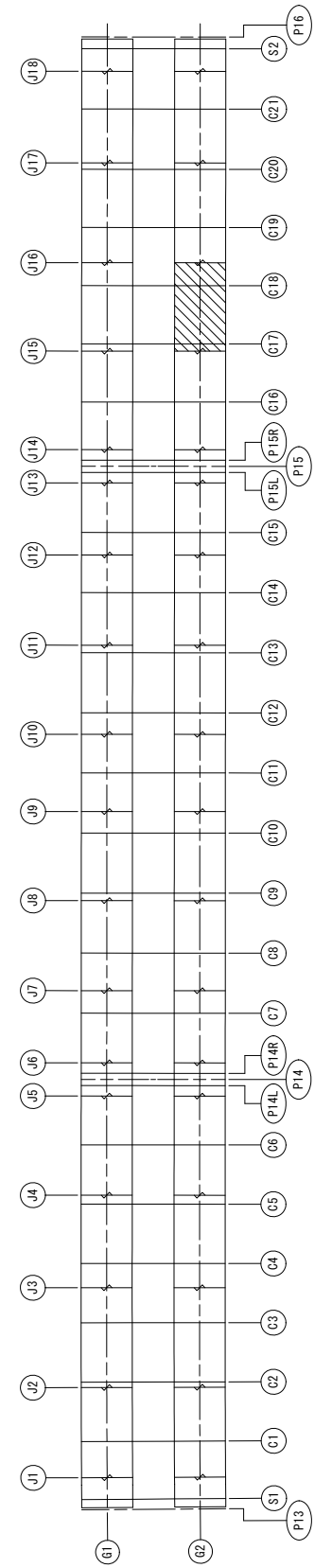


2-SPL PL 2772x9x480 (SM490YA)  
162-TCB M22x70 (S10T)  
6-HTB M22x75 (F10T)



2-SPL PL 2681x9x480 (SM490YA)  
156-TCB M22x70 (S10T)  
6-HTB M22x75 (F10T)

## 配置図

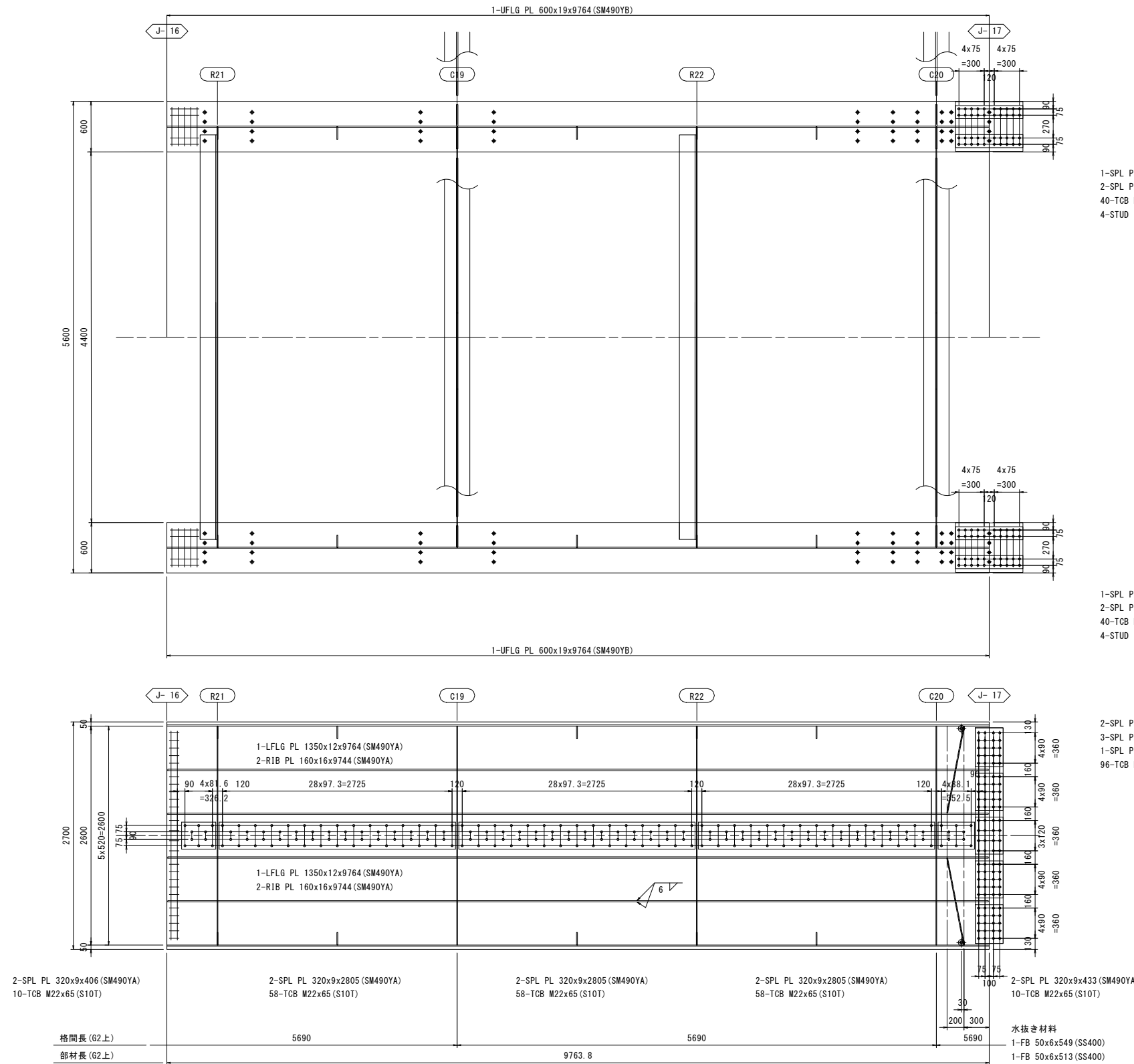


縮小版 74/141

- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. ♯印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その27)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

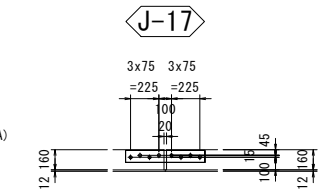
# 主桁図G2(その28) S=1:30



1-SPL PL 500x12x800 (SM490YA)  
 2-SPL PL 200x15x800 (SM490YA)  
 40-TCB M22x85 (S10T)  
 4-STUD φ22x200 (SS400)

2-SPL PL 460x9x330 (SM490YA)  
 3-SPL PL 440x9x330 (SM490YA)  
 1-SPL PL 2560x9x330 (SM490YA)  
 96-TCB M22x65 (S10T)

## 縦リブ添接詳細

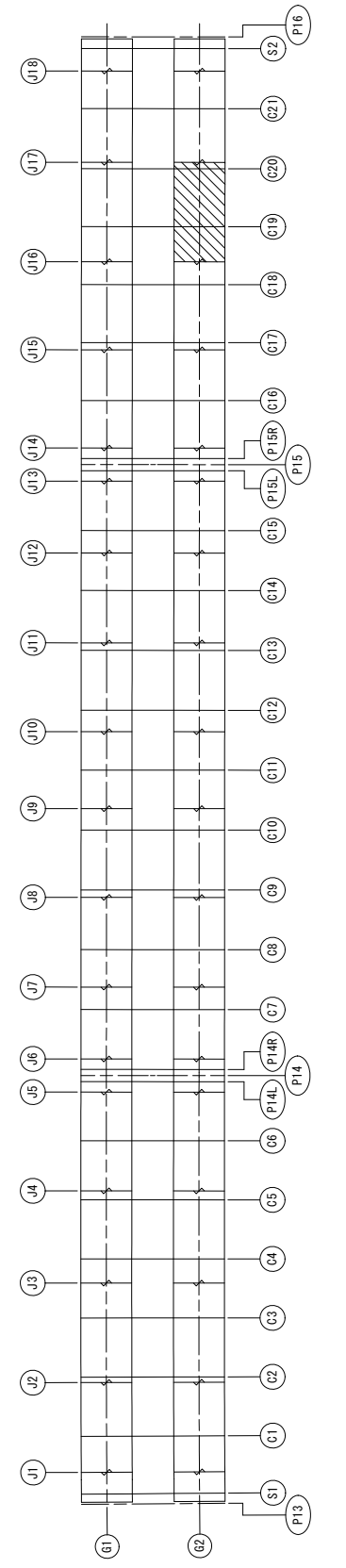


N=4  
 2-SPL PL 95x16x630 (SM490YA)  
 8-TCB M22x85 (S10T)

水抜き材料  
 1-FB 50x6x513 (SS400)  
 1-FB 50x6x550 (SS400)  
 1-PL φ75x22

- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  - φ印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

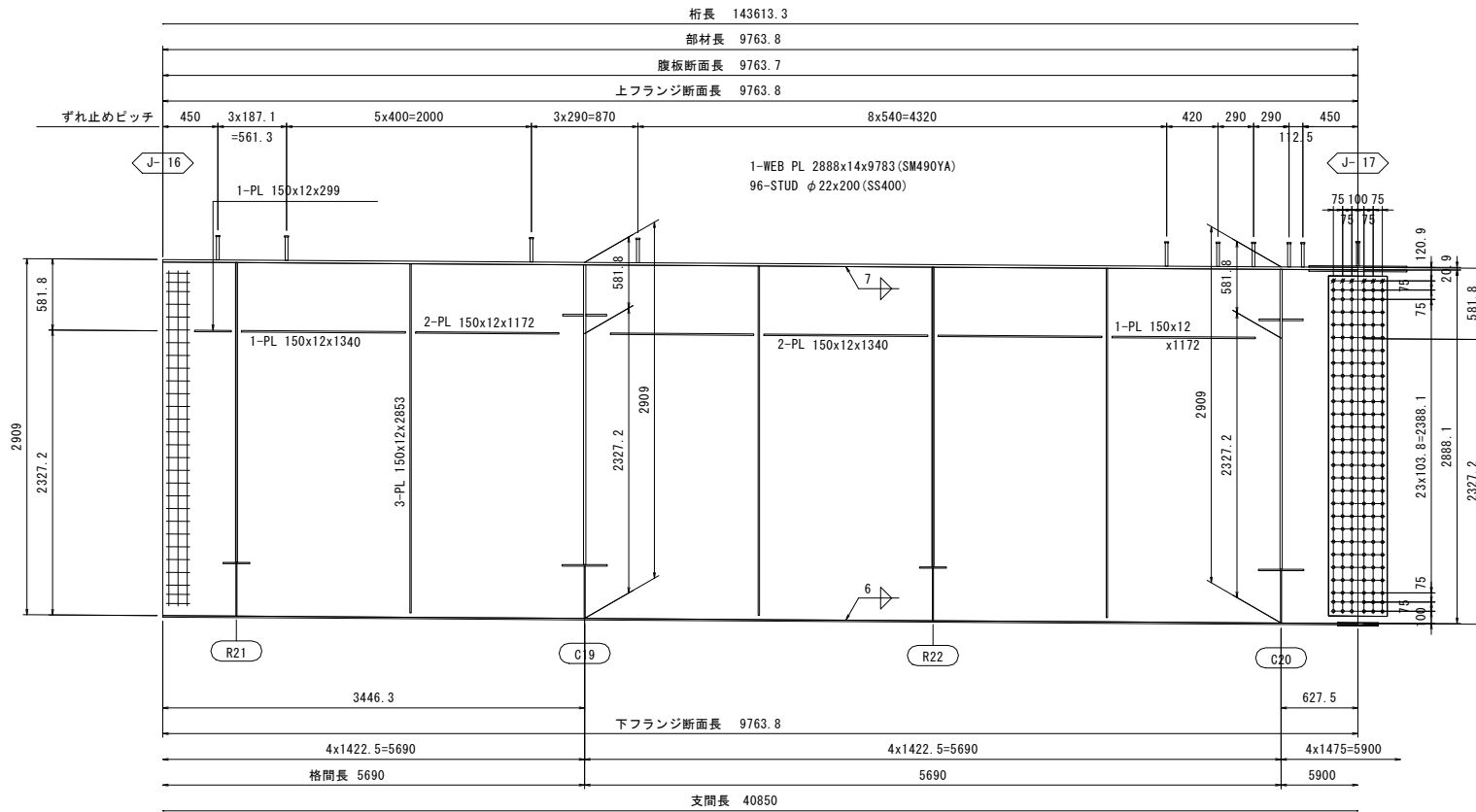
## 配置図



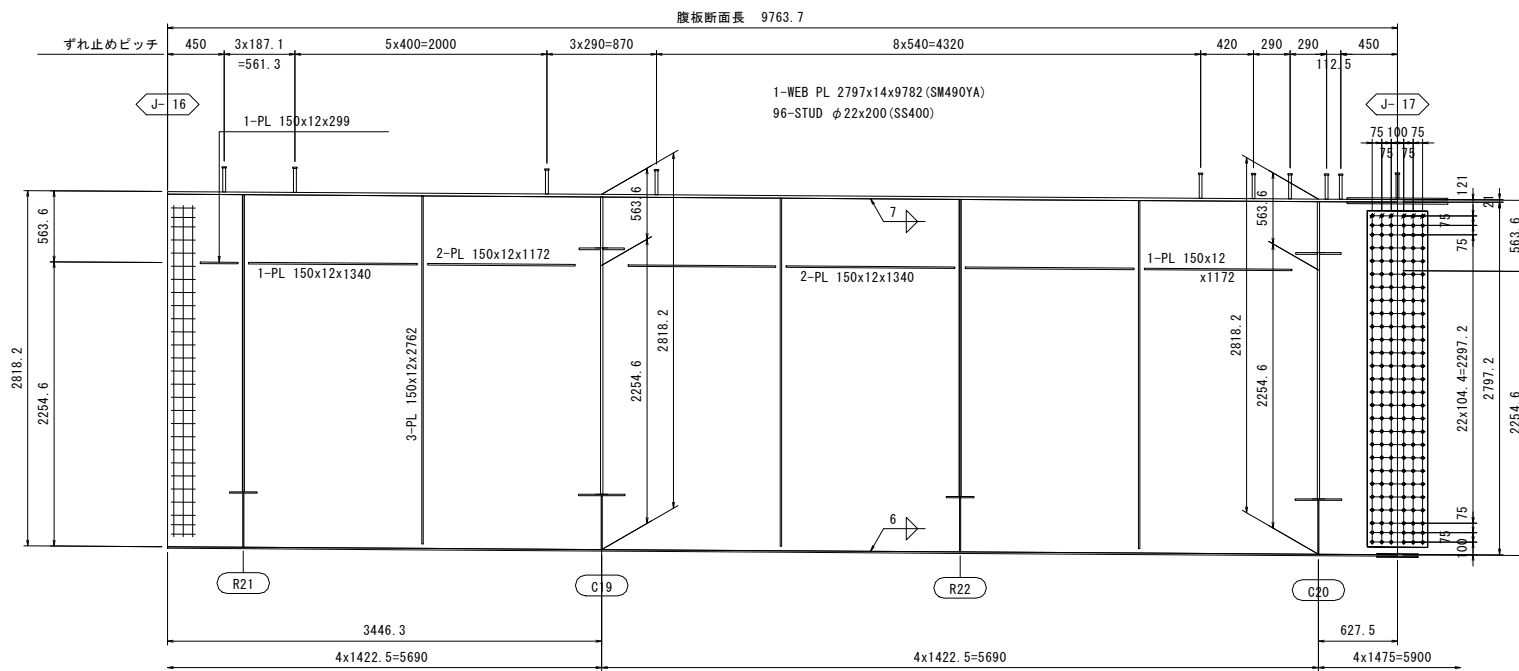
縮小版 75/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その28)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G2(その29) S=1:30

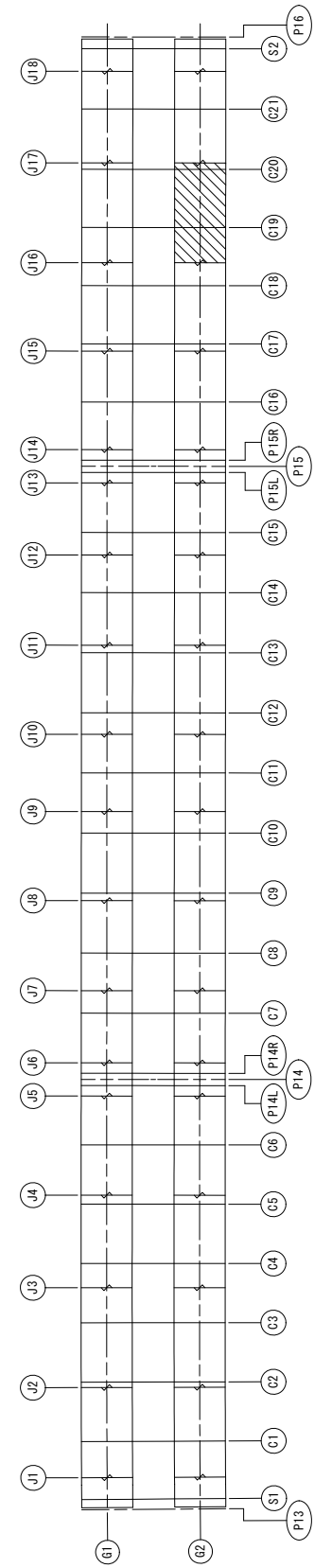


2-SPL PL 2772x9x480 (SM490YA)  
162-TCB M22x70 (S10T)  
6-HTB M22x75 (F10T)



2-SPL PL 2681x9x480 (SM490YA)  
156-TCB M22x70 (S10T)  
6-HTB M22x75 (F10T)

## 配置図

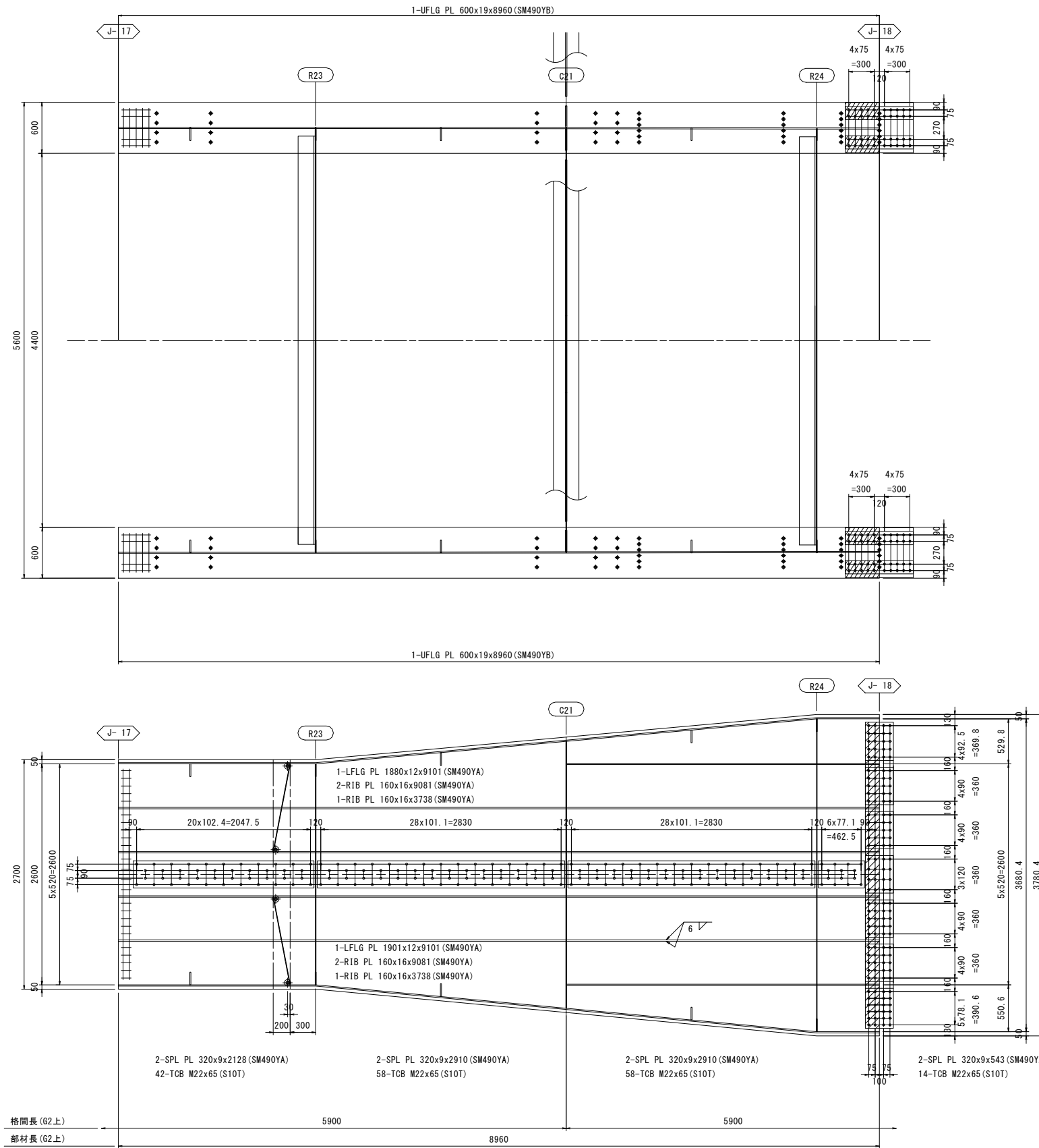


- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. ♯印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

縮小版 76/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その29)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G2(その30) S=1:30



- 1-SPL PL 500x12x800 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x15x800 (SM490YA)
- 40-TCB M22x90 (S10T)
- 2-FILL PL 200x4.5x400 (SS400)
- 6-STUD φ22x200 (SS400)

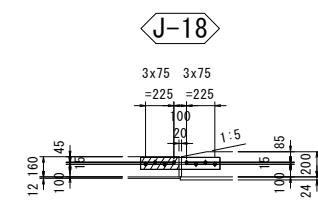
- 1-SPL PL 500x12x800 (SM490YA)
- 2-SPL PL 200x15x800 (SM490YA)
- 40-TCB M22x90 (S10T)
- 2-FILL PL 200x4.5x400 (SS400)
- 6-STUD φ22x200 (SS400)

- 1-SPL PL 450x9x330 (SM490YA)
- 2-SPL PL 460x9x330 (SM490YA)
- 3-SPL PL 440x9x330 (SM490YA)
- 1-SPL PL 471x9x330 (SM490YA)
- 1-SPL PL 3600x9x330 (SM490YA)
- 144-TCB M22x80 (S10T)
- 1-FILL PL 3600x12x165 (SS400)

- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x549 (SS400)
  - 1-FB 50x6x513 (SS400)
  - 2-PL φ75x22

- 水抜き材料
- 1-FB 50x6x513 (SS400)
  - 1-FB 50x6x550 (SS400)
  - 2-PL φ75x22

## 縦リブ添接詳細

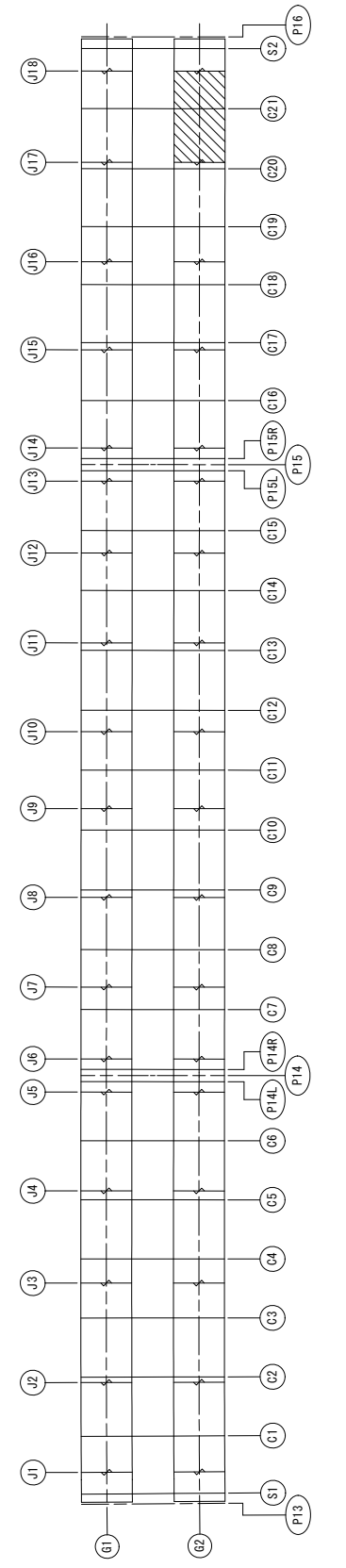


- N=6
- 2-SPL PL 95x16x630 (SM490YA)
- 8-TCB M22x90 (S10T)
- 1-FILL PL 95x4.5x305 (SS400)

### 注記

- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
- 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
- φ印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
- 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

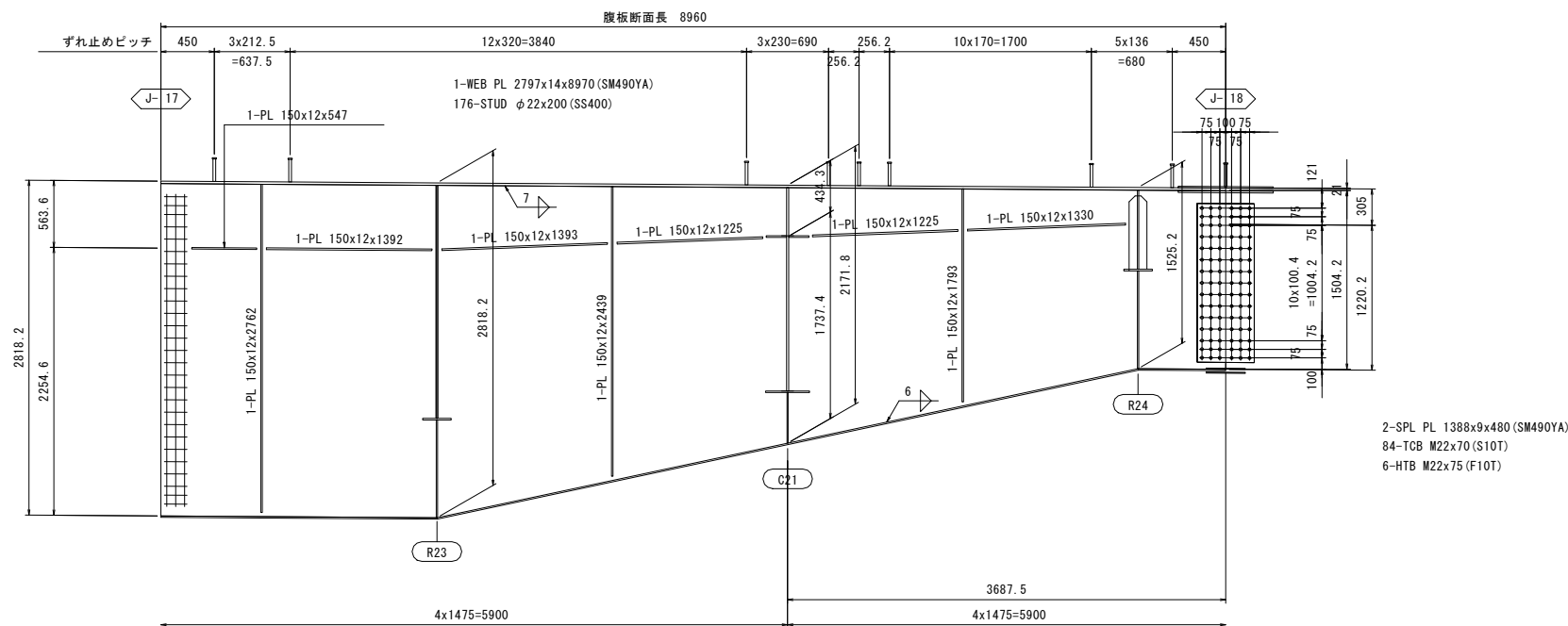
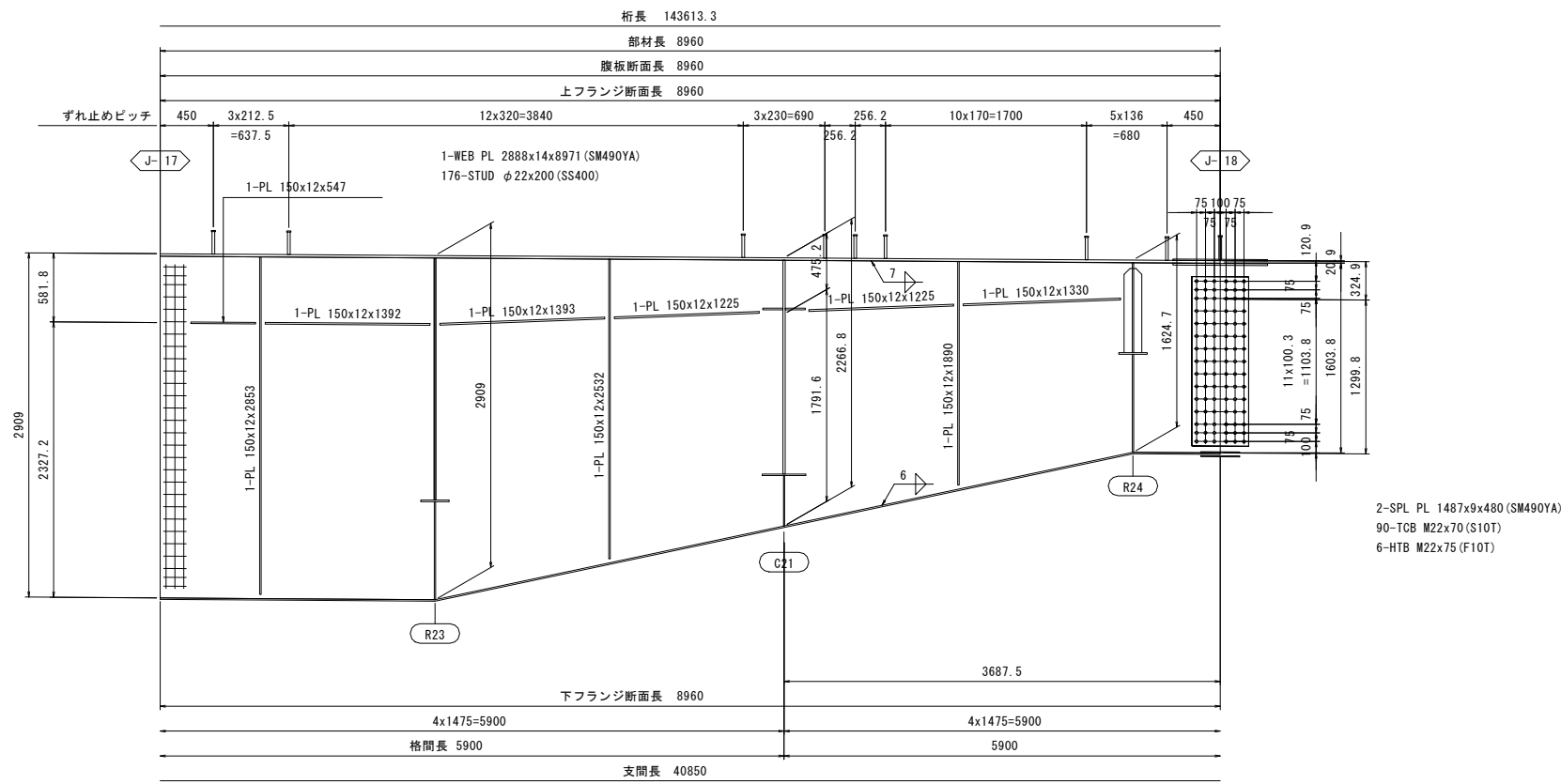
## 配置図



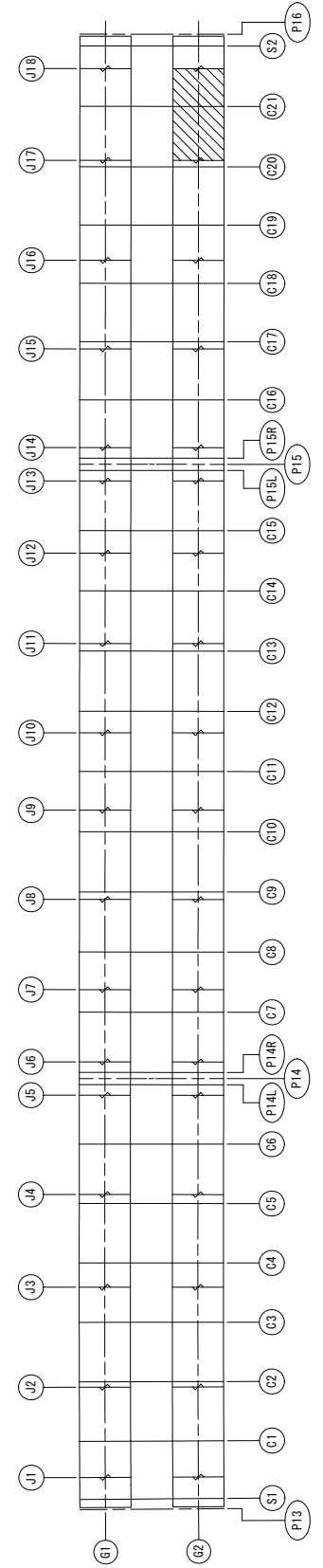
縮小版 77/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その30)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

# 主桁図G2(その31) S=1:30



## 配置図

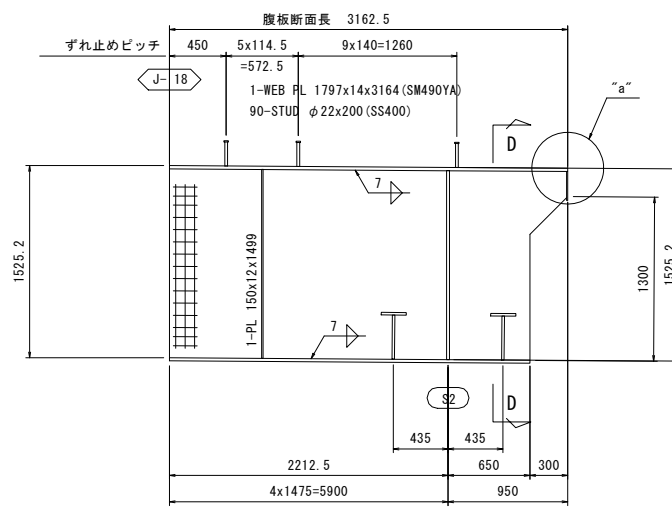
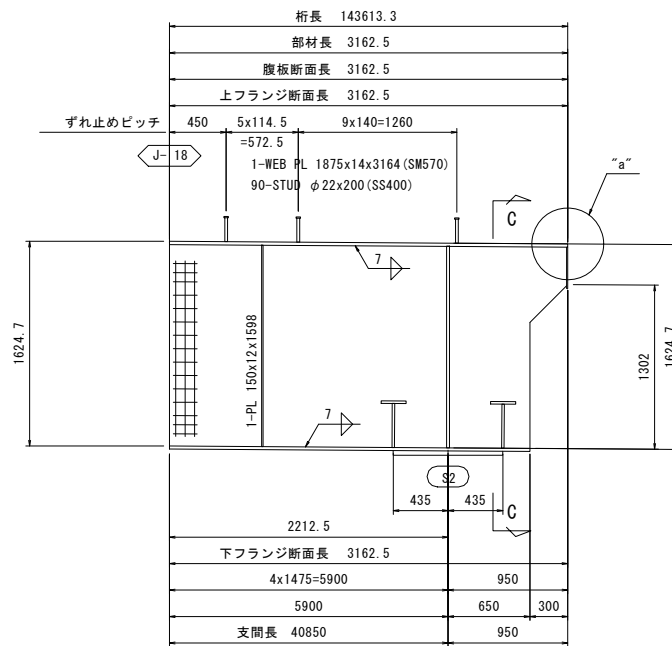
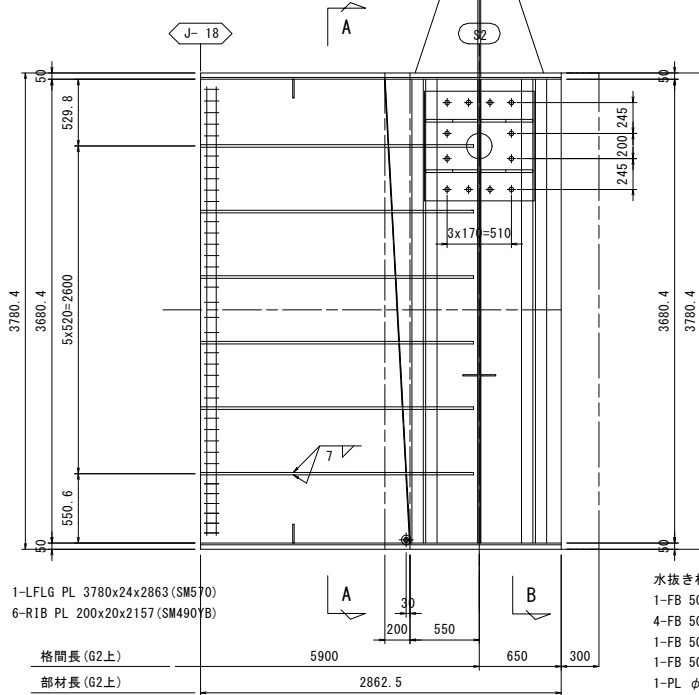
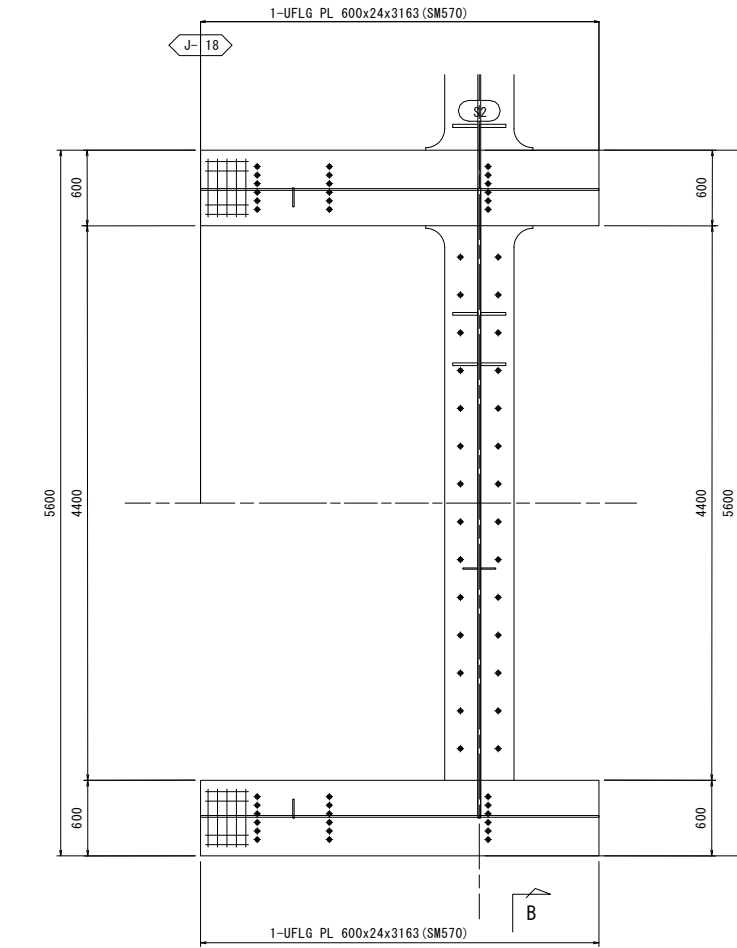


縮小版 78/141

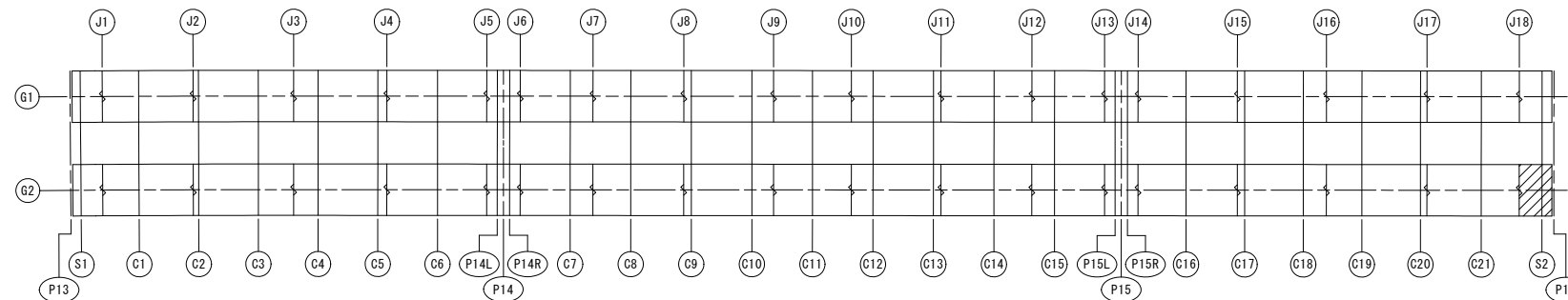
- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
  2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
  3. ♯印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
  4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	主桁図G2(その31)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

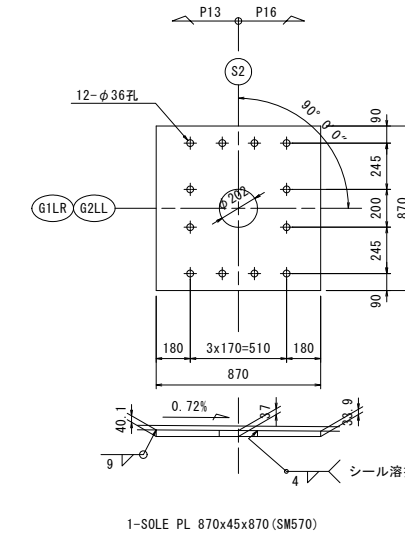
# 主桁図G2(その32) S=1:30



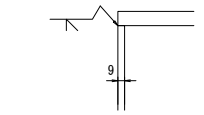
## 配置図



## ソールプレート詳細図 S=1:20

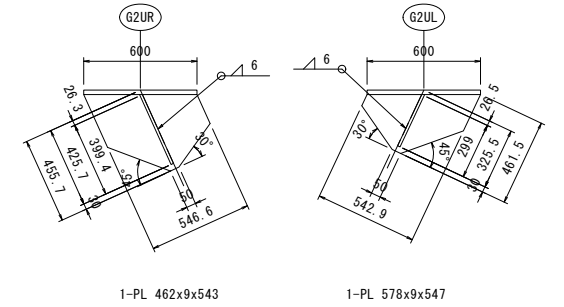


## "a"部詳細 S=1:5

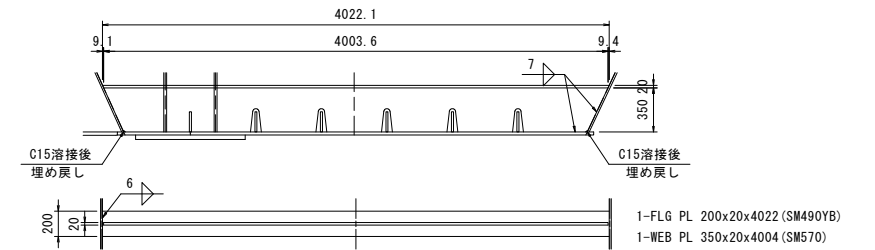


## C - C S=1:20

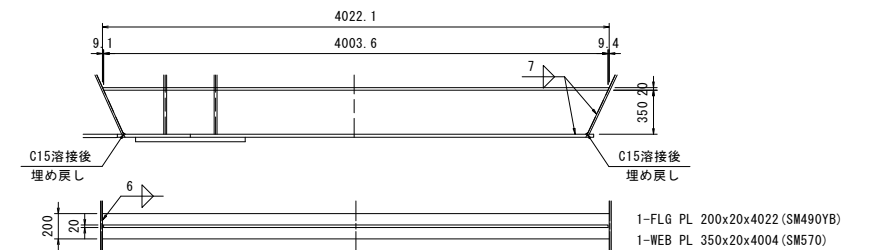
## D - D S=1:20



## A - A (支点上補強リブ)



## B - B (支点上補強リブ)



### 注記

1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
3. φ印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、※印は、高力ボルト HTB M22 (F10T) を示す。
4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。

縮小版 79/141

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋
図面名	主桁図G2(その32)
縮尺	図示 図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)